



# WinActor Manager on Cloud Version 3.7

オペレーションマニュアル

NTTアドバンステクノロジー株式会社

## 商標について

本書において以下に記載された名称、およびその他記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。なお、本文中では™、®、©マークは省略しています。

- Microsoft、Windows<sup>※1</sup>、Excel は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※1 Windows の正式名称は、Microsoft Windows Operating System です。

- その他の記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

## 本書について

この「WinActor Manager on Cloud オペレーションマニュアル」(以下、本書)は、WinActor Manager on Cloud (以下、WinActor Manager) でユーザや WinActor を管理したり、タスクの操作をしたりするために用意されているマニュアルです。

本書は、WinActor Manager を利用して WinActor を運用、管理、実行するユーザを対象としています。

### ■ 本書に関する注意

- 本書および提供するソフトウェア類に付された著作権表示「Copyright © 2024 NTT Advanced Technology Corp. All Rights Reserved.」の変更、削除をすることはできません。  
本書の著作権はエヌ・ティ・ティ・アドバンステクノロジー株式会社に帰属します。
- 本書では、Windows の操作方法や機能を理解されていることを前提として説明しています。本書に記載されていないことについては、Microsoft が提供しているドキュメントなどをご覧ください。




### ■ マニュアルの構成

WinActor Manager のマニュアル全体の構成については、以下を参照してください。

WinActor Manager on Cloud スタートアップマニュアル	WinActor を WinActor Manager に接続するための準備方法を記載しているマニュアルです。
WinActor Manager on Cloud オペレーションマニュアル	WinActor Manager の画面構成と基本的な操作方法について記述しているマニュアルです (本書)。
WinActor Manager on Cloud シンプルモードユーザーマニ ュアル	シンプルモードユーザーが WinActor Manager の画面を操作するためのマニュアルです。
WinActor Manager on Cloud アンサンブルエディタユーザ ーマニュアル	WinActor Manager の一機能であるアンサンブルエディタをより便利に使用するために、目的に応じた使い方を記載しているマニュアルです。
WinActor Manager on Cloud チュートリアルブック	WinActor Manager をより便利に使用するために、目的に応じた使い方を記載しているチュートリアルです。
WinActor Manager on Cloud WinActor 接続台数制限ユー ザーマニュアル	WinActorManager に接続できる WinActor 台数制限の設定時と非設定時の違いを記述しているマニュアルです。

## ■ 本書のアイコン

本書で使用しているアイコンおよび記号の意味は、以下のとおりです。

	特に重要な情報
	本文、画面説明、操作などへの補足的な情報
	本書の他のページや他のマニュアルなどへの参照情報



## WinActor Manager の利用環境

WinActor Manager を利用するための前提条件を以下に示します。

- WinActor と WinActor Manager の間の HTTPS 通信が可能であること。
- WinActor Manager にログインするためのブラウザとして、Google Chrome を使用すること。

## WinActor Manager の使用に関する注意

WinActor Manager を使用する場合、以下の点にご注意ください。

- WinActor Manager は、WinActor で使用するシナリオやデータファイル、WinActor がタスクを実行した結果ファイルを取り扱います。このため、シナリオやデータファイルおよび結果ファイルには、個人情報など含まれている可能性があります。取り扱いには十分ご注意ください。
- WinActor Manager は、端末にインストールされた WinActor を自動的に実行する機能を有しています。他者への迷惑行為を自動的に実行するなど、公序良俗に反する行為には使用しないでください。

## 目次

商標について .....	i
本書について .....	ii
WinActor Manager の利用環境 .....	iv
WinActor Manager の使用に関する注意 .....	iv
目次 .....	v
<b>1. WinActor Manager の概要 .....</b>	<b>1</b>
1.1 WinActor Manager とは? .....	1
1.2 WinActor Manager の機能 .....	2
1.3 シナリオ実行の流れ .....	4
1.4 所属による管理対象の指定 .....	5
1.5 ライセンスグループによる利用ライセンス数の指定 .....	7
1.6 WinActor Manager のシナリオ管理 .....	8
1.6.1 シナリオタグ .....	8
1.6.2 機能タグ .....	9
1.6.3 入出力パラメータ .....	10
1.7 シナリオ連携（アンサンプル機能） .....	11
1.8 サービス利用規約への同意 .....	12
1.9 管理実行モードとローカル実行モード .....	13
<b>2. WinActor Manager の基本操作 .....</b>	<b>14</b>
2.1 WinActor Manager にログインする .....	14
2.2 サービス利用規約を確認する .....	16
2.3 WinActor Manager の画面構成 .....	18
2.3.1 WinActor Manager の基本画面構成 .....	18
2.3.2 メニューと画面の概要 .....	20
2.4 情報を検索する .....	22
2.4.1 情報を検索する .....	22
2.4.2 情報を並び替える .....	24
2.4.3 詳細情報を表示する .....	26
2.5 お知らせ情報を確認する .....	28
2.6 ログイン中のユーザ情報を確認する .....	29
2.7 パスワードを変更する .....	30
2.8 WinActor Manager からログアウトする .....	32
2.9 パスワードを初期化する .....	33
<b>3. ダッシュボードで情報を確認する .....</b>	<b>35</b>
3.1 ダッシュボードの構成 .....	35
3.1.1 ダッシュボードの画面構成 .....	35

3.1.2	承認待ちステージ情報.....	37
3.1.3	WinActor 情報.....	38
3.1.4	通信量の情報.....	40
3.1.5	待機中タスク数と累計タスク数.....	41
3.1.6	ライセンス情報.....	43
3.1.7	ファイルとシナリオの情報.....	45
3.1.8	異常 WinActor / 異常タスク (未確認) / 実行中タスクの情報.....	47
<b>4.</b>	<b>ライセンスを管理する.....</b>	<b>49</b>
4.1	ライセンスの種類.....	49
4.2	ライセンス画面の構成.....	50
4.2.1	ライセンス画面の全体構成.....	50
4.3	ライセンスグループ画面の構成.....	52
4.3.1	ライセンスグループ画面の全体構成.....	52
4.3.2	ライセンスグループを新規作成する.....	54
4.3.3	ライセンスグループのパスワードを更新する.....	57
4.3.4	ライセンスグループのライセンス数を更新する.....	59
4.3.5	ライセンスグループを削除する.....	61
<b>5.</b>	<b>WinActor を管理する.....</b>	<b>62</b>
5.1	WinActor の状態について.....	62
5.2	WinActor 画面の全体構成.....	64
5.3	WinActor を検索する.....	67
5.3.1	WinActor の検索条件.....	67
5.3.2	WinActor の検索結果一覧の詳細.....	69
5.3.3	WinActor 情報をファイルに出力する.....	72
5.4	WinActor の詳細情報を表示する.....	74
5.4.1	WinActor の詳細情報エリアの構成要素.....	74
5.4.2	WinActor の詳細情報の構成要素.....	76
5.4.3	WinActor の詳細情報(設定更新)の構成要素.....	79
5.4.4	WinActor の詳細情報(本体更新)の構成要素.....	82
5.4.5	WinActor の詳細情報(ライセンス更新)の構成要素.....	83
5.4.6	WinActor の稼働状況の構成要素.....	86
5.5	WinActor を制御する.....	88
5.6	WinActor へのタスク割当を停止 / 再開する.....	92
5.7	WinActor 情報を更新する.....	95
5.8	WinActor を削除する.....	98
5.9	WinActor を一括設定する.....	100
5.9.1	WinActor の選択方法.....	100
5.9.2	一括設定画面の構成.....	102
5.9.3	操作の選択.....	104
5.9.4	設定対象の WinActor の確認.....	106
5.9.5	設定更新方法.....	109
5.9.6	本体更新方法.....	112

5.9.7	NL 更新・NL ライセンスクリア更新方法.....	114
5.9.8	再起動の設定.....	118
5.9.9	WinActor ソフトウェア使用許諾契約書の確認.....	119
5.10	WinActor の利用状況をファイルに出力する.....	121
5.10.1	WinActor 利用状況の構成要素.....	121
6.	ファイルを管理する.....	123
6.1	ファイル画面の全体構成.....	123
6.2	ファイルを検索する.....	125
6.2.1	ファイルの検索条件.....	125
6.2.2	ファイルの検索結果一覧の詳細.....	127
6.2.3	ファイル情報をファイルに出力する.....	129
6.2.4	サブメニューからの検索.....	131
6.3	ファイルをダウンロードする.....	132
6.4	ファイルを削除する.....	133
6.4.1	ファイルを個別に削除する.....	133
6.4.2	ファイルをまとめて削除する.....	135
6.5	ファイルをアップロードする.....	136
6.6	ファイル情報を変更する.....	138
7.	シナリオを管理する.....	139
7.1	シナリオ画面の全体構成.....	139
7.2	シナリオを検索する.....	142
7.2.1	シナリオの検索条件.....	142
7.2.2	シナリオの検索結果一覧の詳細.....	144
7.2.3	シナリオ情報をファイルに出力する.....	146
7.3	シナリオの詳細情報を表示する.....	148
7.3.1	シナリオの詳細情報の構成要素.....	148
7.4	シナリオを作成する.....	152
7.4.1	シナリオの作成手順.....	152
7.4.2	シナリオ新規作成の設定項目.....	157
7.5	シナリオを更新する.....	161
7.6	シナリオをコピーして登録する.....	163
7.7	シナリオを削除する.....	166
7.8	シナリオに紐づく情報をまとめて削除する.....	168
7.9	シナリオをスケジュール登録する.....	172
7.9.1	スケジュールの登録手順.....	172
7.9.2	スケジュール登録の設定項目.....	177
7.10	シナリオの履歴を表示する.....	182
8.	スケジュールを管理する.....	184
8.1	スケジュール画面の全体構成.....	184

8.2	スケジュールを検索する .....	186
8.2.1	スケジュールの検索条件 .....	186
8.2.2	スケジュールの検索結果一覧の詳細 .....	188
8.2.3	スケジュール情報をファイルに出力する .....	190
8.3	スケジュールの詳細情報を表示する .....	192
8.3.1	スケジュールの詳細情報の構成要素 .....	192
8.4	スケジュールを新規作成する .....	195
8.5	スケジュールの無効/有効を切り替える .....	196
8.6	スケジュールをコピーして登録する .....	200
8.7	スケジュールを削除する .....	206
8.8	スケジュールに紐づく情報をまとめて削除する .....	208
9.	タスクを管理する .....	211
9.1	タスクの状態について .....	211
9.2	タスク画面の全体構成 .....	212
9.3	タスクを検索する .....	214
9.3.1	タスクの検索条件 .....	214
9.3.2	タスクの検索結果一覧の詳細 .....	216
9.3.3	タスク情報をファイルに出力する .....	218
9.4	タスクの詳細情報を表示する .....	220
9.4.1	タスクの詳細情報の構成要素 .....	220
9.4.2	タスクを確認済みにする .....	224
9.5	タスクを中断する .....	227
9.6	タスクを削除する .....	230
9.7	タスクに紐づく情報をまとめて削除する .....	232
10.	イベントを管理する .....	235
10.1	イベント画面の全体構成 .....	235
10.2	イベントを検索する .....	237
10.2.1	イベントの検索条件 .....	237
10.2.2	イベントの検索結果一覧の詳細 .....	239
10.2.3	イベント情報をファイルに出力する .....	241
11.	ユーザを管理する .....	243
11.1	ユーザ画面の全体構成 .....	243
11.2	ユーザを検索する .....	245
11.2.1	ユーザの検索条件 .....	245
11.2.2	ユーザの検索結果一覧の詳細 .....	246
11.3	ユーザの詳細情報を表示する .....	248
11.3.1	ユーザの詳細情報の構成要素 .....	248
11.4	ユーザを新規作成する .....	250
11.4.1	ユーザの新規作成手順 .....	250

11.4.2 ユーザ新規作成の設定項目 .....	253
11.4.3 メールのお知らせ契機を設定する .....	255
11.5 ユーザ情報を更新する .....	258
11.6 テストメールを送信する .....	260
11.7 ロックを解除する .....	261
11.8 ユーザを削除する .....	262
11.9 ユーザを一括処理する .....	263
11.9.1 ユーザ情報をファイルに出力する .....	263
11.9.2 取り込み用ユーザ情報ファイルのフォーマット .....	265
11.9.3 ユーザ情報をファイルから取り込む .....	269
<b>12. 所属を管理する .....</b>	<b>272</b>
12.1 所属画面の全体構成 .....	272
12.2 所属を検索する .....	274
12.2.1 所属の検索条件 .....	274
12.2.2 所属の検索結果一覧の詳細 .....	275
12.3 所属の詳細情報を表示する .....	277
12.3.1 所属の詳細情報の構成要素 .....	277
12.4 所属を新規作成する .....	279
12.5 所属の表示順を変更する .....	282
12.6 所属を更新する .....	284
12.7 所属を削除する .....	286
12.8 所属を一括処理する .....	287
12.8.1 所属情報をファイルに出力する .....	287
12.8.2 取り込み用所属情報ファイルのフォーマット .....	289
12.8.3 所属情報をファイルから取り込む .....	291
<b>13. ロールを管理する .....</b>	<b>294</b>
13.1 ロールの設定について .....	294
13.2 標準で用意されているロール .....	296
13.3 ロール画面の全体構成 .....	297
13.4 ロールを検索する .....	299
13.4.1 ロールの検索条件 .....	299
13.4.2 ロール名の検索結果一覧の詳細 .....	300
13.5 ロールの詳細情報を表示する .....	302
13.5.1 ロールの詳細情報の構成要素 .....	302
13.6 ロールを新規作成する .....	304
13.7 ロールを更新する .....	306
13.8 ロールを削除する .....	308
<b>14. 各種設定を行う .....</b>	<b>310</b>
14.1 設定画面の全体構成 .....	310

14.2	管理サーバのパスワードを更新する .....	314
14.3	タスク待機期限を更新する .....	316
14.4	警告メール通知設定を更新する .....	317
14.5	お知らせ設定を更新する .....	319
14.6	初回接続時の一括設定ファイル設定を更新する .....	321
14.7	オプションセットを新規作成する .....	323
14.8	オプションセットを更新する .....	326
14.9	オプションセットを削除する .....	328
15.	シナリオ連携（アンサンブル機能）を設定する .....	329
15.1	連携パラメータを設定する .....	329
15.1.1	連携パラメータの設定手順 .....	329
15.1.2	連携パラメータダイアログの設定項目 .....	333
15.1.3	連携パラメータ（スケジュール登録）の表示項目 .....	337
15.2	データ一覧ファイルを設定する .....	339
15.2.1	データ一覧ファイルの設定項目 .....	339
15.3	実行指定を設定する .....	343
15.3.1	実行指定の設定項目 .....	343
16.	シナリオ連携（アンサンブル機能）を管理する .....	345
16.1	進捗画面の構成 .....	345
16.2	ステージを検索する .....	349
16.2.1	ステージの検索条件 .....	349
16.2.2	ステージの検索結果一覧の詳細 .....	350
16.2.3	ステージの履歴の詳細 .....	352
16.2.4	ステージのフロー情報の詳細 .....	353
16.3	ステージの詳細情報を表示する .....	354
16.3.1	ステージの詳細情報の構成要素 .....	354
16.4	アンサンブルエディタからステージを作成する .....	359
16.4.1	アンサンブルエディタの構成要素 .....	359
16.4.2	シナリオ情報ポップアップの構成要素 .....	362
16.4.3	スケジュール設定の構成要素 .....	363
16.4.4	パラメータ設定ダイアログ（文字列）の構成要素 .....	368
16.4.5	パラメータ設定ダイアログ（ファイル）の構成要素 .....	369
16.4.6	パラメータ設定ダイアログ（パスワード）の構成要素 .....	370
16.4.7	データ一覧ファイル設定ダイアログの構成要素 .....	371
16.5	同一 WinActor での連続タスク実行方法について .....	372
16.5.1	実行 WinActor を指定する .....	372
16.5.2	シナリオから外部シナリオを呼び出す .....	373
17.	多要素認証を設定する .....	376
17.1	多要素認証方式について .....	376
17.2	多要素認証の設定方法について .....	377



17.2.1	ルールを設定する .....	377
17.2.2	多要素認証設定画面を表示する .....	380
17.2.3	認証アプリケーションを使用する .....	381
17.2.4	メールアドレスへの認証コード送信を使用する .....	384
17.2.5	ログイン時に多要素認証を設定する .....	386
17.2.6	administrator ロールを持つユーザへの多要素認証設定 .....	388
17.3	多要素認証の解除方法について .....	389
17.3.1	多要素認証を解除する（多要素認証設定画面） .....	389
17.3.2	多要素認証を解除する（ユーザ画面） .....	391
17.4	多要素認証を用いてログインする .....	393



# 1. WinActor Manager の概要

この章では、WinActor Manager の基本的な仕組みや機能、操作の流れなどについて説明します。

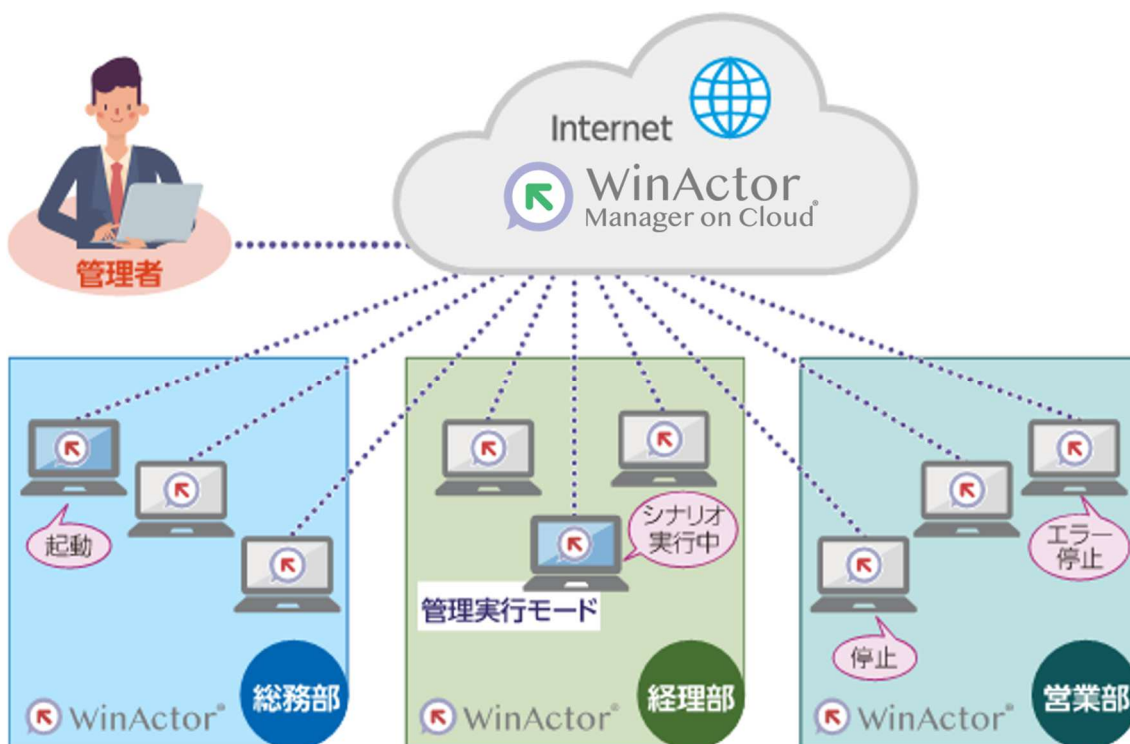
## 1.1 WinActor Manager とは？

WinActor Manager は、複数の WinActor を集中管理するためのサービスです。管理者はクラウド上の WinActor Manager にログインし、管理下にある WinActor の稼働状況を把握できます。

また、管理者は、管理実行モードにある WinActor へ、登録したシナリオおよびスケジュールの実行指示を出します。シナリオの実行状況は、WinActor Manager で、「タスク」として管理できます。

さらに、管理者は、WinActor Manager にログインするユーザを管理し、「ロール」(役割)を割り当てたり、「所属」によって管理可能な範囲を設定したりできます。

図 1.1-1 WinActor Manager のサービスイメージ

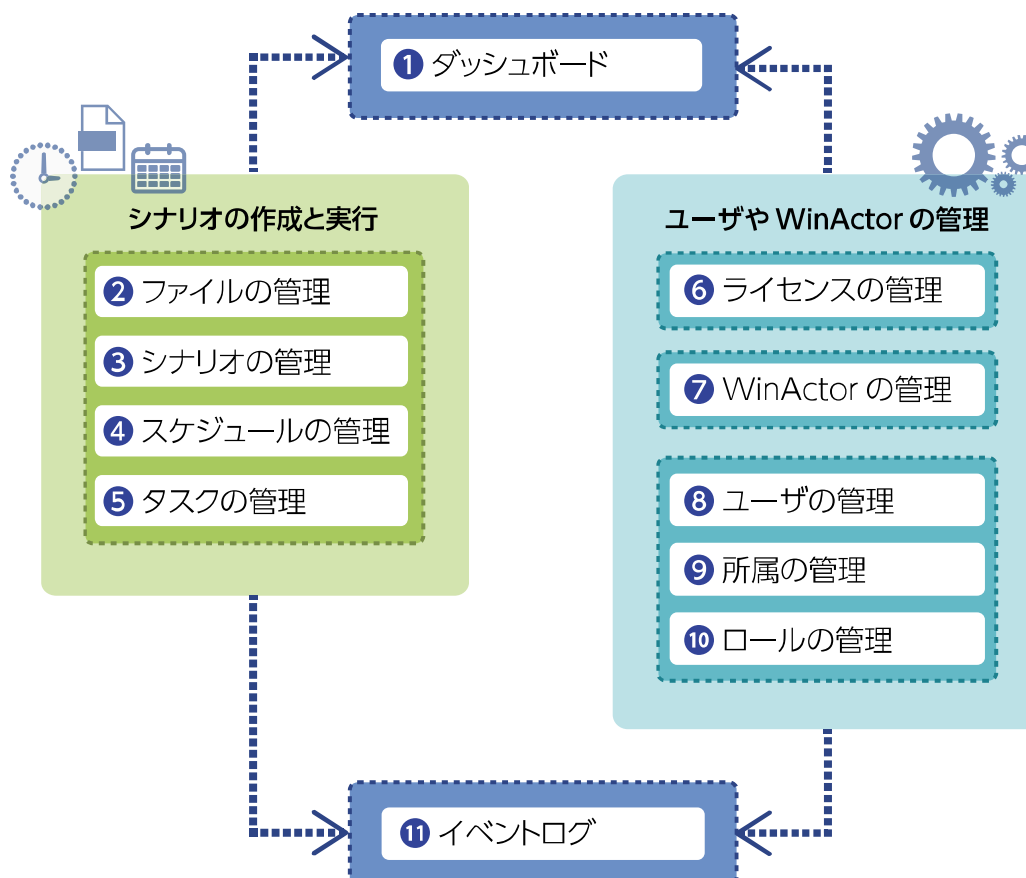


管理実行モードは、WinActor Manager からの指示でのみ WinActor を動作させることができるモードです。このモードになると、ユーザは WinActor を操作してシナリオの作成／実行ができなくなります。

## 1.2 WinActor Manager の機能

WinActor Manager で利用できる機能について説明します。

表 1.2-1 WinActor Manager の機能



### ① ダッシュボード

グラフや数値などで、WinActor Manager、WinActor、タスクなどの状態や情報を俯瞰的に確認できる機能です。

➤ 『3. ダッシュボードで情報を確認する』

### ② ファイルの管理

WinActor で作成したシナリオや、シナリオ実行時の入出力ファイルや実行ログファイルを管理する機能です。

➤ 『6. ファイルを管理する』

### ③ シナリオの管理

アップロードしたシナリオファイルをシナリオとして登録して管理する機能です。



『7. シナリオを管理する』



『15. シナリオ連携（アンサンブル機能）を設定する』



『16. シナリオ連携（アンサンブル機能）を管理する』

### ④ スケジュールの管理

シナリオを実行するためのスケジュールを管理する機能です。



『8. スケジュールを管理する』

### ⑤ タスクの管理

WinActor に割り当てられ、スケジュール機能によって実行されるシナリオを、タスクとして管理する機能です。



『9. タスクを管理する』

### ⑥ ライセンスの管理

フローティングライセンス版の WinActor に配布するライセンスのライセンス情報やライセンス利用状況を確認できる機能です。



『4. ライセンスを管理する』

### ⑦ WinActor の管理

WinActor を管理する機能です。



『5. WinActor を管理する』

### ⑧ ユーザの管理

WinActor Manager にログインするユーザを管理する機能です。



『11. ユーザを管理する』

### ⑨ 所属の管理

管理対象の範囲を 3 階層で定義する機能です。



『12. 所属を管理する』

### ⑩ ロールの管理

WinActor Manager にログインして操作をするユーザに割り当てるロール（役割）を管理する機能です。



『13. ロールを管理する』

### ⑪ イベントログ

ユーザの操作、シナリオやスケジュールの操作、タスクの状態などのイベントをログとして保存し、確認できる機能です。

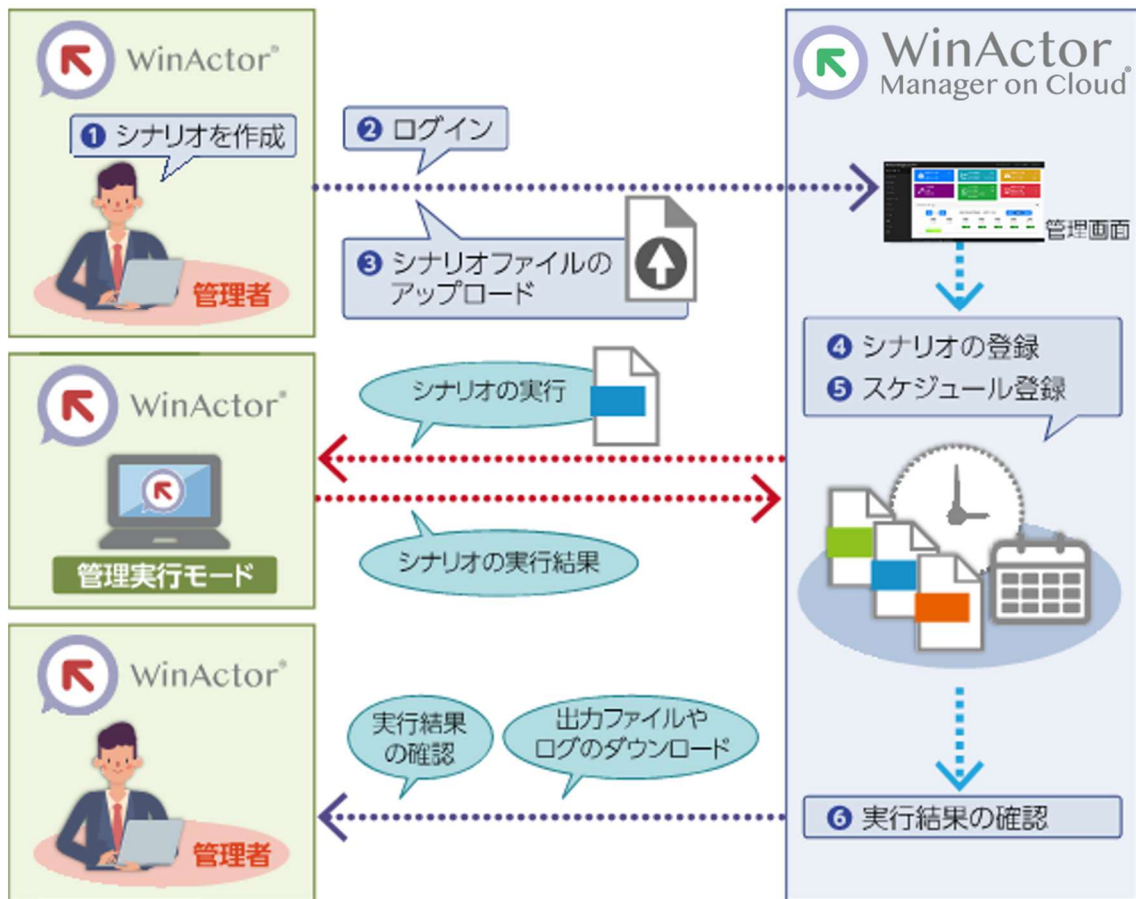


『10. イベントを管理する』

### 1.3 シナリオ実行の流れ

WinActor で作成したシナリオファイルをアップロードし、スケジュール登録して実行するまでの基本的な流れは以下のとおりです。

図 1.3-1 シナリオ実行の流れ

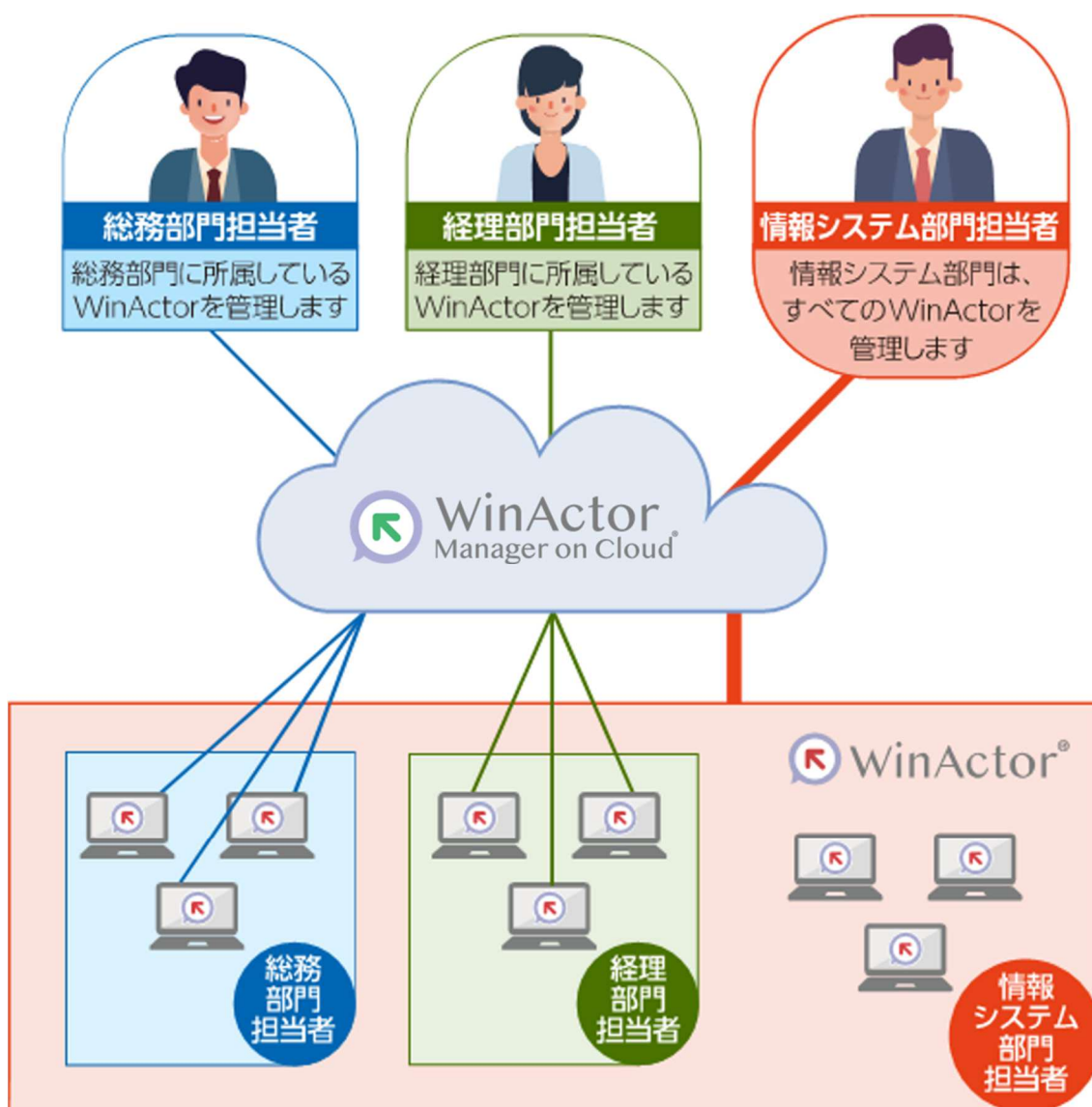


## 1.4 所属による管理対象の指定

WinActor Manager では、ログインするユーザが管理できる範囲を所属として定義できます。

これによって、独立した部門を管理するユーザは、部門のファイルやシナリオ、スケジュールのみを管理すればよく、関連のない部門に対して情報を見せないように設定することが可能です。

図 1.4-1 所属による管理対象の指定



所属は各リソース（WinActor、ファイル、シナリオ、スケジュール、タスク）をユーザが参照する際のアクセス権として使用され、通常は自分の所属配下のリソースしか参照できません。例外として共有所属のリソースはどのユーザからも参照可能となり

---

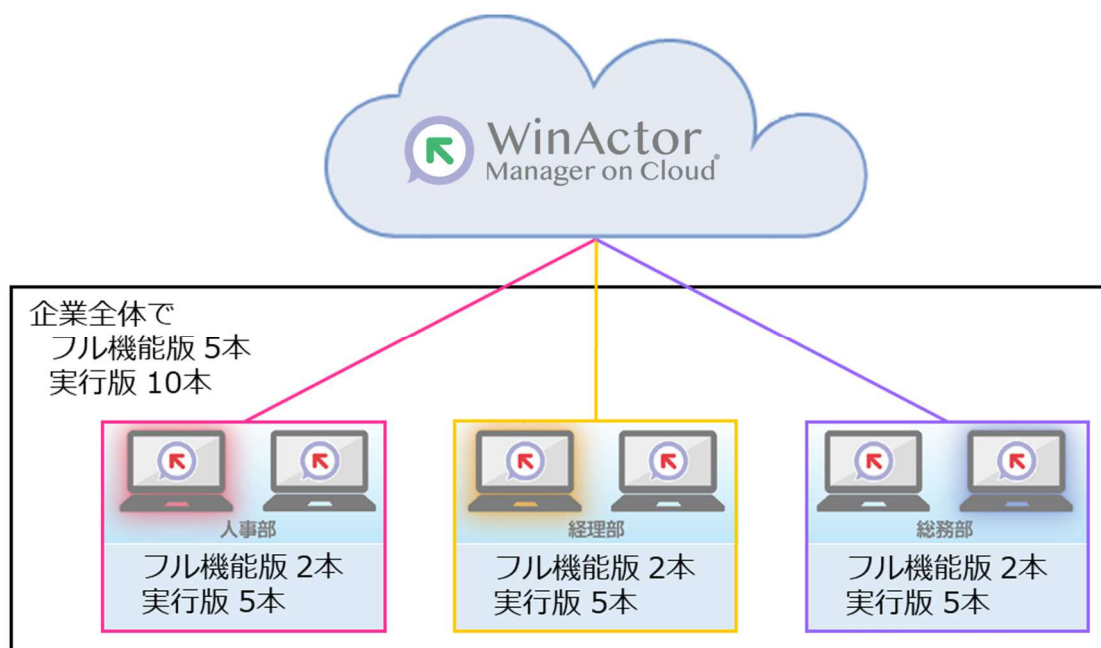
ます。  
WinActor がタスクを参照する際にも所属情報を確認していますが、この場合は共有のタスクは対象とならず、自分の所属配下のタスクのみが処理対象となります。

---

## 1.5 ライセンスグループによる利用ライセンス数の指定

WinActor Manager では、フローティングライセンスを割り当てることができる「ライセンスグループ」を定義できます。WinActor は、いずれかの「ライセンスグループ」に所属して、そのライセンスグループに割り当てられたフローティングライセンスを利用できます。これによって、部門ごとに利用可能なライセンス数の上限を設定できます。

図 1.5-1 ライセンスグループの利用イメージ



## 1.6 WinActor Manager のシナリオ管理

WinActor Manager に WinActor のシナリオを登録しておくことで、必要に応じてバージョンアップしたり、修正履歴を管理したりできます。

以下では、WinActor Manager のシナリオ管理で利用可能な機能について説明します。

### 1.6.1 シナリオタグ

シナリオの情報の「メモ」、「シナリオタグ」、「修正内容」、「シンプルモード」、「オプションセット」項目以外を変更すると、新しい ID が振られたシナリオが作成されます。この場合、もとのシナリオ ID が親シナリオ ID となります。履歴はイベントログとして管理できます。

たとえば、デバッグ中のシナリオのシナリオタグに「デバッグ中」、運用で使用しているシナリオ情報のシナリオタグに「運用中」のように入力しておくことで、履歴の管理が容易になります。

シナリオタグを活用することで、OS の違いなどで細かくシナリオを分けるなど版管理することも可能です。



シナリオに設定可能な情報として、「メモ」「修正内容」「シナリオタグ」があります。メモと修正内容は 200 文字まで、「シナリオタグ」は 64 文字まで設定できます。

シナリオタグは検索キーワードとして利用できるため、ユーザの運用方法に応じて使い分けが可能です。

---



## 1.6.2 機能タグ

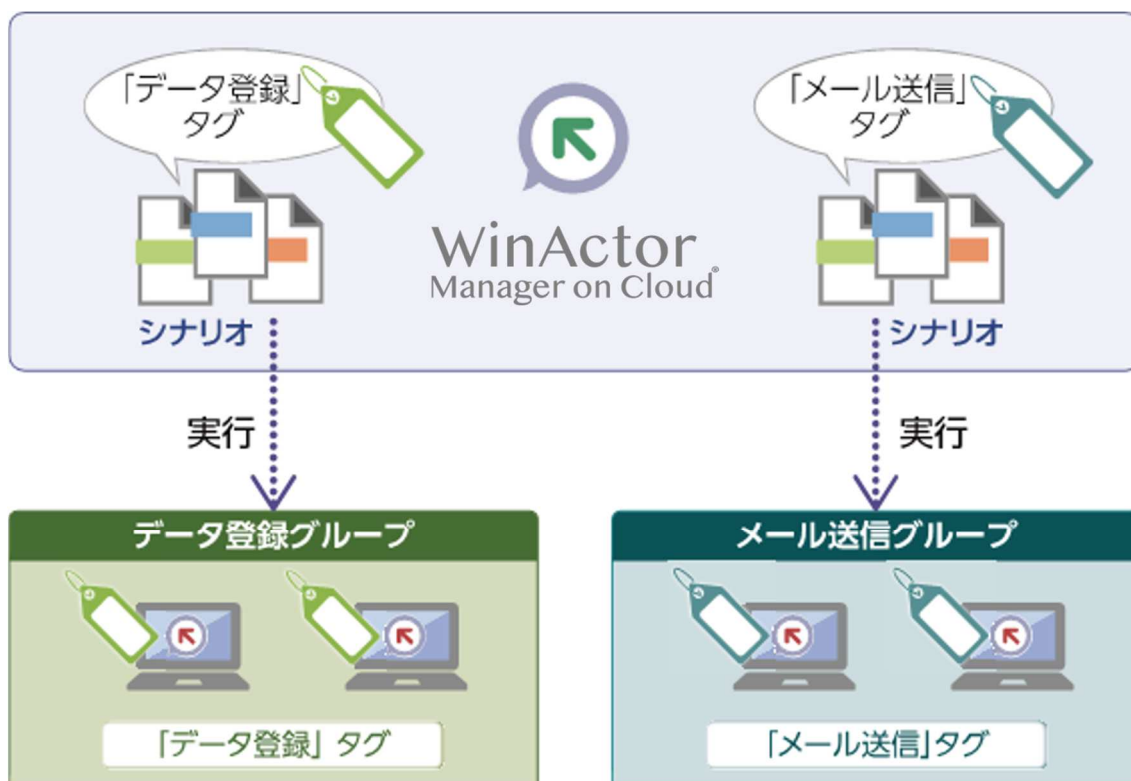
機能タグは、特定のシナリオを実行する WinActor を指定する機能です。

スケジュール登録されているシナリオがタスクとして実行される際、WinActor とシナリオの両方に設定されている機能タグが完全一致した場合にのみ、対象の WinActor で対象のシナリオが実行されます。複数の WinActor に機能タグが設定されている場合、そのうち 1 台の WinActor でシナリオが実行されたあとに、タスクは終了します。完全一致する機能タグがない場合、タスクは待機中となります。

たとえば、特定の業務に紐づいた WinActor に固有の機能タグを設定しておくことで、業務ごとのタスクを割り当てる WinActor グループを形成することが可能です。


業務に紐づいたシナリオに同じ機能タグを設定することで、特定の WinActor グループのみがタスクを実行できるようになります。

図 1.6-1 機能タグの利用イメージ



### 1.6.3 入出力パラメータ

スケジュールを設定してシナリオをタスクとして実行する際に、入力パラメータと出力パラメータを設定できます。

 入出力パラメータの具体的な利用方法については、『WinActor Manager on Cloud チュートリアルブック』の『5. シナリオと入出力ファイルをやりとりするには』を参照してください。

#### ■ 入力パラメータ

タスクの実行時に、シナリオに入力する文字列や入力ファイルを指定する場合は、入力パラメータを指定します。

#### ■ 出力パラメータ

タスクの実行時に、シナリオから変数の値を出力する場合は、出力パラメータを設定します。文字列を出力したり、シナリオで指定した出力ファイルにシナリオの処理結果を出力したりできます。

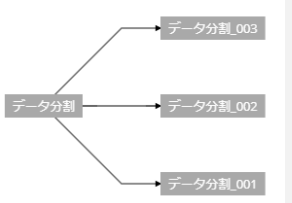


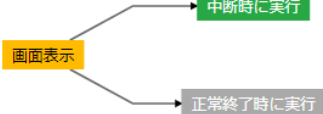

## 1.7 シナリオ連携（アンサンブル機能）

WinActor Manager では入力されたデータを分割して複数の WinActor で実行したり、複数のシナリオを連続して実行することができます。これらの機能を「アンサンブル機能」と呼びます。

ユーザはアンサンブル機能を用いて「ステージ（舞台）」上で「複数のシナリオ（登場人物）」をどのように組み合わせるかを設定します。

以下では、WinActor Manager のアンサンブル機能として提供している機能について説明します。

表 1.7-1 アンサンブル機能として提供している機能一覧


No.	機能	フロー	解説
①	データ分割		入力されたデータ一覧ファイルを分割し、複数の WinActor で処理を行うことで処理時間の短縮が期待できます。 データの結合を行う場合は専用の結合シナリオを作成して実行してください。
②	連結		複数シナリオを連続して実行します。シナリオの出力結果を次のシナリオの入力情報とすることができます。
③	連結（待ち合わせ）		複数シナリオ実行中にそれらのシナリオの終了を待ち合わせることができます。
④	条件分岐		シナリオの実行結果に基づいて次に実行するシナリオを決定することができます。
⑤	承認		シナリオの処理結果を確認し、後段の処理を続けるかをユーザが判断することができます。
⑥	データ駆動		即時、日時指定以外の実行指定方法として、データを登録したタイミングで動作を開始することができます。

## 1.8 サービス利用規約への同意

WinActor Manager Ver.3.7 からは本サービスをご利用いただく際にサービス利用規約が表示されるようになります。表示されたサービス利用規約をお読みいただき、内容を理解したうえでサービス利用規約に同意していただく必要がありますのでご確認をお願いいたします。

規約に同意いただいたユーザはその後のログインでは同意画面は表示されなくなりますが、サービス利用規約が改定された場合には改めてサービス利用規約が表示されますので、規約をご確認いただき、同意をお願いいたします。なお、本サービスをご利用の際は以下の点にご注意ください。

- ・ 本サービスをご利用いただく各ユーザに同意頂く必要がありますが、admin ユーザにつきましては必ず同意を行って頂く必要があります。admin ユーザは削除することはできませんが、以前からのバージョンをご利用いただいております、すでに削除済みの場合は改めて作成をお願いいたします。
- ・ API を直接実行するケースでは同意画面は表示されません。そのような場合は API 実行に用いているユーザで一度 WinActor Manager にログインしていただき画面からサービス利用規約への同意をお願いいたします。

 同意画面の具体的な操作方法については『2.2. サービス利用規約を確認する』を参照してください。

 admin ユーザの作成方法については『11.4. ユーザを新規作成する』を参照してください。

## 1.9 管理実行モードとローカル実行モード

WinActor Manager に接続中の WinActor は、設定により以下の 2 通りの利用を行うことができます。

表 1.9-1 実行モード

No.	項目	概要
①	[管理サーバからの指示で動作する] チェックボックスが有効	対象の WinActor は「管理実行モード」で動作します。 WinActor Manager に登録されているシナリオを WinActor Manager の指示で実行することができます。
②	[管理サーバからの指示で動作する] チェックボックスが無効	対象の WinActor は「ローカル実行モード」で動作します。 WinActor Manager に登録されているシナリオは実行できませんが、ローカル端末上のシナリオの作成や実行を行うことができます。

ローカル実行モードで動作中の WinActor はシナリオの保存や実行が可能ですが、意図しない操作が行われていないことを確認するために操作ログを WinActor Manager へ送信することが可能です。以下の操作に関する情報が送信されます。

表 1.9-2 ローカル実行モードで送信される操作種別

No.	項目	概要
①	シナリオ保存	ローカル端末上でシナリオを保存したことが記録されます。
②	シナリオ実行	ローカル端末上でシナリオ実行したことが記録されます。
③	シナリオ実行（部分実行）	ローカル端末上でシナリオを部分実行したことが記録されず。
④	シナリオ実行（別シナリオ実行）	ローカル端末上でシナリオ実行中に別シナリオへ遷移して実行した場合、別シナリオを実行したことが記録されます。別シナリオの実行のタイミングではそれまでに実行していたシナリオが終了したことは記録されません。
⑤	シナリオ実行終了 （正常終了/中断/異常終了）	シナリオ実行が終了/中断すると、終了/中断したことが記録されます。シナリオが異常終了した場合はエラー情報も記録されます。シナリオ実行中の一時停止についてはイベントログは記録されません。
⑥	部分実行中のシナリオ実行終了 （正常終了/中断/異常終了）	部分実行によるシナリオ実行が終了/中断すると、終了/中断したことが記録されます。シナリオが異常終了した場合はエラー情報も記録されます。シナリオ実行中の一時停止についてはイベントログは記録されません。

➤ 具体的なイベントログにつきましては『オペレーションマニュアル 付録：イベントログ一覧』を参照してください。

➤ 操作ログの送信に関する WinActor 設定方法につきましては WinActor Ver.7 のマニュアルを参照してください。

## 2. WinActor Manager の基本操作

この章では、WinActor Manager の画面構成、ログイン/ログアウト、情報の検索、パスワード変更などの基本的な操作方法について説明します。

### 2.1 WinActor Manager にログインする

WinActor Manager にログインする手順について説明します。

#### Steps

1. ブラウザを起動し、ライセンス証書に記載されている WinActor Manager の URL にアクセスします。

WinActor Manager のログイン画面が表示されます。

2. ユーザ名とパスワードを入力して、[ログイン] ボタンをクリックします。

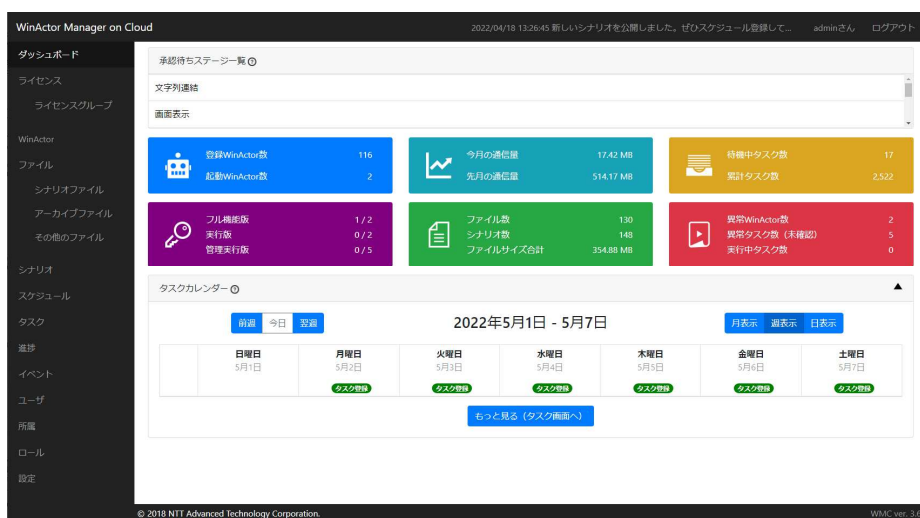


The image shows the login interface for WinActor Manager on Cloud. At the top, there is a logo consisting of a green speech bubble with a white 'K' inside, followed by the text 'WinActor Manager on Cloud'. Below the logo is a blue-bordered rectangular box containing two input fields. The first field is labeled 'ユーザ名' (Username) and the second is labeled 'パスワード' (Password). Below these fields is a blue-bordered button labeled 'ログイン' (Login). At the bottom of the page, there is a dark grey footer bar with the text '© 2018 NTT Advanced Technology Corporation.' on the left and 'WMC ver. 3.3' on the right.

3. WinActor Manager にログインすると、「ダッシュボード」画面、もしくはシンプルモード画面が表示されます。

➤➤ ダッシュボードについては、『3. ダッシュボードで情報を確認する』を参照してください。

➤➤ シンプルモード画面については、『WinActor Manager on Cloud シンプルモードユーザーマニュアル』を参照してください。



5 回連続してログインに失敗するとアカウントがロックされ 15 分間ログインできなくなります。



手動でロックを解除する方法については『11.7 ロックを解除する』を参照してください。



多要素認証を設定している場合はユーザ名、パスワードのほかに認証コードが必要になります。



多要素認証を用いたログイン方法については『17.4 多要素認証を用いてログインする』を参照してください。

## 2.2 サービス利用規約を確認する

WinActor Manager を利用するにあたり、初回利用時やサービス利用規約改定時にサービス利用規約が表示されます。

図 2.2-1 サービス利用規約表示例



表 2.2-1 WinActor Manager の画面構成

No.	項目	概要
①	サービス利用規約	サービス利用規約が表示されます。内容のご確認をお願いいたします。
②	[同意する] ボタン	クリックするとサービス利用規約に同意します。同意するとダッシュボード画面、もしくはシンプルモード画面へ進みます。
③	[同意しない] ボタン	サービス利用規約に同意しない場合に利用します。同意不要かの確認後、ログイン画面に戻ります。



なお、サービス利用規約が表示されない場合は以下の表示となります。この場合は表示されているリンクよりサービス利用規約をダウンロードいただき、内容を確認したうえで同意ボタンのクリックをお願いいたします。

ダウンロードもできない場合は販売店へお問い合わせいただく、もしくは弊社サイト (<https://winactor.biz/>) の「規約類ダウンロード」より「WinActor Manager on Cloud® サービス利用規約」を選択してダウンロードしてください。

図 2.2-2 サービス利用規約表示例（表示失敗時）



表 2.2-2 WinActor Manager の画面構成（表示失敗時）

No.	項目	概要
①	[WinActor Manager on Cloud サービス利用規約] リンク	リンクをクリックしてサービス利用規約をダウンロードします。

## 2.3 WinActor Manager の画面構成

WinActor Manager の画面を構成する各要素について説明します。

### 2.3.1 WinActor Manager の基本画面構成

WinActor Manager の画面は、大きく以下のように構成されています。

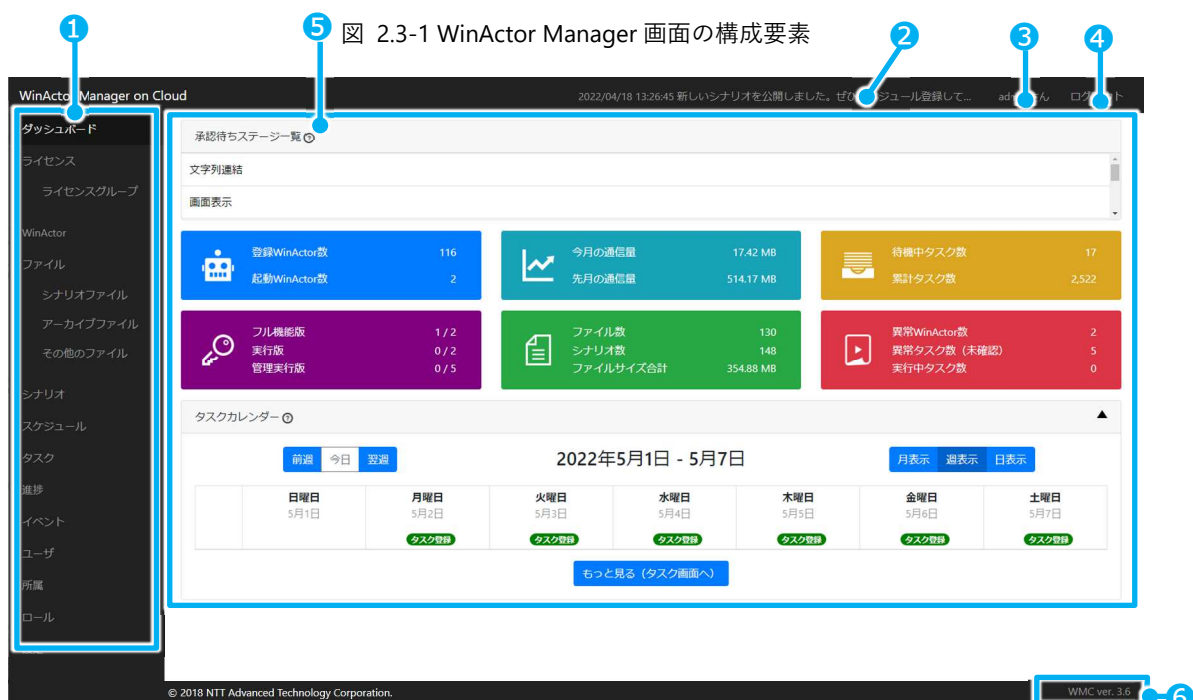


表 2.3-1 WinActor Manager の画面構成

No.	項目	概要
①	メニュー	メニューをクリックすると、それぞれのメニューに応じた画面に切り替わります。 このメニューは、常に画面左部に表示されています。  ➤➤ メニューと画面の概要 『2.3.2 メニューと画面の概要』
②	お知らせ	お知らせ情報が表示されます。 ➤➤ 『2.5 お知らせ情報を確認する』
③	ログインユーザ名	現在ログインしているユーザの情報が表示されます。 ➤➤ 『2.6 ログイン中のユーザ情報を確認する』
④	ログアウト	クリックすると、WinActor Manager からログアウトします。 ➤➤ 『2.8 WinActor Manager からログアウトする』
⑤	表示エリア	①で選択したメニューに応じた画面が表示されます。

---

No.	項目	概要
⑥	バージョン番号	WinActor Manager のバージョン情報を表示します。

---



表示エリアに現れる「？」アイコンをクリックすると、説明が表示されます。



---

## 2.3.2 メニューと画面の概要

WinActor Manager のメニューをクリックしたときに表示される画面について説明します。

表 2.3-2 メニューの概要

メニュー	概要
「ダッシュボード」	WinActor Manager の状態や統計情報などが表示されます。ログインしたあとに表示される画面です。  『3. ダッシュボードで情報を確認する』
「ライセンス」	フローティングライセンス版の WinActor に配布するライセンスの利用状況が表示されます。 サブメニューの「ライセンスグループ」では、フローティングライセンスを管理するライセンスグループの設定を行うことができます。  『4. ライセンスを管理する』  『4.3 ライセンスグループ画面の構成』
「WinActor」	WinActor を管理します。WinActor の制御（クリーン、再起動、停止）、更新、削除、一括設定、新規タスクの割当停止／再開を行います。  『5. WinActor を管理する』
「ファイル」	WinActor Manager にアップロードされるファイルを管理します。 サブメニューの「シナリオファイル」・「アーカイブファイル」・「その他のファイル」では、それぞれの種類のファイルに対して管理を行うことができます。  『6. ファイルを管理する』  『6.2.4 サブメニューからの検索』
「シナリオ」	WinActor に配布するシナリオを管理します。  『7. シナリオを管理する』  『15. シナリオ連携（アンサンブル機能）を設定する』
「スケジュール」	シナリオを実行するスケジュールを管理します。  『8. スケジュールを管理する』
「タスク」	WinActor に割り当てるタスクを管理します。  『9. タスクを管理する』
「進捗」	アンサンブル機能を使って作成したスケジュールの実行状況を管理します。  『16. シナリオ連携（アンサンブル機能）を管理する』
「イベント」	ユーザのログイン／ログアウト、シナリオの登録／更新、スケジュールの登録／更新／削除／有効化／無効化、タスクの実行契機や結果などのイベントを管理します。  『10. イベントを管理する』
「ユーザ」	WinActor Manager にログインして操作をするユーザを管理します。  『11. ユーザを管理する』
「所属」	WinActor Manager における操作可能な範囲を組織情報として管理します。  『12. 所属を管理する』

メニュー	概要
「ロール」	WinActor Manager のユーザの権限情報をロールとして管理します。  『13. ロールを管理する』
「設定」	管理サーバのパスワードの更新、タスク待機期限の更新、警告メール通知設定、お知らせ設定、初回接続時の一括設定ファイルの設定、オプションセットの設定を行うことができます。  『14. 各種設定を行う』

## 2.4 情報を検索する

WinActor Manager の各画面では、検索条件を設定して登録されている情報を検索し、検索結果を一覧表示できます。

### 2.4.1 情報を検索する

ここでは、「ファイル」画面を例に、情報の検索手順について説明します。



「ダッシュボード」「ライセンス」「設定」以外のすべての画面で、以下と同じ手順で登録されている情報を検索できます。

#### Steps

1. 「検索条件」エリアで検索条件を設定し、[検索] ボタンをクリックします。



- 設定できる検索条件は、画面によって異なります。
- [クリア]ボタンをクリックすると、入力した検索条件を消去できます。

検索条件	検索条件	検索条件
ファイルID	完全一致	英数字記号32文字以下
ファイル名	完全一致	512文字以下
所属		
登録日時	次の範囲内	yyyy-mm-dd - yyyy-mm-dd

「検索結果一覧」エリアに、検索条件にあてはまるファイルが表示されます。  
以下はファイル名「ポップアップ」で部分一致検索した場合の表示例です。

検索条件 ① ▲

ファイルID 完全一致 ▼  英数字記号32文字以下

ファイル名 部分一致 ▼  512文字以下

所属

登録日時 次の範囲内 ▼  -

---

検索結果一覧 ① ▲

ファイル名	所属	ファイルサイズ	登録日時	ダウンロード	削除
ポップアップ.ums5	NTTAT	0.88 KB	2018/10/17 20:20:57		
ポップアップ.ums5	NTTAT	0.88 KB	2018/10/04 16:14:54		

 ページあたりの件数  2件中 1 - 2件  



[リロード]ボタンをクリックすると、検索結果をリロードできます。

## 2.4.2 情報を並び替える

検索結果一覧の情報は、名前、サイズ、登録日時や更新日時などの降順または昇順で並び替えることができます。

ここでは例として、「ファイル」画面の検索結果一覧を、ファイルサイズで並び替える手順を説明します。



- 「ファイル」画面では、ファイルサイズと同じ手順で、ファイル名、登録日時、登録者の昇順／降順で検索結果一覧を並び替えることができます。
- 「ファイル」画面以外でも、同じ手順で検索結果一覧を並び替えることができます。

### Steps

1. 検索結果一覧で、ファイルサイズのタイトル行をクリックします。

ファイル名	所属	ファイルサイズ	登録日時	ダウンロード	削除
wait30sec_and_error.ums5	NTTAT	1.19 KB	2019/04/24 13:38:38		
take_10秒待機後異常終了.ums6	NTTAT	1.06 KB	2019/04/22 16:46:16		
take_1分待機シナリオ.ums5	NTTAT	0.98 KB	2019/04/22 16:01:28		
a.ums5	NTTAT	275 KB	2019/04/22 16:00:58		
ueda_管理サーバ解除シナリオ書き換え30秒待機.ums5	NTTAT	1.11 KB	2019/04/09 16:45:09		
ueda_5分待機.ums5	NTTAT	1.03 KB	2019/04/09 13:37:17		
(改2)wait_5s.ums5	NTTAT	5.8 KB	2019/04/09 09:26:05		

ページあたりの件数  130件中 1 - 10件 « « 1 2 3 4 5 » »» 新規作成

ファイルサイズの昇順で検索結果一覧が並び替わります。



## 2. 検索結果一覧で、再度、ファイルサイズのタイトル行をクリックします。

ファイル名	所属	ファイルサイズ	登録日時	ダウンロード	削除
data.csv	NTTAT	0.01 KB	2019/04/03 13:31:18		
空フォルダ.zip		0.15 KB	2018/11/27 15:31:30		
output.zip	NTTAT	0.16 KB	2018/11/16 10:48:25		
output.zip		0.31 KB	2018/11/16 11:39:24		
output.zip		0.31 KB	2018/11/16 11:45:57		
output.zip	NTTAT	0.36 KB	2018/11/06 11:18:39		
output.zip	NTTAT	0.36 KB	2018/10/30 15:52:37		
output.zip	NTTAT	0.36 KB	2018/11/13 16:57:15		

ページあたりの件数 10 130 件中 1 - 10 件

新規作成

ファイルサイズの降順で検索結果一覧が並び替わります。

ファイル名	所属	ファイルサイズ	登録日時	ダウンロード	削除
WinActorSetup_NoPrivileges.exe	NTTAT	175.1 MB	2018/10/23 19:20:59		
a.ums5	NTTAT	275 KB	2019/04/23 14:20:54		
a.ums5	NTTAT	275 KB	2019/04/23 14:00:01		
test1.ums5		189.42 KB	2019/04/01 13:17:20		
test1.ums5	NTTAT	189.42 KB	2019/04/02 09:10:46		
test1.ums5	NTTAT	189.42 KB	2019/04/01 18:00:11		
test1.ums5	NTTAT	189.42 KB	2019/04/01 17:07:20		

ページあたりの件数 10 130 件中 1 - 10 件

新規作成

## 2.4.3 詳細情報を表示する

ここでは例として、「シナリオ」画面で、シナリオの詳細情報を表示する手順を説明します。



「ダッシュボード」「ライセンス」「ファイル」「設定」以外のすべての画面で、以下と同じ手順で詳細情報を表示できます。

### Steps

1. 「検索結果一覧」で、シナリオをクリックします。

名前	所属	シナリオタグ	機能タグ	更新日時
kaw_wait30secAndError	NTTAT			2019/04/24 13:39:09
kaw_wait70sec	NTTAT			2019/04/24 11:17:37
SCENARIO_B	NTTAT			2019/04/23 14:21:12
SCENARIO_B	NTTAT			2019/04/23 14:00:18
take_10秒待機後異常終了.ums6	NTTAT			2019/04/22 16:46:45
take_1分待機シナリオ	NTTAT			2019/04/22 16:02:03
ueda_管理サーバ解除_シナリオ書き換え	NTTAT			2019/04/16 14:41:21
ueda_管理サーバ解除_シナリオ書き換え	NTTAT	シナリオタグ	機能タグ	2019/04/16 14:41:09
wait_30s.ums5	NTTAT			2019/04/16 14:38:50
test.ums5	NTTAT		test2	2019/04/16 14:38:20

ページあたりの件数 10 ▼ 148 件中 1 - 10 件 <<< << 1 2 3 4 5 >> >>>

新規作成

シナリオの「詳細情報」エリアが表示されます。

詳細情報 ① ▲

シナリオID NahTzi067aphC337Yb\_5IQ  
 親シナリオID [7Ms4AWz1\\_1isOrRtQtsiLw](#)  
 名前 wait\_30s.ums5  
 所属 NTTAT  
 ファイル名 [wait\\_30s.ums5](#)  
 パスワード パスワード設定なし

入力パラメータ  
 出カパラメータ  
 タイムアウト 1800  
 メモ  
 機能タグ  
 シナリオタグ  
 修正内容  
 最終実行時刻  
 最終実行WinActor ID  
 最終実行ステータス  
 実行回数 0  
 成功回数 0  
 失敗回数 0  
 平均実行時間 0  
 次回実行予定時刻  
 次回実行予定WinActor ID  
 編集者 koji-h  
 シナリオ登録日時 2019/04/16 14:38:50  
 更新日時 2019/04/16 14:38:50

スケジュール登録 履歴 編集 削除

実行履歴 ① ▲

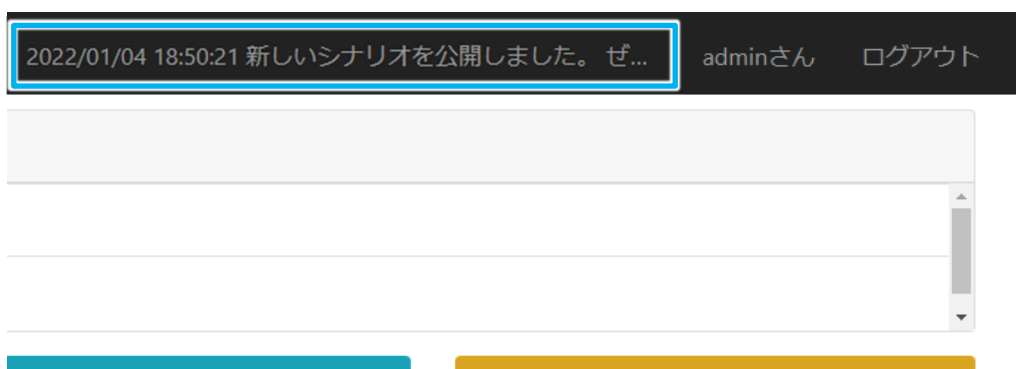
タスク名	WinActor	所属	開始日時	終了日時	状態
------	----------	----	------	------	----

## 2.5 お知らせ情報を確認する

ログインしているユーザは、管理者からのお知らせ情報を表示できます。

### Steps

1. WinActor Manager の管理者が利用者に向けてお知らせ情報を設定している場合はヘッダ上のお知らせ情報が表示されます。



2. [お知らせ] 上にマウスを移動すると全文を表示することができます。



お知らせ表示時はスクロールバーが表示されませんので、縦に長い文章を登録すると画面に表示しきれない場合があります。

## 2.6 ログイン中のユーザ情報を確認する

ログインしているユーザは、以下の手順で自身の情報を表示できます。

### Steps

1. [ユーザ名] 上にマウスを移動します。



ユーザ名と所属の情報およびパスワード変更画面へのリンクが画面表示されます。さらにユーザの設定によっては多要素認証設定画面へのリンクが表示されます。リンク先の画面については以下を参照してください。

- >> パスワード変更については『2.7 パスワードを変更する』を参照してください。
- >> 多要素認証の設定方法については『17 多要素認証を設定する』を参照してください。



## 2.7 パスワードを変更する

ログインしているユーザは、以下の手順で自身のパスワードを変更できます。

**>>** 管理者がユーザのパスワードを変更する方法については、『11.5 ユーザ情報を更新する』を参照してください。

### Steps

1. [ユーザ名]上にマウスを移動し、表示されたポップアップ内の[パスワード変更]をクリックします。



パスワードの設定画面が表示されます。

2. 「旧パスワード」に現在設定されているパスワードを、「新パスワード」と「新パスワード（確認用）」に設定したいパスワードを入力して、[OK] ボタンをクリックします。



パスワードは、8文字以上64文字以下で設定してください。半角英数字の他に、以下の記号を設定することができます。

!"#\$%&'()\*+,-./:;<=>@[¥]^\_`{|}~

A screenshot of a 'パスワード変更' (Change Password) form. The form has a title 'パスワード変更' with a close icon. It contains three input fields: '旧パスワード' (Old Password), '新パスワード' (New Password), and '新パスワード(確認用)' (New Password (Confirmation)). Each field has a red error message to its right: '英数字記号64文字以下' (Alphanumeric characters 64 characters or less) for the first two, and '新パスワードと同じ文字列' (Same as the new password) for the third. The 'OK' button is located at the bottom right of the form and is highlighted with a blue rectangular box.

パスワードが更新され、結果のメッセージダイアログが表示されます。

3. [閉じる] ボタンをクリックします。



メッセージダイアログが閉じます。


## 2.8 WinActor Manager からログアウトする

WinActor Manager からログアウトする手順について説明します。



標準では、操作しない状態で 30 分経過すると、自動的にログアウトするように設定されています。

この値は、ユーザの「オートログアウト」設定で変更できます。

 「11.5 ユーザ情報を更新する」

### Steps

1. [ログアウト] をクリックします。



WinActor Manager からログアウトし、ログイン画面が表示されます。





## 2.9 パスワードを初期化する

WinActor Manager にログインするパスワードを忘れた場合の復帰手順について説明します。



本手順を実施するためには予めユーザ情報としてメールアドレスを設定しておく必要があります。

[「11.5 ユーザ情報を更新する」](#)

### Steps

1. ログイン画面を表示し[パスワードを忘れた方はこちら]リンクをクリックします。



ユーザ名  
パスワード

ログイン

[パスワードを忘れた方はこちら](#)

WinActor Manager からログアウトし、ログイン画面が表示されます。

2. 対象のユーザ名とユーザに登録しているメールアドレスを入力し、[送信] ボタンをクリックします。

パスワードリセット

パスワードリセットを行うユーザ名と、それに対応するユーザのメールアドレスを入力してください。

ユーザ名	<input type="text"/>	英数字記号64文字以下
メールアドレス	<input type="text"/>	メールアドレス形式

送信

[ログイン画面に戻る](#)

3. 仮パスワード送信に関するメッセージが表示されます。[ログイン画面に戻る] ボタンをクリックします。

パスワードリセット

仮パスワードを送信しました。  
メールに記載されたパスワードを入力してログインしてください。

ログイン画面に戻る

4. ユーザ名と指定したメールアドレス内に記載された仮パスワードを入力し、[ログイン] ボタンをクリックします。



ユーザ名

パスワード

ログイン

[パスワードを忘れた方はこちら](#)



仮パスワードには有効期限が指定されています。期限内にログインおよびパスワード変更を実施してください。

5. 仮パスワードでのログイン時はパスワード変更する必要があります。新しいパスワードを入力して [パスワード変更] ボタンをクリックしてください。

パスワード変更

仮パスワードによるログインが行われました。  
発行された仮パスワードと、新しく設定する新パスワードをそれぞれ入力してください。

仮パスワード	<input type="password"/>	英数字記号64文字以下
新パスワード	<input type="password"/>	英数字記号64文字以下
新パスワード(確認用)	<input type="password"/>	新パスワードと同じ文字列

パスワード変更

パスワードが変更され、結果のメッセージダイアログが表示されます。

6. [OK] ボタンをクリックします。

×

パスワードは更新されました。

閉じる

メッセージダイアログが閉じます。

### 3. ダッシュボードで情報を確認する

「ダッシュボード」画面は、WinActor Manager 状態、各種 WinActor 数、各種タスク数、統計情報が表示される画面です。ダッシュボードの表示は、30 秒ごとに更新されます。

#### 3.1 ダッシュボードの構成

「ダッシュボード」画面を構成する各要素について説明します。

##### 3.1.1 ダッシュボードの画面構成

「ダッシュボード」画面の全体的な画面構成は、以下のとおりです。

図 3.1-1 ダッシュボードの構成要素

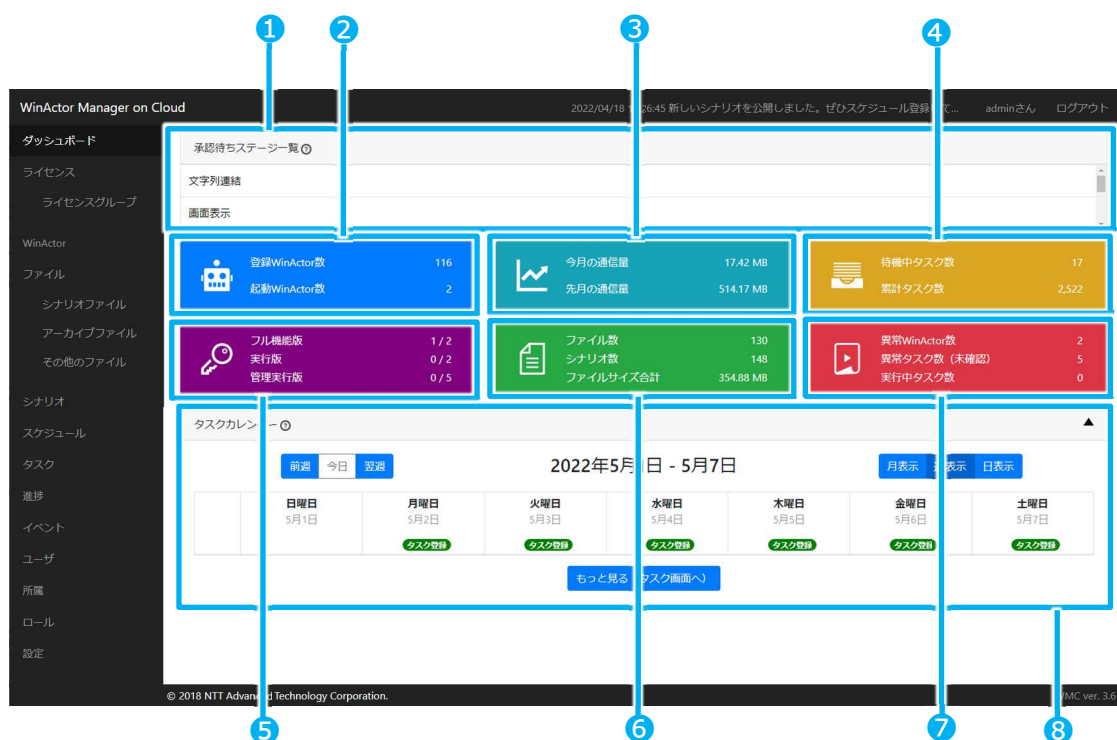






表 3.1-1 ダッシュボードの構成要素

No.	項目	概要
①	承認待ちステージ情報	承認待ちのステージ情報が表示されます。 『3.1.2 承認待ちステージ情報』
②	WinActor 情報	WinActor 数の情報が表示されます。 『3.1.3 WinActor 情報』
③	通信量の情報	通信量の情報が表示されます。 『3.1.4 通信量の情報』

No.	項目	概要
④	待機中タスク数と累計タスク数	待機中タスク数、累計タスク数の情報が表示されます。  待機中タスク数と累計タスク数『3.1.5 待機中タスク数と累計タスク数』
⑤	ライセンス情報	利用ライセンスの情報が表示されます。  『3.1.6 ライセンス情報』
⑥	ファイルとシナリオの情報	ファイル数、シナリオ数、ファイルサイズ合計の情報が表示されます。  『3.1.7 ファイルとシナリオの情報』
⑦	異常 WinActor／異常タスク（未確認）／実行中タスクの情報	異常 WinActor 数、異常タスク数（未確認）、実行中タスク数が表示されます。  『3.1.8 異常 WinActor／異常タスク（未確認）／実行中タスクの情報』
⑧	グラフ・カレンダー表示エリア	②、④～⑦をクリックすると、関連するグラフ、カレンダー等が表示されます。

### 3.1.2 承認待ちステージ情報

承認待ちのステージがある場合、一覧が表示されます。

図 3.1-2 承認待ちステージ情報の表示例

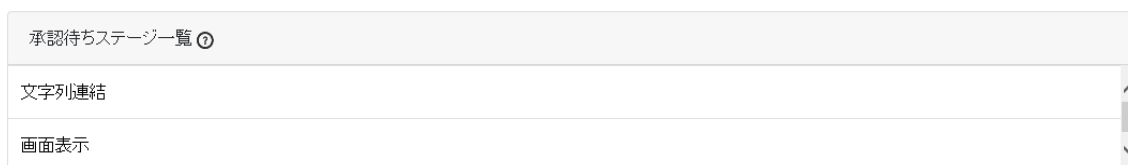


表 3.1-2 承認待ちステージ情報に表示される項目

項目	概要
「名前」	登録されている承認待ちステージ名（スケジュール名）を表示します。 一覧には更新日時の直近5件分の情報が表示されます。 クリックすると進捗画面へ遷移します。

### 3.1.3 WinActor 情報

WinActor 数の情報が表示されます。クリックすると、WinActor 統計情報がグラフ表示されます。

図 3.1-3 WinActor 情報の表示例



表 3.1-3 WinActor 情報に表示される項目

項目	概要
「登録 WinActor 数」	WinActor Manager に登録された WinActor 数が表示されます。
「起動 WinActor 数」	WinActor Manager に登録されている WinActor のうち、起動中の WinActor 数が表示されます。WinActor 状態が「起動」と「シナリオ実行中」の WinActor 数になります。 >> WinActor 状態については、『5.1 WinActor の状態について』を参照してください。

WinActor 統計情報には、WinActor の統計情報がグラフ表示されます。「表示グラフ」と「表示データ数」を選択してグラフの表示を切り替えることができます。



管理者権限でログインしている場合にのみ表示されます。

図 3.1-4 WinActor 統計情報の表示例



表 3.1-4 WinActor 統計情報のグラフ表示設定項目

項目	概要
「表示グラフ」	<ul style="list-style-type: none"> <li>• グラフの種類 ドロップダウンリストから、グラフの種類を選択できます。 選択肢は、「積み上げ」「稼働率」「エラー率」です。</li> <li>• 表示単位 ドロップダウンリストから、表示単位を選択できます。 選択肢は、「分単位」「時単位」「日単位」「月単位」です。</li> </ul>
「表示データ数」	<p>ドロップダウンリストから、グラフの横軸に表示するデータ個数を選択できます。 選択肢は、「10」「20」「30」「40」「50」です。</p>



WinActor 統計情報グラフはイベント情報から生成されますので、イベントに保存されている期間での指定が可能です。

### 3.1.4 通信量の情報

通信量の情報が表示されます。



管理者権限でログインしている場合にのみ表示されます。

図 3.1-5 通信量の情報の表示例



表 3.1-5 通信量の情報に表示される項目

項目	概要
「今月の通信量」	今月の通信量の合計が表示されます。前日までの通信量が反映されません。
「先月の通信量」	先月の通信量の合計が表示されます。



500 ギガバイトを閾値として超過した場合にはメールをお送りしますのでご利用状況について確認をお願いいたします。通信量が増加する一因として各シナリオや入出力データのサイズが大きすぎるものが考えられます。

不要なデータを保持していないかなどシナリオの見直しなども合わせてご検討ください。

**>>** メールの設定方法については『11.4.3 メールのお知らせ契機を設定する』を参照してください。





### 3.1.5 待機中タスク数と累計タスク数

待機中タスク、累計タスク数の情報が表示されます。クリックすると、タスクカレンダーが表示されます。

図 3.1-6 待機中タスク数と累計タスク数の表示例



表 3.1-6 待機中タスク数と累計タスク数に表示される項目

項目	概要
「待機中タスク数」	タスク状態が「待機中」のタスク数が表示されます。  タスク状態については、『9.1 タスクの状態について』を参照してください。
「累計タスク数」	WinActor Manager 起動から実行完了したタスク数が表示されます。  管理者権限でログインしている場合にのみ表示されます。













タスクカレンダーは、タスクの情報が日表示／週表示／月表示で表示されます。

図 3.1-7 タスクカレンダーの表示例



表 3.1-7 タスクカレンダーの表示設定項目

項目	概要
「前週／今日／翌週」	表示対象の週／月／日を変更できます。
「前月／今日／翌月」	
「前日／今日／翌日」	

項目	概要										
「月表示」「週表示」 「日表示」	カレンダー表示を月表示／週表示／日表示に変更できます。										
「タスク登録」	クリックすることでタスク登録が行えます。 タスク登録に必要な権限がある場合のみ表示されます。										
各タスク情報へのリンク	週表示と日表示では、タスク結果や実行予定のタスクが、タスク状態により色別に表示されます。 <table border="1" data-bbox="507 555 1177 779"> <thead> <tr> <th>表示色</th> <th>タスク状態</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>タスク名</td> <td>正常終了</td> </tr> <tr> <td>タスク名</td> <td>中断／中断中</td> </tr> <tr> <td>タスク名</td> <td>異常終了／異常停止</td> </tr> <tr> <td>タスク名</td> <td>待機中／処理中</td> </tr> </tbody> </table> <p>クリックすることでタスク画面に遷移します。</p>	表示色	タスク状態	 タスク名	正常終了	 タスク名	中断／中断中	 タスク名	異常終了／異常停止	 タスク名	待機中／処理中
表示色	タスク状態										
 タスク名	正常終了										
 タスク名	中断／中断中										
 タスク名	異常終了／異常停止										
 タスク名	待機中／処理中										
「もっと見る（タスク画面へ）」	週表示と日表示で表示されます。クリックするとタスク画面へ遷移します。										
タスク総数	月表示では、日毎のタスクの総数、正常終了したタスクの総数、異常終了したタスクの総数、中断したタスクの総数が表示されます。										

### 3.1.6 ライセンス情報

利用中のライセンス数が表示されます。クリックすると、利用ライセンス情報がグラフ表示されます。

図 3.1-8 ライセンス情報の表示例



表 3.1-8 ライセンス情報に表示される項目

項目	概要
「フル機能版」	フル機能版として利用可能なライセンスの情報を「利用中ライセンス数 / 利用可能ライセンス数」の形式で表示されます。
「実行版」	実行版として利用可能なライセンスの情報を「利用中ライセンス数 / 利用可能ライセンス数」の形式で表示されます。
「管理実行版」	管理実行版として利用可能なライセンスの情報を「利用中ライセンス数 / 利用可能ライセンス数」の形式で表示されます。

利用ライセンス数には、ライセンスの情報がグラフ表示されます。「ライセンスグループ」「表示グラフ」「表示データ数」を選択してグラフの表示を切り替えることができます。



管理者権限でログインしている場合にのみ表示されます。

図 3.1-9 利用ライセンス数の表示例

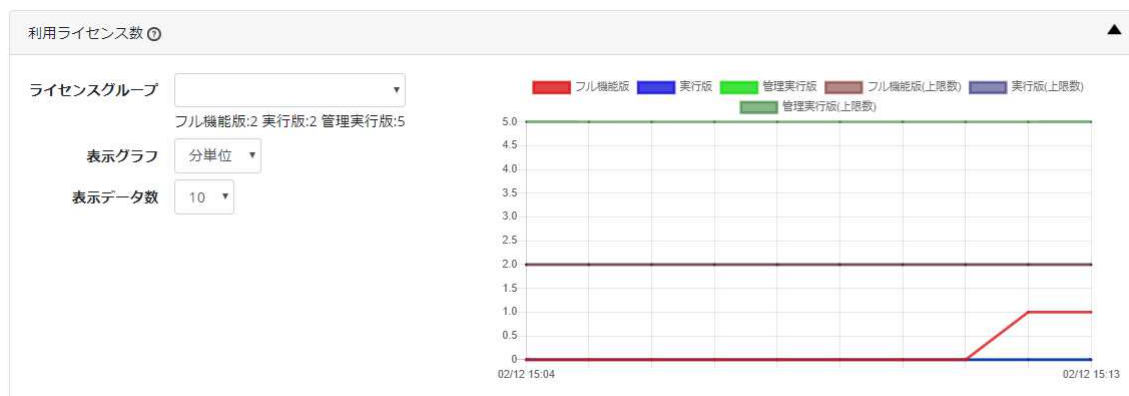


表 3.1-9 利用ライセンス数のグラフ表示設定項目

項目	概要
「ライセンスグループ」	表示対象のライセンスグループを指定できます。指定されたライセンスグループが所有する種別毎のライセンス数が表示されます。
「表示グラフ」	ドロップダウンリストから、表示単位を選択できます。選択肢は、「分単位」「時単位」「日単位」「月単位」です。
「表示データ数」	表示するデータ数をドロップダウンリストから選択できます。選択肢は「10」「20」「30」「40」「50」です。



利用ライセンス数グラフはイベント情報から生成されますので、イベントに保存されている期間での指定が可能です。

### 3.1.7 ファイルとシナリオの情報

ファイル数、シナリオ数、ファイルサイズ合計の情報が表示されます。クリックすると、タスクの統計情報がグラフ表示されます。




管理者権限でログインしている場合にのみ表示されます。

図 3.1-10 ファイルとシナリオの情報の表示例



表 3.1-10 ファイルとシナリオの情報に表示される項目

項目	概要
「ファイル数」	現在 WinActor Manager に登録されているファイルの総数が表示されます。
「シナリオ数」	現在 WinActor Manager に登録されているシナリオの総数が表示されます。
「ファイルサイズ合計」	現在 WinActor Manager に登録されているファイルの合計サイズが表示されます。  総ファイルサイズには、100 ギガバイトの制限があります。制限を超えないように、定期的に不要なファイルを削除するようにしてください。

タスクの統計情報には、タスクの各種統計情報と累計タスクの各種統計情報がグラフ表示されます。「累計」、「表示グラフ」、「表示データ数」、「所属」を選択してグラフの表示を切り替えることができます。

図 3.1-11 タスクの統計情報の表示例

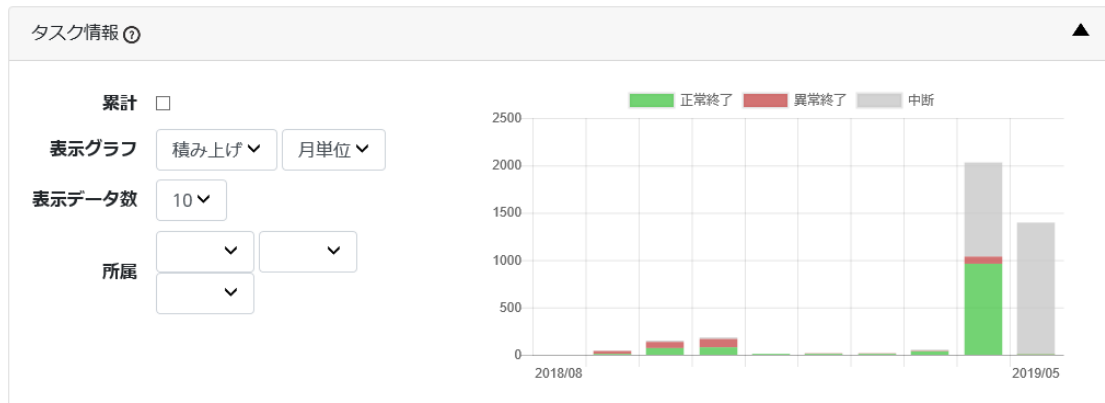



表 3.1-11 タスクの統計情報のグラフ表示設定項目

項目	概要
「累計」	チェックボックスにチェックを付けると、表示グラフを累計で表示できます。
「表示グラフ」	<ul style="list-style-type: none"> <li>グラフの種類 ドロップダウンリストから、グラフの種類を選択できます。選択肢は、「積み上げ」「成功率」「エラー率」です。</li> <li>表示単位 ドロップダウンリストから、表示単位を選択できます。選択肢は、「分単位」「時単位」「日単位」「月単位」です。</li> </ul>
「表示データ数」	ドロップダウンリストから、グラフの横軸に表示するデータ個数を選択できます。選択肢は、「10」「20」「30」「40」「50」です。
「所属」	ドロップダウンから、所属を選択できます。選択した所属に含まれるタスク情報に基づいたグラフが表示されます。  所属については、『12. 所属を管理する』を参照してください。



タスク統計情報グラフはイベント情報から生成されますので、イベントに保存されている期間での指定が可能です。

### 3.1.8 異常 WinActor / 異常タスク (未確認) / 実行中タスクの情報

異常 WinActor 数、異常タスク数 (未確認)、実行中タスク数が表示されます。クリックすると、異常 WinActor 一覧 / 異常タスク一覧 (未確認) / 実行中タスク一覧が表示されます。

図 3.1-12 異常 WinActor / 異常タスク (未確認) / 実行中タスクの情報の表示例

異常WinActor数	2
異常タスク数 (未確認)	5
実行中タスク数	0

表 3.1-12 異常 WinActor / 異常タスク (未確認) / 実行中タスクの情報に表示される項目



項目	概要
「異常 WinActor 数」	通信エラー、エラー停止、ライセンス失効になっている WinActor 数が表示されます。
「異常タスク数 (未確認)」	異常停止および異常終了になったタスクのうち、未確認のタスク数が表示されます。
「実行中タスク数」	タスク状態が「処理中」のタスク数が表示されます。

図 3.1-13 異常 WinActor 一覧 / 異常タスク一覧 (未確認) / 実行中タスク一覧の表示例

異常WinActor一覧 ⓘ
WinActor01@WinActor01
test07@testPC
異常タスク一覧 (未確認) ⓘ
動作検証タスク
データ一覧ファイル
実行中タスク一覧 ⓘ ▲
実行中タスクなし

表 3.1-13 異常 WinActor 一覧 / 異常タスク一覧 (未確認) / 実行中タスク一覧に表示される項目

項目	概要
異常 WinActor 一覧	通信エラー、エラー停止、ライセンス失効になっている WinActor 名が一覧表示されます。 一覧には、更新日時の直近 5 件分の情報が表示されます。 WinActor 名をクリックすると、WinActor 画面へ遷移します。

項目	概要
異常タスク一覧（未確認）	<p>異常停止および異常終了になったタスクのうち、未確認のタスクの情報が一覧表示されます。</p> <p>一覧には、更新日時の直近 5 件分の情報が表示されます。</p> <p>タスク名をクリックすると、タスク画面へ遷移します。</p> <p>タスクを確認済みとすることで一覧に表示させないようにすることが出来ます。</p> <p> タスクを確認済みにするタスクの確認方法は『9.4.2 タスクを確認済みにする』を参照してください。</p>
実行中タスク一覧	<p>タスク状態が「処理中」のタスクの情報が一覧表示されます。</p> <p>タスク名をクリックすると、タスク画面へ遷移します。</p> <p> タスク状態については、『9.1 タスクの状態について』を参照してください。</p>



## 4. ライセンスを管理する

フローティングライセンス版の WinActor に配布するライセンスのライセンス利用状況を確認するためのライセンス画面について説明します。



この画面は、管理者権限でログインしている場合にのみ表示されます。

### 4.1 ライセンスの種類

フローティングライセンス版の WinActor に配布するライセンスには、以下の 3 種類があります。

表 4.1-1 ライセンスの種類

項目	概要
フル機能版	WinActor でシナリオの作成と実行ができます。 また、管理実行モードに設定することで、WinActor Manager からの指示で、シナリオをスケジュール実行させることもできます。
実行版	WinActor でシナリオの実行ができます。 また、管理実行モードに設定することで、WinActor Manager からの指示で、シナリオをスケジュール実行させることもできます。
管理実行版	WinActor Manager からの指示で、シナリオをスケジュール実行します。 管理実行版ではシナリオ実行中のみライセンスを利用します。

## 4.2 ライセンス画面の構成

ライセンス画面を構成する各要素について説明します。

### 4.2.1 ライセンス画面の全体構成

ライセンス画面の全体的な構成は、以下のとおりです。

図 4.2-1 ライセンス画面の全体構成



ライセンス利用状況

WinActor名 部分一致 512文字以下

PC名 部分一致 64文字以下

ユーザ名 部分一致 64文字以下

ライセンスグループ名 部分一致 64文字以下

検索

ページあたりの件数 10 1件中 1 - 1件

ライセンス名	WinActor名	PC名	ユーザ名	ライセンスグループ名
フル機能版	WinActor01	WinActor-PC	winactor	testgroup

ページあたりの件数 10 1件中 1 - 1件

表 4.2-1 ライセンス画面の構成要素

No.	項目	概要
①	ライセンス情報	ライセンス名、ライセンス数、ライセンス開始日時、ライセンス終了日時の情報が、ライセンスごとに表示されます。まだライセンス開始日時を迎えていないライセンス情報は薄いグレーの文字で表示されます。
②	利用ライセンス数	利用ライセンス数がグラフ表示されます。
③	ライセンスグループ情報	各ライセンスグループの所有するライセンス数と現在の利用数が表示されます。
④	ライセンス利用状況	ライセンス利用状況を検索できます。現在 WinActor が利用中で検索条件にあてはまるライセンスの情報が一覧表示されます。 一覧では、WinActor で使用されているライセンス名、WinActor 名（同一管理サーバに接続している場合）、WinActor が動作しているマシンの PC 名、WinActor が動作しているマシンの WinActor 実行ユーザ名、ライセンスが属するライセンスグループ名を確認できます。



利用ライセンス数グラフはイベント情報から生成されますので、イベントに保存されている期間での指定が可能です。

## 4.3 ライセンスグループ画面の構成

ライセンスグループ画面を構成する各要素について説明します。

### 4.3.1 ライセンスグループ画面の全体構成

ライセンス画面の全体的な構成は、以下のとおりです。

図 4.3-1 設定画面の全体構成

The screenshot displays two main sections of the license management interface. The top section, titled 'ライセンスグループ' (License Groups), contains a table with columns for 'ライセンスグループ名' (License Group Name), 'ライセンスパスワード' (License Password), and 'ライセンス数' (License Count). The 'ライセンス数' column is further divided into 'フル機能版' (Full Function Version), '実行版' (Execution Version), and '管理実行版' (Management Execution Version). The table lists three groups: 'NTTAT', 'testgroup', and 'NTTAT-WA'. A summary row shows a total of 1020 full function licenses, 1010 execution licenses, and 20 management licenses. A '新規作成' (New Creation) button is located at the bottom right of this section. The bottom section, titled '詳細情報' (Detailed Information), shows the details for the 'NTTAT' group, including its name, password, and license counts for each version. At the bottom of this section are three buttons: 'パスワード更新' (Update Password), 'ライセンス数更新' (Update License Count), and '削除' (Delete).





ライセンスグループ名	ライセンスパスワード	ライセンス数		
		フル機能版	実行版	管理実行版
NTTAT	*****	1000	1000	10
testgroup	*****	10	10	10
NTTAT-WA	*****	10	0	0
合計		1020	1010	20
ライセンス契約数		1000	1000	0

新規作成

ライセンスグループ名 NTTAT  
ライセンスパスワード \*\*\*\*\*  
フル機能版 1000  
実行版 1000  
管理実行版 10

パスワード更新    ライセンス数更新    削除

表 4.3-1 設定画面の構成要素

No.	項目	概要
①	「ライセンスグループ」	<p>ライセンスグループの一覧が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ライセンスグループ名 ライセンスグループ名が表示されます。</li> <li>ライセンスパスワード ライセンスパスワードが*****で表示されます。</li> <li>ライセンス数 ライセンスグループに登録されているライセンス数が、フル機能版、実行版、管理実行版の順に表示されます。</li> <li>合計 ライセンスグループに登録されているライセンス数の合計が表示されます。</li> <li>ライセンス契約数 払い出し可能なフローティングライセンス数が表示されます。ライセンスグループの合計値がライセンス契約数を超えることは可能ですが、ライセンス契約数を超える数のライセンスを WinActor に同時に払い出すことはできません。</li> </ul>
②	[新規作成] ボタン	<p>ライセンスグループを新規作成する場合、このボタンをクリックします。</p> <p> 『4.3.2 ライセンスグループを新規作成する』</p>
③	ライセンスグループの詳細情報	<p>①のライセンスグループをグループをクリックすると、ライセンスグループの詳細情報が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ライセンスグループ名 ライセンスグループ名が表示されます。</li> <li>ライセンスパスワード ライセンスパスワードが*****で表示されます。</li> <li>フル機能版 ライセンスグループに割り当てられているフル機能版ライセンスの割当数が表示されます。</li> <li>実行版 ライセンスグループに割り当てられている実行版ライセンスの割当数が表示されます。</li> <li>管理実行版 ライセンスグループに割り当てられている管理実行版ライセンスの割当数が表示されます。</li> </ul>
④	[パスワード更新] ボタン	<p>ライセンスグループのパスワードを更新する場合、このボタンをクリックします。</p> <p> 『4.3.3 ライセンスグループのパスワードを更新する』</p>
⑤	[ライセンス数更新] ボタン	<p>ライセンスグループのライセンス数を更新する場合、このボタンをクリックします。</p> <p> 『4.3.4 ライセンスグループのライセンス数を更新する』</p>
⑥	[削除] ボタン	<p>ライセンスグループを削除する場合、このボタンをクリックします。</p> <p> 『4.3.5 ライセンスグループを削除する』</p>

## 4.3.2 ライセンスグループを新規作成する

ライセンスグループを新規で作成する手順について説明します。

### Steps

1. 「ライセンスグループ」エリアで、[新規作成] ボタンをクリックします。

ライセンスグループ名		ライセンス数		
ライセンスグループ名	ライセンスパスワード	フル機能版	実行版	管理実行版
NTTAT	*****	1000	1000	10
testgroup	*****	10	10	10
NTTAT-WA	*****	10	0	0
合計		1020	1010	20
ライセンス契約数		1000	1000	0

**新規作成**

ライセンスグループの「新規作成」エリアが表示されます。

2. 情報を設定して、ライセンスグループを作成します。

- ① 「ライセンスグループ名」にライセンスグループ名を入力します。



ライセンスグループ名は、64 文字以下で設定してください。半角英数字の他に、以下の記号を設定することができます。

!"#\$%&'()\*+,-./:;<=>@[¥]^\_`{|}~

- ② 「ライセンスグループパスワード」と「ライセンスグループパスワード (確認用)」に設定したいパスワードを入力します。



パスワードは、8 文字以上 72 文字以下で設定してください。半角英数字の他に、以下の記号を設定することができます。

!"#\$%&'()\*+,-./:;<=>@[¥]^\_`{|}~



ライセンスグループごとに、必ず異なるパスワードを設定してください。  
WinActor は所属するライセンスグループをパスワードで識別しています。

- 「フル機能版」「実行版」「管理実行版」に、割り当てたいライセンス数を0以上の整数で入力します。
- [OK] ボタンをクリックします。

新規作成

ライセンスグループ名 newgroup (1) 以下

ライセンスパスワード ..... 英数字記号8文字以上72文字以下

ライセンスパスワード (確認用) ..... (2) .....ライセンスパスワードと同じ文字列

フル機能版 5 (3) 以上の整数 (省略時は0)

実行版 5 (3) 以上の整数 (省略時は0)

管理実行版 5 (3) 以上の整数 (省略時は0)

(4) OK

新規作成の確認ダイアログが表示されます。

- [OK] をクリックします。

ライセンスグループを登録します。よろしいですか?

OK キャンセル

ライセンスグループが作成され、結果のメッセージダイアログが表示されます。

- [閉じる] をクリックします。

ライセンスグループが登録されました。

閉じる

メッセージダイアログが閉じます。

5. 「ライセンスグループ」エリアで、ライセンスグループが作成されていることを確認します。

ライセンスグループ名		ライセンス数		
ライセンスグループ名	ライセンスパスワード	フル機能版	実行版	管理実行版
NTTAT	*****	1000	1000	10
testgroup	*****	10	10	10
newgroup	*****	5	5	5
NTTAT-WA	*****	10	0	0
合計		1025	1015	25
ライセンス契約数		1000	1000	0

新規作成



作成したライセンスグループに割り当てられたライセンスを利用するためには、WinActor のサーバ接続設定でライセンスサーバのパスワード欄に、対応するライセンスグループのライセンスパスワードを入力します。



### 4.3.3 ライセンスグループのパスワードを更新する

ライセンスグループのパスワードを更新する手順について説明します。



ライセンスグループのパスワードを変更する場合は、そのグループのライセンス払い出しを受ける WinActor を全て停止してから、変更してください。

#### Steps

1. 更新したいライセンスグループの「詳細情報」エリアで、[パスワード更新] ボタンをクリックします。

ライセンスグループの「パスワード更新」エリアが表示されます。

2. 「旧ライセンスパスワード」に現在設定されているパスワードを、「新ライセンスパスワード」と「新ライセンスパスワード (確認用)」に設定したいパスワードを入力して、[OK] ボタンをクリックします。



パスワードは、8文字以上72文字以下で設定してください。半角英数字の他に、以下の記号を設定することができます。

!"#\$%&'()\*+,-./:;<=>@[¥]^\_`{|}~



ライセンスグループごとに、必ず異なるパスワードを設定してください。

WinActor は所属するライセンスグループをパスワードで識別しています。

パスワード更新の確認ダイアログが表示されます。

**3.** [OK] をクリックします。



パスワード更新され、結果のメッセージダイアログが表示されます。

**4.** [閉じる] をクリックします。



メッセージダイアログが閉じます。



ライセンスグループのパスワードを変更した場合は WinActor 本体に設定しているパスワードも合わせて変更する必要があります。その際に WinActor 本体の再起動が必要になりますのでご注意ください。

---

## 4.3.4 ライセンスグループのライセンス数を更新する

ライセンスグループのライセンス数を更新する手順について説明します。



ライセンスグループのライセンス数を 0 に変更する場合は、そのグループのライセンス払い出しを受ける WinActor を全て停止してから、変更してください。



ライセンスグループのライセンス数を 0 に設定すると払い出しているライセンスを全て回収してしまいます。それまでライセンスを払い出されていた WinActor は 15 分間は処理を続けることができますが、その後はライセンス失効の状態になってしまうため、0 に設定する場合はご注意ください。

### Steps

1. 更新したいライセンスグループの「詳細情報」エリアで、[ライセンス数更新] ボタンをクリックします。

詳細情報

ライセンスグループ名 newgroup  
ライセンスパスワード \*\*\*\*\*  
フル機能版 5  
実行版 5  
管理実行版 5

パスワード更新 ライセンス数更新

ライセンスグループの「ライセンス数更新」エリアが表示されます。

2. 「フル機能版」「実行版」「管理実行版」に、割り当てたいライセンス数を 0 以上の整数で入力して、[OK] ボタンをクリックします。

ライセンス数更新

ライセンスグループ名 newgroup  
フル機能版 10 0以上の整数 (省略時は0)  
実行版 10 0以上の整数 (省略時は0)  
管理実行版 10 0以上の整数 (省略時は0)

OK

ライセンス数更新の確認ダイアログが表示されます。

3. [OK] をクリックします。



ライセンス数が更新され、結果のメッセージダイアログが表示されます。

4. [閉じる] をクリックします。



メッセージダイアログが閉じます。

5. 「ライセンスグループ」エリアで、ライセンス数が更新されていることを確認します。

ライセンスグループ		ライセンス数		
ライセンスグループ名	ライセンスパスワード	フル機能版	実行版	管理実行版
NTTAT	*****	1000	1000	10
testgroup	*****	10	10	10
newgroup	*****	10	10	10
NTTAT-WA	*****	10	0	0
合計		1030	1020	30
ライセンス契約数		1000	1000	0

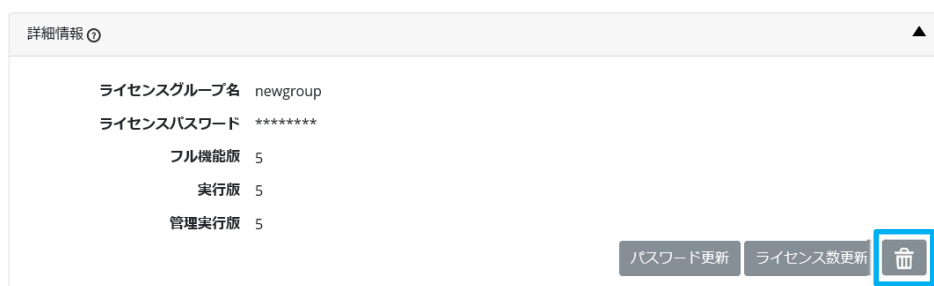
新規作成

## 4.3.5 ライセンスグループを削除する

ライセンスグループを削除する手順について説明します。

### Steps

1. 更新したいライセンスグループの「詳細情報」エリアで、[削除] ボタンをクリックします。



ライセンスグループの削除の確認ダイアログが表示されます。

2. [OK] をクリックします。



ライセンスグループが削除され、結果のメッセージダイアログが表示されます。

3. [閉じる] をクリックします。



メッセージダイアログが閉じます。

## 5. WinActor を管理する

「WinActor」画面では、WinActor Manager に登録されている WinActor を管理します。WinActor Manager に接続した WinActor は、自動的に登録され、「WinActor」画面に表示されます。



WinActor の名前は、標準では「ユーザ名@PC 名」という形式で表示されます。WinActor 情報を更新することで、任意の名前に変更できます。



『5.7 WinActor 情報を更新する』



WinActor Manager は、WinActor Manager に接続中、かつ WinActor の設定で「管理サーバからの指示で動作する」を指定していない WinActor が、シナリオを保存・実行したことをイベントとして記録する機能（ローカル動作時の操作ログ受信機能）を持っています。ただし、WinActor 画面から対象の WinActor 情報を削除してしまうと、対象の WinActor が再起動するまでの間にシナリオを保存・実行したイベントが記録されなくなります。イベントを記録したい WinActor については WinActor 画面から絶対に削除しないようにしてください。



『1.9 管理実行モードとローカル実行モード』

WinActor Manager は、シナリオの実行時間になると、起動中かつ条件にあてはまる WinActor に、タスクを割り当てます。WinActor がユーザ操作中の場合、タスクは待機中の状態になります。

### 5.1 WinActor の状態について

WinActor は、以下のいずれかの状態になります。

- 停止  
WinActor が起動していない状態です。
- 再起動中  
WinActor が再起動している状態です。
- 起動途中  
WinActor が起動しつつある状態です。
- ライセンス失効  
WinActor のライセンスが失効している状態です。



- WinActor Manager からライセンスを払い出しできなかった場合に表示されます。たとえば、「フル機能版」のライセンスが 1 つの場合、2 台の WinActor からフル機能版で起動すると、一方の WinActor が「ライセンス失効」の状態になります。
- WinActor の停止でライセンスが返却される際に、「ライセンス失効」と表示されることがありますが、すぐに「停止」の状態になります。

- 起動  
WinActor が起動し、WinActor Manager の指示でシナリオを実行できる状態です。
- ユーザ操作中  
WinActor が管理実行モードで起動されておらず、シナリオ作成中か実行中の状態です。この状態の場合、WinActor Manager が指示したタスクは、「待機中」になります。
- シナリオ実行中  
WinActor Manager からの指示で、WinActor がシナリオを実行している状態です。
- エラー停止  
タスクが「異常停止」のために停止している状態です。
- 次のシナリオ実行の準備中  
次のシナリオ実行の準備をしている状態です。
- 通信エラー  
正常に停止されなかった状態です。PC をスリープさせたり、プロセスを終了させたりした場合も「通信エラー」になります。

## 5.2 WinActor 画面の全体構成

「WinActor」画面を構成する各要素について説明します。

図 5.2-1 WinActor 画面の全体構成

The screenshot displays the WinActor management interface, divided into two main sections: search conditions and search results.

**検索条件 (Search Conditions):** This section includes various filters for searching WinActor instances. A blue box labeled '1' highlights this area. The filters include:

- WinActor ID: 部分一致 (Partial match), 英数字記号32文字以下 (Alphanumeric, 32 characters or less)
- 名前 (Name): 部分一致 (Partial match), 512文字以下 (512 characters or less)
- 状態 (Status): Radio buttons for 停止 (Stopped), 再起動中 (Restarting), 起動途中 (Starting), ライセンス失効 (License expired), 起動 (Started), ユーザ操作中 (User operation), シナリオ実行中 (Scenario running), エラー停止 (Error stopped), 次のシナリオ実行の準備中 (Preparing for next scenario), 通信エラー (Communication error)
- 所属 (Affiliation): Two dropdown menus
- 機能タグ (Function tag): 部分一致 (Partial match), 64文字以下 (64 characters or less)
- 更新日時 (Update date): 次の範囲内 (Next range), yyyy-mm-dd - yyyy-mm-dd
- 管理実行モード (Management execution mode): Dropdown menu
- ライセンス種別 (License type): Radio buttons for フル機能版 (Full function), 実行版 (Execution), 管理実行版 (Management execution)
- WinActorバージョン (WinActor version): 部分一致 (Partial match), 32文字以下 (32 characters or less)
- インストーラ種別 (Installer type): Dropdown menu
- ライセンス形態 (License type): Dropdown menu
- 保守契約ID (Maintenance contract ID): 部分一致 (Partial match), 英数字16文字以下 (Alphanumeric, 16 characters or less)

**検索結果一覧 (Search Results):** This section shows a table of search results. A blue box labeled '2' highlights this area. The table has columns for 状態 (Status), 名前 (Name), 所属 (Affiliation), 機能タグ (Function tag), and 更新日時 (Update date). The results show four instances, all with a status of 停止 (Stopped).

状態	名前	所属	機能タグ	更新日時
停止	WinActor01@WinActor01			2024/04/02 15:44:57
停止	WinActor02@WinActor02			2024/04/02 15:44:39
停止	WinActor03@WinActor03			2024/04/02 15:44:19
停止	WinActor04@WinActor04			2024/04/02 15:44:03

Navigation controls include buttons for 選択削除 (Select delete), 一括設定 (Batch settings), and pagination (1 of 4 items).



詳細情報

**WinActor ID** iidYR0nRrV6fMrhcbX6qeA

**名前** WinActor01@WinActor01

**ライセンス有効期限** -

**WinActorバージョン** WinActor 7.5.0 s フル機能版 評価版

**ユーザ名** winactor

**PC名** winactor

**OS名** Microsoft Windows 10.0.17763

**画面サイズ** 1920x1080

**状態** 停止

**新規タスクの割当可否** 新規タスクの割当可能

**実行中タスク**

**所属**

**機能タグ**

**管理実行モード** 管理実行モード

**操作ログ送信モード** 管理サーバに操作ログを送信する

**インストーラ種別** 標準ユーザ版

**保守契約ID**

**自動再起動** 自動再起動予定なし

**メモ**

**最終再起動時刻**

**次回再起動予定時刻**

**登録日時** 2024/04/01 16:43:12

**更新日時** 2024/04/02 16:25:04

詳細情報(設定更新)

**設定更新方法** 指定なし

**再起動日時** 指定なし

詳細情報(本体更新)

**バージョン**

**再起動日時** 指定なし

詳細情報(ライセンス更新)

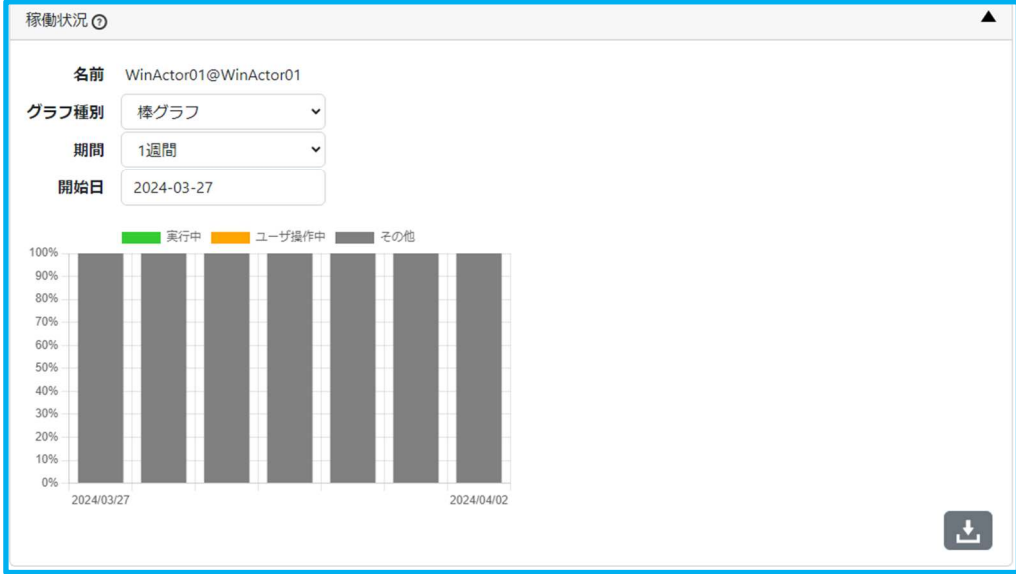
**ライセンス更新方法** 指定なし

**受付番号**

**ライセンスクリア前の製品IDファイル**

**ライセンスクリア証明書**

**再起動日時** 指定なし








それぞれのエリアの右上にある▲をクリックすると、エリアの表示／非表示を切り替えることができます。

表 5.2-1 WinActor 画面の構成要素

No.	項目	概要
①	「検索条件」	条件を設定して登録されている WinActor を検索するためのエリアです。 ➤ 『5.3.1 WinActor の検索条件』
②	「検索結果一覧」	①の検索条件にあてはまる WinActor が一覧表示されます。標準では、すべての WinActor が、更新日時が新しい方から順に上から表示されます。 ➤ 『5.3.2 WinActor の検索結果一覧の詳細』
③	「詳細情報」	②の検索結果一覧で選択した WinActor の詳細が表示されます。WinActor のクリーン、再起動、停止、新規タスク割当再開／新規タスク割当停止、更新、削除はこのエリアから操作します。 ➤ 『5.4 WinActor の詳細情報を表示する』
④	「詳細情報(設定更新)」	②の検索結果一覧で選択した WinActor の一括設定(設定更新)に関する詳細が表示されます。 ➤ 『5.4 WinActor の詳細情報を表示する』
⑤	「詳細情報(本体更新)」	②の検索結果一覧で選択した WinActor の一括設定(本体更新)に関する詳細が表示されます。 ➤ 『5.4 WinActor の詳細情報を表示する』
⑥	「詳細情報(ライセンス更新)」	②の検索結果一覧で選択した WinActor の一括設定(NL 更新・NL ライセンスクリア)に関する詳細が表示されます。 ➤ 『5.4 WinActor の詳細情報を表示する』
⑦	「稼働状況」	②の検索結果一覧で選択した WinActor 1 台単位の稼働状況がグラフ表示されます。

## 5.3 WinActor を検索する



検索条件を設定して、登録されている WinActor を検索します。


-  情報の検索手順については、『2.4 情報を検索する』を参照してください。
-  WinActor の検索条件については、『5.3.1 WinActor の検索条件』を参照してください。
-  WinActor の検索結果一覧の詳細については、『5.3.2 WinActor の検索結果一覧の詳細』を参照してください。

### 5.3.1 WinActor の検索条件

WinActor を検索する場合、以下の検索条件を設定できます。

表 5.3-1 WinActor の検索条件

項目	概要
「WinActorID」	ドロップダウンリストから、以下の検索条件を選択します。 <ul style="list-style-type: none"><li>• 完全一致 入力した WinActorID と完全に一致している WinActor を検索</li><li>• 部分一致 入力した WinActorID の一部が含まれている WinActor を検索</li></ul>
「名前」	ドロップダウンリストから、以下の検索条件を選択します。 <ul style="list-style-type: none"><li>• 完全一致 入力した名前と完全に一致している WinActor を検索</li><li>• 部分一致 入力した名前の一部が含まれている WinActor を検索</li></ul>
「状態」	WinActor の状態を選択します。  WinActor の状態については、『5.1 WinActor の状態について』を参照してください。
「所属」	ドロップダウンリストから、所属を選択します。 選択した所属が含まれる WinActor が検索結果一覧に表示されます。  所属は、左から右方向（上位階層（親所属）から下位階層（孫所属））に選択していきます。たとえば、最上位の階層を選択すると、選択可能な場合、次の階層を選択できるようになります。
「機能タグ」	ドロップダウンリストから、以下の検索条件を選択します。 <ul style="list-style-type: none"><li>• 完全一致 入力した機能タグと完全に一致している WinActor を検索</li><li>• 部分一致 入力した機能タグの一部が含まれている WinActor を検索</li></ul>

項目	概要
「更新日時」	ドロップダウンリストから、以下の検索条件を選択します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 次の範囲内 指定した検索開始日と検索終了日の間に更新された WinActor を検索</li> <li>• 以後 指定した検索開始日以後に更新された WinActor を検索</li> <li>• 以前 指定した検索終了日以前に更新された WinActor を検索</li> </ul>
「管理実行モード」	ドロップダウンリストから、以下の検索条件を選択します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• (空欄) 管理実行モード、ローカル実行モード両方の WinActor を検索</li> <li>• 管理実行モード 管理実行モードの WinActor を検索</li> <li>• ローカル実行モード ローカル実行モードの WinActor を検索</li> </ul>
「ライセンス種別」	チェックボックスから検索対象とするライセンス種別を選択します。  ライセンス種別については、『4.1 ライセンスの種類』を参照してください。
「WinActor バージョン」	ドロップダウンリストから、以下の検索条件を選択します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 完全一致 入力した WinActor バージョンと完全に一致している WinActor を検索</li> <li>• 部分一致 入力した WinActor バージョンの一部が含まれている WinActor を検索</li> </ul>
「インストーラ種別」	ドロップダウンリストから、以下の検索条件を選択します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• (空欄) 管理者版、標準ユーザ版両方の WinActor を検索</li> <li>• 管理者版 管理者版インストーラでインストールされた WinActor を検索</li> <li>• 標準ユーザ版 標準ユーザ版インストーラでインストールされた WinActor を検索</li> </ul>
「ライセンス形態」	ドロップダウンリストから、以下の検索条件を選択します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• (空欄) FL (フローティングライセンス)、NL (ノードロックライセンス) 両方の WinActor を検索</li> <li>• FL (フローティングライセンス) FL (フローティングライセンス) の WinActor を検索</li> <li>• NL (ノードロックライセンス) NL (ノードロックライセンス) の WinActor を検索</li> </ul>
「保守契約 ID」	ドロップダウンリストから、以下の検索条件を選択します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 完全一致 入力した保守契約 ID と完全に一致している WinActor を検索</li> <li>• 部分一致 入力した保守契約 ID の一部が含まれている WinActor を検索</li> </ul>

## 5.3.2 WinActor の検索結果一覧の詳細




「検索結果一覧」には、「検索条件」で設定した条件にあてはまる WinActor が一覧表示されます。また、この画面から WinActor を制御することができます。



図 5.3-1 WinActor の検索結果一覧の表示例

The screenshot shows a web interface for managing WinActors. At the top right, there are buttons for '選択削除' (Select Delete), a download icon, '利用状況' (Usage Status), and '一括設定' (Batch Settings). Below these is a pagination control showing 'ページあたりの件数 10' (Items per page 10) and '4件中 1 - 4件' (4 items, 1 - 4 items). The main table has columns for '名前' (Name), '所属' (Affiliation), '機能タグ' (Function Tag), and '更新日時' (Update Date). The table lists four WinActors, all with a status of '停止' (Stopped). At the bottom left, there is a refresh button. At the bottom right, there are buttons for '選択削除', a download icon, '利用状況', and '一括設定'. Numbered callouts (1-9) point to various elements: 1 points to the table, 2 points to the pagination, 3 points to the items per page dropdown, 4 points to the page number, 5 points to the '選択削除' button, 6 points to the download icon, 7 points to the '利用状況' button, 8 points to the '一括設定' button, and 9 points to the refresh button.

<input type="checkbox"/>	状態	名前	所属	機能タグ	更新日時
<input type="checkbox"/>	● 停止	WinActor01@WinActor01			2024/04/02 15:44:57
<input type="checkbox"/>	● 停止	WinActor02@WinActor02			2024/04/02 15:44:39
<input type="checkbox"/>	● 停止	WinActor03@WinActor03			2024/04/02 15:44:19
<input type="checkbox"/>	● 停止	WinActor04@WinActor04			2024/04/02 15:44:03

表 5.3-2 WinActor の検索結果一覧の項目

No.	項目	概要
①	検索結果一覧	<p>検索条件にあてはまる WinActor が一覧表示されます。それぞれの列には、左から順に以下の情報が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• チェックボックス 登録されている WinActor を選択削除、もしくは一括設定の対象にする場合、チェックボックスをチェック状態にします。</li> <li>• 状態 WinActor の状態が表示されます。</li> <li>• 名前 WinActor が「ユーザ名@PC 名」という形式で表示されます。</li> <li>• 所属 WinActor の所属が表示されます。</li> <li>• 機能タグ 機能タグが表示されます。</li> <li>• 更新日時 更新日時が表示されます。</li> </ul> <p> WinActor ID が変わった場合、同じ PC の WinActor であっても、別の WinActor として識別されます。その場合、同じ「ユーザ名@PC 名」が複数表示されます。</p> <p> ヘッダーのチェックボックスをクリックすることで全選択/全解除を行うことができます。ただし、ページングにより別ページを参照した場合は、それまでにチェックした内容はクリアされます。</p>
②	WinActor 総数	検索条件にあてはまった WinActor の総数が表示されます。
③	ページ表示数	<p>ドロップダウンリストから、1 ページあたりの表示件数を選択できます。</p> <p>選択肢は、「10」「25」「50」「100」です。リストから値を変更すると別の画面への遷移時や再ログイン時も指定した値が使用されます。</p>
④	ページ切り替え	<p>ページ番号をクリックして、ページを切り替えることができます。現在のページは青で表示されています。</p> <p>[&gt;&gt;] をクリックすると、次のページが表示されます。</p> <p>[&lt;&lt;] をクリックすると、前のページが表示されます。</p> <p>[&gt;&gt;&gt;] をクリックすると、最後のページが表示されます。</p> <p>[&lt;&lt;&lt;] をクリックすると、先頭のページが表示されます。</p>
⑤	[選択削除] ボタン	クリックすると、選択した WinActor をまとめて削除する事ができます。
⑥	[ダウンロード] ボタン	<p>クリックすると、WinActor 情報を CSV 形式のファイルに出力できます。</p> <p> 『5.3.3 WinActor 情報をファイルに出力する』</p>

No.	項目	概要
⑦	[一括設定] ボタン	クリックすると、選択した WinActor に対して一括設定を実施することができます。  『5.9 WinActor を一括設定する』
⑧	[利用状況] ボタン	クリックすると、WinActor の利用状況を CSV 形式のファイルに出力できます。  『5.10 WinActor の利用状況をファイルに出力する』
⑨	[リロード] ボタン	検索結果をリロードします。

### 5.3.3 WinActor 情報をファイルに出力する

WinActor 情報を、CSV 形式のファイルに出力する手順について説明します。

この説明では、使用ブラウザを Google Chrome としています。


#### Steps

1. 「検索結果一覧」の [ダウンロード] ボタンをクリックします。



「ファイル出力」エリアが表示されます。

2. ドロップダウンリストからファイルのエンコーディング方式を選択して、[OK] ボタンをクリックします。

 エンコーディング方式では、Shift\_JIS 系の「MS932」または Unicode の「UTF-8」を選択できます。



ファイルのダウンロードが開始されます。

ダウンロードが完了すると、ダウンロードしたファイルを確認するメッセージが表示されます。

3. [X] ボタンをクリックします。



ファイルの保存が完了します。





---

大量の WinActor 情報をダウンロードすると、ダウンロードに時間がかかる、またはお使いのネットワーク環境によってはダウンロードが失敗する場合があります。その場合は、検索条件を絞り込み、件数を減らした後に、ダウンロードを実施してください。

---

## 5.4 WinActorの詳細情報を表示する

WinActorの「詳細情報」エリアでは、WinActorの詳細情報の表示に加え、WinActorのクリーン、再起動、停止、更新、削除などの制御をすることができます。

- ▶▶ 詳細情報の表示手順については、『2.4.3 詳細情報を表示する』を参照してください。
- ▶▶ WinActorの「詳細情報」エリアの構成については、『5.4.1 WinActorの詳細情報エリアの構成要素』を参照してください。

### 5.4.1 WinActorの詳細情報エリアの構成要素

WinActorの「詳細情報」エリアの構成は、以下のとおりです。

図 5.4-1 WinActorの詳細情報エリアの表示例

The screenshot displays the WinActor detailed information interface, divided into several sections:

- 1. WinActor ID Information:** A large panel on the left containing fields for WinActor ID, Name, License, Version, Username, PC Name, OS, Screen Size, Status, Task Scheduling, Execution Mode, and Log Mode. It also includes a 'メモ' (Memo) section and a '次回再起動予定時刻' (Next restart scheduled time) field. At the bottom are buttons for 'クリーン' (Clean), '再起動' (Restart), '停止' (Stop), '新規タスク割当再開' (Resume task assignment), and '新規タスク割当停止' (Stop task assignment).
- 2. Settings (設定更新):** A panel on the right for updating settings, with fields for '設定更新方法' (Update method) and '再起動日時' (Restart date/time).
- 3. Body Update (本体更新):** A panel for updating the WinActor body, with fields for 'バージョン' (Version) and '再起動日時' (Restart date/time).
- 4. License Update (ライセンス更新):** A panel for updating the license, with fields for 'ライセンス更新方法' (Update method), '受付番号' (Receipt number), 'ライセンスクリア前の製品IDファイル' (Product ID file before license clearing), 'ライセンスクリア証明書' (License clearing certificate), and '再起動日時' (Restart date/time).
- 5. Usage Status (稼働状況):** A panel at the bottom showing a bar chart of usage status. It includes filters for '名前' (Name), 'グラフ種別' (Graph type), '期間' (Period), and '開始日' (Start date). The chart shows usage percentages for '実行中' (Running), 'ユーザ操作中' (User operation), and 'その他' (Other) over time.

表 5.4-1 WinActor の詳細情報エリアの項目

No.	項目	概要
①	詳細情報	登録されている WinActor の情報が表示されます。WinActor のクリーン、再起動、停止、更新、削除などの制御をすることができます。  『5.4.2 WinActor の詳細情報の構成要素』
②	詳細情報(設定更新)	登録されている WinActor の設定更新に関する情報が表示されます。  『5.4.3 WinActor の詳細情報(設定更新)の構成要素』
③	詳細情報(本体更新)	登録されている WinActor の本体更新に関する情報が表示されます。  『5.4.4 WinActor の詳細情報(本体更新)の構成要素』
④	詳細情報(ライセンス更新)	登録されている WinActor のライセンス更新 (NL 更新・NL ライセンスクリア) に関する情報が表示されます。  『5.4.5 WinActor の詳細情報(ライセンス更新)の構成要素』
⑤	稼働状況	登録されている WinActor の稼働状況に関する情報が表示されます。  『5.4.6 WinActor の稼働状況の構成要素』

## 5.4.2 WinActor の詳細情報の構成要素

WinActor の「詳細情報」の構成は、以下のとおりです。

図 5.4-2 WinActor の詳細情報の表示例

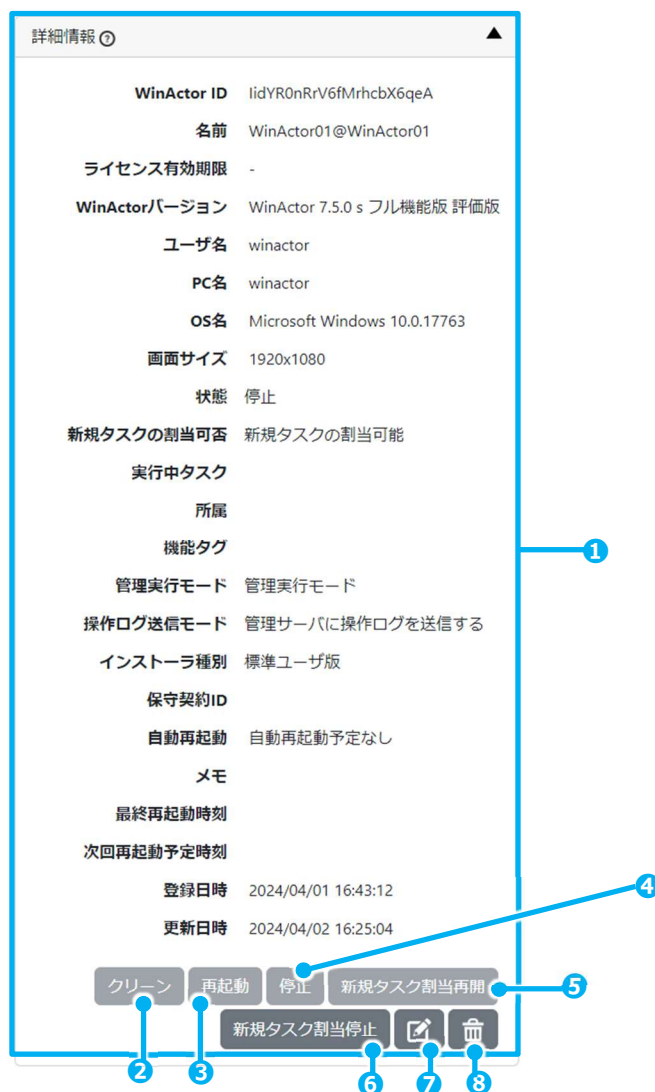










表 5.4-2 WinActor の詳細情報の項目

No.	項目	概要
①	詳細情報	登録されている WinActor の情報が表示されます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>WinActor ID WinActor に紐づいている ID が表示されます。</li> <li>名前 WinActor の名前が表示されます。</li> <li>ライセンス有効期限 ライセンスの有効期限が表示されます。</li> </ul>

No.	項目	概要
		<ul style="list-style-type: none"> <li>• WinActor バージョン WinActor のバージョンが表示されます。</li> <li>• ユーザ名 WinActor がインストールされている PC のユーザ名が表示されます。</li> <li>• PC 名 WinActor がインストールされている PC の PC 名が表示されます。</li> <li>• OS 名 WinActor がインストールされている PC の OS 名が表示されます。</li> <li>• 画面サイズ WinActor がインストールされている PC の画面サイズが表示されます。</li> <li>• 状態 WinActor の状態が表示されます。  『5.1 WinActor の状態について』</li> <li>• 新規タスクの割当可否 新しいタスクが割り当て可能かどうかが表示されます。  『5.6 WinActor へのタスク割当を停止／再開する』</li> <li>• 実行中タスク WinActor で実行中のタスクが表示されます。 タスクをクリックすると、「タスク」画面で該当のタスクが表示されます。  『9. タスクを管理する』</li> <li>• 所属 WinActor の所属が表示されます。</li> <li>• 機能タグ 機能タグが表示されます。</li> <li>• 管理実行モード 管理実行モードが表示されます。</li> <li>• 操作ログ送信モード 操作ログ送信モードが表示されます。</li> <li>• インストーラ種別 インストーラ種別が表示されます。</li> <li>• 保守契約 ID 保守契約 ID が表示されます。</li> <li>• 自動再起動 WinActor の自動再起動予定が表示されます。</li> <li>• メモ WinActor のメモが表示されます。</li> <li>• 最終再起動時刻 WinActor が WinActor Manager の操作指示により最後に再起動した日時が表示されます。</li> <li>• 次回再起動予定時刻 WinActor の次回再起動予定日時が表示されます。</li> </ul>

No.	項目	概要
		<ul style="list-style-type: none"> <li>登録日時 WinActor が登録された日時が表示されます。</li> <li>更新日時 WinActor が更新された日時が表示されます。</li> </ul>  WinActor を自動再起動する設定がされていてもユーザ操作中やシナリオ実行中は指定した時刻を経過しても再起動されません。ユーザ操作やシナリオ実行が終了し、WinActor の状態が待機に変わると再起動します。
②	[クリーン] ボタン	<p>クリックすると、選択している WinActor のクリーンを実行できます。</p> <p> 『5.5 WinActor を制御する』</p>
③	[再起動] ボタン	<p>クリックすると、選択している WinActor を再起動できます。</p> <p> 『5.5 WinActor を制御する』</p>
④	[停止] ボタン	<p>クリックすると、選択している WinActor を停止し、終了できます。</p> <p> 『5.5 WinActor を制御する』</p>
⑤	[新規タスク割当再開] ボタン	<p>クリックすると、選択している WinActor に対して新しいタスクの割り当てを再開するように設定できます。</p> <p> 『5.6 WinActor へのタスク割当を停止／再開する』</p>
⑥	[新規タスク割当停止] ボタン	<p>クリックすると、選択している WinActor に対して新しいタスクの割り当てを停止するように設定できます。</p> <p> 『5.6 WinActor へのタスク割当を停止／再開する』</p>
⑦	[更新] ボタン	<p>クリックすると、選択している WinActor の情報を更新するための「情報更新」エリアが表示されます。</p> <p> 『5.7 WinActor 情報を更新する』</p>
⑧	[削除] ボタン	<p>クリックすると、選択している WinActor を削除できます。</p> <p> 『5.8 WinActor を削除する』</p>

### 5.4.3 WinActor の詳細情報(設定更新)の構成要素



WinActor の「詳細情報(設定更新)」の構成は、以下のとおりです。

図 5.4-3 WinActor の詳細情報の表示例



表 5.4-3 WinActor の詳細情報(設定更新)の項目

No.	項目	概要
①	詳細情報(設定更新)	<p>登録されている WinActor の情報が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>設定更新方法 WinActor に紐づいている設定更新方法が表示されます。一括設定画面（操作：設定更新）で「設定ファイルによる設定」または「項目指定による設定」を選択した場合は、その値を表示します。一括設定画面（操作：設定更新）で「設定クリア」を選択した場合は「指定なし」と表示します。</li> <li>設定ファイル 設定更新方法が「設定ファイルによる設定」である場合に表示されます。 詳細情報を表示している WinActor に設定された、設定ファイルを表示します。ファイル名をクリックすると、「ファイル」画面で該当のファイルが表示されます。  <span style="color: orange;">&gt;&gt;</span> 『6. ファイルを管理する』</li> <li>管理実行モード 設定更新設定更新方法が「項目指定による設定」である場合に表示されます。 詳細情報を表示している WinActor に設定された、管理実行モードを表示します。設定済みの場合、「管理実行モード」または「ローカル実行モード」を表示します。設定なしの場合、空欄となります。</li> <li>操作ログ送信モード 設定更新方法が「項目指定による設定」である場合に表示されます。 詳細情報を表示している WinActor に設定された、操作口</li> </ul>

No.	項目	概要
		<p>グ送信モードを表示します。設定済みの場合、「管理サーバに操作ログを送信する」または「管理サーバに操作ログを送信しない」を表示します。設定なしの場合、空欄となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li> <b>ライセンス種別</b>            設定更新方法が「項目指定による設定」である場合に表示されます。            詳細情報を表示している WinActor に設定された、ライセンス種別を表示します。設定なしの場合、空欄となります。         </li> <li> <b>ライセンスパスワード</b>            設定更新方法が「項目指定による設定」である場合に表示されます。            詳細情報を表示している WinActor に設定された、ライセンスパスワードを「*****」で表示します。設定なしの場合、空欄となります。         </li> <li> <b>再起動日時</b>            詳細情報を表示している WinActor に設定された、再起動日時を表示します。            設定されていない場合は「指定なし」、設定されている場合は「YYYY/MM/DD hh:mm:ss」の形式で表示されます。         </li> <li> <b>状態</b>            設定内容の更新状態を表示します。            一度も設定内容を配信しておらず、設定内容を登録していない場合は表示なし、設定内容を登録後、再起動指示するまでの場合は「反映待ち」、再起動指示後、反映結果が通知されるまでの場合は「反映中」、設定完了している場合は「完了」、設定失敗している場合は「失敗（エラーコードとエラー詳細情報が出力されます）」、独自設定で動作中の場合は「個別設定で動作中」となります。         </li> </ul> <p> 本機能を利用するためには Ver.7.3（設定ファイルによる設定）、または、Ver.7.5（項目指定による設定）以上の WinActor が必要になります。対応していない WinActor をご利用の場合、設定を行っても「状態」が「反映待ち」から進むことはありませんのでご注意ください。</p> <p> 「設定更新方法」を「設定ファイルによる設定」として設定完了後に、WinActor 本体のオプション画面を操作して設定を変更すると「状態」が「個別設定で動作中」となります。「項目指定による設定」後に WinActor 本体のオプション画面を操作しても「個別設定で動作中」にはなりませんのでご注意ください。</p>



No.	項目	概要
②	[更新] ボタン	登録されている WinActor への一括設定（操作：設定更新）を行う場合、このボタンをクリックします。

## 5.4.4 WinActor の詳細情報(本体更新)の構成要素

WinActor の「詳細情報(本体更新)」の構成は、以下のとおりです。

図 5.4-4 WinActor の詳細情報の表示例

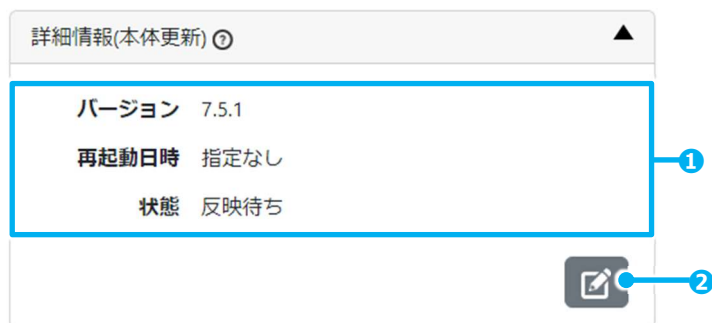



表 5.4-4 WinActor の詳細情報(本体更新)の項目

No.	項目	概要
①	詳細情報(本体更新)	<p>登録されている WinActor の情報が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>バージョン 詳細情報を表示している WinActor に設定された、更新予定のバージョンを表示します。 設定なしの場合、空欄となります。</li> <li>再起動日時 詳細情報を表示している WinActor に設定された、再起動日時を表示します。 設定されていない場合は「指定なし」、設定されている場合は「YYYY/MM/DD hh:mm:ss」の形式で表示されます。</li> <li>状態 設定内容の更新状態を表示します。 一度も設定内容を配信しておらず、設定内容を登録していない場合は表示なし、設定内容を登録後、再起動指示するまでの場合は「反映待ち」、再起動指示後、反映結果が通知されるまでの場合は「反映中」、設定完了している場合は「完了」、設定失敗している場合は「失敗 (エラーコードとエラー詳細情報が出力されます)」となります。</li> </ul> <p> 本機能を利用するためには Ver.7.5 以上の WinActor が必要になります。対応していない WinActor をご利用の場合、設定を行っても「状態」が「反映待ち」から進むことはありませんのでご注意ください。</p>
②	[更新] ボタン	登録されている WinActor への一括設定 (操作: 本体更新) を行う場合、このボタンをクリックします。

## 5.4.5 WinActor の詳細情報(ライセンス更新)の構成要素

WinActor の「詳細情報(ライセンス更新)」の構成は、以下のとおりです。

図 5.4-5 WinActor の詳細情報の表示例

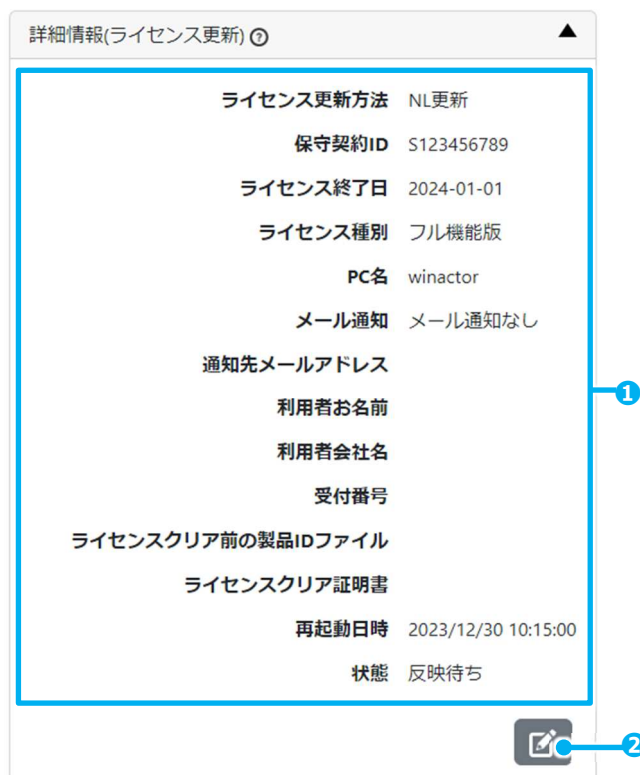





表 5.4-5 WinActor の詳細情報(ライセンス更新)の項目

No.	項目	概要
①	詳細情報(ライセンス更新)	<p>登録されている WinActor の情報が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ライセンス更新方法 詳細情報を表示している WinActor に設定された、ライセンス更新方法を表示します。 一括設定画面で「NL 更新」または「NL ライセンスクリア」を選択した場合は、その値を表示します。一括設定画面で「設定クリア」を選択した場合は「指定なし」と表示します。</li> <li>保守契約 ID ライセンス更新方法が「NL 更新」である場合に表示されます。 詳細情報を表示している WinActor に設定された、保守契約 ID を表示します。</li> <li>ライセンス終了日 ライセンス更新方法が「NL 更新」である場合に表示され</li> </ul>

No.	項目	概要
		<p>ます。 詳細情報を表示している WinActor に設定された、ライセンス終了日を「YYYY/MM/DD hh:mm:ss」形式で表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ライセンス種別 ライセンス更新方法が「NL 更新」である場合に表示されます。 詳細情報を表示している WinActor に設定された、ライセンス種別を表示します。</li> <li>● PC 名 ライセンス更新方法が「NL 更新」である場合に表示されます。 詳細情報を表示している WinActor に設定された、PC 名を表示します。</li> <li>● メール通知 ライセンス更新方法が「NL 更新」である場合に表示されます。 詳細情報を表示している WinActor に設定された、メール通知の有無を表示します。「メール通知あり」または「メール通知なし」を表示します。</li> <li>● 通知先メールアドレス ライセンス更新方法が「NL 更新」かつ、メール通知が「メール通知あり」である場合に表示されます。 詳細情報を表示している WinActor に設定された、通知先メールアドレスを表示します。</li> <li>● 利用者お名前 ライセンス更新方法が「NL 更新」かつ、メール通知が「メール通知あり」である場合に表示されます。 詳細情報を表示している WinActor に設定された、利用者お名前を表示します。</li> <li>● 利用者会社名 ライセンス更新方法が「NL 更新」かつ、メール通知が「メール通知あり」である場合に表示されます。 詳細情報を表示している WinActor に設定された、利用者会社名を表示します。</li> <li>● 受付番号 詳細情報を表示している WinActor に設定された、受付番号を表示します。 一括設定画面（操作：NL 更新・NL ライセンスクリア）で「NL 更新」を選択し、処理が完了すると表示されます。</li> <li>● ライセンスクリア前の製品 ID ファイル 詳細情報を表示している WinActor に設定された、ライセンスクリア前の製品 ID ファイルを表示します。 一括設定画面（操作：NL 更新・NL ライセンスクリア）で「NL ライセンスクリア」を選択し、処理が完了すると表示されます。</li> </ul>

No.	項目	概要
		<p>ファイル名をクリックすると、「ファイル」画面で該当のファイルが表示されます。</p> <p> 『6. ファイルを管理する』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li> <p>ライセンスクリア証明書 詳細情報を表示している WinActor に設定された、ライセンスクリア証明書を表示します。</p> <p>一括設定画面（操作：NL 更新・NL ライセンスクリア）で「NL ライセンスクリア」を選択し、処理が完了すると表示されます。</p> <p>ファイル名をクリックすると、「ファイル」画面で該当のファイルが表示されます。</p> <p> 『6. ファイルを管理する』</p> </li> <li> <p>再起動日時 設定された再起動日時を表示します。 設定されていない場合は「指定なし」、設定されている場合は「YYYY/MM/DD hh:mm:ss」の形式で表示されます。</p> </li> <li> <p>状態 設定内容の更新状態を表示します。 一度も設定内容を配信しておらず、設定内容を登録していない場合は表示なし、設定内容を登録後、再起動指示するまでの場合は「反映待ち」、再起動指示後、反映結果が通知されるまでの場合は「反映中」、設定完了している場合は「完了」、設定失敗している場合は「失敗（エラーコードとエラー詳細情報が出力されます）」となります。</p> <p> 本機能を利用するためには Ver.7.5 以上の WinActor が必要になります。対応していない WinActor をご利用の場合、設定を行っても「状態」が「反映待ち」から進むことはありませんのでご注意ください。</p> </li> </ul>
②	[更新] ボタン	登録されている WinActor への一括設定（操作：NL 更新・NL ライセンスクリア）を行う場合、このボタンをクリックします。

## 5.4.6 WinActor の稼働状況の構成要素

WinActor の「稼働状況」の構成は、以下のとおりです。

図 5.4-6 WinActor の詳細情報の表示例

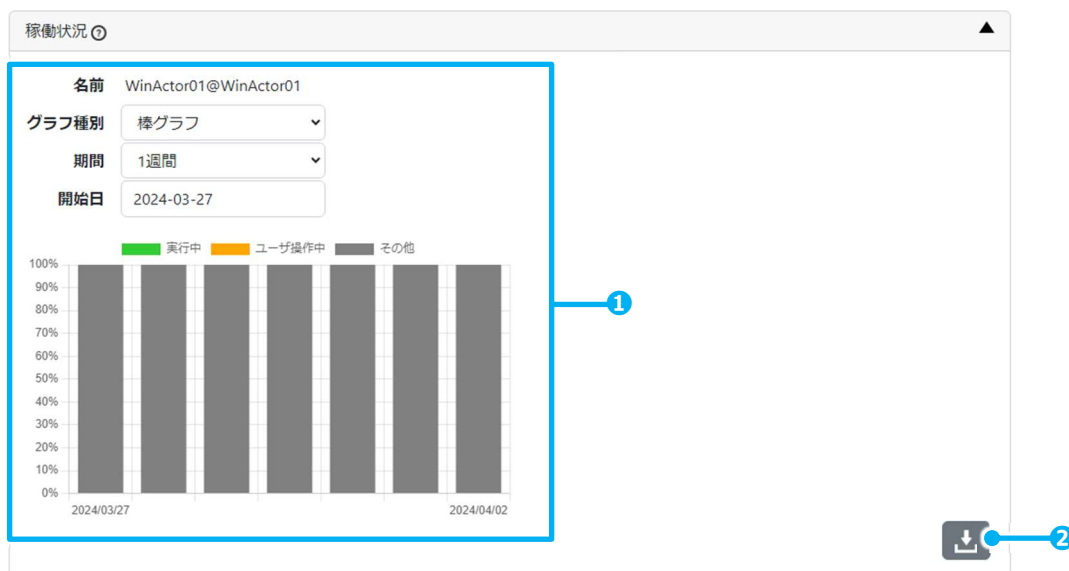



表 5.4-6 WinActor の詳細情報 稼働状況の項目

No.	項目	概要
①	稼働状況	<p>選択している WinActor 1 台単位の稼働状況がグラフ表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>名前 WinActor の名前が表示されます。</li> <li>グラフ種別 ドロップダウンリストから、グラフの種別を選択できます。選択肢は、「棒グラフ」「円グラフ」です。</li> <li>期間 ドロップダウンリストから、表示範囲を選択できます。選択肢は、「24 時間」「1 週間」「1 ヶ月」「1 年間」です。</li> <li>開始日 表示データの開始日を指定します。</li> </ul>
②	[ダウンロード] ボタン	<p>クリックすると、稼働状況の情報を CSV 形式のファイルに出力できます。</p> <p> 『5.3.3 WinActor 情報をファイルに出力する』のファイル出力エリアは表示されません。ファイルを保存するかどうかを確認するメッセージが表示されますので [保存] ボタンをクリックして、ダウンロードしたファイルを保存してください。</p>



---

稼働状況グラフはイベント情報から生成されますので、イベントに保存されている期間での指定が可能です。

---

## 5.5 WinActor を制御する

WinActor Manager で管理している WinActor を、クリーン、再起動、停止します。



タスクの異常停止時などに実行する処理のことを「クリーン」と呼びます。クリーンを実行すると、テンポラリフォルダからシナリオやログ、作業ファイルが削除され、WinActor はシナリオが実行されるのを待っている状態（「起動」状態）になります。

### Steps

1. 「検索結果一覧」で、制御したい WinActor をクリックします。

検索結果一覧

状態	名前	所属	機能タグ	更新日時
☑ 起動	WinActor01@WinActor01		データ登録	2020/06/09 17:48:37
● 停止	WinActor04@WinActor04			2020/03/03 15:03:26
● 停止	WinActor04@WinActor04			2020/02/28 13:47:08
● 停止	WinActor04@WinActor04			2020/02/20 11:45:03
● 停止	WinActor01@WinActor01			2020/01/29 13:53:43
● 停止	WinActor03@WinActor03			2020/01/17 16:23:07
● 停止	WinActor01@WinActor01			2020/01/17 16:04:05

ページあたりの件数 10 7 件中 1 - 7 件

利用状況

WinActor の詳細情報が表示されます。



## 2. WinActor をクリーンする場合は、以下の操作をします。

- 1 [クリーン] ボタンをクリックします。



「ユーザ操作中」や「停止中」の WinActor のクリーンは実行できません。

詳細情報

WinActor ID FUa5o6vjAgqkK22l7VR7\_Q  
名前 WinActor01@WinActor01  
ライセンス有効期限 -  
WinActorバージョン WinActor 7.1.1 s FL フル機能版  
ユーザ名 WinActor01  
PC名 WinActor01  
OS名 Microsoft Windows 10.0.14393  
画面サイズ 1920x1080  
状態 起動  
新規タスクの割当可否 新規タスクの割当可能  
実行中タスク  
所属  
機能タグ  
自動再起動 自動再起動予定なし  
メモ  
最終再起動時刻  
次回再起動予定時刻  
登録日時 2020/12/02 19:31:57  
更新日時 2020/12/16 09:09:13

クリーン 再起動 停止 新規タスク割当再開  
新規タスク割当停止

クリーンの確認ダイアログが表示されます。

- 2 [OK] ボタンをクリックします。

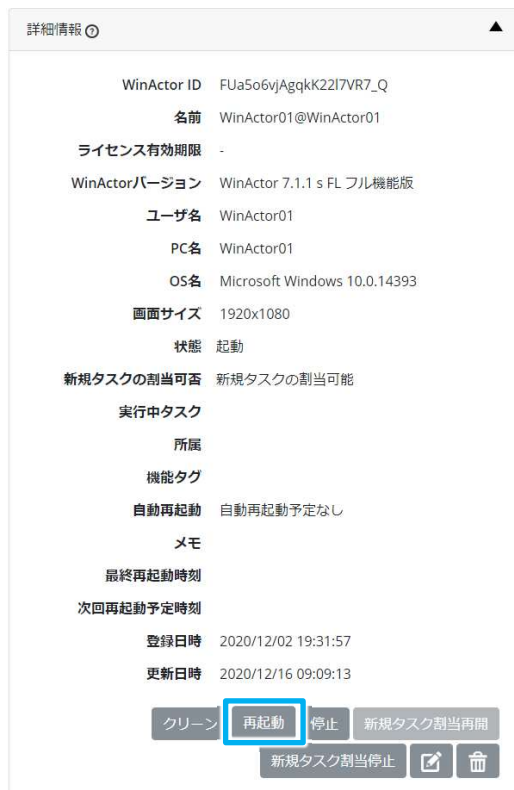


クリーンが実行されます。



### 3. WinActor を再起動する場合は、以下の操作をします。

- 1 [再起動] ボタンをクリックします。



再起動の確認ダイアログが表示されます。

- 2 [OK] ボタンをクリックします。



再起動が実行されます。



#### 4. WinActor を停止する場合は、以下の操作をします。

- 1 [停止] ボタンをクリックします。



停止の確認ダイアログが表示されます。

- 2 [OK] ボタンをクリックします。



停止が実行されます。



## 5.6 WinActor へのタスク割当を停止／再開する

WinActor に対する新しいタスクの割り当てを停止／再開します。

### Steps

1. 「検索結果一覧」で、制御したい WinActor をクリックします。

状態	名前	所属	機能タグ	更新日時
☑ 起動	WinActor01@WinActor01		データ登録	2020/06/09 17:48:37
● 停止	WinActor04@WinActor04			2020/03/03 15:03:26
● 停止	WinActor04@WinActor04			2020/02/28 13:47:08
● 停止	WinActor04@WinActor04			2020/02/20 11:45:03
● 停止	WinActor01@WinActor01			2020/01/29 13:53:43
● 停止	WinActor03@WinActor03			2020/01/17 16:23:07
● 停止	WinActor01@WinActor01			2020/01/17 16:04:05

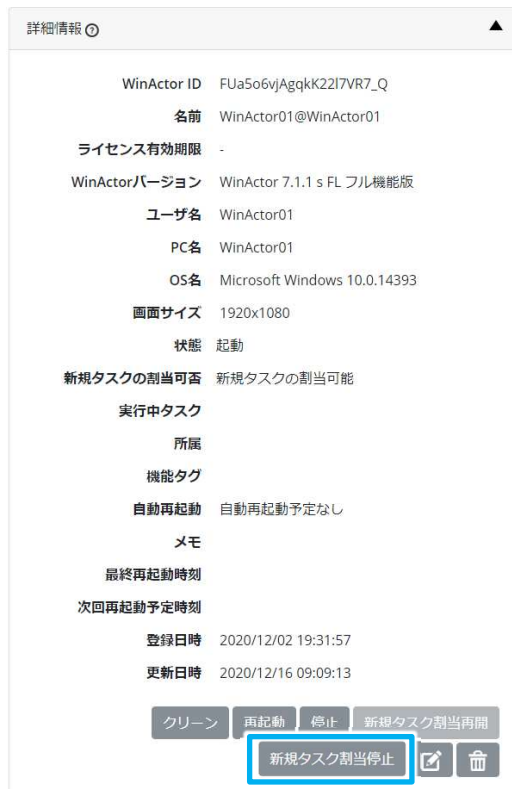
WinActor の詳細情報が表示されます。

2. 新しいタスクの割り当てを停止する場合は、以下の操作をします。

- ① [新規タスク割当停止] ボタンをクリックします。



ボタンの文字が薄いグレーで表示されている場合、すでに新しいタスクの割り当ては停止されているため、この操作は実行できません。



タスクの割り当てが停止され、結果のメッセージダイアログが表示されます。

- ② 「閉じる」 ボタンをクリックします。



メッセージダイアログが閉じます。

### 3. 新しいタスクの割り当てを再開する場合は、以下の操作をします。

- 1 [新規タスク割り当て再開] ボタンをクリックします。



ボタンの文字が薄いグレーで表示されている場合、すでに新しいタスクの割り当てが再開されているため、この操作は実行できません。

詳細情報

WinActor ID FUA5o6vjAgqkK22l7VR7\_Q  
名前 WinActor01@WinActor01  
ライセンス有効期限 -  
WinActorバージョン WinActor 7.1.1 s FL フル機能版  
ユーザ名 WinActor01  
PC名 WinActor01  
OS名 Microsoft Windows 10.0.14393  
画面サイズ 1920x1080  
状態 起動  
新規タスクの割り当て可否 新規タスクの割り当て禁止  
実行中タスク  
所属  
機能タグ  
自動再起動 自動再起動予定なし  
メモ  
最終再起動時刻  
次回再起動予定時刻  
登録日時 2020/12/02 19:31:57  
更新日時 2020/12/16 09:09:13

クリーン 再起動 停止 新規タスク割り当て再開  
新規タスク割り当て停止

タスクの割り当てが再開され、結果のメッセージダイアログが表示されます。

- 2 [閉じる] ボタンをクリックします。

WinActorの除外設定解除を実施しました。

閉じる

メッセージダイアログが閉じます。

## 5.7 WinActor 情報を更新する

WinActor の情報を更新する手順について説明します。

### Steps

1. 更新したい WinActor の「詳細情報」エリアで、[更新] ボタンをクリックします。

WinActor ID	FUa5o6vjAgqkK22l7VR7_Q
名前	WinActor01@WinActor01
ライセンス有効期限	-
WinActorバージョン	WinActor 7.1.1 s FL フル機能版
ユーザ名	WinActor01
PC名	WinActor01
OS名	Microsoft Windows 10.0.14393
画面サイズ	1920x1080
状態	起動
新規タスクの割当可否	新規タスクの割当可能
実行中タスク	
所属	
機能タグ	
自動再起動	自動再起動予定なし
メモ	
最終再起動時刻	
次回再起動予定時刻	
登録日時	2020/12/02 19:31:57
更新日時	2020/12/16 09:09:13

WinActor の「情報更新」エリアが表示されます。

2. WinActor の情報を修正します。



「名前」は必ず設定する必要があります。それ以外の項目は、必要に応じて設定してください。

- ① WinActor の「名前」を入力します。
- ② ドロップダウンリストから、「所属」を選択します。



所属は、左から右方向（上位階層（親所属）から下位階層（孫所属））に選択していきます。たとえば、最上位の階層を選択すると、選択可能な場合、次の階層を選択できるようになります。

- ③ 機能タグを 64 文字以下で入力します。

4 自動再起動時刻を設定します。



自動再起動時刻を設定するには [WinActor を自動的に再起動する] をチェック状態にしてください。

「種別」のドロップダウンリストで、スケジュールを実行するタイミングを選択します。

- 毎日  
毎日決まった時間に WinActor の再起動を実行します。  
「実行時間」欄をクリックして、実行する時間を選択します。
- 毎週  
毎週決まった曜日と時間に WinActor の再起動を実行します。  
「毎週何曜日」ドロップダウンリストから実行する曜日を選択し、「実行時間」欄をクリックして、実行する時間を選択します。

5 メモを 200 文字以下で入力します。

6 [OK] ボタンをクリックします。

The screenshot shows the 'WinActor 情報更新' (WinActor Information Update) dialog box. It contains various configuration fields for a WinActor instance. The fields are as follows:

- WinActor ID: FUa5o6vjAgqkK22l7VR7\_Q
- 名前 (Name): WinActor01@WinActor0 (512文字以下) [1]
- ライセンス有効期限 (License Validity Period): -
- WinActorバージョン (WinActor Version): WinActor 7.1.1 s FL フル機能版
- ユーザ名 (User Name): WinActor01
- PC名 (PC Name): WinActor01
- OS名 (OS Name): Microsoft Windows 10.0.14393
- 画面サイズ (Screen Size): 1920x1080
- 状態 (Status): 起動
- 新規タスクの割当可否 (New Task Assignment): 新規タスクの割当可能
- 実行中タスク (Running Task): 共有
- 所属 (Affiliation): [2]
- 機能タグ (Function Tag): [3] (64文字以下)
- 自動再起動 (Automatic Restart):  WinActorを自動的に再起動する. Below this, there is a table with columns '種別' (Type) and '実行時間' (Execution Time). The '種別' dropdown is currently empty. The '実行時間' is set to HH:MM. [4]
- メモ (Memo): [5] (200文字以下)
- 最終再起動時刻 (Last Restart Time): 2020/12/14 19:35:12
- 次回再起動予定時刻 (Next Restart Scheduled Time): [6]
- 登録日時 (Registration Time): 2020/12/02 19:31:57
- 更新日時 (Update Time): 2020/12/16 09:09:13
- OK button [6]

WinActor 情報が更新され、結果のメッセージダイアログが表示されます。



**3.** [閉じる] ボタンをクリックします。



メッセージダイアログが閉じます。

## 5.8 WinActor を削除する

WinActor Manager で管理している WinActor を削除する手順について説明します。

### Steps

1. 削除したい WinActor の「詳細情報」エリアで、[削除] ボタンをクリックします。



いままで WinActor への新規タスクの割り当てが再開されていると、[削除] ボタンをクリックしても WinActor を削除することができませんでしたが、Ver.3.4 からは新規タスク割当可能な WinActor を直接削除できるようになります。



『5.6 WinActor へのタスク割当を停止／再開する』



削除の確認ダイアログが表示されます。

2. [OK] ボタンをクリックします。



WinActor が削除され、結果のメッセージダイアログが表示されます。

**3.** [閉じる] ボタンをクリックします。



メッセージダイアログが閉じます。

## 5.9 WinActor を一括設定する

WinActor Manager で管理している WinActor の設定更新、バージョン更新、ノードロックライセンス更新などを実施する手順について説明します。

### 5.9.1 WinActor の選択方法

一括設定を行うためには対象の WinActor を選択する必要があります。

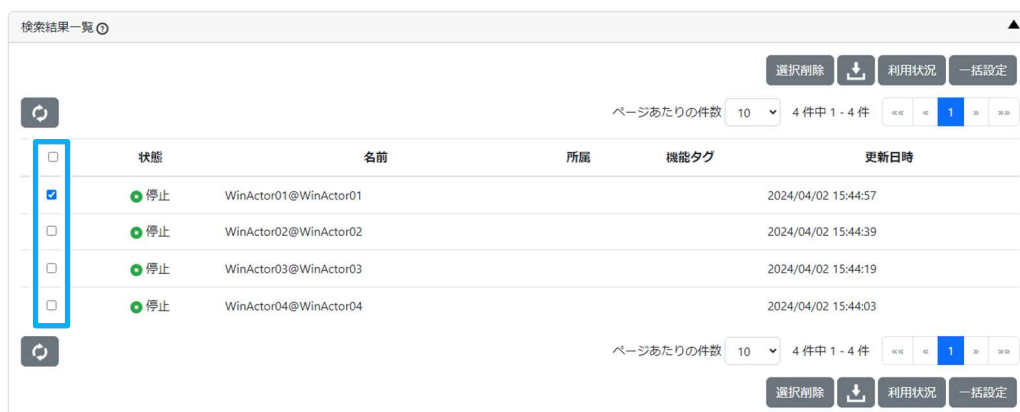


WinActor へ一括設定する方法は以下の 3 種類あります。ここでは 1.および 2.の手順について説明します。1.と 2.では一度に設定できる WinActor 数に違いがありますが設定手順としては同じとなります。

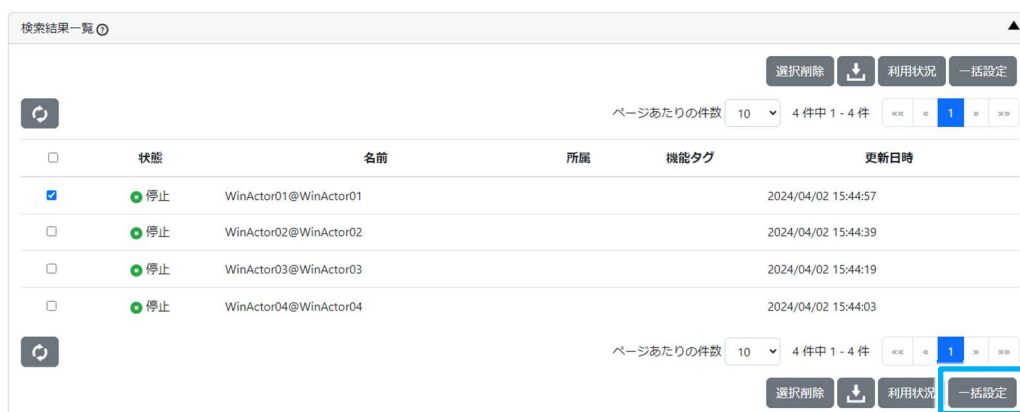
1. WinActor 画面「検索結果一覧」エリアから [一括設定] ボタンをクリック：  
複数の WinActor に対して設定することができます。
  2. WinActor 画面「詳細情報(設定更新)」「詳細情報(本体更新)」「詳細情報(ライセンス更新)」エリアから [更新] ボタンをクリック：  
対象の WinActor に対して設定することができます。
  3. 設定画面「初回接続時の一括設定ファイル」エリアから設定：  
WinActor Manager に未登録の WinActor が登録されたタイミングで使用する設定ファイルを指定できます。
- >>** 3.の設定手順については『14.6 初回接続時の一括設定ファイル設定を更新する』を参照してください。
- >>** 使用する設定ファイル (WinActor のオプション画面の設定情報をエクスポートした設定ファイル) の詳細につきましては WinActor Ver.7 のマニュアルを参照してください。

#### Steps

1. WinActor の「検索結果一覧」エリアに表示されたチェックボックスより、設定対象の WinActor を指定します。ページングにより別ページを参照した場合は、それまでにチェックした内容はクリアされます。  
「詳細情報(設定更新)」「詳細情報(本体更新)」「詳細情報(ライセンス更新)」エリアから [更新] ボタンをクリックする場合は、チェックボックスではなく、WinActor を選択し、詳細情報を表示してください。以下は「検索結果一覧」エリアから複数の WinActor を選択した図を示します。



2. WinActor の「検索結果一覧」エリアの [一括設定] ボタンをクリック、もしくは「詳細情報(設定更新)」「詳細情報(本体更新)」「詳細情報(ライセンス更新)」エリアから [更新] ボタンをクリックします。以下は「検索結果一覧」エリアからの遷移を示します。



「複数 WinActor 一括設定」エリアが表示されます。「詳細情報(設定更新)」「詳細情報(本体更新)」「詳細情報(ライセンス更新)」エリアから遷移した場合は「WinActor 一括設定」ダイアログが表示されます。

## 5.9.2 一括設定画面の構成

選択中の WinActor に対して行う操作をプルダウンより指定します。プルダウンを操作すると選択した項目に応じた設定項目が表示されます。必要な設定を実施し、OK ボタンをクリックすることで設定を確定することができます。「詳細情報(設定更新)」「詳細情報(本体更新)」「詳細情報(ライセンス更新)」エリアから「更新」ボタンをクリックした場合はプルダウンの値は指定済みとなり、変更することはできません。

図 5.9-1 一括設定の表示例

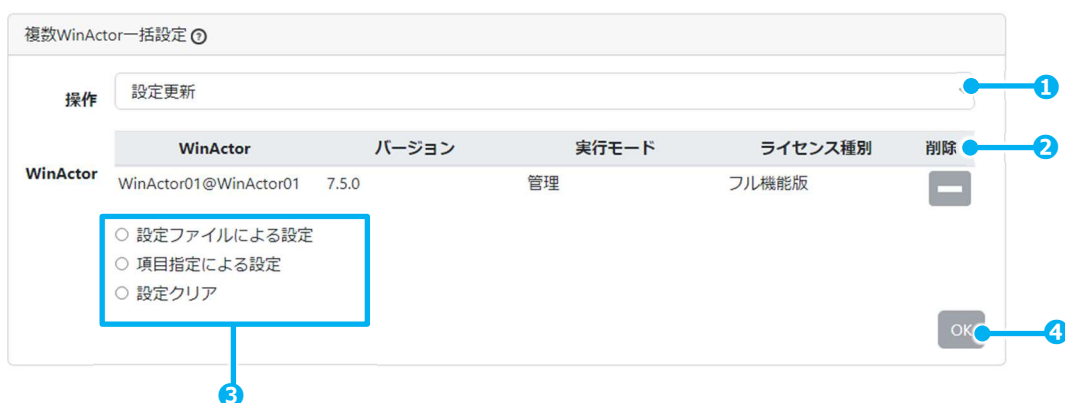


図 5.9-2 一括設定の表示例 (詳細情報からの表示)



表 5.9-1 一括設定の項目

No.	項目	概要
①	[操作] プルダウン	選択中の WinActor に対して行う操作を指定します。  『5.9.3 操作の選択』
②	WinActor 情報	一括設定対象の WinActor 情報を表示します。  『5.9.4 設定対象の WinActor の確認』

No.	項目	概要
③	設定エリア	<p>操作プルダウンで選択した内容に応じて設定項目が表示されます。</p> <p>➤ 『5.9.5 設定更新方法』</p> <p>➤ 『5.9.6 本体更新方法』</p> <p>➤ 『5.9.7 NL 更新・NL ライセンスクリア更新方法』</p>
④	[OK] ボタン	<p>設定を確定します。操作プルダウンで「本体更新」を選択した場合は、OK ボタンクリック後に WinActor のソフトウェア使用許諾契約書同意ダイアログが表示されます。処理を続行するためには内容を確認後「同意する」ボタンをクリックする必要があります。</p> <p>➤ 『5.9.9 WinActor ソフトウェア使用許諾契約書の確認』</p>
⑤	[キャンセル] ボタン	<p>更新をキャンセルし詳細情報画面へ戻ります。</p> <p>「詳細情報(設定更新)」「詳細情報(本体更新)」「詳細情報(ライセンス更新)」エリアから [更新] ボタンをクリックした場合のみ表示されます。</p>

### 5.9.3 操作の選択

選択中の WinActor に対して行う操作をプルダウンより指定します。プルダウンを操作すると選択した項目に応じた設定項目が表示されます。必要な設定を実施し、OK ボタンをクリックすることで設定を確定することができます。「詳細情報(設定更新)」「詳細情報(本体更新)」「詳細情報(ライセンス更新)」エリアから [更新] ボタンをクリックした場合はプルダウンの値は指定済みとなり、変更することはできません。

図 5.9-3 一括設定 操作 の表示例

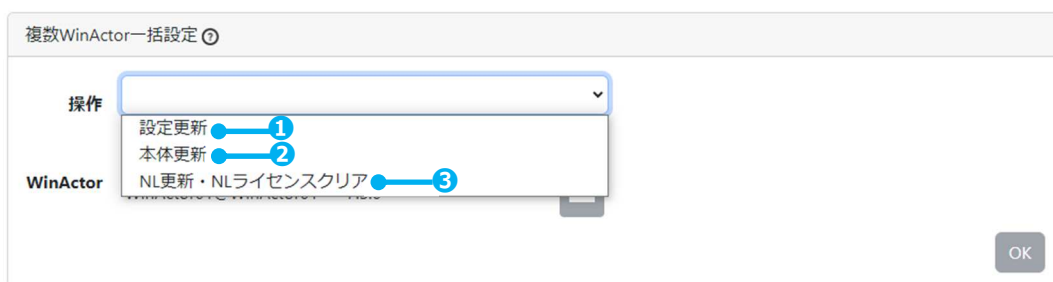




表 5.9-2 一括設定 操作の項目

No.	項目	概要
①	設定更新	<p>設定ファイルによる設定、または項目指定による設定により、選択した WinActor の設定を更新します。</p> <p>本機能を利用できる WinActor のバージョンと設定が反映されるタイミング (WinActor の状態) は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>設定ファイルによる設定 バージョン: Ver.7.3 以降 反映タイミング: 起動 (管理実行モード)</li> <li>項目指定による設定 バージョン: Ver.7.5 以降 反映タイミング: 起動 (管理実行モード)、ユーザ操作中 (ローカル実行モード)、ライセンス失効 (管理実行モード、ローカル実行モード)</li> </ul>
②	本体更新	<p>選択した WinActor を最新バージョンに更新します。すでに最新バージョンの WinActor をご利用中の場合は本機能によるバージョン更新を行うことはできません。</p> <p>本機能を利用できる WinActor のバージョンと設定が反映されるタイミング (WinActor の状態) は以下のとおりです。</p> <p>バージョン: Ver.7.5 以降 反映タイミング: 起動、ライセンス失効 (管理実行モード)</p>



No.	項目	概要
		 <p>本機能により更新できるのは標準ユーザ版インストーラによりインストールされた WinActor のみとなります。また、ローカル実行モードの WinActor を更新することはできません。</p>
③	NL 更新・NL ライセンスクリア	<p>選択した WinActor の NL ライセンスの更新、または NL ライセンスのクリアを行います。</p> <p>本機能を利用できる WinActor のバージョンと設定が反映されるタイミング（WinActor の状態）は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● NL 更新 <ul style="list-style-type: none"> <li>バージョン：Ver.7.5 以降</li> <li>反映タイミング：起動（管理実行モード）、ユーザ操作中（ローカル実行モード）、ライセンス失効（管理実行モード、ローカル実行モード）</li> </ul> </li> <li>● NL ライセンスクリア <ul style="list-style-type: none"> <li>バージョン：Ver.7.5 以降</li> <li>反映タイミング：起動（管理実行モード）、ユーザ操作中（ローカル実行モード）</li> </ul> </li> </ul> <p> 本機能により更新できるのは NL 版 WinActor のみとなります。</p>

## 5.9.4 設定対象の WinActor の確認

一括設定対象の WinActor 情報を表示します。WinActor 名は最大 10 件表示され、11 件目以降はスクロールにより表示されます。表示される要素は、「操作」プルダウンで指定中の値に応じて変わります。

本画面の表示中は、検索結果一覧のチェックボックスを操作しても、WinActor の選択内容は更新されません。チェックボックス操作後に一括設定ボタンを再度クリックすると、チェックボックス操作後の内容で画面を表示します。



設定対象の WinActor の中に赤い文字列で表示された項目を持つ WinActor が含まれている場合、設定を行うことはできません。[削除] ボタンより対象の WinActor を削除してください。

図 5.9-4 WinActor の表示例



表 5.9-3 WinActor 表示項目

No.	項目	概要
①	WinActor 名	選択中の WinActor 名を表示します。
②	バージョン	選択中の WinActor の現在のバージョン番号を表示します。
③	[削除] ボタン	選択中の WinActor を一括設定対象から外す場合にクリックします。選択中の WinActor が 1 台のみである場合は、ボタンは非活性となります。

図 5.9-5 WinActor 設定更新の表示例



表 5.9-4 WinActor 設定更新 表示項目

No.	項目	概要
①	実行モード	選択中の WinActor の現在の実行モードを表示します。 管理実行モードの場合は「管理」、ローカル実行モードの場合は「ローカル」と表示します。
②	ライセンス種別	選択中の WinActor のライセンス種別を表示します。 フル機能版ライセンスの場合は「フル機能版」、実行版ライセンスの場合は「実行版」、管理実行版ライセンスの場合は「管理実行版」と表示します。

図 5.9-6 WinActor 本体更新の表示例



表 5.9-5 WinActor 本体更新 表示項目

No.	項目	概要
①	実行モード	選択中の WinActor の現在の実行モードを表示します。 管理実行モードの場合は「管理」、ローカル実行モードの場合は「ローカル」と表示します。
②	インストーラ種別	選択中の WinActor が、どの種別のインストーラでインストールされたかを表示します。 管理者ユーザ版インストーラでインストールされた場合は「管理者版」、標準ユーザ版インストーラでインストールされた場合は「標準ユーザ版」と表示します。

図 5.9-7 WinActor NL 更新・NL ライセンスクリアの表示例



表 5.9-6 WinActor NL 更新・NL ライセンスクリア表示項目

No.	項目	概要
①	ライセンス形態	選択中の WinActor に現在設定されているライセンス形態を表示します。 「NL」または「FL」を表示します。
②	ライセンス種別	選択中の WinActor に現在設定されているライセンス種別を表示します。 フル機能版ライセンスの場合は「フル機能版」、実行版ライセンスの場合は「実行版」、管理実行版ライセンスの場合は「管理実行版」を表示します。 この値と NL 更新時の「ライセンス種別」で選択した値が異なる場合、背景色をオレンジ色で表示しますので正しいライセンス種別を選択しているか確認してください。
③	適用状態	確認ボタンをクリック時、指定した保守契約 ID に紐づくライセンスを使用してライセンス更新済みの WinActor である場合、「適用済」と表示します。 初期状態では空欄となります。

## 5.9.5 設定更新方法

「操作」プルダウンで「設定更新」指定中に設定を行うためのエリアを表示します。ラジオボタンで実施したい項目を選択し、その後に表示された設定を実施してください。

図 5.9-8 設定更新の表示例



表 5.9-7 設定更新表示項目


No.	項目	概要
①	設定ファイルによる設定	選択中の WinActor に対して、設定ファイルを用いた設定を行います。
②	項目指定による設定	選択中の WinActor に対して、管理実行に関する設定や、ライセンス種別の変更を行います。
③	設定クリア	<p>選択中の WinActor から、設定更新に関する一括設定情報をクリアします。</p> <p> 設定クリアを行うためには、設定後、WinActor に再起動指示するまでにクリアを行う必要があります。</p>

図 5.9-9 「設定ファイルによる設定」の表示例



表 5.9-8 「設定ファイルによる設定」表示項目

No.	項目	概要
①	設定ファイル	選択中の WinActor へ登録する設定ファイルを指定します。参照ボタンによる指定により変更されるため、ボックスは非活性状態となります。
②	[参照] ボタン	ファイル選択ダイアログを表示します。
③	[クリア] ボタン	選択中の設定ファイルをクリアします。

図 5.9-10 「項目指定による設定」の表示例



表 5.9-9 「項目指定による設定」 表示項目

No.	項目	概要
①	「管理実行モードを変更する」	管理実行モードを変更する場合は、このチェックボックスにチェックを入れます。チェックを入れると、「管理サーバからの指示で動作する」と「管理サーバに操作ログを送信する」の2項目が表示されます。
②	「管理サーバからの指示で動作する」	WinActor をどの実行モードに変更するかをチェックボックスで指定します。管理実行モードに変更する場合はチェックを入れます。ローカル実行モードに変更する場合はチェックを外します。 ※ライセンス種別で「管理実行版」を選択中、「管理サーバからの指示で動作する」のチェックボックスはチェックが入り、かつ非活性となります。
③	「管理サーバに操作ログを送信する」	WinActor の操作ログを管理サーバに送信するかどうかをチェックボックスで指定します。管理サーバに操作ログを送信する場合はチェックを入れます。管理サーバに操作ログを送信しない場合はチェックを外します。 ※「管理サーバからの指示で動作する」にチェック中、「管理サーバに操作ログを送信する」のチェックボックスは非活性となります。
④	「ライセンス種別を変更する」	WinActor のライセンス種別を一括して変更する場合は、このチェックボックスにチェックを入れます。チェックを入れると、「ライセンス種別」の項目が表示されます。
⑤	「ライセンス種別」	WinActor をどのライセンス種別に変更するかをラジオボタンで指定します。「フル機能版」「実行版」「管理実行版」いずれかの種別を選択します。
⑥	「ライセンスパスワードを変更する」	選択中の WinActor のライセンスパスワードを変更する場合は、このチェックボックスにチェックを入れます。チェックを入れると、「ライセンスパスワード」と「確認ボタン」の2項目が表示されます。
⑦	「ライセンスパスワード」	選択中の WinActor に設定するライセンスパスワードを入力します。 入力内容はマスクされた状態で表示されます。
⑧	[確認] ボタン	ボタンクリック時、「ライセンスパスワード」に指定した値が正しいかの接続チェックを行います。

## 5.9.6 本体更新方法

「操作」プルダウンで「本体更新」指定中に設定を行うためのエリアを表示します。ラジオボタンで実施したい項目を選択し、その後に表示された設定を実施してください。

図 5.9-11 本体更新の表示例



表 5.9-10 本体更新 表示項目


No.	項目	概要
①	本体更新	選択中の WinActor のバージョンを更新します。
②	設定クリア	<p>選択中の WinActor から、本体更新に関する一括設定情報をクリアします。</p> <p> 設定クリアを行うためには、設定後、WinActor に再起動指示するまでにクリアを行う必要があります。</p>

図 5.9-12 「本体更新」の表示例





表 5.9-11 「本体更新」 表示項目

No.	項目	概要
①	最新バージョン	選択中の WinActor をどの番号のバージョンに更新するかを表示します。 確認ボタンをクリックすることでバージョン番号を表示できます。
②	[確認] ボタン	クリックすると、「バージョン」に現時点でリリースされている WinActor の最新バージョン番号を表示します。

## 5.9.7 NL 更新・NL ライセンスクリア更新方法

「操作」プルダウンで「NL 更新・NL ライセンスクリア」指定中に設定を行うためのエリアを表示します。ラジオボタンで実施したい項目を選択し、その後に表示された設定を実施してください。

図 5.9-13 NL 更新・NL ライセンスクリアの表示例



表 5.9-12 NL 更新・NL ライセンスクリア 表示項目


No.	項目	概要
①	NL 更新	選択中の WinActor の NL ライセンスを更新します。
②	NL ライセンスクリア	選択中の WinActor の NL ライセンスをクリアします。NL ライセンスクリアを選択した場合は再起動日時以外の追加の設定項目の表示はありません。
③	設定クリア	<p>選択中の WinActor から、NL 更新・NL ライセンスクリアに関する一括設定情報をクリアします。</p> <p> 設定クリアを行うためには、設定後、WinActor に再起動指示するまでにクリアを行う必要があります。</p>

図 5.9-14 「NL 更新」の表示例

複数WinActor一括設定

操作: NL更新・NLライセンスクリア

WinActor	バージョン	ライセンス形態	ライセンス種別	適用状態	削除
WinActor01@WinActor01	7.5.0	NL	フル機能版		[-]

NL更新

保守契約ID: S123456789 (英数字10文字以上16文字以下)

ライセンス終了日: 2024-01-01

ライセンス種別:  フル機能版  実行版

NLライセンスクリア

設定クリア

再起動日時: 指定なし

確認

OK

表 5.9-13 「NL 更新」 表示項目

No.	項目	概要
①	「保守契約 ID」	更新先の NL ライセンスに紐づく保守契約 ID を入力します。
②	「ライセンス終了日」	選択項目で「NL 更新」を指定中に表示されます。 更新先の NL ライセンスに設定されたライセンス終了日を、 カレンダー、もしくは直接入力にて指定します。
③	「ライセンス種別」	更新先の NL ライセンスに設定されたライセンス種別を、「フル機能版」または「実行版」から選択します。 ライセンス種別を指定したとき、そのライセンス種別とは異なるライセンス種別が設定された WinActor が選択されている場合、警告メッセージダイアログを表示します。
④	[確認] ボタン	保守契約 ID、ライセンス終了日、ライセンス種別を正常に入力すると、確認ボタンが有効化します。

NL 更新実施時は「保守契約 ID」「ライセンス終了日」「ライセンス種別」を入力し、確認ボタンをクリックすると保守契約 ID に紐付くライセンスの情報が表示されます。ライセンスに空きがある場合はその台数まで NL 版 WinActor のライセンスを更新することができます。保守契約 ID に紐付くライセンスの情報として以下の項目が表示されます。

図 5.9-15 「保守契約 ID に紐付くライセンス情報」の表示例

● NL更新

保守契約ID	S123456789	1
ライセンス終了日	2024/1/1	2
ライセンス種別	フル機能版	3
総ライセンス数	5	4
利用ライセンス数	1	5

申請日時	受付番号	製品ID	PC名
2023-03-26T11:29:43.000+0900	01-ABCD12345	1234ABCD	WinActor@WinActor

保守契約ID:  英数字10文字以上16文字以下

ライセンス終了日:

ライセンス種別:  フル機能版  実行版

販売店へのライセンス発行メール通知  
 NLライセンスの更新結果を販売店へメール通知します。メールアドレスの入力誤りにご注意ください。  
 複数台のWinActorを選択している場合は台数分のメールが送信されます。

表 5.9-14 「保守契約 ID に紐付くライセンス情報」表示項目

No.	項目	概要
1	「保守契約 ID」	確認時に指定した保守契約 ID を表示します。
2	「ライセンス終了日」	確認時に指定したライセンス終了日を表示します。
3	「ライセンス種別」	確認時に指定したライセンス種別を表示します。
4	「総ライセンス数」	確認時に指定した保守契約 ID で更新できるライセンス数を表示します。
5	「利用ライセンス数」	確認時に指定した保守契約 ID に紐付く更新済みの WinActor 数を表示します。空きライセンス数 < 更新対象 WinActor 数の場合は警告メッセージを赤字列で表示し、さらに利用ライセンス数を赤字列で表示します。
6	「確認結果」	確認時に指定した保守契約 ID に紐付く更新済みの WinActor の「申請日時」「受付番号」「製品 ID」「PC 名」を表示します。すでに更新済みの WinActor の場合は再度更新することはできません。
7	「申請日時」	ライセンスの利用を申請した日時を表示します。
8	「受付番号」	ライセンス発行済の WinActor に紐付く受付番号を表示します。
9	「製品 ID」	ライセンス発行済の WinActor の製品 ID を表示します。
10	「PC 名」	ライセンス発行済の WinActor がインストールされている PC 名を表示します。

保守契約 ID に紐付くライセンスに空きがある場合は追加情報の入力を行います。ライセンスが発行されたことを販売店へメール通知する場合は、チェックボックスにチェックを入れた結果表示される、「販売店ご担当者メールアドレス」「利用者お名前」「利用者会社名」

の3項目を入力します。保守契約IDが'B'から始まる場合は、メールアドレスの設定が必須となります。

図 5.9-16 「販売店へのライセンス発行メール通知」の表示例

1  販売店へのライセンス発行メール通知  
NLライセンスの更新結果を販売店へメール通知します。メールアドレスの入力誤りにご注意ください。  
複数台のWinActorを選択している場合は台数分のメールが送信されます。


2  販売店ご担当者メールアドレス 英数字記号1024文字以下

3  利用者お名前 255文字以下

4  利用者会社名 255文字以下

NLライセンスクリア  
 設定クリア

表 5.9-15 「販売店へのライセンス発行メール通知」表示項目

No.	項目	概要
1	「販売店へのライセンス発行メール通知」	ライセンスが発行されたことを販売店へメール通知する場合はチェックを行い、「販売店ご担当者メールアドレス」「利用者お名前」「利用者会社名」を入力します。
2	「販売店ご担当者メールアドレス」	販売店のご担当者のメールアドレスを入力します。  複数のメールアドレスを指定する場合は半角カンマ区切りで入力してください。ただし、半角カンマの前後に半角スペースなどを入力することはできません。
3	「利用者お名前」	利用者のお名前を入力します。
4	「利用者会社名」	利用者の会社名を入力します。

## 5.9.8 再起動の設定

「設定更新」「本体更新」「NL 更新・NL ライセンスクリア」を実施するためには WinActor へ再起動を指示する必要があります。それぞれ個別に再起動のタイミングを指定できます。「設定クリア」を選択している場合は再起動の設定を行うことはできません。

図 5.9-17 再起動の表示例

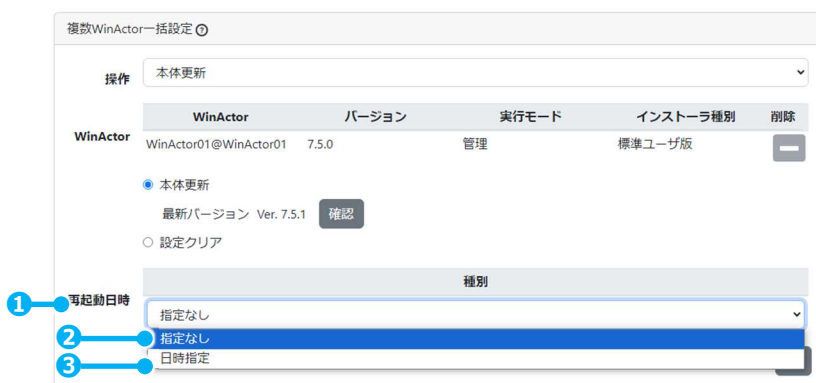


図 5.9-18 再起動（日時指定）の表示例



表 5.9-16 再起動 表示項目

No.	項目	概要
①	「再起動日時」	一括設定対象の WinActor に対して再起動指示を行う日時を指定します。
②	「指定なし」	再起動日時を指定せず、WinActor が設定可能な状態になり次第再起動を指示します。
③	「日時指定」	再起動日時を指定します。指定日時以降に再起動が指示され、WinActor に設定が反映されます。

## 5.9.9 WinActor ソフトウェア使用許諾契約書の確認

「操作」プルダウンで「本体更新」の指定を行い、OK ボタンをクリックした場合は、更新予定の WinActor のバージョンに対応する WinActor ソフトウェア使用許諾契約書が表示されます。

図 5.9-19 サービス利用規約表示例

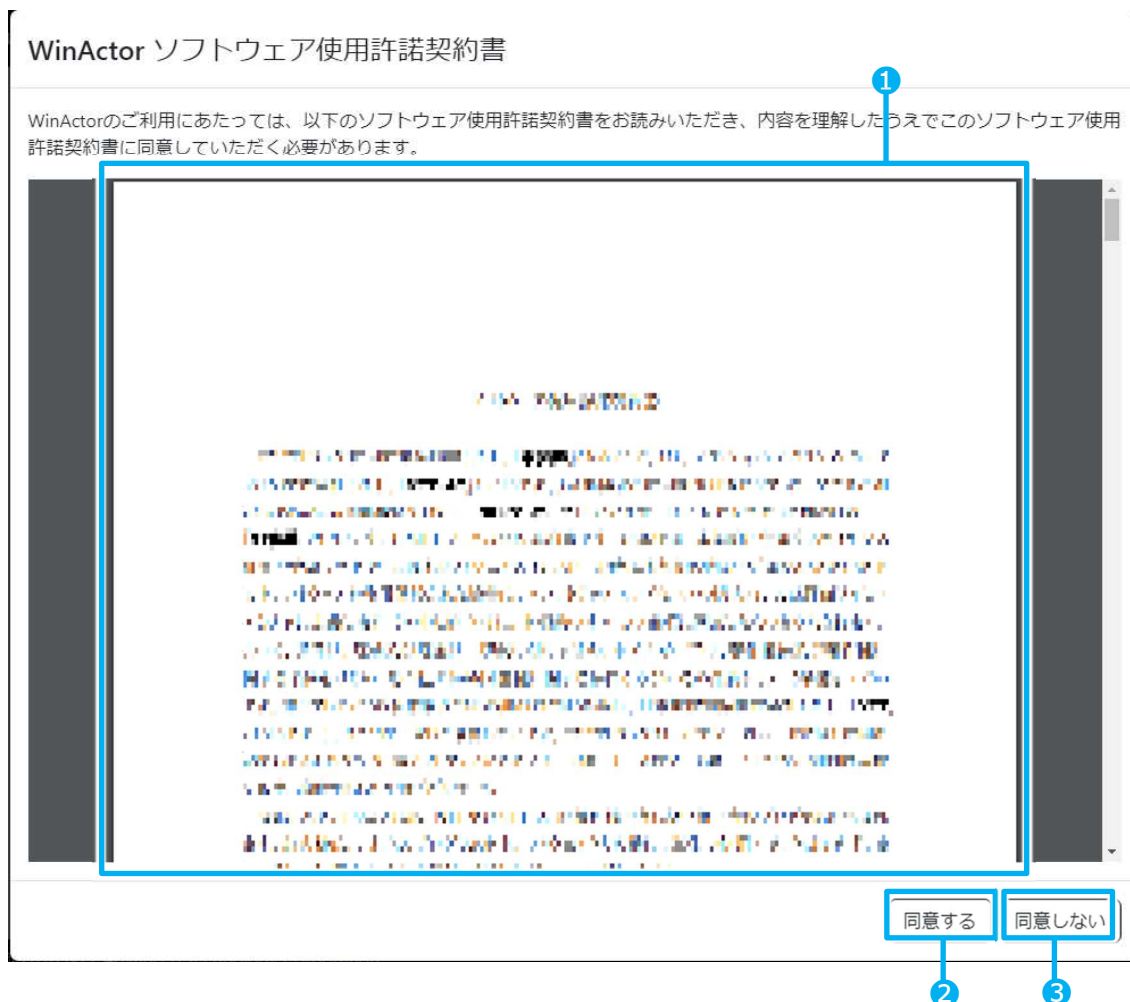


表 5.9-17 ソフトウェア使用許諾契約書の画面構成

No.	項目	概要
①	ソフトウェア使用許諾契約書	ソフトウェア使用許諾契約書が表示されます。内容のご確認をお願いいたします。
②	[同意する] ボタン	クリックするとソフトウェア使用許諾契約書に同意します。。
③	[同意しない] ボタン	ソフトウェア使用許諾契約書に同意しない場合に利用します。同意不要かの確認後、元の画面に戻ります。

なお、ソフトウェア使用許諾契約書が表示されない場合は以下の表示となります。この場合は表示されているリンクよりソフトウェア使用許諾契約書をダウンロードいただき内容確認後、同意ボタンのクリックをお願いいたします。

ダウンロードもできない場合は販売店へお問い合わせいただく、もしくは弊社サイト (https://winactor.biz/) の「規約類ダウンロード」より最新の「WinActor ソフトウェア使用許諾契約書」を選択してダウンロードしてください。

図 5.9-20 サービス利用規約表示例（表示失敗時）

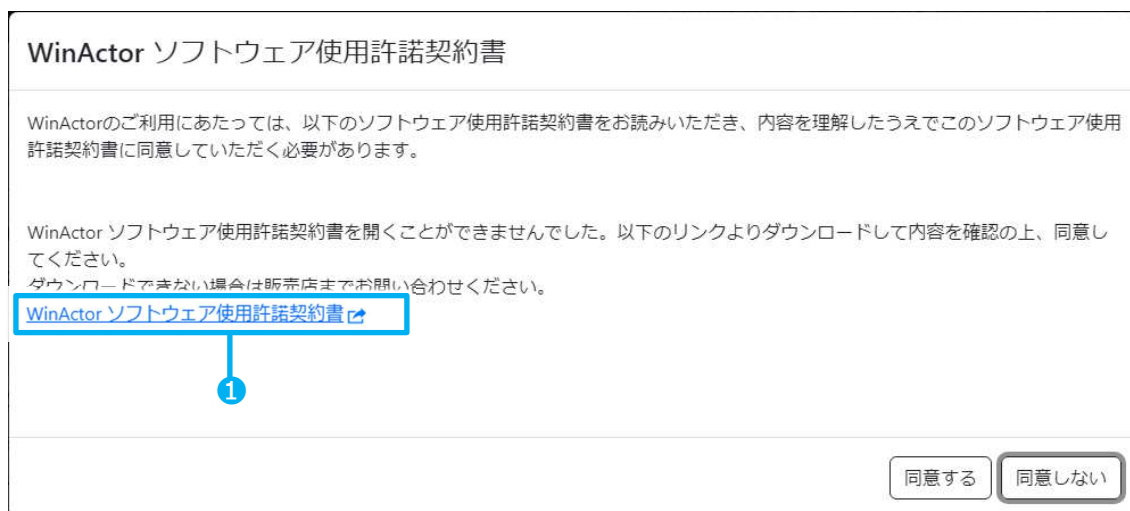


表 5.9-18 ソフトウェア使用許諾契約書の画面構成（表示失敗時）

No.	項目	概要
①	[WinActor ソフトウェア使用許諾契約書] リンク	リンクをクリックしてソフトウェア使用許諾契約書をダウンロードします。



本機能を利用して WinActor のバージョンを更新した場合、WinActor を操作して管理実行モードからローカル実行モードへ切り替えると、WinActor 起動時にソフトウェア使用許諾契約書が改めて表示されます。WinActor のご利用に際しては内容をご確認の上、同意をお願いいたします。



## 5.10 WinActor の利用状況をファイルに出力する

「WinActor 利用状況」エリアでは、様々な条件で WinActor の利用状況を CSV 形式で出力することが出来ます。

**>>** 「WinActor 利用状況」エリアの表示手順については、『5.3.2 WinActor の検索結果一覧の詳細』を参照してください。



本機能で利用状況を集計する WinActor は、管理サーバ設定で集計する WinActor Manager を指定してください。



検索結果一覧画面に表示されている WinActor 数が 10000 件を超えている場合は利用状況を出力することは出来ませんので、その場合は、検索条件を絞り込み、件数を減らした後に実施してください。



契約ライセンス数と現在払い出しているライセンス数を比較する方法としてはイベントログを確認する方法もあります。合わせてご利用ください。

例：フローティングライセンスを払い出しました。(ユーザ名=XXXX, PC 名=XXXX, 機能名=フル機能版, ライセンスグループ名=XXXX, 払い出し数=1/1/1/10)

※最後の「払い出し数」が ライセンスグループ内の払い出し数/ライセンスグループのライセンス数/契約ライセンスに対する払い出し数/契約ライセンス数 を示しています。

### 5.10.1 WinActor 利用状況の構成要素

「WinActor 利用状況」エリアの構成は、以下のとおりです。

図 5.10-1 WinActor 利用状況エリアの表示例

WinActor利用状況

取得期間 次 の 範 囲 内 yy yy - mm - dd - yy yy - mm - dd

ライセンス形態

ライセンスグループ名 部 分 一 致 64文字以下

エンコーディング MS932

OK

表 5.10-1 WinActor 利用状況エリアの項目

No.	項目	概要
①	「検索条件」	<p>出力対象の WinActor を検索するためのエリアです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 取得期間 利用状況を取得する期間を設定します。範囲の指定方法は「次の範囲内」「以後」「以前」から選択することができます。</li> <li>• ライセンス形態 WinActor のライセンス形態を「(空欄)」「NL (ノードロックライセンス)」、「FL (フローティングライセンス)」から選択します。「(空欄)」は NL、FL 両方を検索します。</li> <li>• ライセンスグループ名 対象とするライセンスグループ名を指定します。検索方法は「完全一致」「部分一致」から選択することができます。</li> <li>• エンコーディング 出力する CSV のエンコーディング方式を設定します。エンコーディング方式では、Shift_JIS 系の「MS932」または Unicode の「UTF-8」を選択できます。</li> </ul>
②	[OK] ボタン	<p>クリックすると、利用状況の情報を CSV 形式のファイルに出力できます。</p>



大量の WinActor 利用状況をダウンロードすると、ダウンロードに時間がかかる、またはお使いのネットワーク環境によってはダウンロードが失敗する場合があります。その場合は、検索条件を絞り込み、件数を減らした後に、ダウンロードを実施してください。



本機能を使った集計では以下の点にご注意ください。

- ・集計は毎日実施し、WinActor 名、種別、所属名は集計時点の情報となります。
- ・ライセンスグループ名はライセンス払い出し時の名称となります。
- ・1 日の中でライセンスグループ名を変更した場合、変更前までの利用状況は変更前のライセンスグループ名として集計します。
- ・集計結果は 1 年間分保存されていますが、それ以前の情報は削除されます。過去の情報が必要な場合は CSV 形式で保存してください。

## 6. ファイルを管理する

「ファイル」画面では、WinActor の実行に必要なシナリオファイルやシナリオに使用するデータファイル（パラメータファイル）の他に、WinActor がジョブを実行した結果ファイルなどを管理します。

### 6.1 ファイル画面の全体構成


「ファイル」画面を構成する各要素について説明します。


図 6.1-1 ファイル画面の全体構成



それぞれのエリアの右上にある▲をクリックすると、エリアの表示／非表示を切り替えることができます。

表 6.1-1 ファイル画面の構成要素

No.	項目	概要
1	「検索条件」	条件を設定してアップロードされているファイルを検索するためのエリアです。  『6.2.1 ファイルの検索条件』

No.	項目	概要
②	「検索結果一覧」	①の検索条件にあてはまるファイルが一覧表示されます。標準では、すべてのファイルが、登録日時が新しい方から順に上から表示されます。  『6.2.2 ファイルの検索結果一覧の詳細』

## 6.2 ファイルを検索する



検索条件を設定して、アップロードされているファイルを検索します。

- ▶▶ 情報の検索手順については、『2.4 情報を検索する』を参照してください。
- ▶▶ ファイルの検索条件については、『6.2.1 ファイルの検索条件』を参照してください。
- ▶▶ ファイルの検索結果一覧の詳細については、『6.2.2 ファイルの検索結果一覧の詳細』を参照してください。

### 6.2.1 ファイルの検索条件

ファイルを検索する場合、以下の検索条件を設定できます。

表 6.2-1 ファイルの検索条件

項目	概要
「ファイルID」	ドロップダウンリストから、以下の検索条件を選択します。 <ul style="list-style-type: none"><li>● 完全一致 入力したファイルIDと完全に一致しているファイルを検索</li><li>● 部分一致 入力したファイルIDの一部が含まれているファイルを検索</li></ul>
「ファイル名」	ドロップダウンリストから、以下の検索条件を選択します。 <ul style="list-style-type: none"><li>● 完全一致 入力したファイル名と完全に一致しているファイルを検索</li><li>● 部分一致 入力したファイル名の一部が含まれているファイルを検索</li><li>● AND/NOT 検索 入力した複数のキーワードがファイル名に含まれているファイルを検索</li></ul> <p> AND/NOT 検索では、キーワードを半角スペースで区切って入力するとそのキーワードをすべて持つファイル名を検索します。(AND 検索) キーワードの先頭に半角ハイフン (-) を付与すると、そのキーワードを含まないファイル名を検索します。(NOT 検索) キーワードの先頭に半角ハイフンを含むキーワードを指定して AND 検索する場合は¥でエスケープします。</p>
「所属」	ドロップダウンリストから、所属を選択します。 選択した所属が含まれるファイルが検索結果一覧に表示されます。 <p> 所属は、左から右方向（上位階層（親所属）から下位階層（孫所属））に選択していきます。たとえば、最上位の階層を選択すると、選択可能な場合、次の階層を選択できるようになります。</p>
「登録日時」	ドロップダウンリストから、以下の検索条件を選択します。 <ul style="list-style-type: none"><li>● 次の範囲内 指定した検索開始日と検索終了日の間に登録されたファイルを検索</li><li>● 以後 指定した検索開始日以後に登録されたファイルを検索</li><li>● 以前 指定した検索終了日以前に登録されたファイルを検索</li></ul>

項目	概要
「登録者」	<p>ドロップダウンリストから、以下の検索条件を選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 完全一致 入力した登録者と完全に一致しているファイルを検索</li> <li>● 部分一致 入力した登録者の一部が含まれているファイルを検索</li> </ul>
「ファイルタグ」	<p>自動的に付与されるファイルタグを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● シナリオファイル(UMS) シナリオファイルの登録時に付与されるファイルタグです。</li> <li>● アーカイブファイル(ARC) シナリオ実行時に作成された作業ディレクトリのアーカイブファイルに付与されるファイルタグです。</li> <li>● データ一覧ファイル(DLF) データ一覧ファイルに付与するファイルタグです。データ分割により複数に分割されたデータ一覧ファイルにも付与されます。</li> <li>● 出力ファイル(OPF) タスクの出力ファイルに付与されるファイルタグです。</li> </ul>
「その他ファイルタグ」	<p>ドロップダウンリストから、以下の検索条件を選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 完全一致 入力したファイルタグと完全に一致しているファイルを検索</li> <li>● 部分一致 入力したファイルタグの一部が含まれているファイルを検索</li> </ul>

## 6.2.2 ファイルの検索結果一覧の詳細

「検索結果一覧」には、「検索条件」で設定した条件にあてはまるファイルが一覧表示されます。また、この画面からファイルの削除やダウンロード、新規作成を行うことができます。

図 6.2-1 ファイルの検索結果一覧の表示例



表 6.2-2 ファイルの検索結果一覧の項目

No.	項目	概要
①	検索結果一覧	<p>検索条件にあてはまるファイルが一覧表示されます。それぞれの列には、左から順に以下の情報が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ファイル名 ファイル名が表示されます。</li> <li>• 所属 ファイルの所属が表示されます。</li> <li>• ファイルサイズ ファイルサイズ（バイト数）が表示されます。</li> <li>• 登録日時 ファイルが登録された日時が表示されます。</li> <li>• 登録者 登録者名が表示されます。</li> <li>• ファイルタグ ファイルタグが表示されます。</li> </ul>
②	[選択削除] チェックボックス	<p>登録されているファイルを選択削除の対象にする場合、チェックボックスをチェック状態にします。ヘッダーのチェックボックスをクリックすることで全選択/全解除を行うことができます。</p> <p>➡ 『6.4.2 ファイルをまとめて削除する』</p>
③	[ダウンロード] ボタン	<p>クリックすると、ファイルをダウンロードできます。</p> <p>➡ 『6.3 ファイルをダウンロードする』</p>

No.	項目	概要
④	[編集] ボタン	クリックすると、ファイル名を変更できます。  『6.6 ファイル情報を変更する』
⑤	[削除] ボタン	クリックすると、ファイルを削除できます。  『6.4.1 ファイルを個別に削除する』
⑥	ファイル総数	検索条件にあてはまったファイルの総数が表示されます。
⑦	ページ表示数	ドロップダウンリストから、1 ページあたりの表示件数を選択できます。 選択肢は、「10」「25」「50」「100」です。リストから値を変更すると別の画面への遷移時や再ログイン時も指定した値が使用されます。
⑧	ページ切り替え	ページ番号をクリックして、ページを切り替えることができます。現在のページは青で表示されています。 [ > ] をクリックすると、次のページが表示されます。 [ < ] をクリックすると、前のページが表示されます。 [ > > ] をクリックすると、最後のページが表示されます。 [ < < ] をクリックすると、先頭のページが表示されます。
⑨	[選択削除] ボタン	[選択削除] チェックボックスで選択したファイルを削除します。  『6.4.2 ファイルをまとめて削除する』
⑩	[ダウンロード] ボタン	クリックすると、ファイル情報を CSV 形式のファイルに出力できます。  『6.2.3 ファイル情報をファイルに出力する』
⑪	[新規作成] ボタン	クリックすると、ファイルをアップロードするための「新規作成」エリアが表示されます。  『6.5 ファイルをアップロードする』
⑫	[リロード] ボタン	検索結果をリロードします。



## 6.2.3 ファイル情報をファイルに出力する

ファイル情報を、CSV 形式のファイルに出力する手順について説明します。  
この説明では、使用ブラウザを Google Chrome としています。


### Steps

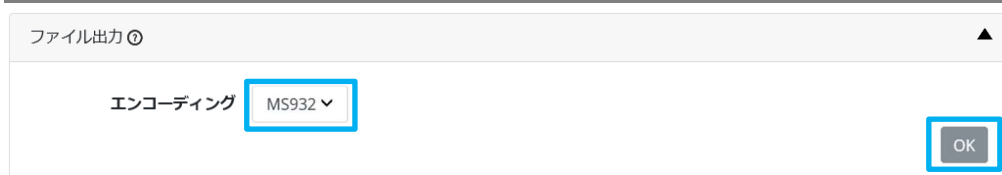
1. 「検索結果一覧」の [ダウンロード] ボタンをクリックします。



「ファイル出力」エリアが表示されます。

2. ドロップダウンリストからファイルのエンコーディング方式を選択して、[OK] ボタンをクリックします。

 エンコーディング方式では、Shift\_JIS 系の「MS932」または Unicode の「UTF-8」を選択できます。



ファイルのダウンロードが開始されます。

ダウンロードが完了すると、ダウンロードしたファイルを確認するメッセージが表示されます。

3. [X] ボタンをクリックします。



ファイルの保存が完了します。



---

大量のファイル情報をダウンロードすると、ダウンロードに時間がかかる、またはお使いのネットワーク環境によってはダウンロードが失敗する場合があります。その場合は、検索条件を絞り込み、件数を減らした後に、ダウンロードを実施してください。

---

## 6.2.4 サブメニューからの検索

ファイルを検索する場合、目的に応じてサブメニューからも検索することができます。

表 6.2-3 サブメニューからの検索条件

項目	概要
「シナリオファイル」	ファイル名を「.ums」で部分一致検索することでシナリオファイルの検索結果を表示します。
「アーカイブファイル」	ファイル名を「_output.zip」で部分一致検索することでアーカイブファイルの検索結果を表示します。
「その他のファイル」	ファイル名を「-.ums -_output.zip」で AND/NOT 検索することで、シナリオファイル、アーカイブファイル以外のファイルの検索結果を表示します。



ファイル名に「.ums」「\_output.zip」を持つ場合、シナリオファイル、アーカイブファイルでなくても検索結果として表示されますのでご注意ください。

## 6.3 ファイルをダウンロードする

WinActor Manager からファイルをダウンロードし、保存する手順について説明します。  
この説明では、使用ブラウザを Google Chrome としています。

### Steps

1. 「検索結果一覧」で、ダウンロードしたいファイルの [ダウンロード] ボタンをクリックします。



ファイルのダウンロードが開始されます。

ダウンロードが完了すると、ダウンロードしたファイルを確認するメッセージが表示されます。


2. [X] ボタンをクリックします。



ファイルの保存が完了します。

## 6.4 ファイルを削除する

WinActor Manager からファイルを削除する手順について説明します。

 WinActor Manager に登録されるファイルの合計サイズには、100 ギガバイトの制限があります。制限を超えないように、定期的に不要ファイルを削除する必要があります。

### 6.4.1 ファイルを個別に削除する

ファイル情報を、個別に削除する手順について説明します。

#### Steps

1. 「検索結果一覧」エリアで、削除したいファイルの [削除] ボタンをクリックします。



削除の確認ダイアログが表示されます。

2. [OK] ボタンをクリックします。



ファイルが削除され、結果のメッセージダイアログが表示されます。

3. [閉じる] ボタンをクリックします。



メッセージダイアログが閉じます。



---

シナリオやスケジュールから参照されているファイルは削除することが出来ません。  
参照元のシナリオやスケジュールを先に削除してください。

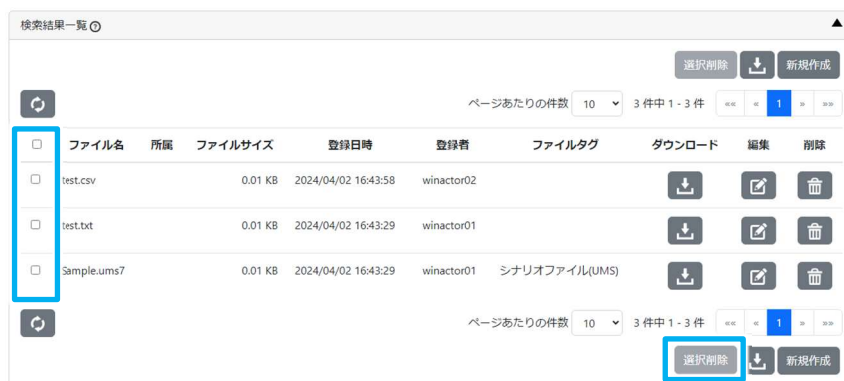
---

## 6.4.2 ファイルをまとめて削除する

複数のファイル情報を、まとめて削除する手順について説明します。

### Steps

1. 「検索結果一覧」エリアで、削除したいファイルの [選択削除] チェックボックスをクリックします。ヘッダーのチェックボックスをクリックすることで全選択/全解除を行うことができます。ファイル選択後 [選択削除] ボタンをクリックします。



削除の確認ダイアログが表示されます。

2. [OK] ボタンをクリックします。



ファイルが削除され、結果のメッセージダイアログが表示されます。

3. [閉じる] ボタンをクリックします。



メッセージダイアログが閉じます。

## 6.5 ファイルをアップロードする

WinActor Manager にファイルをアップロードする手順について説明します。

### Steps

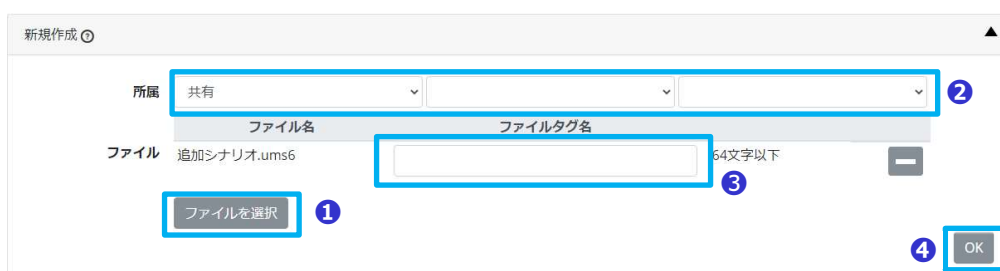
1. 「検索結果一覧」の右下にある「新規作成」ボタンをクリックします。



「新規作成」エリアが表示されます。

2. ファイルの設定をして、アップロードします。

- ① 「ファイルを選択」ボタンをクリックして、アップロードするファイルを選択します。ファイルは一度に10ファイルまで指定できます。
- ② 必要に応じて、ドロップダウンリストから所属を選択します。
- ③ 必要に応じてプルダウンからの選択、もしくはエディットボックスへ直接指定にてファイルタグを指定します。シナリオファイルの場合、任意のファイルタグの指定がなければ自動的に「UMS (シナリオファイル)」のタグが付与されます。
- ④ [OK] ボタンをクリックします。



3. アップロード結果が表示されます。「閉じる」ボタンをクリックします。





#### 4. ファイルがアップロードされ、検索結果一覧内に表示されます。

検索結果一覧

ファイル名	所属	ファイルサイズ	登録日時	登録者	ファイルタグ	ダウンロード	編集	削除	
追加シナリオ.ums6		2.02 KB	2020/12/16 16:13:43	winactor01	シナリオファイル(UMS)				<input type="checkbox"/>
Test.txt		0 KB	2020/12/10 18:28:03	winactor01					<input type="checkbox"/>

ページあたりの件数 10 2件中 1 - 2件

一括削除 新規作成

## 6.6 ファイル情報を変更する

WinActor Manager にアップロードされたファイルのファイル名、ファイルタグを変更する手順について説明します。

### Steps

1. 「検索結果一覧」にある [編集] ボタンをクリックします。



「ファイル情報更新」ダイアログが表示されます。

2. 変更後の情報を設定して [OK] ボタンをクリックします。ファイルタグの更新はプルダウンからの選択、もしくはエディットボックスへ直接指定します。

以下はファイル名を変更した場合の表示例です。



ファイル情報が変更されます。



ファイル名は 512 文字まで設定できますが、長いファイル名を設定すると Windows 端末へのダウンロード時に Windows のパス名長の制限により同じ名前前で保存できない場合があります。

ファイル名には以下の半角記号を使用することはできません。

¥ / : ? " < > |

## 7. シナリオを管理する

「シナリオ」画面では、WinActor に配布するシナリオを管理します。シナリオの新規作成、更新、削除の他に、スケジュール登録、履歴を確認できます。

### 7.1 シナリオ画面の全体構成

「シナリオ」画面を構成する各要素について説明します。

図 7.1-1 シナリオ画面の全体構成

The screenshot displays the Scenario Management interface, divided into two main sections. The top section, labeled '検索条件' (Search Conditions), contains several filters: Scenario ID (partial match, alphanumeric, 32 characters max), Name (partial match, 64 characters max), Belongs to (two dropdown menus), Scenario Tag (partial match, 64 characters max), Function Tag (partial match, 64 characters max), Update Date (range selection, YYYY-MM-DD), and Simple Mode (dropdown). The bottom section, labeled '検索結果一覧' (Search Results List), shows a table of scenarios with columns for Name, Belongs to, Scenario Tag, Function Tag, and Update Date. The table lists various scenarios such as '待機シナリオ', '文字列連結', and 'SimpleMode\_予約'. Navigation controls like page size (10 items per page), total items (10,969), and pagination (1-5) are visible at the top and bottom of the list.

1

2

名前	所属	シナリオタグ	機能タグ	更新日時
待機シナリオ	NTTAT			2022/04/18 13:59:46
文字列連結	NTTAT			2022/04/18 13:59:15
SimpleMode_予約	NTTAT			2022/04/15 16:13:58
SimpleMode_中断	NTTAT			2022/04/15 16:11:39
SimpleMode_異常終了	NTTAT			2022/04/15 16:07:00
SimpleMode_正常終了	NTTAT			2022/04/15 16:02:55
シンプルなシナリオ	NTTAT			2022/04/15 11:37:04
指定時間待機 (タイムアウト60秒) シンプルモード	NTTAT			2022/04/15 11:26:44
入カファイルtest	NTTAT			2022/02/07 17:22:51
タスク 2021/11/25T13:26:43	NTTAT			2021/11/25 13:28:21

詳細情報 

シナリオID BORnQUNXlpw6Pvu2rcRTAw

親シナリオID

名前 文字列連結

所属 NTTAT

ファイル名 [文字列連結.ums6](#)

パスワード パスワード設定なし

名前	型	必須	省略値	説明
入力パラメータ	InputString1	文字列	必須	
	InputString2	文字列	必須	

名前	型	説明
出力パラメータ	OutputString1	文字列
	OutputString2	文字列

タイムアウト 1800

メモ

機能タグ

シナリオタグ

修正内容

シンプルモード 無効

オプションセット

最終実行時刻 2021/08/12 10:47:22

最終実行WinActor [WinActor01@WinActor01](#)

最終実行ステータス 正常終了

実行回数 4

成功回数 4

失敗回数 0

中断回数 0

平均実行時間(秒) 3

次回実行予定時刻

次回実行予定WinActor

登録者 WinActor01

登録日時 2021/08/12 09:53:00

更新日時 2021/08/12 09:53:00

---

スケジュール名

文字列連結

スケジュール登録 履歴   一括削除 

3

実行履歴 

ページあたりの件数 10 1件中 1 - 1 件 <<< < 1 > >>>

タスク名	WinActor	所属	開始日時	終了日時	状態
文字列連結	WinActor01@WinActor01	NTTAT	2021/08/12 10:47:22	2021/08/12 10:47:26	 正常終了




ページあたりの件数 10 1件中 1 - 1 件 <<< < 1 > >>>

4



それぞれのエリアの右上にある▲をクリックすると、エリアの表示／非表示を切り替えることができます。

表 7.1-1 シナリオ画面の構成要素

No.	項目	概要
①	「検索条件」	条件を設定してシナリオを検索するためのエリアです。  『7.2.1 シナリオの検索条件』
②	「検索結果一覧」	①の検索条件にあてはまるシナリオが一覧表示されます。標準では、すべてのシナリオが、登録日時が新しい方から順に上から表示されます。  『7.2.2 シナリオの検索結果一覧の詳細』
③	「詳細情報」	②の検索結果一覧で選択したシナリオの詳細が表示されます。シナリオの作成、更新、削除、スケジュール登録などはこのエリアから操作します。  『7.3 シナリオの詳細情報を表示する』
④	「実行履歴」	②の検索結果一覧で選択したシナリオの実行履歴を表示します。一覧内の行をクリックするとタスク詳細画面に遷移します。

## 7.2 シナリオを検索する


検索条件を設定して、WinActor Manager に登録されているシナリオを検索します。

- ▶▶ 情報の検索手順については、『2.4 情報を検索する』を参照してください。
- ▶▶ シナリオの検索条件については、『7.2.1 シナリオの検索条件』を参照してください。
- ▶▶ シナリオの検索結果一覧の詳細については、『7.2.2 シナリオの検索結果一覧の詳細』を参照してください。

### 7.2.1 シナリオの検索条件

シナリオを検索する場合、以下の検索条件を設定できます。

表 7.2-1 シナリオの検索条件

項目	概要
「シナリオ ID」	ドロップダウンリストから、以下の検索条件を選択します。 <ul style="list-style-type: none"><li>• 完全一致 入力したシナリオ ID と完全に一致しているシナリオを検索</li><li>• 部分一致 入力したシナリオ ID の一部が含まれているシナリオを検索</li></ul>
「名前」	ドロップダウンリストから、以下の検索条件を選択します。 <ul style="list-style-type: none"><li>• 完全一致 入力したシナリオ名と完全に一致しているシナリオを検索</li><li>• 部分一致 入力したシナリオ名の一部が含まれているシナリオを検索</li></ul>
「所属」	ドロップダウンリストから、所属を選択します。 選択した所属が含まれるシナリオが検索結果一覧に表示されます。  所属は、左から右方向（上位階層（親所属）から下位階層（孫所属））に選択していきます。たとえば、最上位の階層を選択すると、選択可能な場合、次の階層を選択できるようになります。
「シナリオタグ」	ドロップダウンリストから、以下の検索条件を選択します。 <ul style="list-style-type: none"><li>• 完全一致 入力したシナリオタグと完全に一致しているシナリオを検索</li><li>• 部分一致 入力したシナリオタグの一部が含まれているシナリオを検索</li></ul>
「機能タグ」	ドロップダウンリストから、以下の検索条件を選択します。 <ul style="list-style-type: none"><li>• 完全一致 入力した機能タグと完全に一致しているシナリオを検索</li><li>• 部分一致 入力した機能タグの一部が含まれているシナリオを検索</li></ul>

項目	概要
「更新日時」	ドロップダウンリストから、以下の検索条件を選択します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 次の範囲内 指定した検索開始日と検索終了日の間に更新されたシナリオを検索</li> <li>● 以後 指定した検索開始日以後に更新されたシナリオを検索</li> <li>● 以前 指定した検索終了日以前に更新されたシナリオを検索</li> </ul>
「シンプルモード」	ドロップダウンリストから、以下の検索条件を選択します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● (空欄) シンプルモードで使用可能(有効)なスケジュール、使用不可(無効)なスケジュールの両方を検索</li> <li>● 有効 有効なスケジュールを検索</li> <li>● 無効 無効なスケジュールを検索</li> </ul>

## 7.2.2 シナリオの検索結果一覧の詳細

「検索結果一覧」には、「検索条件」で設定した条件にあてはまるシナリオが一覧表示されます。また、この画面からシナリオを新規作成することができます。

図 7.2-1 シナリオの検索結果一覧の表示例

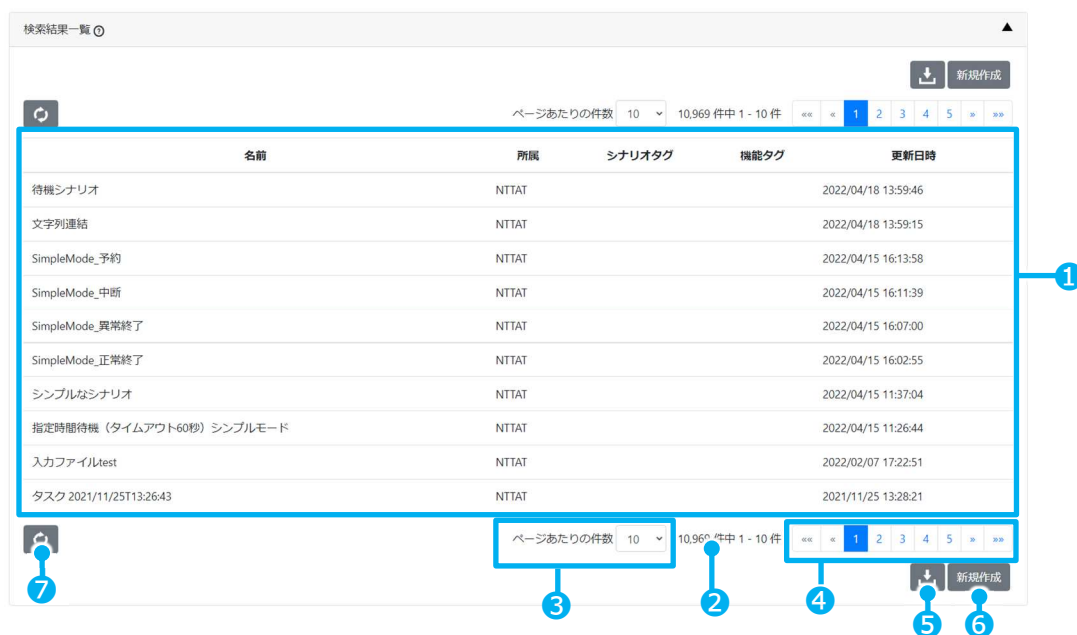




表 7.2-2 ファイルの検索結果一覧の項目

No.	項目	概要
①	「検索結果一覧」	<p>検索条件にあてはまるシナリオが一覧表示されます。シナリオをクリックすると、シナリオの「詳細情報」エリアが表示されます。</p> <p>➡ 『7.3 シナリオの詳細情報を表示する』</p> <p>それぞれの列には、左から順に以下の情報が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 名前 シナリオ名が表示されます。</li> <li>• 所属 シナリオの所属が表示されます。</li> <li>• シナリオタグ シナリオタグが表示されます。</li> <li>• 機能タグ 機能タグが表示されます。</li> <li>• 更新日時 シナリオが更新された日時が表示されます。</li> </ul>
②	シナリオ総数	検索条件にあてはまったシナリオの総数が表示されます。



No.	項目	概要
③	ページ表示数	ドロップダウンリストから、1 ページあたりの表示件数を選択できます。 選択肢は、「10」「25」「50」「100」です。リストから値を変更すると別の画面への遷移時や再ログイン時も指定した値が使用されます。
④	ページ切り替え	ページ番号をクリックして、ページを切り替えることができます。現在のページは青で表示されています。 [>>] をクリックすると、次のページが表示されます。 [<<] をクリックすると、前のページが表示されます。 [>>>] をクリックすると、最後のページが表示されます。 [<<<] をクリックすると、先頭のページが表示されます。
⑤	[ダウンロード] ボタン	クリックすると、シナリオ情報を CSV 形式のファイルに出力できます。  『7.2.3 シナリオ情報をファイルに出力する』
⑥	[新規作成] ボタン	クリックすると、シナリオを作成するための「新規作成」エリアが表示されます。  『7.4 シナリオを作成する』
⑦	[リロード] ボタン	検索結果をリロードします。

## 7.2.3 シナリオ情報をファイルに出力する

シナリオ情報を、CSV 形式のファイルに出力する手順について説明します。

この説明では、使用ブラウザを Google Chrome としています。


### Steps

1. 「検索結果一覧」の [ダウンロード] ボタンをクリックします。

名前	所属	シナリオタグ	機能タグ	更新日時
kaw_wait30secAndError	NTTAT			2019/04/24 13:39:09
kaw_wait70sec	NTTAT			2019/04/24 11:17:37
SCENARIO_B	NTTAT			2019/04/23 14:21:12
SCENARIO_B	NTTAT			2019/04/23 14:00:18
take_10秒待機後異常終了.ums6	NTTAT			2019/04/22 16:46:45
take_1分待機シナリオ	NTTAT			2019/04/22 16:02:03
ueda_管理サーバ(解除)シナリオ書き換え	NTTAT			2019/04/16 14:41:21
ueda_管理サーバ(解除)シナリオ書き換え	NTTAT	シナリオタグ	機能タグ	2019/04/16 14:41:09
wait_30s.ums5	NTTAT			2019/04/16 14:38:50
test.ums5	NTTAT		test2	2019/04/16 14:38:20

「ファイル出力」エリアが表示されます。

2. ドロップダウンリストからファイルのエンコーディング方式を選択して、[OK] ボタンをクリックします。

 エンコーディング方式では、Shift\_JIS 系の「MS932」または Unicode の「UTF-8」を選択できます。

ファイル出力

エンコーディング MS932

OK

ファイルのダウンロードが開始されます。

ダウンロードが完了すると、ダウンロードしたファイルを確認するメッセージが表示されます。

3. [X] ボタンをクリックします。



ファイルの保存が完了します。



---

大量のシナリオ情報をダウンロードすると、ダウンロードに時間がかかる、またはお使いのネットワーク環境によってはダウンロードが失敗する場合があります。その場合は、検索条件を絞り込み、件数を減らした後に、ダウンロードを実施してください。

---

## 7.3 シナリオの詳細情報を表示する

シナリオの「詳細情報」エリアでは、シナリオの詳細情報の表示に加え、シナリオの更新、削除、スケジュール登録、履歴の表示をすることができます。

- ▶▶ 詳細情報の表示手順については、『2.4.3 詳細情報を表示する』を参照してください。
- ▶▶ シナリオの「詳細情報」エリアの構成については、『7.3.1 シナリオの詳細情報の構成要素』を参照してください。

### 7.3.1 シナリオの詳細情報の構成要素

シナリオの「詳細情報」エリアの構成は、以下のとおりです。

図 7.3-1 シナリオの詳細情報エリアの表示例

The screenshot shows the 'Scenario Detailed Information' page. It contains various fields and tables. Callout 1 points to the main content area. Callout 2 points to the 'スケジュール名' (Schedule Name) input field. Callout 3 points to the 'スケジュール登録' (Schedule Register) button. Callout 4 points to the '履歴' (History) button. Callout 5 points to the '更新' (Update) button. Callout 6 points to the '一括削除' (Batch Delete) button. Callout 7 points to the '削除' (Delete) button. Callout 8 points to the '戻る' (Back) button.

詳細情報

シナリオID BORnQUNXlpw6Pvu2rcRTAw

親シナリオID

名前 文字列連結

所属 NTTAT

ファイル名 [文字列連結.ums6](#)

パスワード パスワード設定なし

	名前	型	必須	省略値	説明
入力パラメータ	InputString1	文字列	必須		
	InputString2	文字列	必須		

	名前	型	説明
出力パラメータ	OutputString1	文字列	
	OutputString2	文字列	

タイムアウト 1800

メモ

機能タグ

シナリオタグ

修正内容

シンプルモード 無効

オプションセット

最終実行時刻 2021/08/12 10:47:22

最終実行WinActor [WinActor01@WinActor01](#)

最終実行ステータス 正常終了

実行回数 4

成功回数 4

失敗回数 0

中断回数 0

平均実行時間(秒) 3

次回実行予定時刻

次回実行予定WinActor

登録者 WinActor01

登録日時 2021/08/12 09:53:00

更新日時 2021/08/12 09:53:00

スケジュール名

文字列連結

スケジュール登録 履歴 更新 一括削除 削除 戻る



実行履歴 ①

ページあたりの件数 10 1件中 1 - 1件 <<< < 1 > >>>

タスク名	WinActor	所属	開始日時	終了日時	状態
文字列連結	WinActor01@WinActor01	NTTAT	2021/08/12 10:47:22	2021/08/12 10:47:26	正常終了

ページあたりの件数 10 1件中 1 - 1件 <<< < 1 > >>>

表 7.3-1 シナリオの詳細情報エリアの項目

No.	項目	概要
①	詳細情報	<p>登録されているシナリオの情報が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>シナリオ ID シナリオに紐づいている ID が表示されます。</li> <li>親シナリオ ID シナリオをコピー編集して作成した場合、参照元のシナリオ ID が表示されます。親シナリオ ID をクリックすると、親シナリオ ID の詳細が表示されます。</li> <li>名前 シナリオの名前が表示されます。</li> <li>所属 シナリオの所属が表示されます。</li> <li>ファイル名 シナリオとして登録されているシナリオファイル名が表示されます。ファイル名をクリックすると、「ファイル」画面で該当のファイルが表示されます。  『6. ファイルを管理する』</li> <li>パスワード シナリオを開くときに使用するシナリオパスワードが表示されます。  パスワードが設定されている場合は「パスワード設定済み」、設定されていない場合は「パスワード設定なし」と表示されます。</li> <li>入力パラメータ 入力パラメータの名前、型、必須（かどうか）、省略値、説明が表示されます。</li> <li>出力パラメータ 入力パラメータの名前、型、説明が表示されます。</li> <li>タイムアウト シナリオのタイムアウト値が表示されます。</li> <li>メモ シナリオのメモが表示されます。</li> <li>機能タグ 機能タグが表示されます。</li> </ul>

No.	項目	概要
		<ul style="list-style-type: none"> <li>● シナリオタグ シナリオタグが表示されます。</li> <li>● 修正内容 シナリオの修正内容が表示されます。</li> <li>● シンプルモード シナリオがシンプルモードで利用できるか表示されます。 シンプルモードで利用できる場合、「有効」と表示されます。</li> <li>● オプションセット シナリオのオプションセット名が表示されます。</li> <li>● 最終実行時刻 シナリオを最後に実行した日時を表示します。</li> <li>● 最終実行 WinActor シナリオを最後に実行した WinActor 名が表示されます。 WinActor 名をクリックすると、WinActor 画面に遷移します。</li> <li>● 最終実行ステータス シナリオを最後に実行した時のステータスが表示されます。</li> <li>● 実行回数 シナリオの実行回数が表示されます。当該シナリオに結び 付くタスクが作成された回数に相当します。</li> <li>● 成功回数 シナリオの成功回数が表示されます。当該シナリオに結び 付くタスクが正常終了となった回数に相当します。</li> <li>● 失敗回数 シナリオの失敗回数が表示されます。当該シナリオに結び 付くタスクが異常終了／異常停止となった回数に相当しま す。</li> <li>● 中断回数 シナリオの中断回数が表示されます。当該シナリオに結び 付くタスクが中断となった回数に相当します。</li> <li>● 平均実行時間(秒) シナリオの平均実行時間が表示されます。</li> <li>● 次回実行予定時刻 シナリオの次回実行予定日時が表示されます。</li> <li>● 次回実行予定 WinActor シナリオの次回実行予定の WinActor 名が表示されます。 WinActor 名をクリックすると、WinActor 画面に遷移しま す。</li> <li>● 登録者 シナリオの登録者が表示されます。</li> <li>● 登録日時 シナリオが登録された日時が表示されます。</li> <li>● 更新日時 シナリオが更新された日時が表示されます。</li> </ul>

No.	項目	概要
②	「スケジュール名」	シナリオに紐づいているスケジュールのスケジュール名が表示されます。 更新日時が新しい順に、10件のスケジュールが表示されます。
③	[スケジュール登録] ボタン	クリックすると、選択しているシナリオをスケジュール登録するための「スケジュール登録」エリアが表示されます。 ➤ 『7.9 シナリオをスケジュール登録する』
④	[履歴] ボタン	クリックすると、選択しているシナリオの履歴を表示するための「履歴一覧」画面が表示されます。 ➤ 『7.10 シナリオの履歴を表示する』
⑤	[更新] ボタン	クリックすると、選択しているシナリオの情報を更新するための「情報更新」エリアが表示されます。 ➤ 『7.5 シナリオを更新する』
⑥	[コピー登録] ボタン	クリックすると、選択しているシナリオの情報をコピーして新規シナリオを登録するため「コピー編集」エリアが表示されます。 ➤ 『7.6 シナリオをコピーして登録する』
⑦	[一括削除] ボタン	クリックすると、選択しているシナリオに関連するスケジュール、タスク、ファイルを一括削除するためのダイアログが表示されます。 ➤ 『7.8 シナリオに紐づく情報をまとめて削除する』
⑧	[削除] ボタン	クリックすると、選択しているシナリオを削除できます。 ➤ 『7.7 シナリオを削除する』
⑨	「実行履歴」	シナリオの実行履歴が表示されます。一覧内の行をクリックするとタスク詳細画面に遷移します。

## 7.4 シナリオを作成する

WinActor Manager からの指示でシナリオを実行させるには、アップロードされたシナリオファイルをもとにシナリオを作成する必要があります。

### 7.4.1 シナリオの作成手順

シナリオを新規作成する手順について説明します。



ここでは、シナリオ作成に最低限必要な設定について説明しています。



その他の設定項目については、『7.4.2 シナリオ新規作成の設定項目』を参照してください。

#### Steps

1. 「シナリオ」画面の「検索結果一覧」で、[新規作成] ボタンをクリックします。

名前	所属	シナリオタグ	機能タグ	更新日時
kaw_wait30secAndError	NTTAT			2019/04/24 13:39:09
kaw_wait70sec	NTTAT			2019/04/24 11:17:37
SCENARIO_B	NTTAT			2019/04/23 14:21:12
SCENARIO_B	NTTAT			2019/04/23 14:00:18
take_10秒待機後異常終了.ums6	NTTAT			2019/04/22 16:46:45
take_1分待機シナリオ	NTTAT			2019/04/22 16:02:03
ueda_管理サーバ解除シナリオ書き換え	NTTAT			2019/04/16 14:41:21
ueda_管理サーバ解除シナリオ書き換え	NTTAT	シナリオタグ	機能タグ	2019/04/16 14:41:09
wait_30s.ums5	NTTAT			2019/04/16 14:38:50
test.ums5	NTTAT		test2	2019/04/16 14:38:20

ページあたりの件数 10 148 件中 1 - 10 件

1 2 3 4 5

新規作成

シナリオの「新規作成」エリアが表示されます。

2. シナリオファイルを選択します。
  - ① 「ファイル名」の [参照] ボタンをクリックします。



新規作成 ② ▲

名前  64文字以下

所属

ファイル名  **参照** シナリオファイルを一つ指定

パスワード  英数字記号64文字以下(設定しない場合は空欄)

入力パラメータ

出力パラメータ

タイムアウト  数値0(無制限)、または数値60秒以上(1分) 86400秒以下(1日)

メモ  200文字以下

機能タグ  64文字以下

シナリオタグ  64文字以下

シンプルモード  このシナリオをシンプルモードで使用する

オプションセット

シナリオファイルの選択画面が表示されます。

- ② 「検索結果一覧」で、シナリオとして使用したいファイルの「選択」ボタンをクリックします。



- 「検索条件」エリアでは、条件を指定してファイルを検索できます。
- ➡ ファイルの検索方法については、『6.2 ファイルを検索する』を参照してください。
- シナリオの「検索条件」エリアでは、シナリオファイルを優先的に検索するために、「ファイル名」に部分一致検索条件として「ums」が設定されています。zipなどの「ums」が含まれないファイル名を検索したい場合は、この条件を削除してから検索してください。

検索条件

ファイルID 完全一致  英数字記号32文字以下

ファイル名 部分一致  512文字以下

所属

登録日時 次の範囲内  -

登録者 完全一致  64文字以下

検索結果一覧

ファイル名	所属	ファイルサイズ	登録日時	登録者	選択
メモ帳への文字入力(追記型).ums5	NTTA T	0.73 KB	2019/05/09 15:03:45	WinActor01	<input type="button" value="選択"/>
メモ帳への文字入力(上書き型).ums5	NTTA T	0.73 KB	2019/05/09 11:24:49	WinActor01	<input type="button" value="選択"/>
wait30sec_and_error.ums5	NTTA T	1.19 KB	2019/04/24 13:38:38	WinActor01	<input type="button" value="選択"/>
wait70sec.ums5	NTTA T	0.91 KB	2019/04/24 11:16:16	WinActor01	<input type="button" value="選択"/>
a.ums5	NTTA T	275 KB	2019/04/23 14:20:54	WinActor01	<input type="button" value="選択"/>
a.ums5	NTTA T	275 KB	2019/04/23 14:00:01	WinActor01	<input type="button" value="選択"/>
take_10秒待機後異常終了.ums6	NTTA T	1.06 KB	2019/04/22 16:46:16	WinActor01	<input type="button" value="選択"/>
take_1分待機シナリオ.ums5	NTTA T	0.98 KB	2019/04/22 16:01:28	WinActor01	<input type="button" value="選択"/>
a.ums5	NTTA T	275 KB	2019/04/22 16:00:58	WinActor01	<input type="button" value="選択"/>
ueda_管理サーバ解除シナリオ書き換え30秒待機.ums5	NTTA T	1.11 KB	2019/04/09 16:45:09	WinActor01	<input type="button" value="選択"/>

ページあたりの件数  82件中 1 - 10件

「ファイル名」にシナリオが設定されます。

3. 必要に応じてその他の設定をして、[OK] ボタンをクリックします。

新規作成 ①

名前  64文字以下

所属

ファイル名   シナリオファイルの一つ指定

パスワード  英数字記号64文字以下(設定しない場合は空欄)

入力パラメータ

出カパラメータ

タイムアウト  数値0(無制限)、または数値60秒以上(1分) 86400秒以下(1日)

メモ  200文字以下

機能タグ  64文字以下

シナリオタグ  64文字以下

シンプルモード  このシナリオをシンプルモードで使用する

オプションセット

シナリオが作成され、結果のメッセージダイアログが表示されます。

4. [閉じる] ボタンをクリックします。

×

シナリオ情報が作成されました。

メッセージダイアログが閉じます。

5. 「検索結果一覧」エリアで、シナリオが作成されていることを確認します。

検索結果一覧

名前	所属	シナリオタグ	機能タグ	更新日時
メモ帳への文字入力(追記型)	NTTAT			2019/05/09 15:10:33
kaw_wait30secAndError	NTTAT			2019/04/24 13:39:09
kaw_wait70sec	NTTAT			2019/04/24 11:17:37
SCENARIO_B	NTTAT			2019/04/23 14:21:12
SCENARIO_B	NTTAT			2019/04/23 14:00:18
take_10秒待機後異常終了.ums6	NTTAT			2019/04/22 16:46:45
take_1分待機シナリオ	NTTAT			2019/04/22 16:02:03
ueda_管理サーバ解除シナリオ書き換え	NTTAT			2019/04/16 14:41:21
ueda_管理サーバ解除シナリオ書き換え	NTTAT	シナリオタグ	機能タグ	2019/04/16 14:41:09
wait_30s.ums5	NTTAT			2019/04/16 14:38:50


 ページあたりの件数  149 件中 1 - 10 件
 










 新規作成



## 7.4.2 シナリオ新規作成の設定項目




シナリオの「新規作成」エリアの設定項目は、以下のとおりです。

図 7.4-1 シナリオの新規作成エリアの表示例

表 7.4-1 シナリオの新規作成項目

項目	概要
「名前」	作成するシナリオの名前を、64文字以下で入力します。
「所属」	作成するシナリオの所属（最大で3階層）を選択します。  所属は、左から右方向（上位階層（親所属）から下位階層（孫所属））に選択していきます。たとえば、最上位の階層を選択すると、選択可能な場合、次の階層を選択できるようになります。
「ファイル名」	作成するシナリオに紐づくシナリオファイルを1つ指定します。 [参照] ボタンをクリックすると、シナリオファイルの選択画面で、WinActor Manager に登録されているファイルを選択できます。
「パスワード」	シナリオを開くときのパスワードを設定できます。空欄にすると、パスワードは設定されません。

項目	概要
「入力パラメータ」	<p>入力パラメータは、WinActor Manager の指示で WinActor にシナリオを実行させる際、入力用の変数またはファイルを渡す場合に設定します。</p> <p>[+] ボタンをクリックすると、入力パラメータの設定欄が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 名前 入力するパラメータの名前を、255 文字以下で入力します。入力パラメータを指定する場合、必ず指定します。</li> <li>• 型 パラメータの型を指定します。「文字列」「ファイル」または「パスワード」を選択します。</li> <li>• 必須 必須かどうかを指定します。「必須」または「省略可」を選択します。</li> <li>• 省略値 入力パラメータが省略された場合に使用する規定値を、10000 文字以下で入力します。</li> <li>• 説明 入力するパラメータの説明を、200 文字以下で入力します。</li> </ul> <p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 入力パラメータの順番を上に移動したい場合、[↑] ボタンをクリックします。</li> <li>• 入力パラメータの順番を下に移動したい場合、[↓] ボタンをクリックします。</li> <li>• 入力パラメータを編集する場合、[編集] ボタンをクリックします。</li> <li>• 入力パラメータを削除する場合、[-] ボタンをクリックします。</li> </ul> </p> <p> 入力パラメータの型を「パスワード型」とすると、スケジュール登録時に設定した入力パラメータの値は WinActor Manager 上ではスケジュール登録者以外は参照できません。ただし、シナリオ側の設定も合わせて実施しないと WinActor でのシナリオ実行中にスケジュール登録者以外も値が参照できる可能性があります。「パスワード型」を有効に使用するには実行するシナリオファイル側で以下の設定を実施してください。</p> <p>v6 のシナリオ：変数のコメントを"secret"で始まる文字列とし、初期値は指定しない v7 のシナリオ：変数の設定で「マスク」をチェック状態とし、初期値は指定しない</p> <p>データ一覧ファイルにパスワードを指定した場合は WinActor のデータ一覧画面に表示されてしまうため、データ一覧ファイルにはパスワードを記入しないようご注意ください。</p>

項目	概要
「出力パラメータ」	<p>シナリオが生成したファイルを WinActor Manager のファイルとして保存したり、シナリオが動作した結果の変数の値を WinActor Manager へ引き渡したりする場合に設定します。</p> <p>[+] ボタンをクリックすると、出力パラメータの設定欄が表示されず。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>名前 出力するパラメータの名前を、255 文字以下で入力します。出力パラメータを指定する場合、必ず指定します。入力パラメータに「パスワード型」として登録したパラメータと同名の出力パラメータは登録できません。</li> <li>型 パラメータの型を指定します。「文字列」または「ファイル」を選択します。</li> <li>説明 出力するパラメータの説明を、200 文字以下で入力します。</li> </ul> <p> <ul style="list-style-type: none"> <li>出力パラメータの順番を上に移動したい場合、[↑] ボタンをクリックします。</li> <li>出力パラメータの順番を下に移動したい場合、[↓] ボタンをクリックします。</li> <li>出力パラメータ編集する場合、[編集] ボタンをクリックします。</li> <li>出力パラメータを削除する場合、[-] ボタンをクリックします。</li> </ul> </p>
「タイムアウト」	<p>タスクの開始から終了まで待機する時間（タイムアウトするまでの時間）を、秒単位で入力します。プルダウンからの選択、もしくはエディットボックスへ直接指定することができます。</p> <p> 数値については、以下を参考にしてください。</p> <p>0： 無制限 60： 1分 86400： 1日</p> <p> WinActor Manager でタスクを実行する際、WinActor でシナリオを実行している間に、「タイムアウト」に設定されている時間を超えると、タスクが異常終了します。</p>
「メモ」	シナリオのメモを、200 文字以下で入力します。シンプルモードで表示した際のシナリオの説明文としても使用します。
「機能タグ」	シナリオの機能タグとして使用する任意の文字を、64 文字以下で入力します。 機能タグは、検索条件として指定できます。
「シナリオタグ」	シナリオのシナリオタグとして使用する任意の文字を、64 文字以下で入力します。 シナリオタグは、検索条件として指定できます。

項目	概要
「シンプルモード」	シナリオをシンプルモードから実行可能にするかを選択します。 「シンプルモードの実行方法選択画面を確認」ボタンをクリックすると、シンプルモードでのシナリオの実行方法選択画面のプレビュー画面を表示します。
「オプションセット」	シンプルモードからスケジュール登録をする際に使用するオプションセットを選択します。



## 7.5 シナリオを更新する

シナリオの情報を更新する手順について説明します。



「メモ」、「シナリオタグ」、「修正内容」、「シンプルモード」、「オプションセット」以外の項目を更新することはできません。



「メモ」、「シナリオタグ」、「修正内容」、「シンプルモード」、「オプションセット」以外の項目を更新すると新しいシナリオ ID が発行され、別のシナリオとして管理されます。そのため本項ではなく『7.6 シナリオをコピーして登録する』を参照してシナリオ情報の設定を行ってください。

### Steps

1. 更新したいシナリオの「詳細情報」エリアで、[更新] ボタンをクリックします。

詳細情報

シナリオID BORnQUNXlpw6Pvu2rcRTAw

親シナリオID

名前 文字列連結

所属 NTTAT

ファイル名 文字列連結.ums6

パスワード パスワード設定なし

	名前	型	必須	省略値	説明
入力パラメータ	InputString1	文字列	必須		
	InputString2	文字列	必須		

	名前	型	説明
出力パラメータ	OutputString1	文字列	
	OutputString2	文字列	

タイムアウト 1800

メモ

機能タグ

シナリオタグ

修正内容

シンプルモード 無効

オプションセット

最終実行時刻 2021/08/12 10:47:22

最終実行WinActor WinActor01@WinActor01

最終実行ステータス 正常終了

実行回数 4

成功回数 4

失敗回数 0

中断回数 0

平均実行時間(秒) 3

次回実行予定時刻

次回実行予定WinActor

登録者 WinActor01

登録日時 2021/08/12 09:53:00

更新日時 2021/08/12 09:53:00

スケジュール名

文字列連結

スケジュール登録 履歴 更新 コピー 一括削除 ゴミ

シナリオの「情報更新」エリアが表示されます。

## 2. 必要に応じて、シナリオの情報を修正して更新します。

**>>** シナリオの設定項目については、『7.4.2 シナリオ新規作成の設定項目』を参照してください。

情報更新

シナリオID BORnQUNXlpw6Pvu2rcRTAw

親シナリオID

名前 文字列連結

所属 NTTAT

ファイル名 文字列連結.ums6

パスワード パスワード設定なし

	名前	型	必須	省略値	説明
入力パラメータ	InputString1	文字列	必須		
	InputString2	文字列	必須		
出力パラメータ	OutputString1	文字列			
	OutputString2	文字列			

タイムアウト 1800

メモ  200文字以下

機能タグ

シナリオタグ  64文字以下

修正内容  200文字以下

シンプルモード  このシナリオをシンプルモードで使用する [シンプルモードの実行方法選択画面を確認](#)

オプションセット

登録日時 2021/08/12 09:53:00

更新日時 2021/08/12 09:53:00

スケジュール名

文字列連結

シナリオが更新され、結果のメッセージダイアログが表示されます。

## 3. [閉じる] ボタンをクリックします。

シナリオ情報が更新されました。

メッセージダイアログが閉じます。

## 7.6 シナリオをコピーして登録する

登録されているシナリオをコピーして新しいシナリオを登録することができます。



更新元のシナリオとは別のシナリオとして作成されます。更新されたシナリオの「親シナリオ ID」には、更新元のシナリオ ID が設定されます。

シナリオの履歴を確認する方法については、『7.10 シナリオの履歴を表示する』を参照してください。

### Steps

1. 更新したいシナリオの「詳細情報」エリアで、[コピー編集] ボタンをクリックします。

詳細情報

シナリオID BORnQUNXlpw6Pvu2rcRTAw

親シナリオID

名前 文字列連結

所属 NTTAT

ファイル名 文字列連結.ums6

パスワード パスワード設定なし

	名前	型	必須	省略値	説明
入力パラメータ	InputString1	文字列	必須		
	InputString2	文字列	必須		
出力パラメータ	OutputString1			文字列	
	OutputString2			文字列	

タイムアウト 1800

メモ

機能タグ

シナリオタグ

修正内容

シンプルモード 無効

オプションセット

最終実行時刻 2021/08/12 10:47:22

最終実行WinActor WinActor01@WinActor01

最終実行ステータス 正常終了

実行回数 4

成功回数 4

失敗回数 0

中断回数 0

平均実行時間(秒) 3

次回実行予定時刻

次回実行予定WinActor

登録者 WinActor01

登録日時 2021/08/12 09:53:00

更新日時 2021/08/12 09:53:00

スケジュール名

文字列連結

スケジュール登録 履歴 編集 コピー編集 一括削除 削除

シナリオの「コピー編集」エリアが表示されます。

## 2. 必要に応じて、シナリオの情報を修正します。

**>>** シナリオの設定項目については、『7.4.2 シナリオ新規作成の設定項目』を参照してください。

コピー編集

名前: 文字列連結 (64文字以下)

所属: NTTAT

ファイル名: 文字列連結.ums6 (参照: シナリオファイルの一つ指定)

パスワード: (英数字記号64文字以下 (設定しない場合は空欄) 元のシナリオのパスワードは引き継がれません)

名前	型	必須	省略値	説明
入力パラメータ				
InputString1	文字列	必須		
InputString2	文字列	必須		
出力パラメータ				
OutputString1	文字列			
OutputString2	文字列			

タイムアウト: 1800 (数値0 (無制限)、または数値60秒以上 (1分) 86400秒以下 (1日))

メモ: (200文字以下)

機能タグ: (64文字以下)

シナリオタグ: (64文字以下)

修正内容: (200文字以下)

スケジュール無効化  元のシナリオに関連付けられたスケジュールを無効にする

シンプルモード  このシナリオをシンプルモードで使用する (シンプルモードの実行方法選択画面を確認)

オプションセット: (選択)

OK

## 3. 必要に応じて、スケジュール無効化設定をして、シナリオを更新します。

- ① 「元のシナリオに関連付けられたスケジュールを無効にする」のチェックボックスを設定します。



[チェック状態] とすると、更新元のシナリオに紐づいているスケジュールが無効化されます。

- ② [OK] ボタンをクリックします。

コピー編集

名前  64文字以下

所属

ファイル名   シナリオファイルを一つ指定

パスワード  英数字記号64文字以下(設定しない場合は空欄) 元のシナリオのパスワードは引き継がれません

名前	型	必須	省略値	説明
入力パラメータ				
InputString1	文字列	必須		<input type="button" value="↑"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="✎"/> <input type="button" value="✖"/>
InputString2	文字列	必須		<input type="button" value="↑"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="✎"/> <input type="button" value="✖"/>
<input type="button" value="+"/>				
名前	型	説明		
出力パラメータ				
OutputString1	文字列		<input type="button" value="↑"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="✎"/> <input type="button" value="✖"/>	
OutputString2	文字列		<input type="button" value="↑"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="✎"/> <input type="button" value="✖"/>	
<input type="button" value="+"/>				

シナリオが更新され、結果のメッセージダイアログが表示されます。

4. [閉じる] ボタンをクリックします。



メッセージダイアログが閉じます。

## 7.7 シナリオを削除する

WinActor Manager からシナリオを削除する手順について説明します。

### Steps

1. 削除したいシナリオの「詳細情報」エリアで、[削除] ボタンをクリックします。



詳細情報

シナリオID BORnQUNXlpw6Pvu2rcRTAw

親シナリオID

名前 文字列連結

所属 NTTAT

ファイル名 文字列連結.ums6

パスワード パスワード設定なし

	名前	型	必須	省略値	説明
入力パラメータ	InputString1	文字列	必須		
	InputString2	文字列	必須		
出力パラメータ	OutputString1	文字列			
	OutputString2	文字列			

タイムアウト 1800

メモ

機能タグ

シナリオタグ

修正内容

シンプルモード 無効

オプションセット

最終実行時刻 2021/08/12 10:47:22

最終実行WinActor WinActor01@WinActor01

最終実行ステータス 正常終了

実行回数 4

成功回数 4

失敗回数 0

中断回数 0

平均実行時間(秒) 3

次回実行予定時刻

次回実行予定WinActor

登録者 WinActor01

登録日時 2021/08/12 09:53:00

更新日時 2021/08/12 09:53:00

スケジュール名

文字列連結

スケジュール登録 履歴 編集 印刷 一括削除 削除

削除の確認ダイアログが表示されます。

2. [OK] ボタンをクリックします。



シナリオが削除され、結果のメッセージダイアログが表示されます。

**3.** [閉じる] ボタンをクリックします。



メッセージダイアログが閉じます。

## 7.8 シナリオに紐づく情報をまとめて削除する

WinActor Manager からシナリオに紐づくスケジュール、タスク、ファイルをまとめて削除する手順について説明します。

### Steps

1. 削除したいシナリオの「詳細情報」エリアで、[一括削除] ボタンをクリックします。



詳細情報

シナリオID BORnQUNXlpw6Pvu2rcRTAw

親シナリオID

名前 文字列連結

所属 NTTAT

ファイル名 [文字列連結.ums6](#)

パスワード パスワード設定なし

	名前	型	必須	省略値	説明
入力パラメータ	InputString1	文字列	必須		
	InputString2	文字列	必須		
出力パラメータ	OutputString1			文字列	
	OutputString2			文字列	

タイムアウト 1800

メモ

機能タグ

シナリオタグ

修正内容

シンプルモード 無効

オプションセット

最終実行時刻 2021/08/12 10:47:22

最終実行WinActor [WinActor01@WinActor01](#)

最終実行ステータス 正常終了

実行回数 4

成功回数 4

失敗回数 0

中断回数 0

平均実行時間(秒) 3

次回実行予定時刻

次回実行予定WinActor

登録者 WinActor01

登録日時 2021/08/12 09:53:00

更新日時 2021/08/12 09:53:00

スケジュール名

文字列連結

スケジュール登録 履歴 一括削除

削除対象一覧ダイアログが表示されます。

2. まとめて削除したい項目のチェックボックスをチェック状態とします。





グレーの網掛けになっている項目は他のシナリオ、スケジュール、タスクから参照されているため選択することはできません。

また、グレーの網掛けになっていない項目でも紐付く項目を同時に削除しない場合は削除できないことがあります。

シナリオファイルはシナリオを削除しないと削除することはできません。

削除対象一覧 ①

シナリオ

種別	文字列連結	名前
<input type="checkbox"/> シナリオファイル	文字列連結.ums6	
<input type="checkbox"/> スケジュール	文字列連結	
<input checked="" type="checkbox"/> スケジュール	文字列連結	▼
<input type="checkbox"/> スケジュール	文字列連結	▼

すべてを選択する すべての子チェックを外す 削除 キャンセル

▲/▼ボタンをクリックすることでスケジュールやタスク配下の情報を表示することができます。

削除対象一覧 ①

シナリオ

種別	文字列連結	名前
<input type="checkbox"/> シナリオファイル	文字列連結.ums6	
<input type="checkbox"/> スケジュール	文字列連結	
<input checked="" type="checkbox"/> スケジュール	文字列連結	▲
<input type="checkbox"/> タスク	文字列連結	▼
<input type="checkbox"/> スケジュール	文字列連結	▼

すべてを選択する すべての子チェックを外す 削除 キャンセル

3. [削除] ボタンをクリックします。



削除の確認ダイアログが表示されます。

4. [OK] ボタンをクリックします。



選択した項目が削除され、結果のダイアログが表示されます。



削除した項目の前には「削除」と表示されます。

**5.** [閉じる] ボタンをクリックしてダイアログを閉じます。



## 7.9 シナリオをスケジュール登録する

WinActor Manager からの指示でシナリオを実行させるには、シナリオをスケジュール登録する必要があります。

### 7.9.1 スケジュールの登録手順

シナリオをスケジュール登録する手順について説明します。



ここでは、スケジュール登録に最低限必要な設定について説明しています。

- アンサンプル機能を用いた設定項目については、『15 シナリオ連携（アンサンプル機能）を設定する』を参照してください。
- シナリオにオプションセットを設定している場合はオプションセットの項目が反映された状態で画面表示されます。オプションセットについては『14 各種設定を行う』のオプションセットの項目を参照してください。
- ユーザに WinActor を設定している場合はシナリオ実行予定の WinActor として反映された状態で画面表示されます。ユーザへの WinActor の設定方法については『11.4.2 ユーザ新規作成の設定項目』を参照してください。
- その他の設定項目については、『7.9.2 スケジュール登録の設定項目』を参照してください。

#### Steps

1. スケジュール登録したいシナリオの「詳細情報」エリアで、[スケジュール登録] ボタンをクリックします。

詳細情報

シナリオID BORnQUNXlpw6Pvu2rcRTAw

親シナリオID

名前 文字列連結

所属 NTTAT

ファイル名 [文字列連結.umo6](#)

パスワード パスワード設定なし

名前	型	必須	省略値	説明
入力パラメータ				
InputString1	文字列	必須		
InputString2	文字列	必須		
出力パラメータ				
OutputString1	文字列			
OutputString2	文字列			

タイムアウト 1800

メモ

機能タグ

シナリオタグ

修正内容

シンプルモード 無効

オプションセット

最終実行時刻 2021/08/12 10:47:22

最終実行WinActor [WinActor01@WinActor01](#)

最終実行ステータス 正常終了

実行回数 4

成功回数 4

失敗回数 0

中断回数 0

平均実行時間(秒) 3

次回実行予定時刻

次回実行予定WinActor

登録者 WinActor01

登録日時 2021/08/12 09:53:00

更新日時 2021/08/12 09:53:00

スケジュール名

文字列連結

スケジュール登録 歴史 一括削除

シナリオの「スケジュール登録」エリアが表示されます。

## 2. スケジュールの設定をします。

- ① スケジュールの名前を入力します。
- ② スケジュールの所属を選択します。


3. シナリオを実行する WinActor を指定します。ユーザに WinActor を設定している場合は初期値として設定されていますが、他の WinActor を使用したい場合は変更することができます。

① 「WinActor」の「シナリオを実行する WinActor を指定する」ボタンをクリックします。

WinActor の選択画面が表示されます。

② 「検索結果一覧」で、シナリオを実行したい WinActor にチェックを付けます。



- 「検索条件」エリアでは、条件を指定して WinActor を検索できます。  
 WinActor の検索方法については、『5.3 WinActor を検索する』を参照してください。
- 検索条件は簡易表示されています。WinActor 画面相当の詳細な検索を実施する場合は編集ボタンをクリックして検索条件を指定してください。検索、クリアは表示されている項目を対象とします。
- [すべてのチェックを外す] ボタンをクリックすると、すべての WinActor の選択を解除できます。[すべて選択する] ボタンをクリックすると、すべての WinActor を選択できます。
- [キャンセル] ボタンをクリックすると、選択を反映せずに選択画面を閉じます。
- シナリオに設定されている機能タグと異なる機能タグを持つ WinActor を選択すると登録したスケジュールは実行されません。
- 指定する WinActor が共有所属ではない場合、作成するスケジュールはその所属配下とする必要があります。(WinActor の所属が A-B の場合、A-B、もしくは A-B-C の所属のスケジュールでなければ登録してもスケジュールは実行されません。) WinActor が共有所属の場合は所属に関わらず登録したスケジュールを実行することが出来ます。



ここで選択したすべての WinActor で、指定したシナリオが実行されます。

③ [選択確定] ボタンをクリックします。

名前	状態	所属	機能タグ	更新日時
<input type="checkbox"/> WinActor01@WinActor01	● 停止		機能タグ	2021/09/08 09:34:19
<input type="checkbox"/> WinActor03@WinActor03	● 停止			2021/09/07 18:14:25
<input checked="" type="checkbox"/> WinActor04@WinActor04	● 停止			2021/09/07 17:45:45

「WinActor」にシナリオを実行する WinActor が設定されます。

4. 必要に応じてその他の情報を入力し、[OK] ボタンをクリックします。シナリオにオプションセットが設定されている場合、オプションセットの各項目が初期値として設定されていますが、他の値を設定したい場合は変更することができます。

スケジュール登録

名前: 文字列連結 (64文字以下)

所属: NTTAT

シナリオID: 9DEfnLVOOHU\_Cv\_65OxDOQ

シナリオ名: 文字列連結

WinActor: WinActor01@WinActor01

名前	型	必須	説明	値	省略値
入力パラメータ					
InputString1	文字列	必須		文字列1	10000文字以下
InputString2	文字列	必須		文字列2	10000文字以下

実行指定: 即時

アーカイブ:  シナリオ実行後に作業ディレクトリのアーカイブを作成する  
 シナリオ実行後に作業ディレクトリのアーカイブを作成しない

ログ:  シナリオ実行時のログを作業ディレクトリに出力する  
 シナリオ実行時のログを作業ディレクトリに出力しない

異常発生時:  シナリオ実行時に異常が発生した場合、そこで停止させる  
 シナリオ実行時に異常が発生した場合、クリーンし、次のシナリオの実行の準備をする

終了後のメール送信:  送信しない  
 終了時に送信する  
 正常終了時のみ送信する  
 異常終了時のみ送信する

リトライ回数: 0

リトライ間隔: 0 (単位は秒)

メモ: 200文字以下

OK

スケジュール登録の確認ダイアログが表示されます。

5. [OK] ボタンをクリックします。

スケジュールを登録します。よろしいですか?

OK キャンセル

スケジュールが登録され、結果のメッセージダイアログが表示されます。

6. [閉じる] ボタンをクリックします。

スケジュールを登録しました。

閉じる

メッセージダイアログが閉じます。



## 7.9.2 スケジュール登録の設定項目


「スケジュール登録」エリアの設定項目は、以下のとおりです。







図 7.9-1 スケジュール登録エリアの表示例


The screenshot shows a web-based form for scheduling a scenario. Key elements include:






- 名前 (Name):** Text input field with a limit of 64 characters.
- 所属 (Category):** A dropdown menu for selecting the scenario's category.
- シナリオID (Scenario ID):** A text input field.
- シナリオ名 (Scenario Name):** A text input field.
- WinActor:** A dropdown menu with a button to specify the WinActor.
- 入力パラメータ (Input Parameters):** A table with columns for Name, Type, Required, Description, Value, and Default Value. Two parameters are listed: InputString1 and InputString2, both of type 'Text' and required, with a value limit of 10,000 characters.
- 接続パラメータ (Connection Parameters):** A section with a plus icon and a dropdown menu.
- データ分割数 (Data Division Count):** A text input field with a note: '2以上を指定することでその値だけデータ一覧ファイルを分割する。1を指定した場合、分割は行われず。'
- 実行指定 (Execution Specification):** A dropdown menu set to '即時' (Immediately).
- アーカイブ (Archive):** Radio buttons for 'シナリオ実行後に作業ディレクトリのアーカイブを作成する' (checked) and 'シナリオ実行後に作業ディレクトリのアーカイブを作成しない'.
- ログ (Log):** Radio buttons for 'シナリオ実行時のログを作業ディレクトリに出力する' (checked) and 'シナリオ実行時のログを作業ディレクトリに出力しない'.
- 異常発生時 (When Abnormality Occurs):** Radio buttons for 'シナリオ実行時に異常が発生した場合、ここで停止させる' (checked) and 'シナリオ実行時に異常が発生した場合、クリーンし、次のシナリオの実行の準備をする'.
- 終了後のメール送信 (Email After Completion):** Radio buttons for '送信しない' (checked), '終了時に送信する', '正常終了時のみ送信する', and '異常終了時のみ送信する'.
- リトライ回数 (Retries):** A text input field set to 0.
- リトライ間隔 (Retry Interval):** A text input field set to 0, with a unit of '秒' (seconds).
- メモ (Memo):** A text input field with a limit of 200 characters.




表 7.9-1 スケジュール登録の設定項目

項目	概要
「名前」	作成するスケジュールの名前を、64文字以下で入力します。
「所属」	作成するシナリオの所属（最大で3階層）を選択します。  所属は、左から右方向（上位階層（親所属）から下位階層（孫所属））に選択していきます。たとえば、最上位の階層を選択すると、選択可能な場合、次の階層を選択できるようになります。
「シナリオID」	シナリオIDが表示されます。
「シナリオ名」	シナリオ名が表示されます。

項目	概要
「WinActor」	<p>シナリオを実行する予定の WinActor が表示されます。  「シナリオを実行する WinActor を指定する」 ボタンをクリックすると、WinActor の選択画面でシナリオを実行する WinActor を選択できます。</p> <p> 選択したすべての WinActor を対象として、指定したシナリオを実行するタスクが WinActor の台数分生成されます。</p> <p> 生成されたタスクが実行されずに待機中のままになる場合は、シナリオの所属と WinActor の所属が異なる、機能タグが異なるなどについて確認してください。</p> <p> ユーザに WinActor が設定されている場合は初期値として設定されます。</p>
「入力パラメータ」	<p>入力パラメータの名前、型、必須（かどうか）、説明、省略値が表示されます。  パラメータの値を 10000 文字以下で設定します。型がファイル型の場合はファイルを設定します。</p>
「連携パラメータ」	<p>アンサンプル機能を用いたシナリオ連携を行う場合に設定します。   連携パラメータの詳細は『15. シナリオ連携（アンサンプル機能）を設定する』を参照してください。</p>
「データ一覧ファイル」	<p>シナリオで使用するデータ一覧ファイル名が表示されます。   データ一覧ファイルの設定方法は『15. シナリオ連携（アンサンプル機能）を設定する』を参照してください。</p>
「データ分割数」	<p>データ一覧ファイルの分割数を指定します。  2 以上の値を指定するとデータ分割が行われます。</p> <p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ヘッダ行を除いたデータ一覧ファイルの行数以上の数は指定できません。</li> <li>• 2 以上に設定する際、同時に実行予定 WinActor を設定することはできません。</li> <li>• データ一覧ファイルのデータ量が分割数未満の場合はタスクが実行されません。特にリクエストファイル、アウトプットパラメータでデータ一覧ファイルを受け取る場合でもデータ分割数はスケジュール登録時に設定しますので、データ量が分割数未満とならないようにご注意ください。</li> </ul> </p>

項目	概要
「実行指定」	<p>「種別」のドロップダウンリストで、スケジュールを実行するタイミングを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 即時 日時を指定せずにスケジュールを実行します。 シナリオ実行可能な WinActor が存在する場合はすぐに実行されます。</li> <li>● 日時指定 日時を指定してスケジュールを実行します。 「日付指定日」欄をクリックして、カレンダーで実行する日付を選択します。また、「実行時間」欄をクリックして、実行する時間を選択します。</li> <li>● 毎日 毎日決まった時間にスケジュールを実行します。 「実行時間」欄をクリックして、実行する時間を選択します。</li> <li>● 毎週 毎週決まった曜日と時間にスケジュールを実行します。 「毎週何曜日」ドロップダウンリストから実行する曜日を選択し、「実行時間」欄をクリックして、実行する時間を選択します。</li> <li>● 毎月 毎月決まった日時にスケジュールを実行します。 「毎月何日」ドロップダウンリストから実行する日を選択し、「実行時間」欄をクリックして、実行する時間を選択します。</li> <li>● 月末 月末の指定日前にスケジュールを実行します。 「月末何日前」ドロップダウンリストから何日前に実行するかを選択し、「実行時間」欄をクリックして、実行する時間を選択します。</li> <li>● データ駆動 アンサンプル機能を使ってデータが登録されたタイミングでスケジュールを実行します。</li> <li>● 条件指定 指定のフォーマットで設定した条件に従いスケジュールを実行します。「開始年月」「終了年月」「日・曜日指定」「時間指定」「分指定」欄から条件を設定します。</li> </ul>
「アーカイブ」	<p>シナリオを実行したあとに、作業ディレクトリのアーカイブを作成し、WinActor Manager へアップロードするかどうかを選択します。</p> <p> シナリオにオプションセットが設定されている場合は、オプションセットの値が初期値として設定されます。</p>

項目	概要
「ログ」	<p>シナリオを実行したときのログを作業ディレクトリに出力するかどうかを選択します。</p> <p> シナリオ実行時のログを回収したい場合はアーカイブを作成する設定とセットで使用することで WinActor Manager にファイルをアップロードすることができます。アップロードされたファイルは WinActor Manager のファイルメニューからダウンロードして確認してください。</p> <p> シナリオにオプションセットが設定されている場合は、オプションセットの値が初期値として設定されます。</p>
「異常発生時」	<p>シナリオを実行したときに異常が発生した場合の対処方法を選択します。</p> <p> シナリオにオプションセットが設定されている場合は、オプションセットの値が初期値として設定されます。</p>
「終了後のメール送信」	<p>タスク実行終了時にメールを通知します。メールの送信は「送信しない」「終了時に送信する」「正常終了時のみ送信する」「異常終了時のみ送信する（「異常停止」もしくは「異常終了」の状態の場合に送信）」から選択することが可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 送信しない タスク実行終了時にメール送信しません。</li> <li>● 終了時に送信する タスク実行終了時にメール送信します。タスクの実行結果が正常終了、異常終了どちらの場合もメールが送信されます。</li> <li>● 正常終了時のみ送信する タスクの実行が正常終了した場合にメール送信します。</li> <li>● 異常終了時のみ送信する タスクの実行が異常終了した場合にメール送信します。</li> </ul> <p> タスク実行終了時にメール送信するためには、メール送信対象のユーザにメールアドレスの設定と、メール通知契機として「タスク終了通知」を指定しておく必要があります。設定方法は『11.4.2 ユーザ新規作成の設定項目』および『11.4.3 メールのお知らせ契機を設定する』を参照してください。</p> <p> シナリオにオプションセットが設定されている場合は、オプションセットの値が初期値として設定されます。</p>

項目	概要
リトライ回数	<p>タスクの実行が失敗した場合に再実行する回数を指定します。</p> <p> シナリオにオプションセットが設定されている場合は、オプションセットの値が初期値として設定されます。</p>
リトライ間隔	<p>タスクの実行が失敗した場合に再実行タスクが実行されるまでの時間を指定します。</p> <p> シナリオにオプションセットが設定されている場合は、オプションセットの値が初期値として設定されます。</p>
「メモ」	<p>200 文字以下で、メモを入力できます。</p> <p> シナリオにオプションセットが設定されている場合は、オプションセットの値が初期値として設定されます。</p>

## 7.10 シナリオの履歴を表示する

選択したシナリオの履歴情報を表示できます。

更新されたシナリオがある場合、現在選択しているシナリオ(カレントシナリオ)を中心に、参照元のシナリオ(親シナリオ)と参照先シナリオ(子シナリオ)が階層的に表示されます。



「所属」が設定されているためにアクセスできないシナリオの履歴は、表示されません。

### Steps

1. 履歴を表示したいシナリオの「詳細情報」エリアで、[履歴] ボタンをクリックします。

詳細情報

シナリオID BORnQUNXlpw6Pvu2rcRTAw

親シナリオID

名前 文字列連結

所属 NTTAT

ファイル名 文字列連結.ums6

パスワード パスワード設定なし

	名前	型	必須	省略値	説明
入力パラメータ	InputString1	文字列	必須		
	InputString2	文字列	必須		
出力パラメータ	OutputString1			文字列	
	OutputString2			文字列	

タイムアウト 1800

メモ

機能タグ

シナリオタグ

修正内容

シミュレーションモード 無効

オプションセット

最終実行時刻 2021/08/12 10:47:22

最終実行WinActor WinActor01@WinActor01

最終実行ステータス 正常終了

実行回数 4

成功回数 4

失敗回数 0

中断回数 0

平均実行時間(秒) 3

次回実行予定時刻

次回実行予定WinActor

登録者 WinActor01

登録日時 2021/08/12 09:53:00

更新日時 2021/08/12 09:53:00

スケジュール名

文字列連結

スケジュール登録 履歴 複製 一括削除 削除

「履歴一覧」エリアに履歴が表示されます。

カレントシナリオは、青色の文字で表示されています。

## 2. 親シナリオまたは子シナリオの [選択] ボタンより左のエリアをクリックします。

シナリオ名	文字列連結	登録日時	登録者	修正内容	シナリオタグ	選択
		2019/07/26 14:10:22	winactor01			選択
		2019/09/25 18:31:05	winactor01			選択
		2019/09/25 18:31:17	winactor01			選択

選択したシナリオをカレントシナリオとした履歴が一覧表示されます。

シナリオ名	文字列連結	登録日時	登録者	修正内容	シナリオタグ	選択
		2019/07/26 14:10:22	winactor01			選択
		2019/09/25 18:31:05	winactor01			選択



[選択] ボタンをクリックすると、選択したシナリオの詳細画面を表示することができます。

シナリオ名	文字列連結	登録日時	登録者	修正内容	シナリオタグ	選択
		2019/07/26 14:10:22	winactor01			選択
		2019/09/25 18:31:05	winactor01			選択
		2019/09/25 18:31:17	winactor01			選択

## 8. スケジュールを管理する

「スケジュール」画面では、WinActor でシナリオを実行するスケジュールを管理します。スケジュールの確認の他に、無効/有効の切り替えや削除などを行います。

### 8.1 スケジュール画面の全体構成

「スケジュール」画面を構成する各要素について説明します。

図 8.1-1 スケジュール画面の全体構成

The screenshot displays the WinActor Scheduling interface, divided into two main sections. The top section, labeled '1', is the search filter area. The bottom section, labeled '2', is the search results table.

**1. 検索条件 (Search Conditions):**

- スケジュールID: 部分一致 (Partial Match), 英数字記号32文字以下 (Alphanumeric characters, 32 characters or less)
- 名前: 部分一致 (Partial Match), 64文字以下 (64 characters or less)
- 所属: (Organization)
- 更新日時: 次の範囲内 (Within the next range), yyyy-mm-dd - yyyy-mm-dd
- 有効/無効: (Active/Inactive)
- 子スケジュール: 表示有 (Display On)

**2. 検索結果一覧 (Search Results List):**

Page size: 10 items per page. Total: 11,945 items, 1 - 10 items displayed.

名前	所属	実行予定WinActor	実行指定	更新日時	有効/無効
待機シナリオ	NTTAT	指定なし	データ駆動	2022/04/18 14:01:10	有効
文字列連結	NTTAT	指定なし	データ駆動	2022/04/18 14:00:39	有効
SimpleMode_予約	NTTAT	指定なし	日時指定	2022/04/15 16:14:28	有効
SimpleMode_中断	NTTAT	指定なし	即時	2022/04/15 16:12:09	有効
SimpleMode_異常終了	NTTAT	指定なし	即時	2022/04/15 16:07:25	有効
SimpleMode_正常終了	NTTAT	指定なし	即時	2022/04/15 16:04:49	有効
指定時間待機 (タイムアウト60秒) シンプルモード	NTTAT	指定なし	即時	2022/04/15 11:27:59	有効
タスク 2021/11/25T13:26:43	NTTAT	指定なし	即時	2021/11/25 13:28:21	有効
指定時間待機	NTTAT	指定なし	即時	2021/11/25 12:09:56	有効
指定時間待機	NTTAT	指定なし	即時	2021/11/12 09:30:58	有効



詳細情報

スケジュールID jRxcE6q\_ZFbrgn1oWAXWfw

親スケジュールID

名前 文字列連結

所属 NTTAT

シナリオ名 文字列連結

ステージID ztRttfujEj8\_AhvZNH0-ew

実行予定WinActor 指定なし

名前	型	値	説明
InputString1	リクエスト文字列		
InputString2	リクエスト文字列		

入力パラメータ

連携パラメータ

データ駆動ファイル

データ分割数 1

実行指定	種別
データ駆動	

登録日時 2020/12/25 14:47:25

更新日時 2020/12/25 14:47:25

アーカイブ シナリオ実行後に作業ディレクトリのアーカイブを作成する

ログ シナリオ実行時のログを作業ディレクトリに出力しない

異常発生時 シナリオ実行時に異常が発生した場合、クリーンし、次のシナリオの実行の準備をする

終了後のメール送信 異常終了時のみ送信する

リトライ回数 0

リトライ間隔(秒) 0

メモ

登録者 admin

有効 無効 一括削除

3



それぞれのエリアの右上にある▲をクリックすると、エリアの表示/非表示を切り替えることができます。

表 8.1-1 スケジュール画面の構成要素

No.	項目	概要
①	「検索条件」	条件を設定して登録されているスケジュールを検索するためのエリアです。 『8.2.1 スケジュールの検索条件』
②	「検索結果一覧」	①の検索条件にあてはまるスケジュールが一覧表示されます。標準では、すべてのスケジュールが、登録日時が新しい方から順に上から表示されます。 『8.2.2 スケジュールの検索結果一覧の詳細』
③	「詳細情報」	②の検索結果一覧で選択したスケジュールの詳細が表示されます。スケジュールの無効/有効の切り替えや削除などはこのエリアから操作します。 『8.3 スケジュールの詳細情報を表示する』

## 8.2 スケジュールを検索する

検索条件を設定して、WinActor Manager に登録されているスケジュールを検索します。



情報の検索手順については、『2.4 情報を検索する』を参照してください。

スケジュールの検索条件については、『8.2.1 スケジュールの検索条件』を参照してください。




スケジュールの検索結果一覧の詳細については、『8.2.2 スケジュールの検索結果一覧の詳細』を参照してください。

### 8.2.1 スケジュールの検索条件

スケジュールを検索する場合、以下の検索条件を設定できます。

表 8.2-1 スケジュールの検索条件

項目	概要
「スケジュール ID」	ドロップダウンリストから、以下の検索条件を選択します。 <ul style="list-style-type: none"><li>完全一致 入力したスケジュール ID と完全に一致しているスケジュールを検索</li><li>部分一致 入力したスケジュール ID の一部が含まれているスケジュールを検索</li></ul>
「名前」	ドロップダウンリストから、以下の検索条件を選択します。 <ul style="list-style-type: none"><li>完全一致 入力した名前と完全に一致しているスケジュールを検索</li><li>部分一致 入力した名前の一部が含まれているスケジュールを検索</li></ul>
「所属」	ドロップダウンリストから、所属を選択します。 選択した所属が含まれるスケジュールが検索結果一覧に表示されます。  所属は、左から右方向（上位階層（親所属）から下位階層（孫所属））に選択していきます。たとえば、最上位の階層を選択すると、選択可能な場合、次の階層を選択できるようになります。
「更新日時」	ドロップダウンリストから、以下の検索条件を選択します。 <ul style="list-style-type: none"><li>次の範囲内 指定した検索開始日と検索終了日の間に更新されたスケジュールを検索</li><li>以後 指定した検索開始日以後に更新されたスケジュールを検索</li><li>以前 指定した検索終了日以前に更新されたスケジュールを検索</li></ul>

項目	概要
「有効／無効」	ドロップダウンリストから、以下の検索条件を選択します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• (空欄) 有効なスケジュール、無効なスケジュールの両方を検索</li> <li>• 有効 有効なスケジュールを検索</li> <li>• 無効 無効なスケジュールを検索</li> </ul>
「子スケジュール」	ドロップダウンリストから、以下の検索条件を選択します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 表示有 子スケジュールの結果を取得する</li> <li>• 表示無 子スケジュールの結果を取得しない</li> </ul>




## 8.2.2 スケジュールの検索結果一覧の詳細

「検索結果一覧」には、「検索条件」で設定した条件にあてはまるスケジュールが一覧表示されます。

図 8.2-1 スケジュールの検索結果一覧の表示例

名前	所属	実行予定WinActor	実行指定	更新日時	有効/無効
待機シナリオ	NTTAT	指定なし	データ駆動	2022/04/18 14:01:10	有効
文字列連結	NTTAT	指定なし	データ駆動	2022/04/18 14:00:39	有効
SimpleMode_予約	NTTAT	指定なし	日時指定	2022/04/15 16:14:28	有効
SimpleMode_中断	NTTAT	指定なし	即時	2022/04/15 16:12:09	有効
SimpleMode_異常終了	NTTAT	指定なし	即時	2022/04/15 16:07:25	有効
SimpleMode_正常終了	NTTAT	指定なし	即時	2022/04/15 16:04:49	有効
指定時間待機 (タイムアウト60秒) シンプルモード	NTTAT	指定なし	即時	2022/04/15 11:27:59	有効
タスク 2021/11/25T13:26:43	NTTAT	指定なし	即時	2021/11/25 13:28:21	有効
指定時間待機	NTTAT	指定なし	即時	2021/11/25 12:09:56	有効
指定時間待機	NTTAT	指定なし	即時	2021/11/12 09:30:58	有効

表 8.2-2 スケジュールの検索結果一覧の項目

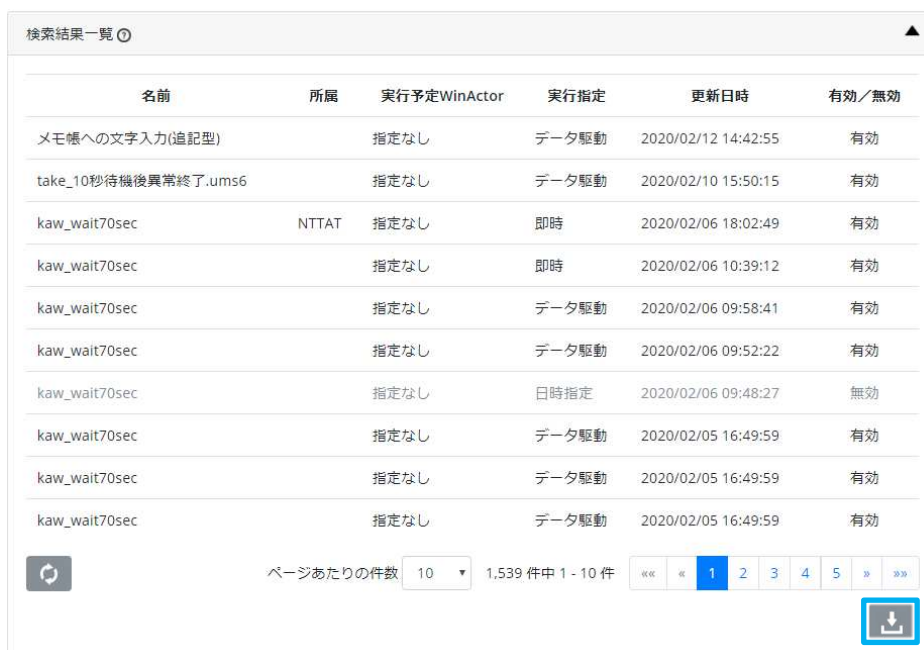
No.	項目	概要
①	検索結果一覧	<p>検索条件にあてはまるスケジュールが一覧表示されます。スケジュールをクリックすると、スケジュールの「詳細情報」エリアが表示されます。</p> <p> 『8.3 スケジュールの詳細情報を表示する』</p> <p>それぞれの列には、左から順に以下の情報が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 名前 スケジュールの名前が表示されます。</li> <li>• 所属 スケジュールの所属が表示されます。</li> <li>• 実行予定 WinActor スケジュールを実行する予定の WinActor が表示されます。</li> <li>• 実行指定 スケジュールの実行指定の種別が表示されます。  実行指定の種別の設定については、『7.9.2 スケジュール登録の設定項目』を参照してください。</li> <li>• 更新日時 スケジュールが更新された日時が表示されます。</li> <li>• 有効/無効 スケジュールが有効/無効のいずれであるかが表示されます。</li> </ul>
②	スケジュール総数	検索条件にあてはまったスケジュールの総数が表示されます。
③	ページ表示数	ドロップダウンリストから、1 ページあたりの表示件数を選択できます。 選択肢は、「10」「25」「50」「100」です。リストから値を変更すると別の画面への遷移時や再ログイン時も指定した値が使用されます。
④	ページ切り替え	ページ番号をクリックして、ページを切り替えることができます。現在のページは青で表示されています。 [>>] をクリックすると、次のページが表示されます。 [<<] をクリックすると、前のページが表示されます。 [>>>] をクリックすると、最後のページが表示されます。 [<<<] をクリックすると、先頭のページが表示されます。
⑤	[ダウンロード] ボタン	クリックすると、スケジュール情報を CSV 形式のファイルに出力できます。  『8.2.3 スケジュール情報をファイルに出力する』
⑥	[リロード] ボタン	検索結果をリロードします。

## 8.2.3 スケジュール情報をファイルに出力する

スケジュール情報を、CSV形式のファイルに出力する手順について説明します。  
この説明では、使用ブラウザを Google Chrome としています。

### Steps

1. 「検索結果一覧」の [ダウンロード] ボタンをクリックします。



検索結果一覧

名前	所属	実行予定WinActor	実行指定	更新日時	有効/無効
メモ帳への文字入力(追記型)		指定なし	データ駆動	2020/02/12 14:42:55	有効
take_10秒待機後異常終了.ums6		指定なし	データ駆動	2020/02/10 15:50:15	有効
kaw_wait70sec	NTTAT	指定なし	即時	2020/02/06 18:02:49	有効
kaw_wait70sec		指定なし	即時	2020/02/06 10:39:12	有効
kaw_wait70sec		指定なし	データ駆動	2020/02/06 09:58:41	有効
kaw_wait70sec		指定なし	データ駆動	2020/02/06 09:52:22	有効
kaw_wait70sec		指定なし	日時指定	2020/02/06 09:48:27	無効
kaw_wait70sec		指定なし	データ駆動	2020/02/05 16:49:59	有効
kaw_wait70sec		指定なし	データ駆動	2020/02/05 16:49:59	有効
kaw_wait70sec		指定なし	データ駆動	2020/02/05 16:49:59	有効

ページあたりの件数 10 1,539 件中 1 - 10 件

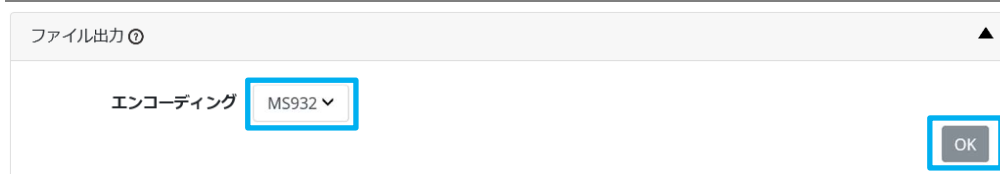
1 2 3 4 5

ダウンロード

「ファイル出力」エリアが表示されます。

2. ドロップダウンリストからファイルのエンコーディング方式を選択して、[OK] ボタンをクリックします。

エンコーディング方式では、Shift\_JIS 系の「MS932」または Unicode の「UTF-8」を選択できます。



ファイル出力

エンコーディング MS932

OK

ファイルのダウンロードが開始されます。

ダウンロードが完了すると、ダウンロードしたファイルを確認するメッセージが表示されます。

3. [X] ボタンをクリックします。



ファイルの保存が完了します。



大量のスケジュール情報をダウンロードすると、ダウンロードに時間がかかる、またはお使いのネットワーク環境によってはダウンロードが失敗する場合があります。その場合は、検索条件を絞り込み、件数を減らした後に、ダウンロードを実施してください。

## 8.3 スケジュールの詳細情報を表示する

スケジュールの「詳細情報」エリアでは、スケジュールの詳細情報の表示に加え、スケジュールの有効/無効の切り替えと削除をすることができます。

- ▶▶ 詳細情報の表示手順については、『2.4.3 詳細情報を表示する』を参照してください。
- ▶▶ スケジュールの「詳細情報」エリアの構成については、『8.3.1 スケジュールの詳細情報の構成要素』を参照してください。

### 8.3.1 スケジュールの詳細情報の構成要素

スケジュールの「詳細情報」エリアの構成は、以下のとおりです。

図 8.3-1 スケジュールの詳細情報エリアの表示例

詳細情報

スケジュールID jRxcE6q\_ZFbrgn1oWAXWfw

親スケジュールID

名前 文字列連結

所属 NTTAT

シナリオ名 文字列連結

ステージID ztRttfulEJ8\_AhvZNH0-ew

実行予定WinActor 指定なし

名前	型	値	説明
InputString1	リクエスト文字列		
InputString2	リクエスト文字列		

連携パラメータ

データ駆動ファイル

データ分割数 1

種別
実行指定 データ駆動

登録日時 2020/12/25 14:47:25

更新日時 2020/12/25 14:47:25

アーカイブ シナリオ実行後に作業ディレクトリのアーカイブを作成する

ログ シナリオ実行時のログを作業ディレクトリに出力しない

異常発生時 シナリオ実行時に異常が発生した場合、クリーンし、次のシナリオの実行の準備をする

終了後のメール送信 異常終了時のみ送信する

リトライ回数 0

リトライ間隔(秒) 0

メモ

登録者 admin






有効 無効 戻 一括削除 設定

表 8.3-1 スケジュールの詳細情報エリアの項目

No.	項目	概要
1	詳細情報	登録されているスケジュールの情報が表示されます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• スケジュール ID</li> <li>スケジュールに紐づいている ID が表示されます。</li> </ul>




No.	項目	概要
		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 親スケジュール ID スケジュールに紐づいている親スケジュールの ID が表示されます。</li> <li>● 名前 スケジュールの名前が表示されます。</li> <li>● 所属 スケジュールの所属が表示されます。</li> <li>● シナリオ名 スケジュールのシナリオ名が表示されます。シナリオ名をクリックすると、「シナリオ」画面で該当のファイルが表示されます。  『7. シナリオを管理する』</li> <li>● ステージ ID アンサンブル機能を用いてステージを作成している場合にステージに紐づいている ID が表示されます。ステージ ID をクリックすると、「進捗」画面で該当のステージが表示されます。</li> <li>● 実行予定 WinActor スケジュールを実行する WinActor が表示されます。WinActor の名前をクリックすると、「WinActor」画面で該当の WinActor が表示されます。</li> <li>● 入力パラメータ 入力パラメータの名前、型、値、説明が表示されます。パスワード型の場合、スケジュール登録者以外は値を確認することはできません。</li> <li>● 連携パラメータ 連携パラメータの名前、型、情報、説明が表示されます。</li> <li>● データ一覧ファイル スケジュールで使用するデータ一覧ファイル名が表示されます。</li> <li>● データ分割数 データ分割数が表示されます。</li> <li>● 実行指定 スケジュールの実行指定の種別が表示されます。  実行指定の種別の設定については、『7.9.2 スケジュール登録の設定項目』を参照してください。</li> <li>● 登録日時 スケジュールを登録した日時が表示されます。</li> <li>● 更新日時 スケジュールを更新した日時が表示されます。</li> <li>● アーカイブ スケジュールのアーカイブの作成方法が表示されます。</li> <li>● ログ スケジュールのログの出力方法が表示されます。</li> </ul>

No.	項目	概要
		<ul style="list-style-type: none"> <li>異常発生時 スケジュールに異常が発生したときの対処方法が表示されます。</li> <li>終了後のメール送信 タスク実行終了時に送信するメール通知条件が表示されます。</li> <li>リトライ回数 リトライ回数が表示されます。</li> <li>リトライ間隔(秒) リトライ間隔が表示されます。</li> <li>メモ スケジュールのメモが表示されます。</li> <li>登録者 スケジュールの登録者名が表示されます。</li> </ul>
②	[有効] ボタン	スケジュールを有効に切り替えるためのボタンです。  『8.5 スケジュールの無効/有効を切り替える』
③	[無効] ボタン	スケジュールを無効に切り替えるためのボタンです。  『8.5 スケジュールの無効/有効を切り替える』
④	[コピー登録] ボタン	表示されているスケジュールをコピーして新規スケジュールを登録するためのボタンです。  『8.6 スケジュールをコピーして登録する』
⑤	[一括削除] ボタン	クリックすると、選択しているスケジュールに関連するタスク、ファイルを一括削除するためのダイアログが表示されます。  『8.8 スケジュールに紐づく情報をまとめて削除する』
⑥	[削除] ボタン	クリックすると、選択しているスケジュールを削除できます。  『8.7 スケジュールを削除する』

## 8.4 スケジュールを新規作成する

スケジュールを作成するには、「シナリオ」画面の「検索結果一覧」エリアでスケジュール登録したいシナリオを選択し、「詳細情報」エリアで、[スケジュール登録] ボタンをクリックしてください。

 『7.9 シナリオをスケジュール登録する』

## 8.5 スケジュールの無効／有効を切り替える

登録されているスケジュールは、以下の手順で無効／有効に切り替えることができます。



スケジュールを無効とすると、対象のスケジュールから生成された待機中タスクは中断されます。

### Steps

#### 1. 有効なスケジュールを無効に設定します。

- ① スケジュールの「検索結果一覧」で、無効にしたいスケジュールをクリックします。

名前	所属	実行予定WinActor	実行指定	更新日時	有効/無効
文字列連結	NTTAT	指定なし	日時指定	2019/09/24 17:32:57	有効

スケジュールの「詳細情報」エリアが表示されます。

- ② [無効] ボタンをクリックします。

詳細情報

スケジュールID ndfDgjHsk88Ydbc6dLjWPA

親スケジュールID

名前 文字列連結

所属 NTTAT

シナリオ名 [文字列連結](#)

ステージID

実行予定WinActor 指定なし

	名前	型	値	説明
入力パラメータ	InputString1	文字列	文字列を	
	InputString2	文字列	連結する	

連携パラメータ

データ一覧ファイル

データ分割数 1

	種別	日付指定日	実行時間
実行指定	日時指定	2019/09/30	10:00:00

登録日時 2019/09/24 17:32:57

更新日時 2019/09/24 17:32:57

アーカイブ シナリオ実行後に作業ディレクトリのアーカイブを作成しない

ログ シナリオ実行時のログを作業ディレクトリに出力しない

異常発生時 シナリオ実行時に異常が発生した場合、グリーン、次のシナリオの実行の準備をする

リトライ回数 0

リトライ間隔(秒) 0

メモ

登録者 [admin](#)

有効 無効 一括削除 削除

無効化の確認ダイアログが表示されます。

- ③ [OK] をクリックします。

このスケジュールを無効化します。よろしいですか？

OK キャンセル

スケジュールが無効に設定され、結果のメッセージダイアログが表示されます。

- ④ [OK] をクリックします。

スケジュールを無効化しました。

閉じる

メッセージダイアログが閉じます。

2. 無効なスケジュールを有効に設定します。

- 1 スケジュールの「検索結果一覧」で、有効にしたいスケジュールをクリックします。



無効に設定されているスケジュールは、薄いグレーの文字で表示されています。

名前	所属	実行予定WinActor	実行指定	更新日時	有効/無効
文字列連結	NTTAT	指定なし	日時指定	2019/09/25 10:52:43	無効

ページあたりの件数 10 1件中 1 - 1 件

スケジュールの「詳細情報」エリアが表示されます。

- 2 [有効] ボタンをクリックします。

名前	型	値	説明
入力パラメータ	InputString1	文字列	文字列を
	InputString2	文字列	連結する

種別	日付指定日	実行時間
日時指定	2019/09/30	10:00:00

有効 無効 一括削除 削除

有効化の確認ダイアログが表示されます。

- 3 [OK] をクリックします。



スケジュールが有効に設定され、結果のメッセージダイアログが表示されます。

- 4 [OK] をクリックします。



メッセージダイアログが閉じます。

## 8.6 スケジュールをコピーして登録する

登録されているスケジュールをコピーして新しいスケジュールを登録することができます。



ここでは、スケジュールをコピーして登録するために最低限必要な設定について説明しています。

**>>** その他の設定項目については、『7.9 シナリオをスケジュール登録する』を参照してください。

登録済みのスケジュールをコピーしてスケジュール登録する場合、以下の各項目はコピー元のスケジュールの情報が使用されます。

- ユーザに WinActor を設定している場合の実行予定 WinActor の情報
  - コピー元のスケジュールが参照しているシナリオにオプションセットが設定されている場合のオプションセットの各項目の情報
  - コピーして登録する際にオプションセットが指定された別のシナリオを選択した場合のオプションセットの各項目の情報
- 

### Steps

1. コピー元となるスケジュールの「詳細情報」エリアで、[コピー登録] ボタンをクリックします。



詳細情報

スケジュールID 0htdQYEuQJHfDv6Xl6HfA

親スケジュールID

名前 文字列連結

所属 NTTAT

シナリオ名 [文字列連結](#)

ステージID [8l53qGtavrVtGWkU4mM6pA](#)

実行予定WinActor 指定なし

	名前	型	値	説明
入力パラメータ	InputString1	リクエスト文字列		
	InputString2	リクエスト文字列		

連携パラメータ

データ一覧ファイル

データ分割数 1

	種別
実行指定	データ駆動

登録日時 2019/09/25 09:49:26

更新日時 2019/09/25 09:49:26

アーカイブ シナリオ実行後に作業ディレクトリのアーカイブを作成しない

ログ シナリオ実行時のログを作業ディレクトリに出さない

異常発生時 シナリオ実行時に異常が発生した場合、クリーンし、次のシナリオの実行の準備をする

リトライ回数 0

リトライ間隔(秒) 0

メモ

登録者 [admin](#)

有効 無効 **コピー**一括削除 削除

「スケジュール登録」エリアが表示されます。

## 2. スケジュールの設定をします。

コピー元のスケジュールの情報が表示されているため、必要に応じて修正します。

スケジュール登録

名前  64文字以下

所属

シナリオID 9DEfnLV0OhU\_Cv\_650cDOQ

シナリオ名

WinActor 指定なし

名前	型	必須	説明	値	省略値
入力パラメータ	InputString1	文字列	必須		1024文字以下
	InputString2	文字列	必須		1024文字以下

連携パラメータ

データ分割数  2以上を指定することでその値だけデータ一覧ファイルを分割する。1を指定した場合、分割は行われない。

実行指定

アーカイブ  シナリオ実行後に作業ディレクトリのアーカイブを作成する  
 シナリオ実行後に作業ディレクトリのアーカイブを作成しない

ログ  シナリオ実行時のログを作業ディレクトリに出力する  
 シナリオ実行時のログを作業ディレクトリに出力しない

異常発生時  シナリオ実行時に異常が発生した場合、ここで停止させる  
 シナリオ実行時に異常が発生した場合、クリーンし、次のシナリオの実行の準備をする

リトライ回数

リトライ間隔  単位は秒

メモ  200文字以下

### 3. シナリオを変更する場合は、以下の操作をします。

- 1 「シナリオ名」の「参照」ボタンをクリックします。

スケジュール登録

名前  64文字以下

所属

シナリオID 9DEfnLV0OhU\_Cv\_650cDOQ

シナリオ名   ①

WinActor 指定なし

名前	型	必須	説明	値	省略値
入力パラメータ	InputString1	文字列	必須		1024文字以下
	InputString2	文字列	必須		1024文字以下

連携パラメータ

データ分割数  2以上を指定することでその値だけデータ一覧ファイルを分割する。1を指定した場合、分割は行われない。

実行指定

アーカイブ  シナリオ実行後に作業ディレクトリのアーカイブを作成する  
 シナリオ実行後に作業ディレクトリのアーカイブを作成しない

ログ  シナリオ実行時のログを作業ディレクトリに出力する  
 シナリオ実行時のログを作業ディレクトリに出力しない

異常発生時  シナリオ実行時に異常が発生した場合、ここで停止させる  
 シナリオ実行時に異常が発生した場合、クリーンし、次のシナリオの実行の準備をする

リトライ回数

リトライ間隔  単位は秒

メモ  200文字以下

シナリオの選択画面が表示されます。

- 2 「選択確定」ボタンをクリックします。

検索条件 ① ▲

シナリオID  英数字記号32文字以下

名前  64文字以下

所属

シナリオタグ  64文字以下

機能タグ  64文字以下

更新日時  yyyy-mm-dd - yyyy-mm-dd

検索結果一覧 ① ▲

名前	所属	シナリオタグ	機能タグ	更新日時	選択
メモ帳への文字入力(追記型)	NTTAT			2019/07/11 17:10:38	<input type="button" value="選択"/>
kaw_wait30secAndError	NTTAT			2019/07/10 13:27:43	<input type="button" value="選択"/>
kaw_wait70sec	NTTAT			2019/07/10 13:25:05	<input type="button" value="選択"/>
SCENARIO_B	NTTAT			2019/07/10 13:22:01	<input type="button" value="選択"/> ②
SCENARIO_B	NTTAT			2019/07/10 13:18:21	<input type="button" value="選択"/>
take_10秒待機後異常終了.ums6	NTTAT			2019/07/09 15:52:03	<input type="button" value="選択"/>
take_1分待機シナリオ	NTTAT			2019/07/09 15:48:10	<input type="button" value="選択"/>
ueda_管理サーバ解除シナリオ書き換え	NTTAT			2019/07/09 15:43:45	<input type="button" value="選択"/>
ueda_管理サーバ解除シナリオ書き換え	NTTAT	シナリオタグ	機能タグ	2019/07/08 13:31:10	<input type="button" value="選択"/>
wait_30s.ums5	NTTAT			2019/07/05 11:38:07	<input type="button" value="選択"/>

ページあたりの件数  474件中 1 - 10件

« « 1 2 3 4 5 » »

「シナリオ名」に選択したシナリオ名が設定されます。

スケジュール登録

名前  64文字以下

所属

シナリオID sQxS5JP2p5W2SeuyfpL4WQ

シナリオ名

WinActor

名前	型	必須	説明	値	省略値
入力パラメータ	入力文字列	文字列	必須		1024文字以下
	入力ファイル	ファイル	必須		<input type="button" value="参照"/> <input type="button" value="ファイルを一括指定"/>

連携パラメータ

データ一覧ファイル

データ分割数  2以上を指定することでその値だけデータ一覧ファイルを分割する。1を指定した場合、分割は行われない。

種別

実行指定

アーカイブ

- シナリオ実行後に作業ディレクトリのアーカイブを作成する
- シナリオ実行後に作業ディレクトリのアーカイブを作成しない

ログ

- シナリオ実行時のログを作業ディレクトリに出力する
- シナリオ実行時のログを作業ディレクトリに出力しない

異常発生時

- シナリオ実行時に異常が発生した場合、そこで停止させる
- シナリオ実行時に異常が発生した場合、クリーンし、次のシナリオの実行の準備をする

リトライ回数

リトライ間隔  単位は秒

メモ  200文字以下



- 変更後のシナリオに合わせて所属、入力パラメータ、連携パラメータが変わりますので適切に設定してください。



パラメータの設定方法については、『7.9 シナリオをスケジュール登録する』を参照してください。

#### 4. [OK] ボタンをクリックします。

スケジュール登録

名前: 文字列連結 (64文字以下)

所属: 共有

シナリオID: sQx55jP2p5W2SEuyfpl4WQ

シナリオ名: SCENARIO\_B (参照)

WinActor: 指定なし (シナリオを実行するWinActorを指定する)

名前	型	必須	説明	値	省略値
入力パラメータ	入力文字列	文字列	必須	設定値1	1024文字以下
	入力ファイル	ファイル	必須	sample.csv	参照

連携パラメータ: +

データ一覧ファイル: 指定なし

データ分割数: 1 (2以上を指定することでその値だけデータ一覧ファイルを分割する。1を指定した場合、分割は行われず)

実行指定: 即時

アーカイブ

- シナリオ実行後に作業ディレクトリのアーカイブを作成する
- シナリオ実行後に作業ディレクトリのアーカイブを作成しない

ログ

- シナリオ実行時のログを作業ディレクトリに出力する
- シナリオ実行時のログを作業ディレクトリに出力しない

異常発生時

- シナリオ実行時に異常が発生した場合、そこで停止させる
- シナリオ実行時に異常が発生した場合、クリーンし、次のシナリオの実行の準備をする

リトライ回数: 0

リトライ間隔: 0 (単位は秒)

メモ: 200文字以下

OK

スケジュール登録の確認ダイアログが表示されます。

#### 5. [OK] ボタンをクリックします。

スケジュールを登録します。よろしいですか?

OK キャンセル

スケジュールが登録され、結果のメッセージダイアログが表示されます。

#### 6. [閉じる] ボタンをクリックします。

スケジュールを登録しました。

閉じる

メッセージダイアログが閉じます。

## 8.7 スケジュールを削除する

WinActor Manager からスケジュールを削除する手順について説明します。

### Steps

1. 削除したいスケジュールの「詳細情報」エリアで、[削除] ボタンをクリックします。

詳細情報

スケジュールID 0htdQYEuQJHFdav6Xl6HfA

親スケジュールID

名前 文字列連結

所属 NTTAT

シナリオ名 文字列連結

ステージID 8f53qGtavrVtGWkU4mM6pA

実行予定WinActor 指定なし

	名前	型	値	説明
入力パラメータ	InputString1	リクエスト文字列		
	InputString2	リクエスト文字列		

連携パラメータ

データ監視ファイル

データ分割数 1

	種別
実行指定	データ駆動

登録日時 2019/09/25 09:49:26

更新日時 2019/09/25 09:49:26

アーカイブ シナリオ実行後に作業ディレクトリのアーカイブを作成しない

ログ シナリオ実行時のログを作業ディレクトリに出力しない

異常発生時 シナリオ実行時に異常が発生した場合、クローンし、次のシナリオの実行の準備をする

リトライ回数 0

リトライ間隔(秒) 0

メモ

登録者 admin

有効 無効 コピー 一括削除 削除

削除の確認ダイアログが表示されます。

2. [OK] をクリックします。

このスケジュール情報を削除します。よろしいですか?

OK キャンセル

スケジュールが削除され、結果のメッセージダイアログが表示されます。

3. [OK] をクリックします。



メッセージダイアログが閉じます。



データ分割で作成した子スケジュールを直接削除することはできません。

子スケジュールは親スケジュール削除時に合わせて削除されます。

※子スケジュールとは、データ分割を指定した際に分割されたデータと実行予定 WinActor を組み合わせて管理されるスケジュールのことです。

## 8.8 スケジュールに紐づく情報をまとめて削除する

WinActor Manager からスケジュールに紐づくタスク、ファイルをまとめて削除する手順について説明します。

### Steps

1. 削除したいスケジュールの「詳細情報」エリアで、[一括削除] ボタンをクリックします。

詳細情報

スケジュールID 0htdQYEuQJHFdav6XI6HfA

親スケジュールID

名前 文字列連結

所属 NTTAT

シナリオ名 文字列連結

ステージID 8I53qGtavVtGWkU4mM6pA

実行予定WinActor 指定なし

	名前	型	値	説明
入力パラメータ	InputString1	リクエスト文字列		
	InputString2	リクエスト文字列		

連携パラメータ

データ一覧ファイル

データ分割数 1

	種別
実行指定	データ駆動

登録日時 2019/09/25 09:49:26

更新日時 2019/09/25 09:49:26

アーカイブ シナリオ実行後に作業ディレクトリのアーカイブを作成しない

ログ シナリオ実行時のログを作業ディレクトリに出さない

異常発生時 シナリオ実行時に異常が発生した場合、クリーンし、次のシナリオの実行の準備をする

リトライ回数 0

リトライ間隔(秒) 0

メモ

登録者 admin

有効 無効 印刷 一括削除 削除

削除対象一覧ダイアログが表示されます。

2. まとめて削除したい項目のチェックボックスをチェック状態とします。



グレーの網掛けになっている項目は他のスケジュール、タスクから参照されているため選択することはできません。

また、グレーの網掛けになっていない項目でも紐づく項目を同時に削除しない場合は削除できないことがあります。

スケジュールの入力ファイル等はスケジュールを削除しないと削除することはできません。



削除対象一覧 ①

スケジュール      文字列連結

種別	名前
<input type="checkbox"/> タスク	文字列連結

すべてを選択する    すべてのチェックを外す    削除    キャンセル

▲/▼ボタンをクリックすることでタスク配下の情報を表示することができます。

削除対象一覧 ①

スケジュール      文字列連結

種別	名前
<input type="checkbox"/> タスク	文字列連結
<input type="checkbox"/> アーカイブファイル	20190925_112232_文字列連結_WinActor01@WinActor01_output.zip

すべてを選択する    すべてのチェックを外す    削除    キャンセル

### 3. [削除] ボタンをクリックします。

削除対象一覧 ①

スケジュール      文字列連結

種別	名前
<input checked="" type="checkbox"/> タスク	文字列連結
<input checked="" type="checkbox"/> アーカイブファイル	20190925_112232_文字列連結_WinActor01@WinActor01_output.zip

すべてを選択する    すべてのチェックを外す    削除    キャンセル

削除の確認ダイアログが表示されます。

**4.** [OK] ボタンをクリックします。



選択した項目が削除され、結果のダイアログが表示されます。



削除した項目の前には「削除」と表示されます。

**5.** [閉じる] ボタンをクリックしてダイアログを閉じます。






データ分割で作成した子スケジュールを直接削除することはできません。  
子スケジュールは親スケジュール削除時に合わせて削除されます。

## 9. タスクを管理する

「タスク」画面では、WinActor に割り当てるタスクを管理します。タスクの状態を確認し、必要に応じてタスクの中断や削除をすることができます。

### 9.1 タスクの状態について

WinActor Manager のタスクの状態は、以下のいずれかになります。

- 待機中  
シナリオが実行されるのを待っている状態です。
- 処理中  
シナリオを実行している状態です。
- 正常終了  
シナリオの実行が正常に終了し、待機中の状態です。
- 中断中  
WinActor Manager からの指示に従って、タスクを中断している状態です。  
 『9.5 タスクを中断する』
- 中断  
WinActor Manager からの指示に従って、タスクが中断された状態です。  
 『9.5 タスクを中断する』
- 異常停止  
シナリオの実行中に異常が発生し、WinActor がエラー停止している状態です。  
WinActor をクリーンすることで、待機状態に移行できます。  
 WinActor のクリーンを実行する方法については、『5.5 WinActor を制御する』を参照してください。
- 異常終了  
シナリオの実行中に異常が発生して終了した状態です。WinActor は待機状態となります。

## 9.2 タスク画面の全体構成

「タスク」画面を構成する各要素について説明します。

図 9.2-1 タスク画面の全体構成

検索条件

タスクID  部分一致 英数字記号32文字以下

名前  部分一致 64文字以下

所属

状態  待機中  処理中  正常終了  中断中  中断  異常停止  異常終了

生成日時  次範囲内  -  yyyy-mm-dd

実行予定日時  次範囲内  -  yyyy-mm-dd

開始日時  次範囲内  -  yyyy-mm-dd

終了日時  次範囲内  -  yyyy-mm-dd

実行時間(秒)  次範囲内  -

更新日時  次範囲内  -  yyyy-mm-dd

🔍 🗑️

検索結果一覧

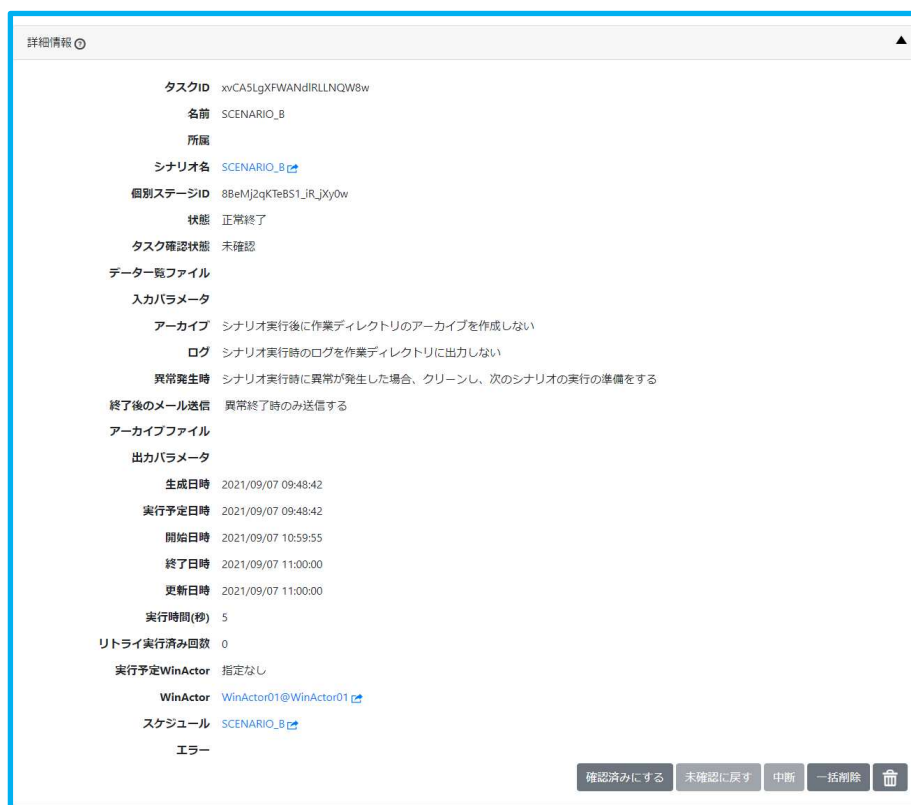
📄

🔄 ページあたりの件数  13,333 件中 1 - 10 件 « « 1 2 3 4 5 » » »»

名前	所属	状態	生成日時	実行予定日時	開始日時	終了日時	実行時間(秒)	更新日時
SimpleMode_予約		✅ 正常終了	2022/04/15 16:14:28	2022/04/15 16:30:00	2022/04/18 15:30:57	2022/04/18 15:31:19	21	2022/04/18 15:31:19
SimpleMode_中断		⚠️ 中断	2022/04/15 16:12:09	2022/04/15 16:12:09	2022/04/15 16:12:29	2022/04/15 16:13:00	31	2022/04/15 16:13:00
SimpleMode_異常終了		❌ 異常終了	2022/04/15 16:07:25	2022/04/15 16:07:25	2022/04/15 16:07:38	2022/04/15 16:07:56	18	2022/04/15 16:07:56
SimpleMode_正常終了		✅ 正常終了	2022/04/15 16:04:49	2022/04/15 16:04:49	2022/04/15 16:05:13	2022/04/15 16:05:37	24	2022/04/15 16:05:37
指定時間待機 (タイムアウト60秒) シンプルモード		⚠️ 中断	2022/04/15 11:27:59	2022/04/15 11:27:59	2022/04/15 11:28:11	2022/04/15 11:28:11	0	2022/04/15 11:28:11
タスク 2021/11/25T13:26:43		✅ 正常終了	2021/11/25 13:28:21	2021/11/25 13:28:21	2021/11/25 13:28:26	2021/11/25 13:29:01	35	2021/11/25 13:29:01
指定時間待機		✅ 正常終了	2021/11/25 12:09:56	2021/11/25 12:09:56	2021/11/25 12:10:05	2021/11/25 12:10:38	32	2021/11/25 12:10:38
指定時間待機		❌ 異常終了	2021/11/12 09:30:58	2021/11/12 09:30:58	2021/11/12 09:31:00	2021/11/12 09:31:04	4	2021/11/12 09:31:34
指定時間待機		✅ 正常終了	2021/11/12 09:30:31	2021/11/12 09:30:31	2021/11/12 09:30:56	2021/11/12 09:31:00	4	2021/11/12 09:31:00
指定時間待機		✅ 正常終了	2021/11/12 09:29:24	2021/11/12 09:29:24	2021/11/12 09:29:50	2021/11/12 09:29:55	4	2021/11/12 09:29:55




🔄 ページあたりの件数  13,333 件中 1 - 10 件 « « 1 2 3 4 5 » » »»

📄



それぞれのエリアの右上にある▲をクリックすると、エリアの表示／非表示を切り替えることができます。

表 9.2-1 タスク画面の構成要素

No.	項目	概要
①	「検索条件」	条件を設定して登録されているタスクを検索するためのエリアです。  『9.3.1 タスクの検索条件』
②	「検索結果一覧」	①の検索条件にあてはまるタスクが一覧表示されます。標準では、すべてのタスクが、登録日時が新しい方から順に上から表示されます。  『9.3.2 タスクの検索結果一覧の詳細』
③	「詳細情報」	②の検索結果一覧で選択したタスクの詳細が表示されます。タスクの中断と削除はこのエリアから操作します。  『9.4 タスクの詳細情報を表示する』

## 9.3 タスクを検索する

検索条件を設定して、WinActor に割り当てられるタスクを検索します。



- 情報の検索手順については、『2.4 情報を検索する』を参照してください。
- タスクの検索条件については、『9.3.1 タスクの検索条件』を参照してください。
- タスクの検索結果一覧の詳細については、『9.3.2 タスクの検索結果一覧の詳細』を参照してください。

### 9.3.1 タスクの検索条件

タスクを検索する場合、以下の検索条件を設定できます。

表 9.3-1 タスクの検索条件

項目	概要
「タスク ID」	ドロップダウンリストから、以下の検索条件を選択します。 <ul style="list-style-type: none"><li>完全一致 入力したタスク ID と完全に一致しているタスクを検索</li><li>部分一致 入力したタスク ID の一部が含まれているタスクを検索</li></ul>
「名前」	ドロップダウンリストから、以下の検索条件を選択します。 <ul style="list-style-type: none"><li>完全一致 入力した名前と完全に一致しているタスクを検索</li><li>部分一致 入力した名前の一部が含まれているタスクを検索</li></ul>
「所属」	ドロップダウンリストから、所属を選択します。 選択した所属が含まれるタスクが検索結果一覧に表示されます。  所属は、左から右方向（上位階層（親所属）から下位階層（孫所属））に選択していきます。たとえば、最上位の階層を選択すると、選択可能な場合、次の階層を選択できるようになります。
「状態」	タスクの状態を選択します。  タスクの状態については、『9.1 タスクの状態について』を参照してください。
「生成日時」	ドロップダウンリストから、以下の検索条件を選択します。 <ul style="list-style-type: none"><li>次の範囲内 指定した検索開始日と検索終了日の間に生成されたタスクを検索</li><li>以後 指定した検索開始日以後に生成されたタスクを検索</li><li>以前 指定した検索終了日以前に生成されたタスクを検索</li></ul>
「実行予定日時」	ドロップダウンリストから、以下の検索条件を選択します。 <ul style="list-style-type: none"><li>次の範囲内 指定した検索開始日と検索終了日の間に実行予定のタスクを検索</li></ul>

項目	概要
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 以後 指定した検索開始日以後に実行予定のタスクを検索</li> <li>● 以前 指定した検索開始日以前に実行予定のタスクを検索</li> </ul>
「開始日時」	<p>ドロップダウンリストから、以下の検索条件を選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 次の範囲内 指定した検索開始日と検索終了日の間に開始されたタスクを検索</li> <li>● 以後 指定した検索開始日以後に開始されたタスクを検索</li> <li>● 以前 指定した検索終了日以前に開始されたタスクを検索</li> </ul>
「終了日時」	<p>ドロップダウンリストから、以下の検索条件を選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 次の範囲内 指定した検索開始日と検索終了日の間に終了したタスクを検索</li> <li>● 以後 指定した検索開始日以後に終了したタスクを検索</li> <li>● 以前 指定した検索終了日以前に終了したタスクを検索</li> </ul>
「実行時間(秒)」	<p>ドロップダウンリストから、以下の検索条件を選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 次の範囲内 実行時間が指定時間(秒)の範囲内にあるタスクを検索</li> <li>● 以上 実行時間が指定時間(秒)以上のタスクを検索</li> <li>● 以下 実行時間が指定時間(秒)以下のタスクを検索</li> </ul>
「更新日時」	<p>ドロップダウンリストから、以下の検索条件を選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 次の範囲内 指定した検索開始日と検索終了日の間に更新されたタスクを検索</li> <li>● 以後 指定した検索開始日以後に更新されたタスクを検索</li> <li>● 以前 指定した検索終了日以前に更新されたタスクを検索</li> </ul>

## 9.3.2 タスクの検索結果一覧の詳細

「検索結果一覧」には、「検索条件」で設定した条件にあてはまるタスクが一覧表示されます。



図 9.3-1 タスクの検索結果一覧の表示例

名前	所属	状態	生成日時		実行予定日		実行時間(秒)	更新日時
			日時	時	開始日時	終了日時		
SimpleMode_予約		正常 終了	2022/04/15 16:14:28	2022/04/15 16:30:00	2022/04/18 15:30:57	2022/04/18 15:31:19	21	2022/04/18 15:31:19
SimpleMode_中断		中断	2022/04/15 16:12:09	2022/04/15 16:12:09	2022/04/15 16:12:29	2022/04/15 16:13:00	31	2022/04/15 16:13:00
SimpleMode_異常終了		異常 終了	2022/04/15 16:07:25	2022/04/15 16:07:25	2022/04/15 16:07:38	2022/04/15 16:07:56	18	2022/04/15 16:07:56
SimpleMode_正常終了		正常 終了	2022/04/15 16:04:49	2022/04/15 16:04:49	2022/04/15 16:05:13	2022/04/15 16:05:37	24	2022/04/15 16:05:37
指定時間待機 (タイムアウト 60秒) シンプルモード		中断	2022/04/15 11:27:59	2022/04/15 11:27:59	2022/04/15 11:28:11	2022/04/15 11:28:11	0	2022/04/15 11:28:11
タスク 2021/11/25T13:26:43		正常 終了	2021/11/25 13:28:21	2021/11/25 13:28:21	2021/11/25 13:28:26	2021/11/25 13:29:01	35	2021/11/25 13:29:01
指定時間待機		正常 終了	2021/11/25 12:09:56	2021/11/25 12:09:56	2021/11/25 12:10:05	2021/11/25 12:10:38	32	2021/11/25 12:10:38
指定時間待機		異常 終了	2021/11/12 09:30:58	2021/11/12 09:30:58	2021/11/12 09:31:00	2021/11/12 09:31:04	4	2021/11/12 09:31:34
指定時間待機		正常 終了	2021/11/12 09:30:31	2021/11/12 09:30:31	2021/11/12 09:30:56	2021/11/12 09:31:00	4	2021/11/12 09:31:00
指定時間待機		正常 終了	2021/11/12 09:29:24	2021/11/12 09:29:24	2021/11/12 09:29:50	2021/11/12 09:29:55	4	2021/11/12 09:29:55

表 9.3-2 タスクの検索結果一覧の項目

No.	項目	概要
①	検索結果一覧	<p>検索条件にあてはまるタスクが一覧表示されます。 タスクをクリックすると、タスクの「詳細情報」エリアが表示されます。   『9.4 タスクの詳細情報を表示する』</p> <p>それぞれの列には、左から順に以下の情報が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>名前 タスクの名前が表示されます。</li> </ul>



No.	項目	概要
		<ul style="list-style-type: none"> <li>• 所属 タスクの所属が表示されます。</li> <li>• 状態 タスクの状態が表示されます。  タスクの状態については、『9.1 タスクの状態について』を参照してください。</li> <li>• 生成日時 タスクが生成された日時が表示されます。</li> <li>• 実行予定日時 タスクの実行予定日時が表示されます。</li> <li>• 開始日時 タスクが開始された日時が表示されます。</li> <li>• 終了日時 タスクが終了した日時が表示されます。</li> <li>• 実行時間(秒) タスクの実行時間が表示されます。</li> <li>• 更新日時 タスクが更新された日時が表示されます。</li> </ul>
②	タスク総数	検索条件にあてはまったタスクの総数が表示されます。
③	ページ表示数	ドロップダウンリストから、1 ページあたりの表示件数を選択できます。 選択肢は、「10」「25」「50」「100」です。リストから値を変更すると別の画面への遷移時や再ログイン時も指定した値が使用されます。
④	ページ切り替え	ページ番号をクリックして、ページを切り替えることができます。現在のページは青で表示されています。 [>>] をクリックすると、次のページが表示されます。 [<<] をクリックすると、前のページが表示されます。 [>>>] をクリックすると、最後のページが表示されます。 [<<<] をクリックすると、先頭のページが表示されます。
⑤	[ダウンロード] ボタン	クリックすると、タスク情報を CSV 形式のファイルに出力できます。  『9.3.3 タスク情報をファイルに出力する』
⑥	[リロード] ボタン	検索結果をリロードします。

### 9.3.3 タスク情報をファイルに出力する

タスク情報を、CSV 形式のファイルに出力する手順について説明します。  
この説明では、使用ブラウザを Google Chrome としています。


#### Steps

1. 「検索結果一覧」の [ダウンロード] ボタンをクリックします。

名前	所属	状態	生成日時	実行予定日時	開始日時	終了日時	実行時間 (秒)	更新日時
メモ帳への文字入力(追記型)	NTT AT	中断	2019/07/11 1 7:10:56	2019/07/31 2 3:59:00		2019/07/11 2 0:20:18	0	2019/07/11 2 0:20:18
メモ帳への文字入力(追記型)	NTT AT	正常 終了	2019/07/10 1 3:29:33	2019/07/10 1 3:29:33	2019/07/10 1 8:20:05	2019/07/10 1 8:20:08	3	2019/07/10 1 8:20:08
メモ帳への文字入力(追記型)	NTT AT	正常 終了	2019/07/10 1 3:25:34	2019/07/10 1 3:25:34	2019/07/10 1 8:20:02	2019/07/10 1 8:20:05	3	2019/07/10 1 8:20:05
SCENARIO_B	NTT AT	正常 終了	2019/07/09 1 5:52:20	2019/07/09 1 5:52:20	2019/07/10 1 8:19:45	2019/07/10 1 8:20:02	16	2019/07/10 1 8:20:02
メモ帳への文字入力(追記型)	NTT AT	正常 終了	2019/07/05 1 6:11:38	2019/07/09 1 5:27:00	2019/07/10 1 8:19:42	2019/07/10 1 8:19:45	3	2019/07/10 1 8:19:45
kaw_wait70sec	NTT AT	待機 中	2019/07/10 1 8:19:42	2019/08/09 1 5:27:00			0	2019/07/10 1 8:19:42
SCENARIO_B	NTT AT	正常 終了	2019/07/05 1 6:07:02	2019/07/05 1 6:07:02	2019/07/10 1 8:19:32	2019/07/10 1 8:19:42	9	2019/07/10 1 8:19:42
kaw_wait70sec	NTT AT	異常 終了	2019/06/17 1 7:53:17	2019/06/30 0 0:00:00	2019/07/10 1 8:19:32	2019/07/10 1 8:19:32	0	2019/07/10 1 8:19:32
kaw_wait70sec	NTT AT	待機 中	2019/07/10 1 8:19:32	2019/07/31 0 0:00:00			0	2019/07/10 1 8:19:32
kaw_wait70sec	NTT AT	異常 終了	2019/06/17 1 7:53:16	2019/06/30 0 0:00:00	2019/07/10 1 8:19:31	2019/07/10 1 8:19:32	0	2019/07/10 1 8:19:32

「ファイル出力」エリアが表示されます。

2. ドロップダウンリストからファイルのエンコーディング方式を選択して、[OK] ボタンをクリックします。

 エンコーディング方式では、Shift\_JIS 系の「MS932」または Unicode の「UTF-8」を選択できます。

ファイル出力

エンコーディング MS932

OK

ファイルのダウンロードが開始されます。

ダウンロードが完了すると、ダウンロードしたファイルを確認するメッセージが表示されます。

**3.** [X] ボタンをクリックします。



ファイルの保存が完了します。



大量のタスク情報をダウンロードすると、ダウンロードに時間がかかる、またはお使いのネットワーク環境によってはダウンロードが失敗する場合があります。その場合は、検索条件を絞り込み、件数を減らした後に、ダウンロードを実施してください。

## 9.4 タスクの詳細情報を表示する

タスクの「詳細情報」エリアでは、タスクの詳細情報の表示に加え、タスクの中断と削除をすることができます。

- ▶▶ 詳細情報の表示手順については、『2.4.3 詳細情報を表示する』を参照してください。
- ▶▶ タスクの「詳細情報」エリアの構成については、『9.4.1 タスクの詳細情報の構成要素』を参照してください。

### 9.4.1 タスクの詳細情報の構成要素

タスクの「詳細情報」エリアの構成は、以下のとおりです。




図 9.4-1 タスクの詳細情報エリアの表示例



表 9.4-1 タスクの詳細情報エリアの項目

No.	項目	概要
1	詳細情報	登録されているタスクの情報が表示されます。 <ul style="list-style-type: none"><li>タスク ID タスクに紐づいている ID が表示されます。</li><li>名前 タスクの名前が表示されます。</li><li>所属 タスクの所属が表示されます。</li></ul>

No.	項目	概要
		<ul style="list-style-type: none"> <li>• シナリオ名 タスクに紐づいているシナリオ名が表示されます。シナリオ名をクリックすると、「シナリオ」画面で該当のファイルが表示されます。  『7. シナリオを管理する』</li> <li>• 個別ステージ ID 個別ステージ ID が表示されます。</li> <li>• 状態 タスクの状態が表示されます。  『9.1 タスクの状態について』</li> <li>• タスク確認状態 タスクの確認結果が表示されます。  『9.4.2 タスクを確認済みにする』</li> <li>• データ一覧ファイル スケジュール登録時に指定したデータ一覧ファイルのファイル名が表示されます。ファイル名をクリックすると、「ファイル」画面が表示されます。  『6. ファイルを管理する』</li> <li>• 入力パラメータ 入力パラメータの名前、型、値が表示されます。型がファイルの場合、「値」欄に表示されている英数字(ファイル ID)をクリックすると、「ファイル」画面が表示されます。パスワード型の場合、スケジュール登録者以外は値を確認することはできません。  『6. ファイルを管理する』</li> <li>• アーカイブ シナリオを実行したあとのアーカイブの作成方法が表示されます。</li> <li>• ログ シナリオを実行したあとのログの出力方法が表示されます。</li> <li>• 異常発生時 シナリオの実行中に異常が発生したときの対処方法が表示されます。</li> <li>• 終了後のメール送信 タスク実行終了時に送信するメール通知条件が表示されます。</li> <li>• アーカイブファイル シナリオ実行時のアーカイブファイル名が表示されます。アーカイブファイル名は日時、タスク名、WinActor 名を元に生成されます。</li> </ul> <p> アーカイブファイル名は以下の場合に日時、タスク名、WinActor 名を元にした名称となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・タスクの実行が正常終了した場合、異常終了した場合、異常停止した場合</li> </ul>

No.	項目	概要
		<p>・タスク画面から実行中のタスクに対して中断を実施し、実行中のタスクが中断した場合</p> <p>上記以外の理由（シナリオタイムアウトなど）によりタスク実行が終了した場合、ファイル名は output.zip のまま、かつ、ファイルタグが付与されない状態となり、さらにタスク画面からも参照できない状態となります。この場合はタスク終了時刻を元にイベント画面を確認いただき、タスク終了のログ付近に記録されている「output.zip をアップロードした」というイベントログをクリックすることでファイル画面に遷移しますので対象の output.zip を確認いただくことが可能になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 出力パラメータ 出力パラメータの名前、型、値が表示されます。型がファイルの場合、ファイル ID をクリックすると、「ファイル」画面が表示されます。  『6. ファイルを管理する』</li> <li>● 生成日時 タスクが生成された日時が表示されます。</li> <li>● 実行予定日時 タスクの実行予定日時が表示されます。</li> <li>● 開始日時 タスクが開始された日時が表示されます。</li> <li>● 終了日時 タスクが終了した日時が表示されます。</li> <li>● 更新日時 タスクが更新された日時が表示されます。</li> <li>● 実行時間(秒) タスクの実行時間が表示されます。</li> <li>● リトライ実行済み回数 タスクをリトライした回数が表示されます。</li> <li>● 実行予定 WinActor タスクを実行する予定の WinActor が表示されます。WinActor の名前をクリックすると、「WinActor」画面で該当の WinActor が表示されます。  『5. WinActor を管理する』</li> <li>● WinActor タスクを実行した WinActor の名前が表示されます。WinActor の名前をクリックすると、「WinActor」画面で該当の WinActor が表示されます。  『5. WinActor を管理する』</li> <li>● スケジュール タスクに紐づいているスケジュール名が表示されます。ス</li> </ul>

No.	項目	概要
		<p>スケジュール名をクリックすると、「スケジュール」画面で該当のスケジュールが表示されます。</p> <p>➤ 『8. スケジュールを管理する』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>エラー タスク実行結果が「異常停止」か「異常終了」の場合、エラー原因が表示されます。</li> </ul>
②	[確認済みにする] ボタン	<p>クリックするとタスクを「確認済み」にします。</p> <p>➤ 『9.4.2 タスクを確認済みにする』</p>
③	[未確認に戻す] ボタン	<p>クリックするとタスクを「未確認」にします。</p> <p>➤ 『9.4.2 タスクを確認済みにする』</p>
④	[中断] ボタン	<p>クリックすると、状態が「待機中」または「処理中」のタスクを中断できます。</p> <p>➤ 『9.5 タスクを中断する』</p>
⑤	[一括削除] ボタン	<p>クリックすると、選択しているタスクに関連するファイルを一括削除するためのダイアログが表示されます。</p> <p>➤ 『9.7 タスクに紐づく情報をまとめて削除する』</p>
⑥	[削除] ボタン	<p>クリックすると、選択しているタスクを削除できます。</p> <p>➤ 『9.6 タスクを削除する』</p>

## 9.4.2 タスクを確認済みにする

タスクの実行結果を確認した後などに、そのタスクを確認済みに変更することが出来ます。

### Steps

1. タスクを確認済みにする場合は、以下の操作をします。
  - ① タスクが未確認であることを確認します。
  - ② 「詳細情報」の「確認済みにする」ボタンをクリックします。

詳細情報

タスクID 0WAOMk5v7o-gA-lmYmwAdQ  
名前 SCENARIO\_B  
所属  
シナリオ名 SCENARIO\_B  
個別ステージID DQgXP3m3Kr\_EDMKXg\_YZw  
状態 正常終了

① タスク確認状態 未確認

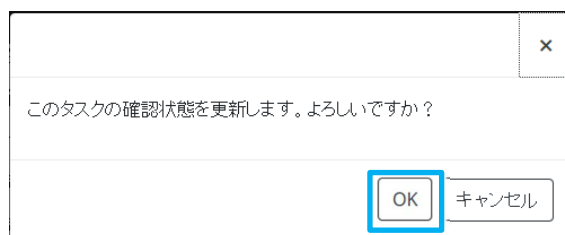
データ一覧ファイル  
入力パラメータ  
アーカイブ シナリオ実行後に作業ディレクトリのアーカイブを作成しない  
ログ シナリオ実行時のログを作業ディレクトリに出力しない  
異常発生時 シナリオ実行時に異常が発生した場合、クリーンし、次のシナリオの実行の準備をする

アーカイブファイル  
出力パラメータ  
生成日時 2019/09/24 17:09:47  
実行予定日時 2019/09/24 23:59:00  
開始日時 2019/09/25 11:18:14  
終了日時 2019/09/25 11:18:16  
更新日時 2019/09/25 11:18:16  
実行時間(秒) 2  
リトライ実行済み回数 0  
実行予定WinActor 指定なし  
WinActor WinActor01@WinActor01  
スケジュール SCENARIO\_B  
エラー

② 確認済みにする 未確認に戻す 中断 一括削除 削除

更新の確認ダイアログが表示されます。

- ③ [OK] をクリックします。





状態が更新され結果のメッセージダイアログが表示されます。

- 4 「閉じる」をクリックします。



メッセージダイアログが閉じます。



異常停止もしくは異常終了したタスクを確認済みに変更するとダッシュボードの異常タスク一覧に表示されなくなります。

## 2. タスクを未確認に戻す場合は、以下の操作をします。

- 1 タスクが確認済みであることを確認します。
- 2 「詳細情報」の「未確認に戻す」ボタンをクリックします。



詳細情報

タスクID OWAOMk5v7o-gA-lmYmwAdQ  
名前 SCENARIO\_B  
所属  
シナリオ名 SCENARIO\_B  
個別ステージID DQgXP3m3Kr\_EDMKXsg\_YZw  
状態 正常終了

**タスク確認状態 確認済み** ①

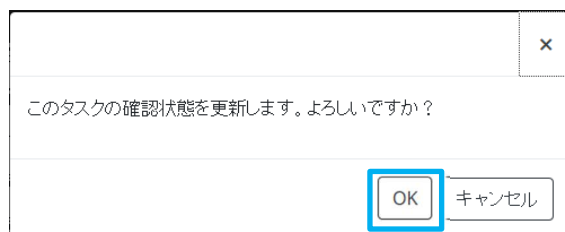
データ一覧ファイル  
入力パラメータ  
アーカイブ シナリオ実行後に作業ディレクトリのアーカイブを作成しない  
ログ シナリオ実行時のログを作業ディレクトリに出さない  
異常発生時 シナリオ実行時に異常が発生した場合、クリーンし、次のシナリオの実行の準備をする

アーカイブファイル  
出力パラメータ  
生成日時 2019/09/24 17:09:47  
実行予定日時 2019/09/24 23:59:00  
開始日時 2019/09/25 11:18:14  
終了日時 2019/09/25 11:18:16  
更新日時 2019/09/25 12:00:28  
実行時間(秒) 2  
リトライ実行済み回数 0  
実行予定WinActor 指定なし  
WinActor WinActor01@WinActor01  
スケジュール SCENARIO\_B  
エラー

②  
確認済みにする 未確認に戻す 中断 一括削除 削除

更新の確認ダイアログが表示されます。

- ③ [OK] をクリックします。



状態が更新され結果のメッセージダイアログが表示されます。

- ④ [閉じる] をクリックします。



メッセージダイアログが閉じます。

## 9.5 タスクを中断する

状態が「待機中」または「処理中」のタスクは、以下の手順で中断できます。



中断したタスクを再度「待機中」または「処理中」にすることはできません。

### Steps

1. 「検索結果一覧」エリアで、中断したいタスクをクリックします。

名前	所属	状態	生成日時	実行予定日時	開始日時	終了日時	実行時間 (秒)	更新日時
メモ帳への文字入力(追記型)	NTT AT	中断	2019/07/11 1 7:10:56	2019/07/31 2 3:59:00		2019/07/11 2 0:20:18	0	2019/07/11 2 0:20:18
メモ帳への文字入力(追記型)	NTT AT	正常 終了	2019/07/10 1 3:29:33	2019/07/10 1 3:29:33	2019/07/10 1 8:20:05	2019/07/10 1 8:20:08	3	2019/07/10 1 8:20:08
メモ帳への文字入力(追記型)	NTT AT	正常 終了	2019/07/10 1 3:25:34	2019/07/10 1 3:25:34	2019/07/10 1 8:20:02	2019/07/10 1 8:20:05	3	2019/07/10 1 8:20:05
SCENARIO_B	NTT AT	正常 終了	2019/07/09 1 5:52:20	2019/07/09 1 5:52:20	2019/07/10 1 8:19:45	2019/07/10 1 8:20:02	16	2019/07/10 1 8:20:02
メモ帳への文字入力(追記型)	NTT AT	正常 終了	2019/07/05 1 6:11:38	2019/07/09 1 5:27:00	2019/07/10 1 8:19:42	2019/07/10 1 8:19:45	3	2019/07/10 1 8:19:45
kaw_wait70sec	NTT AT	待機 中	2019/07/10 1 8:19:42	2019/08/09 1 5:27:00			0	2019/07/10 1 8:19:42
SCENARIO_B	NTT AT	正常 終了	2019/07/05 1 6:07:02	2019/07/05 1 6:07:02	2019/07/10 1 8:19:32	2019/07/10 1 8:19:42	9	2019/07/10 1 8:19:42
kaw_wait70sec	NTT AT	異常 終了	2019/06/17 1 7:53:17	2019/06/30 0 0:00:00	2019/07/10 1 8:19:32	2019/07/10 1 8:19:32	0	2019/07/10 1 8:19:32
kaw_wait70sec	NTT AT	待機 中	2019/07/10 1 8:19:32	2019/07/31 0 0:00:00			0	2019/07/10 1 8:19:32
kaw_wait70sec	NTT AT	異常 終了	2019/06/17 1 7:53:16	2019/06/30 0 0:00:00	2019/07/10 1 8:19:31	2019/07/10 1 8:19:32	0	2019/07/10 1 8:19:32

ページあたりの件数 10 368 件中 1 - 10 件

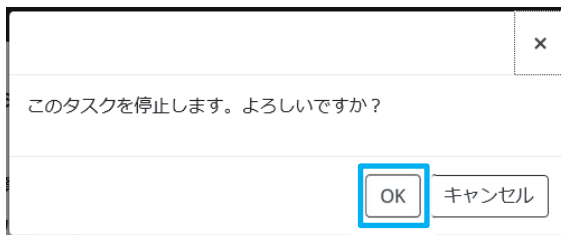
「詳細情報」エリアに、選択したタスクの詳細情報が表示されます。

2. [中断] ボタンをクリックします。



中断の確認ダイアログが表示されます。

**3.** [OK] をクリックします。



タスクが中断され、結果のメッセージダイアログが表示されます。

**4.** [閉じる] をクリックします。



メッセージダイアログが閉じます。

5. 「検索結果一覧」エリアで、タスクの状態が「中断」に変わったことを確認します。

検索結果一覧

名前	所属	状態	生成日時	実行予定日時	開始日時	終了日時	実行時間 (秒)	更新日時
kaw_wait70sec	NTTA T	待機 中	2019/07/12 11: 26:34	2019/08/31 00: 00:00			0	2019/07/12 11: 26:34
kaw_wait70sec	NTTA T	中断	2019/07/10 18: 19:32	2019/07/31 00: 00:00		2019/07/12 11: 26:34	0	2019/07/12 11: 26:34
メー帳への文字入力 (追記型)	NTTA T	中断	2019/07/11 17: 10:56	2019/07/31 23: 59:00		2019/07/11 20: 20:18	0	2019/07/11 20: 20:18
メー帳への文字入力 (追記型)	NTTA T	正常終 了	2019/07/10 13: 29:33	2019/07/10 13: 29:33	2019/07/10 18: 20:05	2019/07/10 18: 20:08	3	2019/07/10 18: 20:08
メー帳への文字入力 (追記型)	NTTA T	正常終 了	2019/07/10 13: 25:34	2019/07/10 13: 25:34	2019/07/10 18: 20:02	2019/07/10 18: 20:05	3	2019/07/10 18: 20:05
SCENARIO_B	NTTA T	正常終 了	2019/07/09 15: 52:20	2019/07/09 15: 52:20	2019/07/10 18: 19:45	2019/07/10 18: 20:02	16	2019/07/10 18: 20:02
メー帳への文字入力 (追記型)	NTTA T	正常終 了	2019/07/05 16: 11:38	2019/07/09 15: 27:00	2019/07/10 18: 19:42	2019/07/10 18: 19:45	3	2019/07/10 18: 19:45
kaw_wait70sec	NTTA T	待機 中	2019/07/10 18: 19:42	2019/08/09 15: 27:00			0	2019/07/10 18: 19:42
SCENARIO_B	NTTA T	正常終 了	2019/07/05 16: 07:02	2019/07/05 16: 07:02	2019/07/10 18: 19:32	2019/07/10 18: 19:42	9	2019/07/10 18: 19:42
kaw_wait70sec	NTTA T	異常終 了	2019/06/17 17: 53:17	2019/06/30 00: 00:00	2019/07/10 18: 19:32	2019/07/10 18: 19:32	0	2019/07/10 18: 19:32

ページあたりの件数 10 369 件中 1 - 10 件

1 2 3 4 5

ダウンロード

## 9.6 タスクを削除する

WinActor Manager からタスクを削除する手順について説明します。

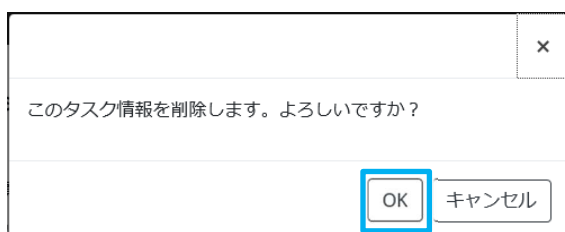
### Steps

1. 削除したいタスクの「詳細情報」エリアで、[削除] ボタンをクリックします。



削除の確認ダイアログが表示されます。

2. [OK] をクリックします。



タスクが削除され、結果のメッセージダイアログが表示されます。

3. [閉じる] をクリックします。



メッセージダイアログが閉じます。

## 9.7 タスクに紐づく情報をまとめて削除する

WinActor Manager からタスクに紐づくファイルをまとめて削除する手順について説明します。

### Steps

1. 削除したいタスクの「詳細情報」エリアで、[一括削除] ボタンをクリックします。



詳細情報

タスクID OWAOMk5v7o-gA-ImYmwAdQ  
名前 SCENARIO\_B  
所属  
シナリオ名 SCENARIO\_B  
個別ステージID DQgXP3m3Kr\_EDMK5Xg\_YZw  
状態 正常終了  
タスク確認状態 未確認  
データ一覧ファイル  
入力パラメータ  
アーカイブ シナリオ実行後に作業ディレクトリのアーカイブを作成しない  
ログ シナリオ実行時のログを作業ディレクトリに出力しない  
異常発生時 シナリオ実行時に異常が発生した場合、クリーンし、次のシナリオの実行の準備をする  
アーカイブファイル  
出力パラメータ  
生成日時 2019/09/24 17:09:47  
実行予定日時 2019/09/24 23:59:00  
開始日時 2019/09/25 11:18:14  
終了日時 2019/09/25 11:18:16  
更新日時 2019/09/25 11:18:16  
実行時間(秒) 2  
リトライ実行済み回数 0  
実行予定WinActor 指定なし  
WinActor WinActor01@WinActor01  
スケジュール SCENARIO\_B  
エラー

確認済みにする 未確認に戻す 中断 一括削除 削除

削除対象一覧ダイアログが表示されます。

2. まとめて削除したい項目のチェックボックスをチェック状態とします。



グレーの網掛けになっている項目は他のタスクから参照されているため選択することはできません。

また、グレーの網掛けになっていない項目でも紐づく項目を同時に削除しない場合は削除できないことがあります。

タスクの出力ファイル等はタスクを削除しないと削除することはできません。



削除対象一覧 ①

タスク                      文字列連結

種別	名前
<input type="checkbox"/> アーカイブファイル	20190925_120610_文字列連結_WinActor01@WinActor01_output.zip

すべて選択する    すべてのチェックを外す    削除    キャンセル

**3.** [削除] ボタンをクリックします。

削除対象一覧 ①

タスク                      文字列連結

種別	名前
<input checked="" type="checkbox"/> アーカイブファイル	20190925_120610_文字列連結_WinActor01@WinActor01_output.zip

すべて選択する    すべてのチェックを外す    **削除**    キャンセル

削除の確認ダイアログが表示されます。

**4.** [OK] ボタンをクリックします。

×

選択された情報を削除します。よろしいですか？

**OK**    キャンセル

選択した項目が削除され、結果のダイアログが表示されます。



削除した項目の前には「削除」と表示されます。

5. [閉じる] ボタンをクリックしてダイアログを閉じます。

## 10. イベントを管理する

「イベント」画面では、ユーザのログイン/ログアウト、シナリオの登録/更新、スケジュールの登録/更新/削除/有効化/無効化、タスクの中断などのイベントを確認できます。



イベント画面に表示されるメッセージの一覧につきましては「オペレーションマニュアル 付録：イベントログ一覧」も併せて参照してください。

### 10.1 イベント画面の全体構成

「イベント」画面を構成する各要素について説明します。

図 10.1-1 イベント画面の全体構成

The screenshot displays the Event Management interface, divided into two main sections: search filters and search results.

**Search Filters (検索条件):** This section includes a date range selector (時刻) with a dropdown for '次の範囲内' and input fields for start and end dates and times (yyyy-mm-dd HH:MM). It also features a severity filter (重要度) with radio buttons for ERROR, WARN, and INFO, and a category filter (所属) with a dropdown menu. A message filter (メッセージ) is set to 'AND/NOT検索' with a 512-character limit. A search button and a clear button are located at the bottom right.



**Search Results (検索結果一覧):** This section shows a list of events with columns for 時刻 (Time), 重要度 (Severity), 所属 (Category), and メッセージ (Message). The results are paginated, showing 10 items per page out of 19,874 total items. A download button is present in the top right corner.

時刻	重要度	所属	メッセージ
2022/04/19 09:56:44	INF		WinActorが停止になりました。(WinActor名=WinActor01@WinActor01, WinActorID=ugojAaAqNknnUk1xFuv0_g)
2022/04/19 09:56:43	INF		フローティングライセンスを回収しました。(ユーザ名=WinActor01, PC名=WinActor01, 機能名=フル機能版, ライセンスグループ名=Test, 払い出し数=0/10/0/100)
2022/04/19 08:58:29	INF		WinActorがユーザ操作中になりました。(WinActor名=WinActor01@WinActor01, WinActorID=ugojAaAqNknnUk1xFuv0_g)
2022/04/19 08:58:19	INF		WinActorが起動途中になりました。(WinActor名=WinActor01@WinActor01, WinActorID=ugojAaAqNknnUk1xFuv0_g)
2022/04/19 08:58:12	INF		フローティングライセンスを払い出しました。(ユーザ名=WinActor01, PC名=WinActor01, 機能名=フル機能版, ライセンスグループ名=Test, 払い出し数=1/10/1/100)
2022/04/18 08:28	INF		admin さんのお知らせを更新しました。
2022/04/19 08:37:40	INF		admin さんがログインしました。
2022/04/19 01:06:53	INF		【システムからのお知らせ】2022-04-18 のダウンロード通信量は 0.0 MBytes でした。
2022/04/19 01:06:38	INF		【システムからのお知らせ】2022-04-18 のダウンロード通信量は 0.0 MBytes でした。
2022/04/18 20:01:59	INF		admin さんにWinActorの通信エラーをメール通知しました。(WinActor名=WinActor02@WinActor02)



それぞれのエリアの右上にある▲をクリックすると、エリアの表示／非表示を切り替えることができます。

表 10.1-1 イベント画面の構成要素

No.	項目	概要
①	「検索条件」	条件を設定してイベントを検索するためのエリアです。  『10.2.1 イベントの検索条件』
②	「検索結果一覧」	①の検索条件にあてはまるイベントが一覧表示されます。標準では、すべてのイベントが、登録日時が新しい方から順に上から表示されます。 CSV ファイルのダウンロードはこのエリアから操作します。  『10.2.2 イベントの検索結果一覧の詳細』



WinActor Manager は WinActor Manager に接続中、かつ WinActor の設定で「管理サーバからの指示で動作する」を指定していない WinActor が、シナリオを保存・実行したことをイベントとして記録する機能（ローカル動作時の操作ログ受信機能）を持っています。ただし、WinActor 画面から対象の WinActor 情報を削除してしまうと、対象の WinActor が再起動するまでの間にシナリオを保存・実行したイベントが記録されなくなります。イベントを保存したい WinActor については WinActor 画面から絶対に削除しないようにしてください。

## 10.2 イベントを検索する




検索条件を設定して、WinActor のイベントを検索します。


- ▶▶ 情報の検索手順については、『2.4 情報を検索する』を参照してください。
- ▶▶ イベントの検索条件については、『10.2.1 イベントの検索条件』を参照してください。
- ▶▶ イベントの検索結果一覧の詳細については、『10.2.2 イベントの検索結果一覧の詳細』を参照してください。

### 10.2.1 イベントの検索条件

イベントを検索する場合、以下の検索条件を設定できます。

表 10.2-1 イベントの検索条件

項目	概要
「時刻」	<p>ドロップダウンリストから、以下の検索条件を選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>• 次の範囲内 指定した検索開始日時と検索終了日時の間に発生したイベントを検索</li><li>• 以後 指定した検索開始日時以後に発生したイベントを検索</li><li>• 以前 指定した検索終了日時以前に発生したイベントを検索</li></ul> <p> 「検索開始日時」の時刻を省略した場合は 00:00、「検索終了日時」の時刻を省略した場合は 23:59 が検索で使用されます。 また、時刻を指定する場合、時間と分のどちらか片方だけの入力、日付のみの指定として扱われますので、必ず両方入力してください。</p>
「重要度」	<p>イベントの重要度を選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>• ERROR タスクの異常終了や異常停止などのエラー情報</li><li>• WARN 通信エラーなどの警告情報</li><li>• INFO ログイン/ログアウト、シナリオの登録/更新、スケジュールの登録/更新/削除/有効化/無効化、タスクの中断などの情報</li></ul>
「所属」	<p>ドロップダウンリストから、所属を選択します。 選択した所属が含まれるイベントが検索結果一覧に表示されます。</p> <p> 所属は、左から右方向（上位階層（親所属）から下位階層（孫所属））に選択していきます。たとえば、最上位の階層を選択すると、選択可能な場合、次の階層を選択できるようになります。</p> <p> 所属の検索対象は作業者の所属となります。例えば以下のメッセージでは「A さん」「WinActor」が所属の情報を持っていますが、「A さん」の所属を検索対象とします。 「A さんが WinActor 情報を更新しました。」</p>

項目	概要
「メッセージ」	<p>ドロップダウンリストから、以下の検索条件を選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 完全一致 入力したメッセージと完全に一致しているイベントを検索</li> <li>● 部分一致 入力したメッセージの一部が含まれているイベントを検索</li> <li>● AND/NOT 検索 入力した複数のキーワードがメッセージに含まれているイベントを検索</li> </ul> <p> AND/NOT 検索では、キーワードを半角スペースで区切って入力するとそのキーワードをすべて持つメッセージを検索します。(AND検索)          キーワードの先頭に半角ハイフン (-) を付与すると、そのキーワードを含まないメッセージを検索します。(NOT 検索)          キーワードの先頭に半角ハイフンを含むキーワードを指定して AND 検索する場合は¥でエスケープします。</p>

## 10.2.2 イベントの検索結果一覧の詳細



「検索結果一覧」には、「検索条件」で設定した条件にあてはまるイベントが一覧表示されます。

図 10.2-1 イベントの検索結果一覧の表示例



表 10.2-2 イベントの検索結果一覧の項目

No.	項目	概要
①	検索結果一覧	<p>検索条件にあてはまるイベントが一覧表示されます。イベントの内容によって、クリックすると、「WinActor」画面、「ファイル」画面、「シナリオ」画面、「スケジュール」画面、「タスク」画面、「ユーザ」画面、「所属」画面、「ロール」画面で該当する情報が表示されます。</p> <p>それぞれの列には、左から順に以下の情報が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>時刻 イベントが発生した日時が表示されます。</li> <li>重要度 イベントの重要度（ERROR、WARN、INFO）が表示されます。</li> <li>所属 イベントの所属が表示されます。</li> <li>メッセージ 発生したイベントの内容が表示されます。</li> </ul>

No.	項目	概要
		 所属欄には作業者の所属が表示されます。例えば以下のメッセージでは「Aさん」「WinActor」が所属の情報を持っていますが、「Aさん」の所属が表示されます。 「AさんがWinActor情報を更新しました。」
②	イベント総数	検索条件にあてはまったイベントの総数が表示されます。
③	ページ表示数	ドロップダウンリストから、1ページあたりの表示件数を選択できます。 選択肢は、「10」「25」「50」「100」です。リストから値を変更すると別の画面への遷移時や再ログイン時も指定した値が使用されます。
④	ページ切り替え	ページ番号をクリックして、ページを切り替えることができます。現在のページは青で表示されています。 [>>] をクリックすると、次のページが表示されます。 [<<] をクリックすると、前のページが表示されます。 [>>>] をクリックすると、最後のページが表示されます。 [<<<] をクリックすると、先頭のページが表示されます。
⑤	[ダウンロード] ボタン	クリックすると、イベント情報を CSV 形式のファイルに出力できます。  『10.2.3 イベント情報をファイルに出力する』
⑥	[リロード] ボタン	検索結果をリロードします。



## 10.2.3 イベント情報をファイルに出力する

イベント情報を、CSV形式のファイルに出力する手順について説明します。  
この説明では、使用ブラウザを Google Chrome としています。

### Steps

1. 「検索結果一覧」の [ダウンロード] ボタンをクリックします。



検索結果一覧

時刻	重要度	所属	メッセージ
2019/05/10 11:21:59	INF O	NTTAT	winactor01 さんがログインしました。(token=oV_FGR00GBhhz9d7MqFQ-Q)
2019/05/10 11:18:54	INF O	NTTAT	タイムアウトにより winactor01 さんがログアウトしました。(token=zsc8mrtjPrTZ OHO3ujgMuQ)
2019/05/10 10:30:15	INF O	NTTAT	winactor01 さんがタスク情報を削除しました。(タスク名=メモ帳への文字入力(追記型))
2019/05/10 10:23:58	INF O	NTTAT	winactor01 さんの操作によりタスクを中断しました。(タスク名=メモ帳への文字入力(追記型))
2019/05/10 10:20:32	INF O	DEPARTMENT_B	koji-h さんが所属情報を削除しました。(所属名=DEPARTMENT_B )
2019/05/10 10:20:19	INF O		koji-h さんがロール情報を削除しました。(ロール名=ROLE_B)
2019/05/10 10:20:07	INF O	DEPARTMENT_B	koji-h さんがユーザ情報を削除しました。(ユーザ名=USER_B)
2019/05/10 10:19:59	INF O	DEPARTMENT_B	koji-h さんがユーザ情報を登録しました。(ユーザ名=USER_B)
2019/05/10 10:19:45	INF O		koji-h さんがロール情報を登録しました。(ロール名=ROLE_B)
2019/05/10 10:19:36	INF O	DEPARTMENT_B	koji-h さんが所属情報を登録しました。(所属名=DEPARTMENT_B )

ページあたりの件数 10 96,854 件中 1 - 10 件

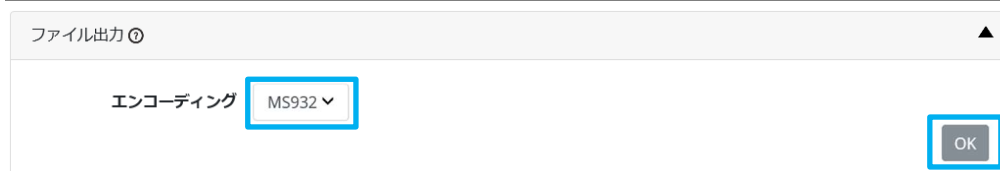
1 2 3 4 5

ダウンロード

「ファイル出力」エリアが表示されます。

2. ドロップダウンリストからファイルのエンコーディング方式を選択して、[OK] ボタンをクリックします。

エンコーディング方式では、Shift\_JIS 系の「MS932」または Unicode の「UTF-8」を選択できます。



ファイル出力

エンコーディング MS932

OK

ファイルのダウンロードが開始されます。

ダウンロードが完了すると、ダウンロードしたファイルを確認するメッセージが表示されます。

**3.** [X] ボタンをクリックします。



ファイルの保存が完了します。



大量のイベント情報をダウンロードすると、ダウンロードに時間がかかる、またはお使いのネットワーク環境によってはダウンロードが失敗する場合があります。その場合は、検索条件を絞り込み、件数を減らした後に、ダウンロードを実施してください。

# 11. ユーザを管理する

「ユーザ」画面では、WinActor Manager にログインして操作をするユーザを管理します。

## 11.1 ユーザ画面の全体構成

「ユーザ」画面を構成する各要素について説明します。

図 11.1-1 ユーザ画面の全体構成

検索条件

ユーザID 部分一致 英数字記号32文字以下

ユーザ名 部分一致 英数字記号64文字以下

所属

ロール名

更新日時 次の範囲内 yyyy-mm-dd - yyyy-mm-dd

1

検索結果一覧

ダウンロード 新規作成

ページあたりの件数 10 74件中 1 - 10件

ユーザ名	所属	ロール名	更新日時
User01	NTTAT	administrator	2022/04/18 13:23:26
test	NTTAT	simple-mode	2022/04/18 11:08:55
admin		administrator	2022/04/18 11:08:37
ABC	NTTAT	test_role	2022/04/18 11:08:19
User02	NTTAT	simple-mode	2022/04/18 11:08:00
User03	NTTAT	user	2022/04/15 15:56:50
senario_create_only	NTTAT	senario_create_only_role	2022/04/15 13:53:06
no_function_allowed_user	NTTAT	no_function_allowed_role	2022/04/15 11:33:30
watcher_user	NTTAT	watcher	2022/04/15 11:27:34
User04	NTTAT	watcher	2022/02/08 19:21:20

ページあたりの件数 10 74件中 1 - 10件

2

ダウンロード 新規作成







 それぞれのエリアの右上にある▲をクリックすると、エリアの表示／非表示を切り替えることができます。

表 11.1-1 ユーザ画面の構成要素

No.	項目	概要
①	「検索条件」	条件を設定して登録されているユーザを検索するためのエリアです。  『11.2.1 ユーザの検索条件』
②	「検索結果一覧」	①の検索条件にあてはまるユーザが一覧表示されます。標準では、すべてのユーザが、更新日時が新しい方から順に上から表示されます。 ユーザの新規作成と一括処理（インポートとエクスポート）はこのエリアから操作します。  『11.2.2 ユーザの検索結果一覧の詳細』
③	「詳細情報」	②の検索結果一覧で選択したユーザの詳細が表示されます。ユーザ情報の更新と削除はこのエリアから操作します。  『11.3 ユーザの詳細情報を表示する』

## 11.2 ユーザを検索する


検索条件を設定して、ユーザを検索します。

- 情報の検索手順については、『2.4 情報を検索する』を参照してください。
- ユーザの検索条件については、『11.2.1 ユーザの検索条件』を参照してください。
- ユーザの検索結果一覧の詳細については、『11.2.2 ユーザの検索結果一覧の詳細』を参照してください。

### 11.2.1 ユーザの検索条件

ユーザを検索する場合、以下の検索条件を設定できます。

表 11.2-1 ユーザの検索条件

項目	概要
「ユーザ ID」	ドロップダウンリストから、以下の検索条件を選択します。 <ul style="list-style-type: none"><li>• 完全一致 入力したユーザ ID と完全に一致しているユーザを検索</li><li>• 部分一致 入力したユーザ ID の一部が含まれているユーザを検索</li></ul>
「ユーザ名」	ドロップダウンリストから、以下の検索条件を選択します。 <ul style="list-style-type: none"><li>• 完全一致 入力した名前と完全に一致しているユーザを検索</li><li>• 部分一致 入力した名前的一部分が含まれているユーザを検索</li></ul>
「所属」	ドロップダウンリストから、所属を選択します。 選択した所属が含まれるユーザが検索結果一覧に表示されます。  所属は、左から右方向（上位階層（親所属）から下位階層（孫所属））に選択していきます。たとえば、最上位の階層を選択すると、選択可能な場合、次の階層を選択できるようになります。
「ロール名」	ドロップダウンリストから、ロールを選択します。 ➤ 『13. ロールを管理する』
「更新日時」	ドロップダウンリストから、以下の検索条件を選択します。 <ul style="list-style-type: none"><li>• 次の範囲内 指定した検索開始日と検索終了日の間に更新されたユーザを検索</li><li>• 以後 指定した検索開始日以後に更新されたユーザを検索</li><li>• 以前 指定した検索終了日以前に更新されたユーザを検索</li></ul>

## 11.2.2 ユーザの検索結果一覧の詳細




「検索結果一覧」には、「検索条件」で設定した条件にあてはまるユーザが一覧表示されます。

図 11.2-1 ユーザの検索結果一覧の表示例

ユーザ名	所属	ロール名	更新日時
User01	NTTAT	administrator	2022/04/18 13:23:26
test	NTTAT	simple-mode	2022/04/18 11:08:55
admin		administrator	2022/04/18 11:08:37
ABC	NTTAT	test_role	2022/04/18 11:08:19
User02	NTTAT	simple-mode	2022/04/18 11:08:00
User03	NTTAT	user	2022/04/15 15:56:50
senario_create_only	NTTAT	senario_create_only_role	2022/04/15 13:53:06
no_function_allowed_user	NTTAT	no_function_allowed_role	2022/04/15 11:33:30
watcher_user	NTTAT	watcher	2022/04/15 11:27:34
User04	NTTAT	watcher	2022/02/08 19:21:20

表 11.2-2 ユーザの検索結果一覧の項目

No.	項目	概要
①	検索結果一覧	検索条件にあてはまるユーザが一覧表示されます。 それぞれの列には、左から順に以下の情報が表示されます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ユーザ名 ユーザ名が表示されます。</li> <li>所属 ユーザの所属が表示されます。</li> <li>ロール名 ユーザに割り当てられているロール名が表示されます。</li> <li>更新日時 ユーザが更新された日時が表示されます。</li> </ul>
②	ユーザ総数	検索条件にあてはまったユーザの総数が表示されます。
③	ページ表示数	ドロップダウンリストから、1 ページあたりの表示件数を選択できます。

No.	項目	概要
		選択肢は、「10」「25」「50」「100」です。リストから値を変更すると別の画面への遷移時や再ログイン時も指定した値が使用されます。
④	ページ切り替え	ページ番号をクリックして、ページを切り替えることができます。現在のページは青で表示されています。 [>>] をクリックすると、次のページが表示されます。 [<<] をクリックすると、前のページが表示されます。 [>>>] をクリックすると、最後のページが表示されます。 [<<<] をクリックすると、先頭のページが表示されます。
⑤	[エクスポート] ボタン	クリックすると、ユーザ情報を CSV 形式のファイルに出力できます。  『11.9.1 ユーザ情報をファイルに出力する』
⑥	[インポート] ボタン	クリックすると、ユーザ情報を CSV 形式のファイルから取り込むことができます。  『11.9.3 ユーザ情報をファイルから取り込む』
⑦	[新規作成] ボタン	クリックすると、ユーザを作成するための「新規作成」エリアが表示されます。  『11.4 ユーザを新規作成する』
⑧	[リロード] ボタン	検索結果をリロードします。

## 11.3 ユーザの詳細情報を表示する

ユーザの「詳細情報」エリアでは、ユーザの詳細情報の表示に加え、ユーザ情報の更新と削除をすることができます。

- 詳細情報の表示手順については、『2.4.3 詳細情報を表示する』を参照してください。
- ユーザの「詳細情報」エリアの構成については、『11.3.1 ユーザの詳細情報の構成要素』を参照してください。

### 11.3.1 ユーザの詳細情報の構成要素

ユーザの「詳細情報」エリアの構成は、以下のとおりです。

図 11.3-1 ユーザの詳細情報エリアの表示例






表 11.3-1 ユーザの詳細情報エリアの項目

No.	項目	概要
①	詳細情報	<p>登録されているユーザの情報が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ユーザ ID ユーザに紐づいている ID が表示されます。</li> <li>• ユーザ名 ユーザ名が表示されます。</li> <li>• 所属 ユーザの所属が表示されます。</li> <li>• ロール名 ユーザに割り当てられているロール名が表示されます。</li> <li>• メールアドレス ユーザのメールアドレスが表示されます。</li> <li>• メール通知契機 メールアドレスを登録したユーザにメールを送信する契機が表示されます。</li> <li>• オートログアウト ユーザのオートログアウト値が表示されます。</li> <li>• メモ ユーザのメモが表示されます。</li> <li>• WinActor ユーザに紐づいている WinActor 名が表示されます。</li> <li>• 最終ログイン日時 ユーザの最後のログイン日時が表示されます。</li> <li>• 登録日時 ユーザを登録した日時が表示されます。</li> <li>• 更新日時 ユーザを更新した日時が表示されます。</li> <li>• 多要素認証 多要素認証の設定状態が表示されます。</li> </ul>
②	[多要素認証解除] ボタン	<p>クリックすると、選択しているユーザの多要素認証を解除します。ユーザ画面を表示しているユーザが多要素認証を設定している、かつ選択したユーザが多要素認証を設定している場合に表示されます。</p> <p>➤ 『17.3.2 多要素認証を解除する (ユーザ画面)』</p>
③	[テストメール送信] ボタン	<p>クリックすると、選択したユーザにテストメールを送信します。</p> <p>➤ 『11.6 テストメールを送信する』</p>
④	[ロック解除] ボタン	<p>クリックすると、選択しているユーザのロック状態を解除します。</p> <p>➤ 『11.7 ロックを解除する』</p>
⑤	[更新] ボタン	<p>クリックすると、選択しているユーザの情報を更新するための「情報更新」エリアが表示されます。</p> <p>➤ 『11.5 ユーザ情報を更新する』</p>
⑥	[削除] ボタン	<p>クリックすると、選択しているユーザを削除できます。</p> <p>➤ 『11.8 ユーザを削除する』</p>

## 11.4 ユーザを新規作成する

WinActor Manager にログインして操作をするユーザを個別に登録する方法について説明します。


 ユーザを一括で作成する手順については、『11.9 ユーザを一括処理する』を参照してください。

### 11.4.1 ユーザの新規作成手順

ユーザを新規で作成する手順について説明します。

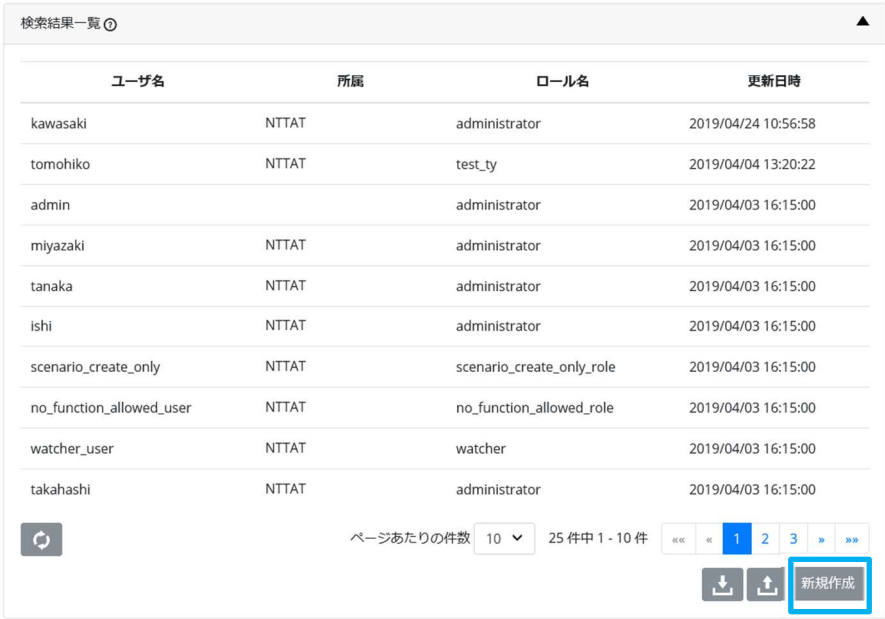


ここでは、ユーザの新規作成に最低限必要な設定について説明しています。

 その他の設定項目については、『11.4.2 ユーザ新規作成の設定項目』を参照してください。

#### Steps

1. ユーザの「検索結果一覧」エリアで、[新規作成] ボタンをクリックします。



ユーザ名	所属	ロール名	更新日時
kawasaki	NTTAT	administrator	2019/04/24 10:56:58
tomohiko	NTTAT	test_ty	2019/04/04 13:20:22
admin		administrator	2019/04/03 16:15:00
miyazaki	NTTAT	administrator	2019/04/03 16:15:00
tanaka	NTTAT	administrator	2019/04/03 16:15:00
ishi	NTTAT	administrator	2019/04/03 16:15:00
scenario_create_only	NTTAT	scenario_create_only_role	2019/04/03 16:15:00
no_function_allowed_user	NTTAT	no_function_allowed_role	2019/04/03 16:15:00
watcher_user	NTTAT	watcher	2019/04/03 16:15:00
takahashi	NTTAT	administrator	2019/04/03 16:15:00

ユーザの「新規作成」エリアが表示されます。

2. 情報を設定して、ユーザを作成します。

- 1 「ユーザ名」にユーザ名を入力します。



ユーザ名は、64 文字以下で設定してください。半角英数字の他に、以下の記号を設定することができます。

!"#\$%&'()\*+,-./:;<=>@[¥]^\_`{|}~

- 2 「パスワード」と「パスワード（確認用）」に設定したいパスワードを入力します。



パスワードは、8文字以上64文字以下で設定してください。半角英数字の他に、以下の記号を設定することができます。

!"#\$%&'()\*+,-./:;<=>@[¥]^\_`{|}~

- 3 「ロール名」ドロップダウンリストから、ユーザに割り当てたいロールを選択します。
- 4 [OK] ボタンをクリックします。

新規作成

ユーザー名: watcher01 英 1 号64文字以下

パスワード: ..... 英 2 号64文字以下

パスワード(確認用): ..... パスワードと同じ文字列

所属: NTTAT

ロール名: watcher 3

メールアドレス: 注意: メールアドレスは省略可能です。通知が必要なユーザのみ設定してください。

メール通知契機:  
 承認通知  タスク終了通知  WinActor異常通知  WinActorライセンス期限通知 (管理者権限必要)  
 通信量超過通知 (管理者権限必要)  ストレージ使用量超過通知 (管理者権限必要)  
 ライセンス数上限通知 (管理者権限必要)

オートログアウト: 60秒以上(1分)、86400秒以下(1日)の整数(省略時は30分)

メモ: 200文字以下

WinActor: 選択

4 OK

ユーザが作成され、結果のメッセージダイアログが表示されます。

3. [閉じる] をクリックします。

ユーザ情報が作成されました。

閉じる

メッセージダイアログが閉じます。

4. 「検索結果一覧」エリアで、ユーザが作成されていることを確認します。

検索結果一覧 ① ▲

ユーザ名	所属	ロール名	更新日時
watcher01	NTTAT	watcher	2019/05/10 13:21:29
kawasaki	NTTAT	administrator	2019/04/24 10:56:58
tomohiko	NTTAT	test_ty	2019/04/04 13:20:22
admin		administrator	2019/04/03 16:15:00
miyazaki	NTTAT	administrator	2019/04/03 16:15:00
tanaka	NTTAT	administrator	2019/04/03 16:15:00
ishi	NTTAT	administrator	2019/04/03 16:15:00
scenario_create_only	NTTAT	scenario_create_only_role	2019/04/03 16:15:00
no_function_allowed_user	NTTAT	no_function_allowed_role	2019/04/03 16:15:00
watcher_user	NTTAT	watcher	2019/04/03 16:15:00



ページあたりの件数 10 ▼ 26 件中 1 - 10 件

« « 1 2 3 » »






新規作成




## 11.4.2 ユーザ新規作成の設定項目

ユーザの「新規作成」エリアの設定項目は、以下のとおりです。

図 11.4-1 ユーザの新規作成エリアの表示例

表 11.4-1 ユーザの新規作成の設定項目

項目	概要
「ユーザ名」	<p>WinActor Manager へのログインで使用するユーザ名を、64 文字以下で入力します。半角英数字の他に、以下の記号を設定することができます。</p> <p>!"#\$%&amp;'()*+,-./:;&lt;=&gt;@[¥]^_`{ }~</p> <p> 一度設定したユーザ名は変更できません。</p>
「パスワード」	<p>ユーザのパスワードを、8 文字以上 64 文字以下で入力します。半角英数字の他に、以下の記号を設定することができます。</p> <p>!"#\$%&amp;'()*+,-./:;&lt;=&gt;@[¥]^_`{ }~</p>
「パスワード（確認用）」	<p>確認用に、「パスワード」に入力したパスワードを入力します。</p>
「所属」	<p>作成するユーザの所属（最大で 3 階層）を選択します。</p> <p> 所属は、左から右方向（上位階層（親所属）から下位階層（孫所属））に選択していきます。たとえば、最上位の階層を選択すると、選択可能な場合、次の階層を選択できるようになります。</p>
「ロール名」	<p>ユーザに割り当てるロールを選択します。</p> <p>admin ユーザには administrator ロールしか割り当てることはできません。</p>
「メールアドレス」	<p>ユーザのメールアドレスを設定します。</p> <p> メールアドレスは通知が必要なユーザのみ設定してください。</p>

項目	概要
「メール通知契機」	<p>メールアドレスを登録したユーザにメールを通知する契機を設定します。</p> <p> メール通知契機については、『11.4.3 メールのお知らせ契機を設定する』を参照してください。</p>
「オートログアウト」	<p>WinActor Manager にログインした状態で一定時間操作しないときに、自動的にログアウトするまでの時間を秒単位で入力します。プルダウンからの選択、もしくはエディットボックスへ直接指定することができます。</p> <p> 数値については、以下を参考にしてください。</p> <p>1800： 30分 86400： 1日</p>
「メモ」	200文字以下で、メモを入力できます。
「WinActor」	<p>ユーザに紐づく WinActor を指定します。</p> <p> ユーザに紐づく WinActor を設定することで、シンプルモードでシナリオを実行する際に、設定した WinActor を用いてシナリオを実行します。シンプルモードで利用するユーザに WinActor を指定する場合は、ユーザと同じ所属か、共有所属の WinActor を指定するようにしてください。</p>

### 11.4.3 メールの通知契機を設定する

ユーザ登録時に設定するメール通知契機について説明します。



図 11.4-2 メール通知契機

The screenshot shows a '新規作成' (New Creation) dialog box. The 'メール通知契機' (Email Notification Triggers) section is highlighted with a blue box. It contains the following options:


- 承認通知
- タスク終了通知
- WinActor異常通知
- WinActorライセンス期限通知 (管理者権限必要)
- 通信量超過通知 (管理者権限必要)
- ストレージ使用量超過通知 (管理者権限必要)
- ライセンス数上限通知 (管理者権限必要)

表 11.4-2 メール通知契機

項目	概要
「承認通知」	対象ユーザの承認待ちのステージがある場合にメールを通知します。
「タスク終了通知」	<p>タスク実行終了時にメールを通知します。メールの送信は「送信しない」「終了時に送信する」「正常終了時のみ送信する」「異常終了時のみ送信する（「異常停止」もしくは「異常終了」の状態の場合に送信）」からスケジュール登録時に選択することが可能です。</p> <p>➡➡ メールを送信条件はスケジュール登録時に設定します。設定方法は『7.9.2 スケジュール登録の設定項目』を参照してください。</p> <p>送信対象となるのは管理権限を持つユーザおよび対象のタスクに関連する所属のユーザとなります。</p> <p>例 1： タスクの所属が A-B の場合、所属 A、所属 A-B のユーザにメールが送信されます。</p> <p>例 2： タスクの所属が共有の場合、所属に関係なくメールが送信されます。</p>
「WinActor 異常通知」	<p>WinActor の状態が「ライセンス失効」「通信エラー」もしくは「停止・再起動状態不正」の状態になった場合にメールを通知します。</p> <p>WinActor の状態が「エラー停止」の際にメール通知を希望する場合は「タスク終了通知」を設定してください。</p> <p>送信対象となるのは管理権限を持つユーザおよび対象の WinActor に関連する所属のユーザとなります。</p>

項目	概要
「WinActor ライセンス期限通知」	<p>WinActor のライセンス有効期限満了 31 日前、および満了になった場合にメール通知します。</p> <p>送信対象となるのは管理権限を持つユーザとなります。</p> <p>NL 版の WinActor の場合： WinActor 単位でメール通知します。複数の WinActor が対象になる場合は 1 台のみ WinActor 名をメールに記載し、「他〇台」としてご連絡しますので WinActor 画面にて有効期限を確認してください。</p> <p>ライセンス有効期限が切れた WinActor をそのまま接続している場合、31 日毎に有効期限満了メールが送信されます。</p> <p>FL 版の WinActor の場合： ライセンス画面に表示されているライセンス名単位でメール通知します。複数のライセンス名が対象になる場合は 1 つのみライセンス名を記載し、「他〇件」としてご連絡しますのでライセンス画面にて有効期限を確認してください。 FL 版の場合は NL 版と異なり、有効期限が切れた後の 31 日毎の有効期限満了メールの送信はありません。</p>
「通信量超過通知」	<p>1 ヶ月の通信量が 500 ギガバイトを超えた場合にメール通知します。</p> <p>送信対象となるのは管理権限を持つユーザとなります。</p> <p>本メールには同じメールが何度も送信されないよう、月に 1 通の制限があります。</p> <p> 通信量が増加する一因として各シナリオや入出力データのサイズが大きすぎるものが考えられます。 不要なデータを保持していないかなどシナリオの見直しなども合わせてご検討ください。</p>
「ストレージ使用量超過通知」	<p>ファイルサイズが 80 ギガバイトを超えた場合と、100 ギガバイトを超えた場合にメール通知します。</p> <p>送信対象となるのは管理権限を持つユーザとなります。</p> <p>本メールには同じメールが何度も送信されないよう、月に 1 通の制限があります。</p> <p> 総ファイルサイズには、100 ギガバイトの制限があります。 制限を超えないように、定期的に不要なファイルを削除するようにしてください。</p>



項目	概要
「ライセンス数上限通知」	<p>使用しているライセンス数が契約ライセンス数に達した場合、ライセンスグループに設定したライセンス数に達した場合、残りのライセンス数が警告メール通知設定で指定した残数を下回った場合にメール通知します。</p> <p>送信対象となるのは管理権限を持つユーザとなります。</p> <p>本メールには同じメールが何度も送信されないよう、1日1通の制限があります。</p> <p> 『14.4 警告メール通知設定を更新する』</p>

## 11.5 ユーザ情報を更新する

ユーザの情報を個別に更新する手順について説明します。

**>>** ユーザの情報を一括で更新する手順については、『11.9 ユーザを一括処理する』を参照してください。

### Steps

1. 更新したいユーザの「詳細情報」エリアで、[更新] ボタンをクリックします。

詳細情報

ユーザID Pyd5X\_thMxBKjcah-\_11w

ユーザ名 WinActor01

所属 NTTAT

ロール名 MFA\_OPTIONAL

メールアドレス

メール通知契機  承認通知  タスク終了通知  WinActor異常通知  WinActorライセンス期限通知 (管理者権限必要)

通信量超過通知 (管理者権限必要)  ストレージ使用量超過通知 (管理者権限必要)

ライセンス数上限通知 (管理者権限必要)

オートログアウト 86400

メモ

WinActor WinActor01@WinActor01

最終ログイン日時 2022/04/19 16:48:48

登録日時 2021/08/04 17:13:46

更新日時 2022/04/19 16:53:31

多要素認証 設定済み(認証アプリケーション方式)

多要素認証解除 テストメール送信 ロック解除 **更新** 削除

ユーザの「情報更新」エリアが表示されます。

2. 必要に応じて、ユーザの情報を修正し、[OK] ボタンをクリックします。

**>>** ユーザの設定項目については、『11.4.2 ユーザ新規作成の設定項目』を参照してください。



- admin ユーザには administrator ロールしか割り当てることはできません。
- 「ユーザ ID」「生成日時」「更新日時」は、シナリオを新規作成または更新したときに自動的に生成されるため、変更できません。
- 「ユーザ ID」は変更できません。
- パスワードを変更しない場合は、「パスワード」と「パスワード (確認用)」を空のままにしてください。

情報更新

ユーザID Pyd5X\_thMxBfKjcah-\_11w

ユーザ名 WinActor01

パスワード  英数字記号64文字以下(変更しない場合は空欄)

パスワード(確認用)  パスワードと同じ文字列

所属 NTTAT

ロール名 MFA\_OPTIONAL

メールアドレス  注意：メールアドレスは省略可能です。通知が必要なユーザのみ設定してください。

メール通知契機  承認通知  タスク終了通知  WinActor異常通知  WinActorライセンス期限通知 (管理者権限必要)  
 通信量超過通知 (管理者権限必要)  ストレージ使用量超過通知 (管理者権限必要)  
 ライセンス数上限通知 (管理者権限必要)

オートログアウト 86400 60秒以上(1分)、86400秒以下(1日)の整数(省略時は30分)

メモ  200文字以下

WinActor WinActor01@WinActor01

最終ログイン日時 2022/04/19 16:48:48

登録日時 2021/08/04 17:13:46

更新日時 2022/04/19 16:53:31

多要素認証 設定済み(認証アプリケーション方式)

ユーザが更新され、結果のメッセージダイアログが表示されます。

**3.** [閉じる] ボタンをクリックします。



メッセージダイアログが閉じます。

## 11.6 テストメールを送信する

メールアドレスを登録したユーザにテストメールを送信し、正しいメールアドレスが登録されているか確認する手順について説明します。

### Steps

1. テストメール送信したいユーザの「詳細情報」エリアで、[テストメール送信] ボタンをクリックします。



詳細情報

ユーザID Pyd5X\_thMxBfkjcah\_-11w  
ユーザ名 WinActor01  
所属 NTTAT  
ロール名 MFA\_OPTIONAL  
メールアドレス xxxxxxxx@xxxxxxxx

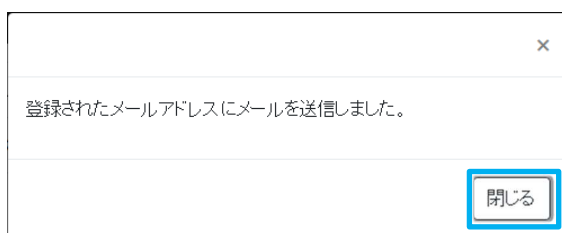
メール通知契機  
 承認通知  タスク終了通知  WinActor異常通知  WinActorライセンス期限通知 (管理者権限必要)  
 通信量超過通知 (管理者権限必要)  ストレージ使用量超過通知 (管理者権限必要)  
 ライセンス数上限通知 (管理者権限必要)

オートログアウト 86400  
メモ  
WinActor WinActor01@WinActor01  
最終ログイン日時 2022/04/19 16:48:48  
登録日時 2021/08/04 17:13:46  
更新日時 2022/04/19 16:53:31  
多要素認証 設定済み(認証アプリケーション方式)

多要素認証解除 テストメール送信 ロック解除

メールが送信され、結果のメッセージダイアログが表示されます。  
登録したメールアドレスにメールが送信されているか確認してください。

2. [閉じる] ボタンをクリックします。



メッセージダイアログが閉じます。

## 11.7 ロックを解除する

5回連続してログインに失敗するとロックされ、ログインできなくなります。ユーザのロックを解除する手順について説明します。

### Steps

1. ロック解除したいユーザの「詳細情報」エリアで、[ロック解除] ボタンをクリックします。



ロックが解除され、結果のメッセージダイアログが表示されます。

2. [閉じる] ボタンをクリックします。



メッセージダイアログが閉じます。

## 11.8 ユーザを削除する

WinActor Manager からユーザを個別に削除する手順について説明します。

**>>** ユーザを一括で削除する手順については、『11.9 ユーザを一括処理する』を参照してください。

### Steps

1. 削除したいユーザの「詳細情報」エリアで、[削除] ボタンをクリックします。



admin ユーザの詳細情報、および自分自身の詳細情報ではボタンの文字が薄いグレーで表示され、この操作は実行できません。

削除の確認ダイアログが表示されます。

2. [OK] をクリックします。

ユーザが削除され、結果のメッセージダイアログが表示されます。

3. [閉じる] をクリックします。

メッセージダイアログが閉じます。

## 11.9 ユーザを一括処理する

多数のユーザを登録、更新、削除する場合、ユーザを個別に作成するのではなく、ファイルから一括で情報を取り込むことができます。

### 11.9.1 ユーザ情報をファイルに出力する

現在 WinActor Manager に登録されているユーザ情報を、CSV 形式のファイルに出力する手順について説明します。

この説明では、使用ブラウザを Google Chrome としています。

#### Steps

1. ユーザの「検索結果一覧」エリアで、「エクスポート」ボタンをクリックします。

ユーザ名	所属	ロール名	更新日時
user10	NTTAT	user	2019/05/10 14:13:47
user09	NTTAT	user	2019/05/10 14:13:28
user08	NTTAT	user	2019/05/10 14:13:10
user07	NTTAT	user	2019/05/10 14:12:50
user06	NTTAT	user	2019/05/10 14:12:31
user05	NTTAT	user	2019/05/10 14:12:11
user04	NTTAT	user	2019/05/10 14:11:51
user03	NTTAT	user	2019/05/10 14:11:30
user02	NTTAT	user	2019/05/10 14:11:06
user01	NTTAT	user	2019/05/10 14:10:45

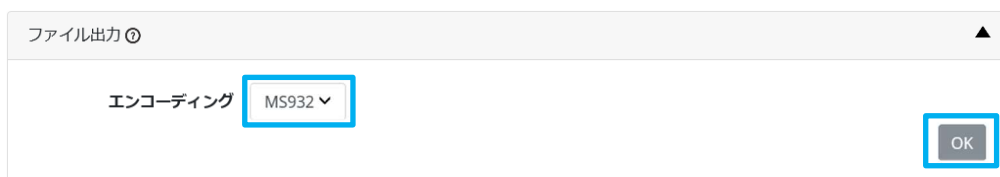
ページあたりの件数 10 13 件中 1 - 10 件

「エクスポート」ボタン (ダウンロードアイコン)

「ファイル出力」エリアが表示されます。

2. ドロップダウンリストからファイルのエンコーディング方式を選択して、「エクスポート」ボタンをクリックします。

エンコーディング方式では、Shift\_JIS 系の「MS932」または Unicode の「UTF-8」を選択できます。



ファイルのダウンロードが開始されます。

ダウンロードが完了すると、ダウンロードしたファイルを確認するメッセージが表示されます。

**3.** [X] ボタンをクリックします。



ファイルの保存が完了します。



## 11.9.2 取り込み用ユーザ情報ファイルのフォーマット

ユーザ情報を取り込むには、ユーザの新規作成、更新、削除に応じた CSV 形式のユーザ情報ファイルを用意する必要があります。



ユーザ情報ファイルの 1 行目はヘッダになるため、読み込まれません。

表 11.9-1 ユーザ新規登録のフォーマット

ヘッダ名	必須	概要
name	○	作成するユーザの名前を、64 文字以下で指定します。半角英数字の他に、以下の記号を設定することができます。 !"#\$%&'()*+,-./:;<=>@[¥]^_`{ }~ 先頭に付与された ' は読み込み時に削除されますのでご注意ください。
departmentId		WinActor Manager に設定されている所属 ID を指定します。 省略した場合は、「共有」の所属になります。 先頭に付与された ' は読み込み時に削除されますのでご注意ください。
departmentName		所属 ID に対する所属名が入ります。ただし、参照されないため、指定する必要はありません。
role	○	WinActor Manager に設定されているロール ID を指定します。 先頭に付与された ' は読み込み時に削除されますのでご注意ください。
autoLogout		WinActor Manager にログインした状態で一定時間操作しないときに、自動的にログアウトするまでの時間を秒単位で入力します。 省略した場合、60 が設定されます。 数値については、以下を参考にしてください。 1800： 30 分 86400： 1 日
description		作成するユーザのメモを、200 文字以下で指定します。 先頭に付与された ' は読み込み時に削除されますのでご注意ください。
password	○	作成するユーザのパスワードを、8 文字以上 64 文字以下で指定します。半角英数字の他に、以下の記号を設定することができます。 !"#\$%&'()*+,-./:;<=>@[¥]^_`{ }~





ヘッダ名	必須	概要
email		作成するユーザのメールアドレスを指定します。  先頭に付与された ' は読み込み時に削除されますのでご注意ください。
notifyApproval		作成するユーザのメールアドレスに承認通知のメールを送信する場合に TRUE を指定します。
notifyTask		作成するユーザのメールアドレスにタスク終了通知のメールを送信する場合に TRUE を指定します。
notifyWinactor		作成するユーザのメールアドレスに WinActor 異常通知のメールを送信する場合に TRUE を指定します。
notifyWinactorLicense		作成するユーザのメールアドレスに WinActor ライセンス期限通知のメールを送信する場合に TRUE を指定します。
notifyTraffic		作成するユーザのメールアドレスに通信量超過通知のメールを送信する場合に TRUE を指定します。
notifyStorage		作成するユーザのメールアドレスにストレージ使用量超過通知のメールを送信する場合に TRUE を指定します。
notifyRemainingLicense		作成するユーザのメールアドレスにライセンス数上限通知のメールを送信する場合に TRUE を指定します。
winactorId		作成するユーザに設定する WinActorID を指定します。

表 11.9-2 ユーザ更新のフォーマット

ヘッダ名	必須	概要
name	○	更新するユーザの名前を、64 文字以下で指定します。半角英数字の他に、以下の記号を設定することができます。 <code>!"#\$%&amp;'()*+,-./:;&lt;=&gt;@[¥]^_`{ }~</code>  先頭に付与された ' は読み込み時に削除されますのでご注意ください。
departmentId		WinActor Manager に設定されている所属 ID を指定します。 省略した場合は、「共有」の所属になります。  先頭に付与された ' は読み込み時に削除されますのでご注意ください。
departmentName		所属 ID に対する所属名が入ります。ただし、参照されないため、指定する必要はありません。
role	○	WinActor Manager に設定されているロール ID を指定します。  先頭に付与された ' は読み込み時に削除されますのでご注意ください。




ヘッダ名	必須	概要
autoLogout		WinActor Manager にログインした状態で一定時間操作しないときに、自動的にログアウトするまでの時間を秒単位で入力します。省略した場合、60 が設定されます。   数値については、以下を参考にしてください。 1800 : 30 分 86400 : 1 日
description		更新するユーザのメモを、200 文字以下で指定します。  先頭に付与された ' は読み込み時に削除されますのでご注意ください。
password		更新するユーザのパスワードを、8 文字以上 64 文字以下で指定します。半角英数字の他に、以下の記号を設定することができます。 !"#\$%&'()*+,-./:;<=>@[¥]^_`{ }~
email		更新するユーザのメールアドレスを指定します。  先頭に付与された ' は読み込み時に削除されますのでご注意ください。
notifyApproval		更新するユーザのメールアドレスに承認通知のメールを送信する場合に TRUE、送信しない場合は FALSE を指定します。
notifyTask		更新するユーザのメールアドレスにタスク終了通知のメールを送信する場合に TRUE、送信しない場合は FALSE を指定します。
notifyWinactor		更新するユーザのメールアドレスに WinActor 異常通知のメールを送信する場合に TRUE、送信しない場合は FALSE を指定します。
notifyWinactorLicense		更新するユーザのメールアドレスに WinActor ライセンス期限通知のメールを送信する場合に TRUE、送信しない場合は FALSE を指定します。
notifyTraffic		更新するユーザのメールアドレスに通信量超過通知のメールを送信する場合に TRUE、送信しない場合は FALSE を指定します。
notifyStorage		更新するユーザのメールアドレスにストレージ使用量超過通知のメールを受け取る場合に TRUE を指定します。
notifyRemainingLicense		更新するユーザのメールアドレスにライセンス数上限通知のメールを受け取る場合に TRUE を指定します。
winactorId		更新するユーザに設定する WinActorID を指定します。

表 11.9-3 ユーザ削除のフォーマット

ヘッダ名	必須	概要
name	○	更新するユーザの名前を、64 文字以下で指定します。半角英数字の他に、以下の記号を設定することができます。 !"#\$%&'()*+,-./:;<=>?[¥]^_`{ }~  先頭に付与された ' は読み込み時に削除されますのでご注意ください。
departmentId		参照されないため、指定する必要はありません。
departmentName		参照されないため、指定する必要はありません。
role		参照されないため、指定する必要はありません。
autoLogout		参照されないため、指定する必要はありません。
description		参照されないため、指定する必要はありません。
password		参照されないため、指定する必要はありません。
email		参照されないため、指定する必要はありません。
notifyApproval		参照されないため、指定する必要はありません。
notifyTask		参照されないため、指定する必要はありません。
notifyWinactor		参照されないため、指定する必要はありません。
notifyWinactorLicense		参照されないため、指定する必要はありません。
notifyTraffic		参照されないため、指定する必要はありません。
notifyStorage		参照されないため、指定する必要はありません。
notifyRemainingLicense		参照されないため、指定する必要はありません。
winactorId		参照されないため、指定する必要はありません。

### 11.9.3 ユーザ情報をファイルから取り込む

CSV 形式のユーザ情報ファイルに記載されているユーザ情報を、一括で WinActor Manager に登録する手順について説明します。



同様の手順で、ユーザ情報を更新または削除することができます。

#### Steps

1. ユーザの「検索結果一覧」エリアで、[インポート] ボタンをクリックします。

ユーザ名	所属	ロール名	更新日時
user10	NTTAT	user	2019/05/10 14:13:47
user09	NTTAT	user	2019/05/10 14:13:28
user08	NTTAT	user	2019/05/10 14:13:10
user07	NTTAT	user	2019/05/10 14:12:50
user06	NTTAT	user	2019/05/10 14:12:31
user05	NTTAT	user	2019/05/10 14:12:11
user04	NTTAT	user	2019/05/10 14:11:51
user03	NTTAT	user	2019/05/10 14:11:30
user02	NTTAT	user	2019/05/10 14:11:06
user01	NTTAT	user	2019/05/10 14:10:45

「データ取込」エリアが表示されます。

2. データ取り込みの設定をして、ファイルを取り込みます。

- 1 [参照] ボタンをクリックして、取り込み用のユーザ情報ファイルを選択します。



必ず、処理タイプ（新規登録、更新、削除）に応じた CSV フォーマットの取り込みファイルを用意してください。



『11.9.2 取り込み用ユーザ情報ファイルのフォーマット』

- 2 ドロップダウンリストから、エンコーディング方式を選択します。



エンコーディング方式では、Shift\_JIS 系の「MS932」または Unicode の「UTF-8」を選択できます。

- ③ 処理タイプを選択します。
- ④ [インポート] ボタンをクリックします。



インポートの確認ダイアログが表示されます。

- ③. [OK] をクリックします。



ファイルからユーザ情報が取り込まれ、結果のメッセージダイアログが表示されます。

- ④. [閉じる] をクリックします。




メッセージダイアログが閉じます。

- ⑤. 「検索結果一覧」エリアで、ユーザ情報が取り込まれたことを確認します。

検索結果一覧 ⑦ ▲

ユーザ名	所属	ロール名	更新日時
watcher04	NTTAT	watcher	2019/05/10 14:23:38
watcher03	NTTAT	watcher	2019/05/10 14:23:38
watcher02	NTTAT	watcher	2019/05/10 14:23:38
watcher01	NTTAT	watcher	2019/05/10 14:23:38
user10	NTTAT	user	2019/05/10 14:13:47
user09	NTTAT	user	2019/05/10 14:13:28
user08	NTTAT	user	2019/05/10 14:13:10
user07	NTTAT	user	2019/05/10 14:12:50
user06	NTTAT	user	2019/05/10 14:12:31
user05	NTTAT	user	2019/05/10 14:12:11


 ページあたりの件数  39 件中 1 - 10 件
 
 << < 1 2 3 4 > >>

## 12. 所属を管理する

所属機能を利用すると、WinActor Manager で管理する対象の範囲（スコープ）を定義できるため、同一企業の中でグループ分けして管理できます。

たとえば、所属によって実行できるシナリオを分けたり、ファイルを他の所属のユーザが見れないようにしたりといった設定が可能です。



標準の所属として、「共有」が用意されています。ファイル、シナリオ、スケジュールに所属を指定しないと、標準の「共有」が設定されます。

### 12.1 所属画面の全体構成

「所属」画面を構成する各要素について説明します。

図 12.1-1 所属画面の全体構成

検索条件

所属ID 部分一致 英数字記号32文字以下

所属

検索

検索結果一覧

ダウンロード 表示順更新 新規作成

ページあたりの件数 10 52件中 1 - 10件

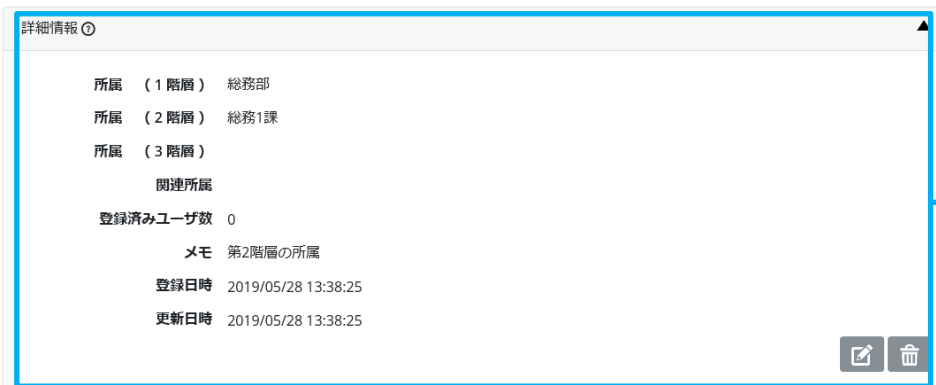
総務部

所属	
総務部	総務1課
総務部	総務2課
総務部	総務3課
総務部	総務4課
総務部	総務5課
総務部	総務6課
総務部	総務7課
総務部	総務8課
総務部	総務9課

ページあたりの件数 10 52件中 1 - 10件




ダウンロード 表示順更新 新規作成








それぞれのエリアの右上にある▲をクリックすると、エリアの表示／非表示を切り替えることができます。

表 12.1-1 所属画面の構成要素

No.	項目	概要
①	「検索条件」	条件を設定して登録されている所属を検索するためのエリアです。  『12.2.1 所属の検索条件』
②	「検索結果一覧」	①の検索条件にあてはまる所属が一覧表示されます。所属の新規作成、表示順更新、一括処理（インポートとエクスポート）はこのエリアから操作します。  『12.2.2 所属の検索結果一覧の詳細』
③	「詳細情報」	②の検索結果一覧で選択した所属の詳細が表示されます。所属の更新と削除はこのエリアから操作します。  『12.3 所属の詳細情報を表示する』

## 12.2 所属を検索する




検索条件を設定して、所属を検索します。

-  情報の検索手順については、『2.4 情報を検索する』を参照してください。
-  所属の検索条件については、『12.2.1 所属の検索条件』を参照してください。
-  所属の検索結果一覧の詳細については、『12.2.2 所属の検索結果一覧の詳細』を参照してください。

### 12.2.1 所属の検索条件

所属を検索する場合、以下の検索条件を設定できます。

表 12.2-1 所属の検索条件

項目	概要
「所属 ID」	<p>ドロップダウンリストから、以下の検索条件を選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>• 完全一致 入力した所属 ID と完全に一致している所属を検索</li><li>• 部分一致 入力した所属 ID の一部が含まれている所属を検索</li></ul> <p> 対象の所属 ID は、所属情報のファイル出力時などに確認できます。</p> <p> 『12.8.1 所属情報をファイルに出力する』</p>
「所属」	<p>ドロップダウンリストから、所属を選択します。 選択した所属が含まれる所属が検索結果一覧に表示されます。</p> <p> 所属は、左から右方向（上位階層（親所属）から下位階層（孫所属））に選択していきます。たとえば、最上位の階層を選択すると、選択可能な場合、次の階層を選択できるようになります。</p>

## 12.2.2 所属の検索結果一覧の詳細

「検索結果一覧」には、「検索条件」で設定した条件にあてはまる所属が一覧表示されます。

図 12.2-1 所属の検索結果一覧の表示例

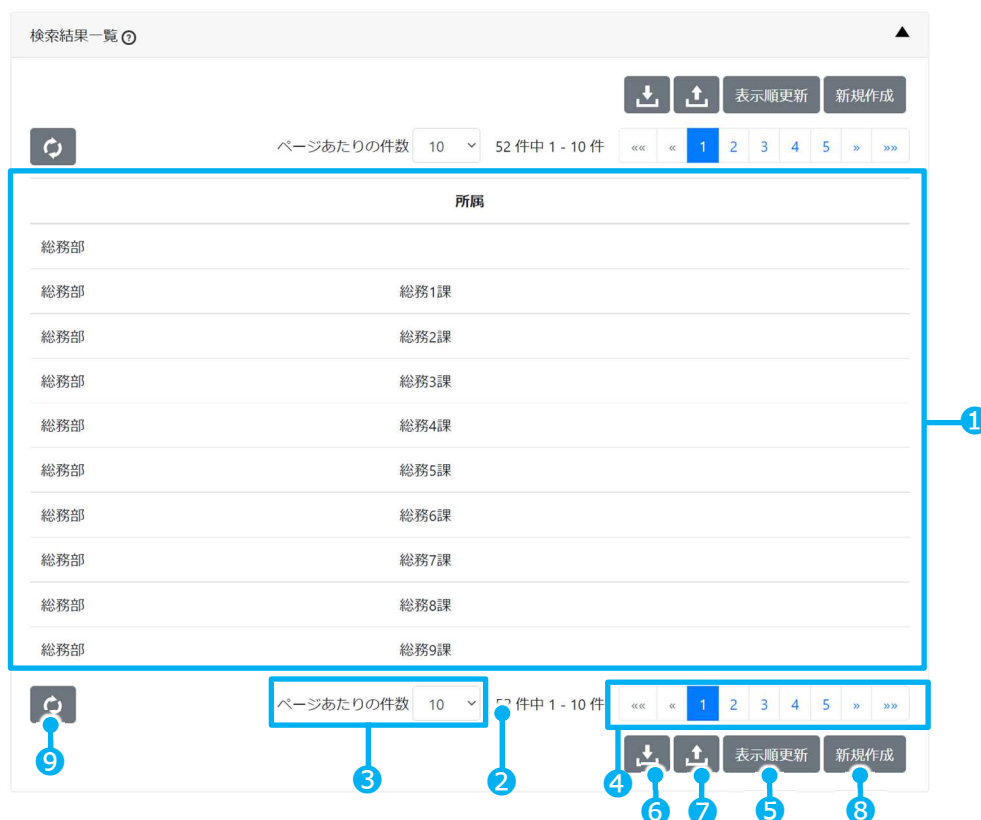



表 12.2-2 所属の検索結果一覧の項目

No.	項目	概要
①	検索結果一覧	検索条件にあてはまる所属が一覧表示されます。 左から、第1階層（親所属）、第2階層（子所属）、第3階層（孫所属）が表示されます。
②	所属総数	検索条件にあてはまった所属の総数が表示されます。
③	ページ表示数	ドロップダウンリストから、1ページあたりの表示件数を選択できます。 選択肢は、「10」「25」「50」「100」です。リストから値を変更すると別の画面への遷移時や再ログイン時も指定した値が使用されます。
④	ページ切り替え	ページ番号をクリックして、ページを切り替えることができます。現在のページは青で表示されています。 [>>] をクリックすると、次のページが表示されます。 [<<] をクリックすると、前のページが表示されます。 [>>>] をクリックすると、最後のページが表示されます。 [<<<] をクリックすると、先頭のページが表示されます。

No.	項目	概要
⑤	[表示順更新] ボタン	「検索結果一覧」エリアに表示される所属の順番を変更できます。  『12.5 所属の表示順を変更する』
⑥	[エクスポート] ボタン	クリックすると、所属情報を CSV 形式のファイルに出力できます。  『12.8.1 所属情報をファイルに出力する』
⑦	[インポート] ボタン	クリックすると、所属情報を CSV 形式のファイルから取り込むことができます。  『12.8.3 所属情報をファイルから取り込む』
⑧	[新規作成] ボタン	クリックすると、所属を作成するための「新規作成」エリアが表示されます。  『12.4 所属を新規作成する』
⑨	[リロード] ボタン	検索結果をリロードします。

## 12.3 所属の詳細情報を表示する

所属の「詳細情報」エリアでは、所属の詳細情報の表示に加え、所属情報の更新と削除をすることができます。

- ▶▶ 詳細情報の表示手順については、『2.4.3 詳細情報を表示する』を参照してください。
- ▶▶ 所属の「詳細情報」エリアの構成については、『12.3.1 所属の詳細情報の構成要素』を参照してください。

### 12.3.1 所属の詳細情報の構成要素

所属の「詳細情報」エリアの構成は、以下のとおりです。

図 12.3-1 所属の詳細情報エリアの表示例

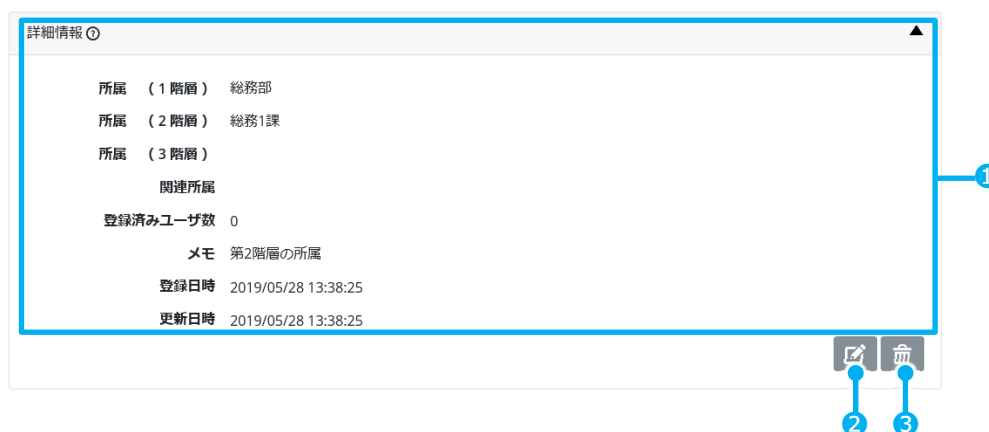



表 12.3-1 所属の詳細情報エリアの項目

No.	項目	概要
①	詳細情報	登録されている所属の情報が表示されます。 <ul style="list-style-type: none"><li>所属 (1階層) ~所属 (3階層) 1階層 (親所属)、2階層 (子所属)、3階層 (孫所属) が表示されます。</li><li>関連所属 関連する所属の名前が表示されます。</li><li>登録済みユーザ数 所属に登録されているユーザの人数が表示されます。</li><li>メモ 所属のメモが表示されます。</li><li>登録日時 所属を登録した日時が表示されます。</li><li>更新日時 所属を更新した日時が表示されます。</li></ul>
②	[更新] ボタン	クリックすると、選択している所属の情報を更新するための「情報更新」エリアが表示されます。 ▶▶ 『12.6 所属を更新する』

No.	項目	概要
③	[削除] ボタン	クリックすると、選択している所属を削除できます。  『12.7 所属を削除する』

## 12.4 所属を新規作成する

所属を個別に作成する方法について説明します。

**>>** 所属を一括で作成する手順については、『12.8 所属を一括処理する』を参照してください。



所属は、3階層で構成できます。ここでは、最上位（1階層）の所属を作成し、さらに2階層の所属を作成する手順について説明しています。

### Steps

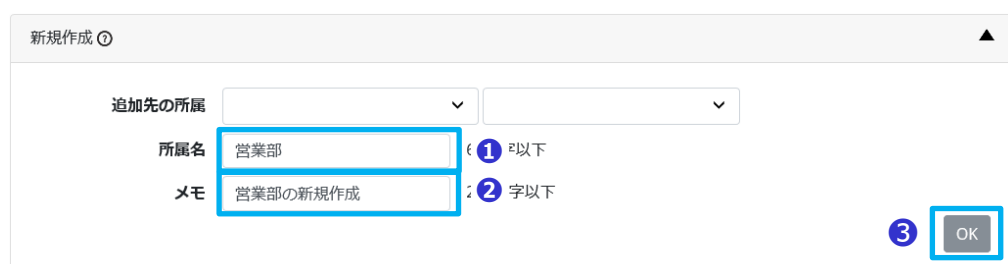
1. 所属の「検索結果一覧」エリアで、「新規作成」ボタンをクリックします。



所属の「新規作成」エリアが表示されます。

2. 情報を設定して、第1階層の所属を作成します。

- ① 「所属名」に、作成する所属の名前を、60文字以下で入力します。
- ② 「メモ」に、作成する所属のメモを、200文字以下で入力します。
- ③ [OK] ボタンをクリックします。



所属が作成され、結果のメッセージダイアログが表示されます。

3. [閉じる] ボタンをクリックします。



メッセージダイアログが閉じます。

4. 「検索結果一覧」エリアで、所属が作成されていることを確認します。



検索結果一覧 ① ▲

所属

営業部

ページあたりの件数 10 ▼ 101 件中 101 - 101 件 <<< << 7 8 9 10 11 >> >>>

↓ ↑ 表示順更新 新規作成

5. 再度、所属の「検索結果一覧」エリアで、[新規作成] ボタンをクリックします。



検索結果一覧 ① ▲

所属

営業部

ページあたりの件数 10 ▼ 101 件中 101 - 101 件 <<< << 7 8 9 10 11 >> >>>

↓ ↑ 表示順更新 新規作成

6. 情報を設定して、第2階層目の所属を作成します。

- ① 「追加先の所属」ドロップダウンから、作成する所属の上位所属を選択します。



「追加先の所属」は、一度設定すると変更することはできません。



所属は、左から右方向（上位階層（親所属）から下位階層（孫所属））に選択していきます。たとえば、最上位の階層を選択すると、選択可能な場合、次の階層を選択できるようになります。

- ② 「所属名」に、作成する所属の名前を、60文字以下で入力します。
- ③ 「メモ」に、作成する所属のメモを、200文字以下で入力します。
- ④ [OK] ボタンをクリックします。



新規作成 ①

追加先の所属  ①

所属名  ② 字以下

メモ  ③ 文字以下

④ OK

所属が作成され、結果のメッセージダイアログが表示されます。

7. [閉じる] ボタンをクリックします。

所属情報が作成されました。

閉じる

メッセージダイアログが閉じます。

8. 「検索結果一覧」エリアで、所属が作成されていることを確認します。

検索結果一覧 ①

所属

営業部

営業部 営業1課

DEPARTMENT\_B

ページあたりの件数 10 103 件中 101 - 103 件

表示順更新 新規作成



必要に応じて、Step 7 までを繰り返し、第 3 階層の所属を作成します。

## 12.5 所属の表示順を変更する

「検索結果一覧」エリアに表示される所属の順番を変更する手順について説明します。

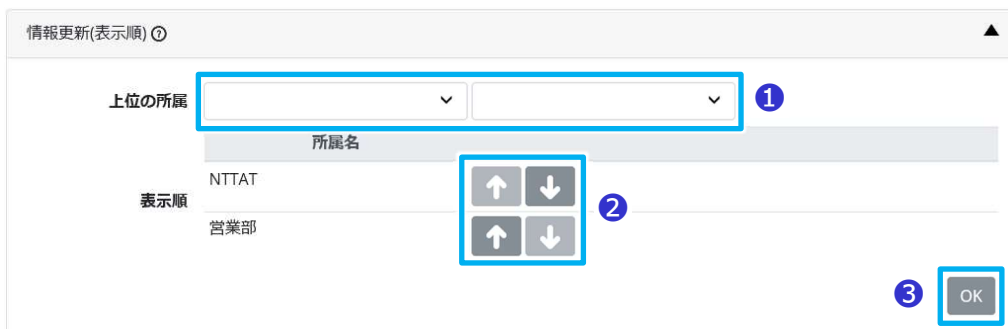
### Steps

1. 所属の「検索結果一覧」エリアで、[表示順更新] ボタンをクリックします。



「情報更新 (表示順)」エリアが表示されます。

2. 表示順の設定をして、表示順を更新します。
  - ① 表示順を変更する所属の上位の所属を選択します。
  - ② [↓] [↑] ボタンをクリックして、所属の順番を変更します。
  - ③ [OK] ボタンをクリックします。



所属の表示順が変更され、結果のメッセージダイアログが表示されます。

**3.** [閉じる] をクリックします。



メッセージダイアログが閉じます。

## 12.6 所属を更新する

所属の情報を個別に更新する手順について説明します。

**>>** 所属の情報を一括で更新する手順については、『12.8 所属を一括処理する』を参照してください。

### Steps

1. 更新したい所属の「詳細情報」エリアで、[更新] ボタンをクリックします。

詳細情報 ⓘ ▲

所属 (1階層) 営業部

所属 (2階層) 営業1課

所属 (3階層)

関連所属

登録済みユーザ数 0

メモ 第2階層の所属

登録日時 2019/05/10 14:58:47

更新日時 2019/05/10 15:04:22

所属の「情報更新」エリアが表示されます。

2. 必要に応じて、所属の情報を修正し、[OK] ボタンをクリックします。

**>>** 所属の設定項目については、『12.4 所属を新規作成する』を参照してください。



- 「登録日時」「更新日時」は、所属を新規作成または更新したときに自動的に生成されるため、変更できません。
- 「設定先の所属」は、変更できません。

情報更新 ⓘ ▲

設定先の所属 営業部

所属名 営業1課 60文字以下

関連所属

メモ 第2階層の所属 250文字以下

登録日時 2019/05/10 14:58:47

更新日時 2019/05/10 15:04:22

所属が更新され、結果のメッセージダイアログが表示されます。

3. [閉じる] をクリックします。



メッセージダイアログが閉じます。

## 12.7 所属を削除する

WinActor Manager から所属を個別に削除する手順について説明します。

**>>** 所属を一括で削除する手順については、『12.8 所属を一括処理する』を参照してください。



下位の所属がある場合やユーザが登録されている場合、所属は削除できません。

### Steps

1. 削除したい所属の「詳細情報」エリアで、[削除] ボタンをクリックします。

詳細情報 ⓘ ▲

所属 (1階層) 営業部  
所属 (2階層) 営業1課  
所属 (3階層)  
関連所属  
登録済みユーザ数 0  
メモ 第2階層の所属  
登録日時 2019/05/10 14:58:47  
更新日時 2019/05/10 15:06:54

削除の確認ダイアログが表示されます。

2. [OK] をクリックします。

×

所属情報を削除します。よろしいですか？

OK キャンセル

所属が削除され、結果のメッセージダイアログが表示されます。

3. [閉じる] をクリックします。

×

所属情報が削除されました。

閉じる

メッセージダイアログが閉じます。

## 12.8 所属を一括処理する

多数の所属を登録、更新、削除する場合、所属を個別に作成するのではなく、ファイルから一括で情報を取り込むことができます。

### 12.8.1 所属情報をファイルに出力する

現在 WinActor Manager に登録されている所属の情報を、CSV 形式のファイルに出力する手順について説明します。

この説明では、使用ブラウザを Google Chrome としています。

#### Steps

1. 所属の「検索結果一覧」エリアで、[エクスポート] ボタンをクリックします。

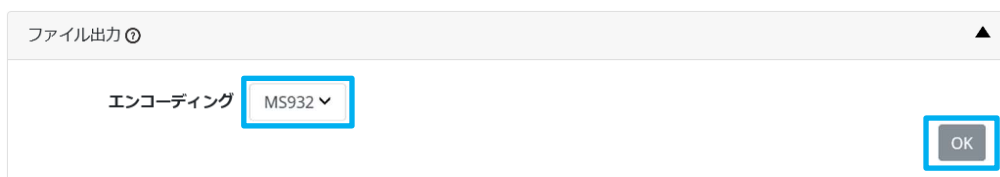


「ファイル出力」エリアが表示されます。

2. ドロップダウンリストからファイルのエンコーディング方式を選択して、[OK] ボタンをクリックします。



エンコーディング方式では、Shift\_JIS 系の「MS932」または Unicode の「UTF-8」を選択できます。



ファイルのダウンロードが開始されます。

ダウンロードが完了すると、ダウンロードしたファイルを確認するメッセージが表示されます。

**3.** [X] ボタンをクリックします。



ファイルの保存が完了します。



## 12.8.2 取り込み用所属情報ファイルのフォーマット

所属情報を取り込むには、所属の新規作成、更新、削除に応じた CSV 形式の所属情報ファイルを用意する必要があります。




所属情報ファイルの 1 行目はヘッダになるため、読み込まれません。

更新時、複数階層をまとめて更新することは出来ません。1 階層ずつ複数回に分けて更新してください。

表 12.8-1 所属の新規登録のフォーマット

ヘッダ名	必須	概要
name1	○	作成する所属（第 1 階層・親所属）の名前を、60 文字以下で指定します。  先頭に付与された ' は読み込み時に削除されますのでご注意ください。
name2		作成する所属（第 2 階層・子所属）の名前を、60 文字以下で指定します。  先頭に付与された ' は読み込み時に削除されますのでご注意ください。
name3		作成する所属（第 3 階層・孫所属）の名前を、60 文字以下で指定します。  先頭に付与された ' は読み込み時に削除されますのでご注意ください。
description		作成する所属のメモを、200 文字以下で指定します。  先頭に付与された ' は読み込み時に削除されますのでご注意ください。

表 12.8-2 所属の更新のフォーマット

ヘッダ名	必須	概要
Id		参照されないため、指定する必要はありません。
name1	○	更新する前の所属（第 1 階層・親所属）の名前を、60 文字以下で指定します。  先頭に付与された ' は読み込み時に削除されますのでご注意ください。




ヘッダ名	必須	概要
name2		更新する前の所属（第2階層・子所属）の名前を、60文字以下で指定します。  先頭に付与された ' は読み込み時に削除されますのでご注意ください。
name3		更新する前の所属（第3階層・孫所属）の名前を、60文字以下で指定します。  先頭に付与された ' は読み込み時に削除されますのでご注意ください。
description		更新する所属のメモを、200文字以下で指定します。  先頭に付与された ' は読み込み時に削除されますのでご注意ください。
newName		変更後の所属の名前を、60文字以下で指定します。 省略した場合は、更新の対象外になります。

表 12.8-3 所属の削除のフォーマット

ヘッダ名	必須	概要
ld		参照されないため、指定する必要はありません。
name1	○	削除する所属（第1階層・親所属）の名前を、60文字以下で指定します。  先頭に付与された ' は読み込み時に削除されますのでご注意ください。
name2		削除する所属（第2階層・子所属）の名前を、60文字以下で指定します。  先頭に付与された ' は読み込み時に削除されますのでご注意ください。
name3		削除する所属（第3階層・孫所属）の名前を、60文字以下で指定します。  先頭に付与された ' は読み込み時に削除されますのでご注意ください。
description		参照されないため、指定する必要はありません。  先頭に付与された ' は読み込み時に削除されますのでご注意ください。

## 12.8.3 所属情報をファイルから取り込む

CSV 形式の所属情報ファイルに記載されている所属情報を、一括で WinActor Manager に登録する手順について説明します。



同様の手順で、所属情報を更新または削除することができます。

### Steps

1. 所属の「検索結果一覧」エリアで、[インポート] ボタンをクリックします。



所属の「データ取込」エリアが表示されます。

2. データ取り込みの設定をして、ファイルを取り込みます。
  - ① [参照] ボタンをクリックして、取り込み用の所属情報ファイルを選択します。



必ず、処理タイプ（新規登録、更新、削除）に応じた CSV フォーマットの取り込みファイルを用意してください。



『12.8.2 取り込み用所属情報ファイルのフォーマット』

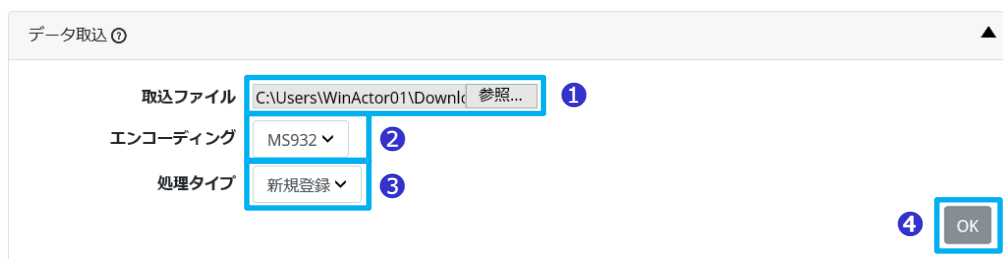
- ② ドロップダウンリストから、エンコーディング方式を選択します。



エンコーディング方式では、Shift\_JIS 系の「MS932」または Unicode の「UTF-8」を選択できます。

- ③ 処理タイプを選択します。

- 4 [OK] ボタンをクリックします。



インポートの確認ダイアログが表示されます。

3. [OK] をクリックします。



ファイルから所属情報が取り込まれ、結果のメッセージダイアログが表示されます。

4. [閉じる] をクリックします。



メッセージダイアログが閉じます。

5. 「検索結果一覧」エリアで、所属情報が取り込まれたことを確認します。

検索結果一覧 ① ▲

所属

営業部	
営業部	営業1課
営業部	営業2課
営業部	営業3課
営業部	営業4課

DEPARTMENT\_B



ページあたりの件数 10 ▼ 106 件中 101 - 106 件

« « 7 8 9 10 11 » »»



表示順更新

新規作成

## 13. ロールを管理する

「ロール」画面では、WinActor Manager にログインして操作をするユーザに割り当てるロール（役割）を管理します。

WinActor Manager で決められた操作のみをするユーザのために、実行可能な操作をロールとして作成しておくことができます。



この画面は、管理者権限でログインしている場合にのみ表示されます。






### 13.1 ロールの設定について





WinActor Manager のロールでは、以下の機能ごとに、個別の操作が可能かどうかを設定します。



以下の機能に加えて、ユーザ、所属、ロールの管理機能を有効にしたい場合は、ロールに管理者権限を与える必要があります。

表 13.1-1 ロールの概要

機能	概要
管理者権限	管理者権限を与えるかどうかを設定します。ユーザ、所属、ロールの管理機能を有効にしたい場合は、ロールに管理者権限を与える必要があります。
多要素認証	ロールが割り当てられたユーザがログインする際に、多要素認証を「設定必須」「設定可能」「設定不可」のいずれとするかを設定します。administrator ロールは本項目のみ参照・更新が可能となります。 多要素認証については以下を参照してください。  『17 多要素認証を設定する』
シンプルモード	ロールが割り当てられたユーザがシンプルモードを利用するかを設定します。 シンプルモードについては以下を参照してください。  『WinActor Manager on Cloud シンプルモードユーザーマニュアル』  シンプルモードで「有効」を指定すると、多要素認証とシンプルモード以外の設定を変更することはできません。
ダッシュボード	WinActor Manager の状態、WinActor 情報、タスク情報を取得して、ダッシュボードに表示する機能を利用できるかどうかを設定します。  WinActor 情報の取得には、管理者権限が必要です。  ダッシュボードはログインした直後に表示される画面のため、いずれかの機能を利用できるように設定する必要があります。

機能	概要
WinActor	<p>WinActor の情報取得（一覧取得、詳細取得）、情報の更新と削除、制御（停止、再起動、クリーン）、タスク割当の停止／再開等の機能を利用できるかどうかを設定します。</p> <p> 一覧取得と詳細取得の状態は、必ず同じになるように設定してください。</p>
ファイル	<p>ファイルの一覧取得、詳細取得、更新、削除、アップロード、ダウンロード等をする機能を利用できるかどうかを設定します。</p>
シナリオ	<p>シナリオの一覧取得、詳細取得、履歴一覧取得、登録、更新、削除等の機能を利用できるかどうかを設定します。</p> <p> 一覧取得と詳細取得の状態は、必ず同じになるように設定してください。</p>
スケジュール	<p>スケジュールの一覧取得、詳細取得、実行一覧取得、登録、削除、無効化／有効化等をする機能を利用できるかどうかを設定します。</p> <p> 一覧取得と詳細取得の状態は、必ず同じになるように設定してください。</p>
タスク	<p>タスクの一覧取得、詳細取得、削除、取消等をする機能を利用できるかどうかを設定します。</p> <p> 一覧取得と詳細取得の状態は、必ず同じになるように設定してください。</p>
イベント	<p>イベントの一覧取得、CSV 出力の機能を利用できるかどうかを設定します。</p>
ステージ	<p>アンサンブル機能を用いて作成したステージの一覧取得、実行履歴取得、連携スケジュール取得をする機能を利用できるかどうかを設定します。</p>

## 13.2 標準で用意されているロール

WinActor Manager には、標準で、以下の3つのロールが用意されています。

この他に、WinActor Manager の運用などに応じて、独自のロールを作成して、ユーザに割り当てることができます。

- administrator  
管理者のために標準で用意されているロールです。すべてのメニューを利用できます。  
「ライセンス」「ユーザ」「所属」「ロール」「設定」メニューを利用できるのは、管理者権限を持つ administrator が割り当てられているユーザに制限されます。  
administrator ロールは一部の設定を除き更新することはできません。また administrator ロールを削除することはできません。
- watcher  
各種状態監視のために標準で用意されているロールです。  
一部の機能に制限がありますが、「ダッシュボード」「WinActor」「タスク」「イベント」メニューを利用できます。
- user  
シナリオの実行指示をするために標準で用意されているロールです。  
「ライセンス」「ユーザ」「所属」「ロール」「設定」メニューは利用できません。  
それ以外のメニューを利用できますが、シナリオの削除、WinActor の制御などはできません。



## 13.3 ロール画面の全体構成

「ロール」画面を構成する各要素について説明します。

図 13.3-1 ロール画面の全体構成




The screenshot displays the Role Management interface, divided into two main sections. The top section, labeled '検索条件' (Search Conditions), contains three search criteria: 'ロールID' (Role ID) with a dropdown set to '部分一致' (Partial Match) and a text input field, 'ロール名' (Role Name) with a dropdown set to '部分一致' (Partial Match) and a text input field, and '管理者権限' (Administrator Rights) with a dropdown menu. To the right of these fields are two buttons: a magnifying glass for search and a refresh icon. The bottom section, labeled '検索結果一覧' (Search Results List), features a '新規作成' (New Creation) button at the top right. Below it is a pagination control showing 'ページあたりの件数' (Items per page) set to 10, '27件中 1 - 10件' (27 items, 1 - 10 items), and a set of navigation buttons (first, previous, 1, 2, 3, next, last). The main area is a table with two columns: 'ロール名' (Role Name) and '管理者権限' (Administrator Rights). The table lists ten roles with their respective administrator rights. At the bottom of the table area, there is another pagination control and a '新規作成' (New Creation) button.

ロール名	管理者権限
1234567890	なし
acfg6ce7	なし
administrator	あり
KYODOUTEST	なし
MFA_OPTIONAL	あり
TEST_ROLE1	なし
TEST_ROLE2	あり
TEST_ROLE3	あり
U_ADMIN_ALL	あり
U_NOTADMIN_ALL	なし



それぞれのエリアの右上にある▲をクリックすると、エリアの表示／非表示を切り替えることができます。

表 13.3-1 ロール画面の構成要素

No.	項目	概要
①	「検索条件」	条件を設定して登録されているロールを検索するためのエリアです。  『13.4.1 ロールの検索条件』
②	「検索結果一覧」	①の検索条件にあてはまるロールが一覧表示されます。ロールの新規作成はこのエリアから操作します。  『13.4.2 ロール名の検索結果一覧の詳細』
③	「詳細情報」	②の検索結果一覧で選択したロールの詳細が表示されます。ロールの更新と削除はこのエリアから操作します。  『13.5 ロールの詳細情報を表示する』

## 13.4 ロールを検索する

検索条件を設定して、ロールを検索します。

- 情報の検索手順については、『2.4 情報を検索する』を参照してください。
- ロールの検索条件については、『13.4.1 ロールの検索条件』を参照してください。
- ロールの検索結果一覧の詳細については、『13.4.2 ロール名の検索結果一覧の詳細』を参照してください。

### 13.4.1 ロールの検索条件

ロールを検索する場合、以下の検索条件を設定できます。

表 13.4-1 ロールの検索条件

項目	概要
「ロール ID」	ドロップダウンリストから、以下の検索条件を選択します。 <ul style="list-style-type: none"><li>• 完全一致 入力したロール ID と完全に一致しているロールを検索</li><li>• 部分一致 入力したロール ID の一部が含まれているロールを検索</li></ul>
「ロール名」	ドロップダウンリストから、以下の検索条件を選択します。 <ul style="list-style-type: none"><li>• 完全一致 入力したロール名と完全に一致しているロールを検索</li><li>• 部分一致 入力したロール名の一部が含まれているロールを検索</li></ul>
「管理者権限」	ドロップダウンリストから、以下の検索条件を選択します。 <ul style="list-style-type: none"><li>• (空欄) 管理者権限を持つロール、持たないロールの両方を検索</li><li>• あり 管理者権限を持つロールを検索</li><li>• なし 管理者権限を持たないロールを検索</li></ul>

## 13.4.2 ロール名の検索結果一覧の詳細

「検索結果一覧」には、「検索条件」で設定した条件にあてはまるロール名が一覧表示されます。

図 13.4-1 ロール名の検索結果一覧の表示例

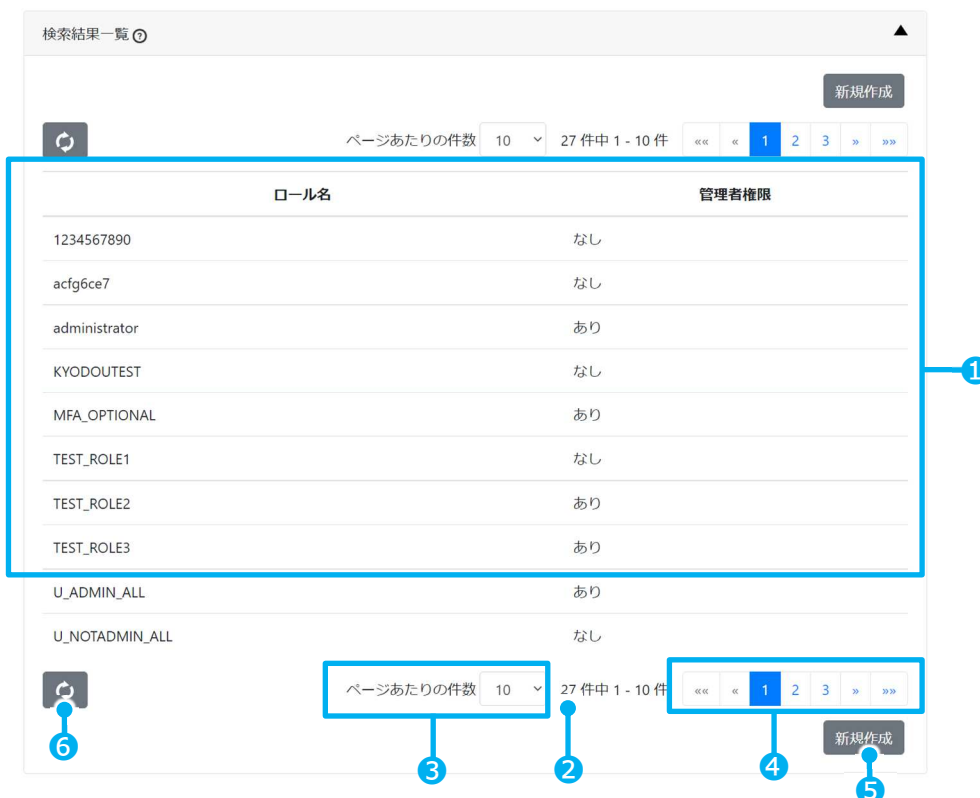



表 13.4-2 ロール名の検索結果一覧の項目

No.	項目	概要
①	検索結果一覧	検索条件にあてはまるロールが一覧表示されます。 左から、ロール名と管理者権限の有無が表示されます。
②	ロール総数	検索条件にあてはまったロールの総数が表示されます。
③	ページ表示数	ドロップダウンリストから、1ページあたりの表示件数を選択できます。 選択肢は、「10」「25」「50」「100」です。リストから値を変更すると別の画面への遷移時や再ログイン時も指定した値が使用されます。
④	ページ切り替え	ページ番号をクリックして、ページを切り替えることができます。現在のページは青で表示されています。 [>>] をクリックすると、次のページが表示されます。 [<<] をクリックすると、前のページが表示されます。 [>>>] をクリックすると、最後のページが表示されます。 [<<<] をクリックすると、先頭のページが表示されます。

No.	項目	概要
⑤	[新規作成] ボタン	クリックすると、ロールを作成するための「新規作成」エリアが表示されます。  『13.6 ロールを新規作成する』
⑥	[リロード] ボタン	検索結果をリロードします。

## 13.5 ロールの詳細情報を表示する

ロールの「詳細情報」エリアでは、ロールの詳細情報の表示に加え、ロール情報の更新と削除をすることができます。

- ▶▶ 詳細情報の表示手順については、『2.4.3 詳細情報を表示する』を参照してください。
- ▶▶ ロールの「詳細情報」エリアの構成については、『13.5.1 ロールの詳細情報の構成要素』を参照してください。

### 13.5.1 ロールの詳細情報の構成要素

ロールの「詳細情報」エリアの構成は、以下のとおりです。

図 13.5-1 ロールの詳細情報エリアの表示例

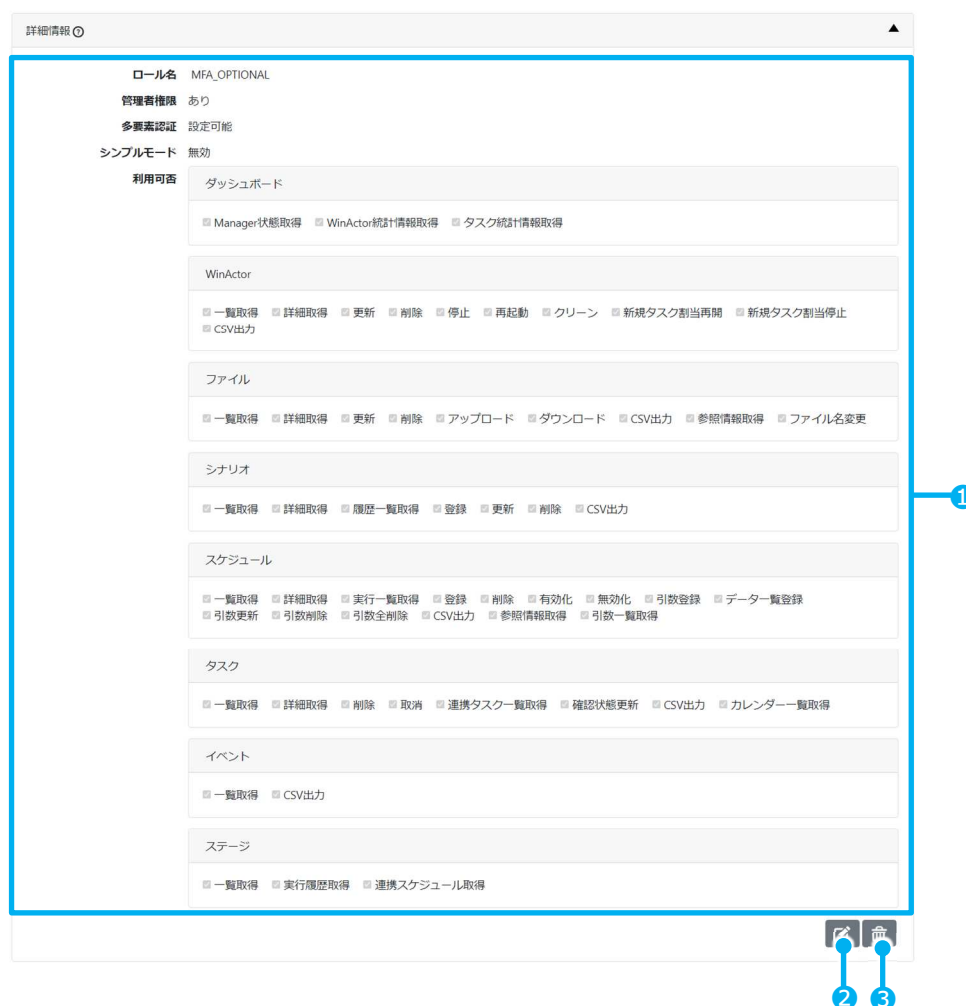




表 13.5-1 ロールの詳細情報エリアの項目

No.	項目	概要
1	詳細情報	ロールの設定が表示されます。 ▶▶ 『13.1 ロールの設定について』

No.	項目	概要
②	[更新] ボタン	クリックすると、選択しているロールの情報を更新するための「情報更新」エリアが表示されます。  『13.7 ロールを更新する』
③	[削除] ボタン	クリックすると、選択しているロールを削除できます。  『13.8 ロールを削除する』

## 13.6 ロールを新規作成する

ロールを新規作成する手順について説明します。

### Steps

1. ロールの「検索結果一覧」で、[新規作成] ボタンをクリックします。



ロールの「新規作成」エリアが表示されます。

2. ロールを設定して、ロールを作成します。

- ① 「ロール名」に、作成するロールの名前を入力します。

ロール名は、128 文字以下で設定してください。半角英数字の他に、以下の記号を設定することができます。

!"#\$%&'()\*+,-./:;<=>@[¥]^\_`{|}~

- ② 「管理者権限」から、管理者権限を与えるかどうかを選択します。
- ③ 「利用可否」で、利用したい機能にチェックを付けます。
- ➡ 『13.1 ロールの設定について』
- ④ [OK] ボタンをクリックします。



新規作成

ロール名  英数字記号128文字以下

管理者権限 なし

多要素認証 設定不可

シンプルモード 無効

利用可否

ダッシュボード

Manager状態取得  WinActor統計情報取得  タスク統計情報取得

WinActor

一覧取得  詳細取得  更新  削除  停止  再起動  クリーン  新規タスク割当再開  新規タスク割当停止  
 CSV出力

ファイル

一覧取得  詳細取得  更新  削除  アップロード  ダウンロード  CSV出力  参照情報取得  ファイル名変更

シナリオ

一覧取得  詳細取得  履歴一覧取得  登録  更新  削除  CSV出力

スケジュール

一覧取得  詳細取得  実行一覧取得  登録  削除  有効化  無効化  引数登録  データ一覧登録  
 引数更新  引数削除  引数全削除  CSV出力  参照情報取得  引数一覧取得

タスク

一覧取得  詳細取得  削除  取消  連携タスク一覧取得  確認状態更新  CSV出力  カレンダー一覧取得

イベント

一覧取得  CSV出力

ステージ

一覧取得  実行履歴取得  連携スケジュール取得

OK

ロールが作成され、結果のメッセージダイアログが表示されます。

**3.** [閉じる] をクリックします。



メッセージダイアログが閉じます。

## 13.7 ロールを更新する

ロールを更新する手順について説明します。

### Steps

1. 更新したいロールの「詳細情報」エリアで、[更新] ボタンをクリックします。

詳細情報

ロール名 MFA\_OPTIONAL

管理者権限 あり

多要素認証 設定可能

シンプルモード 無効

利用可否

ダッシュボード

- Manager状態取得
- WinActor統計情報取得
- タスク統計情報取得

WinActor

- 一覧取得
- 詳細取得
- 更新
- 削除
- 停止
- 再起動
- クリーン
- 新規タスク割当再開
- 新規タスク割当停止
- CSV出力

ファイル

- 一覧取得
- 詳細取得
- 更新
- 削除
- アップロード
- ダウンロード
- CSV出力
- 参照情報取得
- ファイル名変更

シナリオ

- 一覧取得
- 詳細取得
- 履歴一覧取得
- 登録
- 更新
- 削除
- CSV出力

スケジュール

- 一覧取得
- 詳細取得
- 実行一覧取得
- 登録
- 削除
- 有効化
- 無効化
- 引数登録
- データ一覧登録
- 引数更新
- 引数削除
- 引数全削除
- CSV出力
- 参照情報取得
- 引数一覧取得

タスク

- 一覧取得
- 詳細取得
- 削除
- 取消
- 連携タスク一覧取得
- 確認状態更新
- CSV出力
- カレンダー一覧取得

イベント

- 一覧取得
- CSV出力

ステージ

- 一覧取得
- 実行履歴取得
- 連携スケジュール取得

[更新] [削除]

ロールの「情報更新」エリアが表示されます。

2. 必要に応じて、ロールの設定を修正し、[OK] ボタンをクリックします。  
➡ ロールの設定については、『13.1 ロールの設定について』を参照してください。

情報更新

ロール名: MFA\_OPTIONAL 英数字記号128文字以下

管理者権限: あり

多要素認証: 設定可能

シンプルモード: 無効

利用可否: ダッシュボード

- Manager状態取得  WinActor統計情報取得  タスク統計情報取得

WinActor

- 一覧取得  詳細取得  更新  削除  停止  再起動  クリーン  新規タスク割当再開  新規タスク割当停止
- CSV出力

ファイル

- 一覧取得  詳細取得  更新  削除  アップロード  ダウンロード  CSV出力  参照情報取得  ファイル名変更

シナリオ

- 一覧取得  詳細取得  履歴一覧取得  登録  更新  削除  CSV出力

スケジュール

- 一覧取得  詳細取得  実行一覧取得  登録  削除  有効化  無効化  引数登録  データ一覧登録
- 引数更新  引数削除  引数全削除  CSV出力  参照情報取得  引数一覧取得

タスク

- 一覧取得  詳細取得  削除  取消  連携タスク一覧取得  確認状態更新  CSV出力  カレンダー一覧取得

イベント

- 一覧取得  CSV出力

ステージ

- 一覧取得  実行履歴取得  連携スケジュール取得

OK

ロールが更新され、結果のメッセージダイアログが表示されます。

**3.** [閉じる] をクリックします。



メッセージダイアログが閉じます。

## 13.8 ロールを削除する

WinActor Manager からロールを削除する手順について説明します。



ロールが割り当てられているユーザがいる場合、ロールは削除できません。

### Steps

1. 削除したいロールの「詳細情報」エリアで、[削除] ボタンをクリックします。

詳細情報

ロール名 MFA\_OPTIONAL

管理者権限 あり

多要素認証 設定可能

シンプルモード 無効

利用可否

ダッシュボード

- Manager状態取得
- WinActor統計情報取得
- タスク統計情報取得

WinActor

- 一覧取得
- 詳細取得
- 更新
- 削除
- 停止
- 再起動
- クリーン
- 新規タスク割当再開
- 新規タスク割当停止
- CSV出力

ファイル

- 一覧取得
- 詳細取得
- 更新
- 削除
- アップロード
- ダウンロード
- CSV出力
- 参照情報取得
- ファイル名変更

シナリオ

- 一覧取得
- 詳細取得
- 履歴一覧取得
- 登録
- 更新
- 削除
- CSV出力

スケジュール

- 一覧取得
- 詳細取得
- 実行一覧取得
- 登録
- 削除
- 有効化
- 無効化
- 引数登録
- データ一覧登録
- 引数更新
- 引数削除
- 引数全削除
- CSV出力
- 参照情報取得
- 引数一覧取得

タスク

- 一覧取得
- 詳細取得
- 削除
- 取消
- 連携タスク一覧取得
- 確認状態更新
- CSV出力
- カレンダー一覧取得

イベント

- 一覧取得
- CSV出力

ステージ

- 一覧取得
- 実行履歴取得
- 連携スケジュール取得

削除ボタン

削除の確認ダイアログが表示されます。

2. [OK] をクリックします。



ルールが削除され、結果のメッセージダイアログが表示されます。

**3.** [閉じる] をクリックします。



メッセージダイアログが閉じます。

## 14. 各種設定を行う

「設定」画面では、管理サーバに接続するパスワードとライセンスグループを設定します。ライセンスグループでは、WinActor に割り当てるフローティングライセンス数の上限を、グループ単位で管理できます。



この画面は、管理者権限でログインしている場合にのみ表示されます。

### 14.1 設定画面の全体構成

「設定」画面を構成する各要素について説明します。

図 14.1-1 設定画面の全体構成


The screenshot shows the settings page with four main sections. Callouts 1-2 point to the 'Management Server Connection' section, 3-4 to 'Task Standby Time Limit', 5-6 to 'Warning Email Notification Settings', and 7-9 to 'Notification Settings'. The 'Warning Email Notification Settings' section contains a table with license information.

ライセンス名	ライセンス数	残数警告値
フル機能版	10	3
実行版	10	3
管理実行版	10	3







それぞれのエリアの右上にある▲をクリックすると、エリアの表示／非表示を切り替えることができます。

表 14.1-1 設定画面の構成要素

No.	項目	概要
①	「管理サーバ接続」	管理サーバのパスワードが*****で表示されます。
②	[編集] ボタン	管理サーバのパスワードを編集する場合、このボタンをクリックします。  『14.2 管理サーバのパスワードを更新する』
③	「タスク待機期限」	タスク待機期限を表示します。タスク生成後、待機時間が指定時間を超えた場合、そのタスクは異常終了します。

No.	項目	概要
④	[編集] ボタン	タスク待機期限を編集する場合、このボタンをクリックします。  『14.3 タスク待機期限を更新する』
⑤	[警告メール通知設定]	残りライセンス数が指定した残数警告値を下回った場合、警告メールが通知されます。この警告メールを通知する際の条件となる残数警告値を表示します。
⑥	[編集] ボタン	警告メール通知設定を編集する場合、このボタンをクリックします。  『14.4 警告メール通知設定を更新する』
⑦	[お知らせ設定]	現在設定されているお知らせを表示します。お知らせが設定されていない場合は「設定なし」と表示されます。
⑧	[編集] ボタン	お知らせ設定を編集する場合、このボタンをクリックします。  『14.5 お知らせ設定を更新する』
⑨	[削除] ボタン	お知らせ設定を削除する場合、このボタンをクリックします。ボタンクリック後、確認ダイアログが表示されますので削除する場合は OK ボタンをクリックしてください。
⑩	[初回接続時の一括設定ファイル]	WinActor の初回接続時に使用する設定ファイルを表示します。
⑪	[編集] ボタン	初回接続時の一括設定ファイル設定を編集する場合、このボタンをクリックします。  『14.6 初回接続時の一括設定ファイル設定を更新する』
⑫	[オプションセット]	オプションセットの一覧が表示されます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• オプションセット名 オプションセットの名前が表示されます。</li> <li>• 説明 オプションセットの説明が表示されます。</li> </ul>
⑬	[新規作成] ボタン	オプションセットを新規作成する場合、このボタンをクリックします。  『14.7 オプションセットを新規作成する』



No.	項目	概要
14	オプションセットの詳細情報	<p>12のオプションセットをクリックすると、オプションセットの詳細情報が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• オプションセット ID オプションセットに紐づく ID が表示されます。</li> <li>• オプションセット名 オプションセットの名前が表示されます。</li> <li>• 説明 オプションセットの説明が表示されます。</li> <li>• アーカイブ アーカイブの設定内容が表示されます。</li> <li>• ログ アーカイブの設定内容が表示されます。</li> <li>• 異常発生時 異常発生時の設定内容が表示されます。</li> <li>• 終了時のメール送信 終了時のメール送信の設定内容が表示されます。</li> <li>• リトライ回数 リトライ回数の設定内容が表示されます。</li> <li>• リトライ間隔 リトライ間隔の設定内容が表示されます。</li> <li>• メモ メモの設定内容が表示されます。</li> </ul> <p>アーカイブ、ログ、異常発生時、終了時のメール送信、リトライ回数、リトライ間隔、メモについては、以下を参照してください。</p> <p> 『7.9.2 スケジュール登録の設定項目』</p> <p> オプションセットをシナリオに設定することで、シナリオモードでシナリオを実行する際に、設定されたオプションセット内の設定を用います。</p>
15	[更新] ボタン	<p>オプションセットを更新する場合、このボタンをクリックします。</p> <p> 『14.8 オプションセットを更新する』</p>
16	[削除] ボタン	<p>オプションセットを削除する場合、このボタンをクリックします。</p> <p> 『14.9 オプションセットを削除する』</p>

## 14.2 管理サーバのパスワードを更新する

管理サーバのパスワードを更新する手順について説明します。

### Steps

1. 「管理サーバ接続」エリアで、[編集] ボタンをクリックします。

「管理サーバ接続」エリアにパスワード変更項目が表示されます。

2. 「旧パスワード」に現在設定されているパスワードを、「新パスワード」と「新パスワード（確認用）」に設定したいパスワードを入力して、[OK] ボタンをクリックします。



パスワードは、8文字以上72文字以下で設定してください。半角英数字の他に、以下の記号を設定することができます。

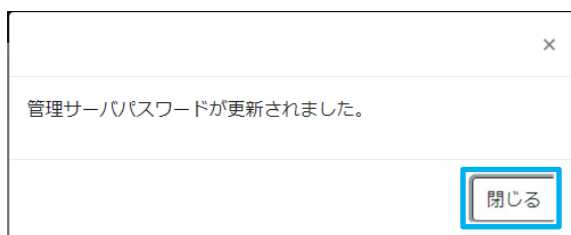
!"#\$%&'()\*+,-./:;<=>@[¥]^\_`{|}~

パスワード更新の確認ダイアログが表示されます。

3. [OK] をクリックします。

パスワード更新され、結果のメッセージダイアログが表示されます。

4. [閉じる] をクリックします。



メッセージダイアログが閉じます。



---

管理サーバパスワードを変更した場合は WinActor 本体に設定しているパスワードも合わせて変更する必要があります。その際に WinActor 本体の再起動が必要になりますのでご注意ください。

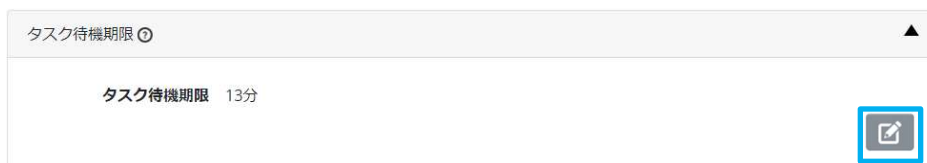
---

## 14.3 タスク待機期限を更新する

タスク生成後、待機時間が指定時間を超えた場合、そのタスクは異常終了します。この待機時間を更新する手順について説明します。

### Steps

1. 「タスク待機期限」エリアで、[編集] ボタンをクリックします。



「タスク待機期限」エリアにタスク待機期限変更項目が表示されます。

2. タスク待機期限に設定したい値を入力して、[OK] ボタンをクリックします。プルダウンからの選択、もしくはエディットボックスへ直接指定することができます。



タスク待機期限更新の確認ダイアログが表示されます。

3. [OK] をクリックします。



パスワード更新され、結果のメッセージダイアログが表示されます。

4. [閉じる] をクリックします。



メッセージダイアログが閉じます。

## 14.4 警告メール通知設定を更新する

残りライセンス数が指定した残数警告値を下回った場合、警告メールが通知されます。この警告メールを通知する際の条件となる残数警告値を更新する手順について説明します。

### Steps

1. 「警告メール通知設定」エリアで、[編集] ボタンをクリックします。

	ライセンス名	ライセンス数	残数警告値
ライセンス上限通知	フル機能版	10	3
	実行版	10	3
	管理実行版	10	3

「警告メール通知設定」エリアに条件変更項目が表示されます。

2. 設定したい値を入力して、[OK] ボタンをクリックします。

	ライセンス名	ライセンス数	残数警告値
ライセンス上限通知	フル機能版	10	3 0以上10以下
	実行版	10	3 0以上10以下
	管理実行版	10	3 0以上10以下

条件更新の確認ダイアログが表示されます。

3. [OK] をクリックします。

警告メール通知設定を更新します。よろしいですか?

条件更新され、結果のメッセージダイアログが表示されます。

4. [閉じる] をクリックします。



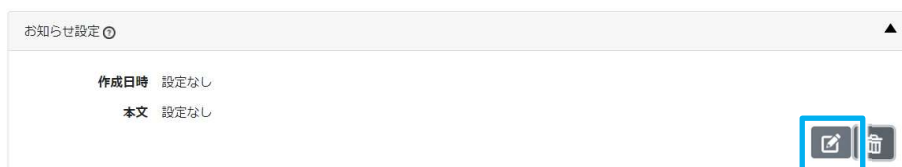
メッセージダイアログが閉じます。

## 14.5 お知らせ設定を更新する

お知らせを更新する手順について説明します。

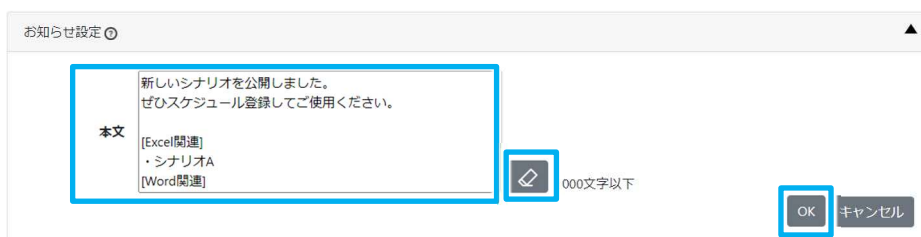
### Steps

1. 「お知らせ設定」エリアで、[編集] ボタンをクリックします。



「お知らせ設定」エリアに入力欄が表示されます。

2. 設定したい値を入力します。[消しゴム] ボタンをクリックすることで入力中の本文をクリアすることができます。入力が終わったら [OK] ボタンをクリックします。



更新の確認ダイアログが表示されます。



登録するお知らせには以下の制限があります。

- 登録できる文字数は最大 1000 文字となります。
- HTML タグは使用できません。
- ヘッダでのお知らせ表示時はスクロールバーが表示されませんので、縦に長い文章を登録すると画面に表示しきれない場合があります。
- 設定したお知らせをヘッダに表示させるためにはブラウザリロード、もしくは再ログインが必要になります。

3. [OK] をクリックします。



お知らせが更新され、結果のメッセージダイアログが表示されます。

4. [閉じる] をクリックします。



メッセージダイアログが閉じます。更新結果が画面上に表示されます。





## 14.6 初回接続時の一括設定ファイル設定を更新する

初回接続時の一括設定ファイル設定を更新する手順について説明します。



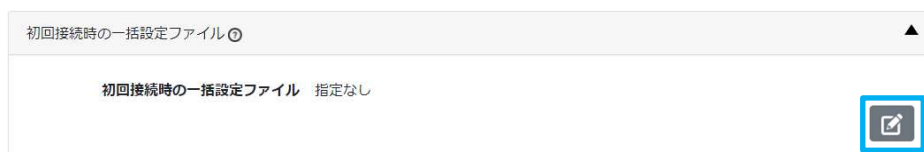
WinActor ではオプション画面の設定情報をエクスポートによりファイル（設定ファイル）に保存することができます。この設定ファイルを WinActor Manager に登録することで、複数の WinActor に同じ設定を行う事ができます。本画面で設定を行うと WinActor の初回接続時に一括で同じ設定を反映できるため、この設定ファイルを「初回接続時の一括設定ファイル」と呼びます。



使用する設定ファイル（WinActor のオプション画面の設定情報をエクスポートした設定ファイル）の詳細につきましては WinActor Ver.7 のマニュアルを参照してください。

### Steps

1. 「初回接続時の一括設定ファイル」エリアで、[編集] ボタンをクリックします。



「初回接続時の一括設定ファイル」エリアに入力欄が表示されます。

2. [参照] ボタンをクリックし、表示されたファイル検索ダイアログから設定ファイルを選択します。設定ファイルが確定したら [OK] ボタンをクリックします。



更新の確認ダイアログが表示されます。



登録済みの「初回接続時の一括設定ファイル」を削除する場合は [消しゴム] ボタンをクリックします。

3. [OK] をクリックします。

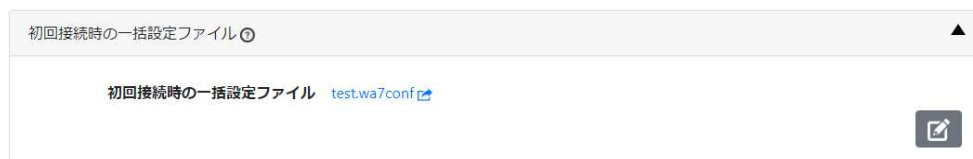


初回接続時の一括設定ファイルが更新され、結果のメッセージダイアログが表示されます。

**4.** [閉じる] をクリックします。



メッセージダイアログが閉じます。更新結果が画面上に表示されます。



## 14.7 オプションセットを新規作成する

オプションセットを新規で作成する手順について説明します。

### Steps

1. 「オプションセット」エリアで、[新規作成] ボタンをクリックします。



オプションセットの「新規作成」エリアが表示されます。

2. 情報を設定して、オプションセットを作成します。

- ① 「オプションセット名」にオプションセット名を入力します。



オプションセット名は、64 文字以下で設定してください。空欄を指定することはできません。

- ② 「説明」に設定したい説明文を入力します。



説明は、200 文字以下で設定してください。空欄を指定することはできません。

- ③ 必要に応じて、「アーカイブ」「ログ」「異常発生時」「終了後のメール送信」「リトライ回数」「リトライ間隔」「メモ」を設定します。
- ④ [OK] ボタンをクリックします。

新規作成の確認ダイアログが表示されます。

3. [OK] をクリックします。

オプションセットが作成され、結果のメッセージダイアログが表示されます。

4. [閉じる] をクリックします。

メッセージダイアログが閉じます。

5. 「オプションセット」エリアで、オプションセットが作成されていることを確認します。



オプションセット

オプションセット名	説明
new_OptionSets	新規作成したオプションセット
OptionSet_Test	テスト
simple-mode	シンプルモード用のオプションセット

新規作成

## 14.8 オプションセットを更新する

オプションセットを更新する手順について説明します。

### Steps

1. 更新したいオプションセットの「詳細情報」エリアで、[更新] ボタンをクリックします。

詳細情報

オプションセットID LKb3DawD0iBQ93zzhVdxnA

オプションセット名 OptionSet\_Test

説明 テスト

アーカイブ シナリオ実行後に作業ディレクトリのアーカイブを作成する

ログ シナリオ実行時のログを作業ディレクトリに出力する

異常発生時 シナリオ実行時に異常が発生した場合、そこで停止させる

終了後のメール送信 終了時に送信する

リトライ回数 12

リトライ間隔(秒) 3600

メモ オプションセット

更新

オプションセットの「情報更新」エリアが表示されます。

2. 必要に応じて、オプションセットの情報を修正し、[OK]ボタンをクリックします。



- 「オプションセット ID」は、オプションセットを新規作成したときに自動的に生成されるため、変更できません。
- 「オプションセット名」は、変更できません。

情報更新

オプションセットID LKb3DawD0iBQ93zzhVdxnA

オプションセット名 OptionSet\_Test

説明 テスト 200文字以下

アーカイブ  シナリオ実行後に作業ディレクトリのアーカイブを作成する  
 シナリオ実行後に作業ディレクトリのアーカイブを作成しない

ログ  シナリオ実行時のログを作業ディレクトリに出力する  
 シナリオ実行時のログを作業ディレクトリに出力しない

異常発生時  シナリオ実行時に異常が発生した場合、そこで停止させる  
 シナリオ実行時に異常が発生した場合、クリーンし、次のシナリオの実行の準備をする

終了後のメール送信  終了時に送信する  
 正常終了時のみ送信する  
 異常終了時のみ送信する

リトライ回数 12

リトライ間隔 3600 単位は秒

メモ オプションセット 200文字以下

OK

オプションセット更新の確認ダイアログが表示されます。

**3.** [OK] をクリックします。



オプションセットが更新され、結果のメッセージダイアログが表示されます。

**4.** [閉じる] をクリックします。



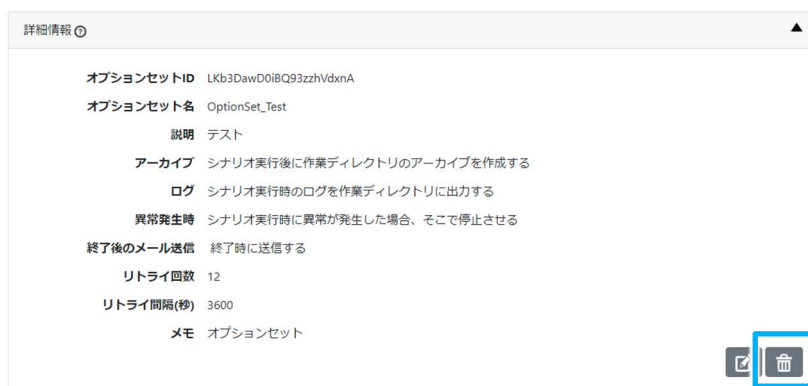
メッセージダイアログが閉じます。

## 14.9 オプションセットを削除する

オプションセットを削除する手順について説明します。

### Steps

1. 削除したいオプションセットの「詳細情報」エリアで、[削除] ボタンをクリックします。



オプションセットの削除の確認ダイアログが表示されます。

2. [OK] をクリックします。



オプションセットが削除され、結果のメッセージダイアログが表示されます。

3. [閉じる] をクリックします。



メッセージダイアログが閉じます。




既にシナリオに設定されているオプションセットを削除した場合、そのシナリオのオプションセットは未設定の状態に戻ります。



## 15. シナリオ連携（アンサンブル機能）を設定する

この章ではアンサンブル機能を用いて入力されたデータを分割して複数の WinActor で実行したり、複数のシナリオを連続実行する方法を説明します。組み合わせられたシナリオ（スケジュール）は「ステージ」という単位で管理され画面表示や進捗の確認ができるようになります。

 アンサンブル機能で提供している機能一覧については『1.7 シナリオ連携（アンサンブル機能）』を参照してください。




ステージを作成するにはシナリオ画面で生成した「スケジュール」を組み合わせることで実現します。

### 15.1 連携パラメータを設定する

アンサンブル機能を用いたシナリオ連携の設定はシナリオ画面のスケジュール登録で実施します。「連携パラメータ」「データ一覧ファイル」「実行指定」を設定することでシナリオ連携を実現します。ここでは連携パラメータを設定する手順について説明します。



連携パラメータの「型」によっては、使用するシナリオに入出力パラメータの設定が必要な場合があります。設定前にシナリオに必要なパラメータが設定されているかご確認ください。

 『15.1.2 連携パラメータダイアログの設定項目』

#### 15.1.1 連携パラメータの設定手順

連携パラメータはアンサンブル機能の「連結」、「条件分岐」、「承認」、「データ駆動」を行うためのパラメータとして設定します。また、シナリオの実行結果を次のシナリオの入力とする場合にパラメータの受け渡しのために設定します。以下では WinActor Manager の画面を用いた文字列登録をきっかけとしてシナリオを実行する「データ駆動」の登録手順を説明します。

#### Steps

1. スケジュール登録したいシナリオの「詳細情報」エリアで、[スケジュール登録] ボタンをクリックします。

詳細情報

シナリオID 9DEfnLVO0hU\_Cv\_650cDOQ

親シナリオID

名前 文字列連結

所属 NTTAT

ファイル名 [文字列連結.ums6](#)

パスワード パスワード設定なし

名前	型	必須	省略値	説明
入力パラメータ	InputString1	文字列	必須	
	InputString2	文字列	必須	

名前	型	説明
出力パラメータ	OutputString	文字列

タイムアウト 1800

メモ

機能タグ

シナリオタグ

修正内容

最終実行時刻 2019/08/13 17:18:48

最終実行WinActor [WinActor01@WinActor01](#)

最終実行ステータス 正常終了

実行回数 5

成功回数 5

失敗回数 1

中断回数 3

平均実行時間(秒) 1

次回実行予定時刻 2019/09/30 10:00:00

次回実行予定WinActor

登録者 WinActor01

登録日時 2019/07/26 14:10:22

更新日時 2019/07/26 14:10:22

---

スケジュール名

文字列連結

スケジュール登録 履歴 一括削除 削除

シナリオの「スケジュール登録」エリアが表示されます。

2. [連携パラメータ] の [+] ボタンをクリックします。

スケジュール登録

名前  64文字以下

所属

シナリオID 9DEfnLVQ0hU\_Cv\_650cDOQ

シナリオ名 文字列連結

WinActor 指定なし

	名前	型	必須	説明	値	省略値
入力パラメータ	InputString1	文字列	必須		<input type="text"/>	1024文字以下
	InputString2	文字列	必須		<input type="text"/>	1024文字以下

連携パラメータ

データ閲覧ファイル

データ分割数  2以上を指定することでその値だけデータ閲覧ファイルを分割する。1を指定した場合、分割は行われません。

実行指定

アーカイブ  シナリオ実行後に作業ディレクトリのアーカイブを作成する  
 シナリオ実行後に作業ディレクトリのアーカイブを作成しない

ログ  シナリオ実行時のログを作業ディレクトリに出力する  
 シナリオ実行時のログを作業ディレクトリに出力しない

異常発生時  シナリオ実行時に異常が発生した場合、そこで停止させる  
 シナリオ実行時に異常が発生した場合、クリーンし、次のシナリオの実行の準備をする

リトライ回数

リトライ間隔  単位は秒

メモ  200文字以下

連携パラメータダイアログが表示されます。

連携パラメータ

名前  255文字以下

型

3. パラメータを設定して、[OK] ボタンをクリックします。ここではシナリオに設定されている入力パラメータ (InputString1) に対し、文字列型のデータ登録をきっかけにシナリオの実行を開始するための型(リクエスト文字列)を設定しています。

連携パラメータ

名前  255文字以下

型

スケジュール登録画面に設定したパラメータが反映されます。また、「実行指定」が「データ駆動」に変わっています。

スケジュール登録

名前  64文字以下

所属

シナリオID 9DEfnLVOOhU\_Cv\_650cDOQ

シナリオ名 文字列連結

WinActor 指定なし

名前	型	必須	説明	値	省略値
入力パラメータ	InputString1	文字列	必須	<input type="text"/>	1024文字以下
	InputString2	文字列	必須	<input type="text"/>	1024文字以下

名前	型	情報
連携パラメータ	InputString1	リクエスト文字列

データ一覧ファイル 指定なし

データ分割数  2以上を指定することでその値だけデータ一覧ファイルを分割する。1を指定した場合、分割は行われぬ。

実行指定

アーカイブ  シナリオ実行後に作業ディレクトリのアーカイブを作成する  
 シナリオ実行後に作業ディレクトリのアーカイブを作成しない

ログ  シナリオ実行時のログを作業ディレクトリに出力する  
 シナリオ実行時のログを作業ディレクトリに出力しない

異常発生時  シナリオ実行時に異常が発生した場合、そこで停止させる  
 シナリオ実行時に異常が発生した場合、クリーンし、次のシナリオの実行の準備をする

リトライ回数

リトライ間隔  単位は秒

メモ  200文字以下

4. その他必要な項目を設定してスケジュール登録画面の [OK] ボタンをクリックします。このようにスケジュールを登録することで WinActor Manager の画面からの文字列登録をきっかけにシナリオを実行することができるようになります。



シナリオを実行するための文字列を設定する方法については以下を参照してください。



『16.3 ステージの詳細情報を表示する』

## 15.1.2 連携パラメータダイアログの設定項目

連携パラメータダイアログの設定項目は、以下のとおりです。選択した「型」の種類により設定する項目が変化します。

図 15.1-1 連携パラメータダイアログ（初期表示）

連携パラメータ

名前  255文字以下

型

OK キャンセル

図 15.1-2 連携パラメータダイアログ（スケジュールステータス）

連携パラメータ

名前  255文字以下

型

スケジュールID  参照 スケジュールを指定

ステータス  正常終了  異常終了

OK キャンセル

図 15.1-3 連携パラメータダイアログ（スケジュールパラメータ）

連携パラメータ

名前  255文字以下

型

スケジュールID  参照 スケジュールを指定

パラメータ名  参照 アウトプットパラメータを指定

OK キャンセル

図 15.1-4 連携パラメータダイアログ（スケジュールアーカイブファイル）

連携パラメータ

名前  255文字以下

型


スケジュールID  参照 スケジュールを指定







OK キャンセル

図 15.1-5 連携パラメータダイアログ（リクエスト文字列／リクエストファイル）

図 15.1-6 連携パラメータダイアログ（承認）

表 15.1-1 連携パラメータ設定項目

項目	概要
「名前」	<p>パラメータ名を指定します。「型」により設定できる内容が変化します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「型」が「スケジュールステータス」「承認」の場合 シナリオに設定されている入力パラメータ名以外の任意の文字列を指定します。</li> <li>「型」が「スケジュールステータス」「承認」以外の場合 ひとつ前のシナリオの出力を本シナリオの入力に取るため、シナリオに設定されている入力パラメータ名を指定します。プルダウンからも選択できます。</li> </ul> <p> 「型」の中に記載されている「文字列」／「ファイル」と入力パラメータの「文字列型」／「ファイル型」は合わせて指定してください。</p>

「型」	<p>連携パラメータの型を指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● スケジュールステータス ひとつ前のシナリオの実行結果に合わせて次に実行するシナリオを決定するときに選択します（条件分岐機能）。追加の情報としてひとつ前のシナリオのスケジュール ID とステータスを指定します。  図 15.1-2 参照</li> <li>● スケジュールパラメータ(文字列) ひとつ前のシナリオの出力結果（文字列型のパラメータ）を入力に受け取るときに選択します（連結機能）。追加の情報としてひとつ前のシナリオのスケジュール ID と出力パラメータ名（文字列型）を指定します。  図 15.1-3 参照</li> <li>● スケジュールパラメータ(ファイル) ひとつ前のシナリオの出力結果（ファイル型のパラメータ）を入力に受け取るときに選択します（連結機能）。追加の情報としてひとつ前のシナリオのスケジュール ID と出力パラメータ名（ファイル型）を指定します。  図 15.1-3 参照</li> <li>● スケジュールアーカイブファイル ひとつ前のシナリオが作成したアーカイブファイルを入力に受け取るときに選択します（連結機能）。追加の情報としてひとつ前のシナリオのスケジュール ID を指定します。 ひとつ前のシナリオをスケジュール登録する際は必ず「作業ディレクトリのアーカイブを作成する」設定としてください。また、ファイルを受け取る入力パラメータは必ずファイル型としてください。  図 15.1-4 参照</li> <li>● リクエスト文字列 文字列型のデータ登録をきっかけにシナリオの実行を開始するときに選択します（データ駆動機能）。追加で設定する情報はありません。  図 15.1-5 参照</li> <li>● リクエストファイル ファイル型のデータ登録をきっかけにシナリオの実行を開始するときに選択します（データ駆動機能）。追加で設定する情報はありません。  図 15.1-5 参照</li> <li>● 承認 それまでのシナリオの処理結果を確認し、後段の処理を続けるかをユーザが判断するときに選択します（承認機能）。追加の情報として承認者 ID を指定します。</li> </ul>
-----	---

項目	概要
	<p> 図 15.1-6 参照</p> <p> ひとつ前の出力パラメータの型(文字列型/ファイル型)と「型」の中に記載されている「文字列」/「ファイル」は合わせるようにしてください。</p>
「スケジュール ID」	<p>ひとつ前に実行されるスケジュールを指定します。  [参照] ボタンをクリックすると、スケジュール選択ダイアログが表示され、WinActor Manager に登録されているスケジュールを選択できます。</p>
「ステータス」	<p>「スケジュール ID」で指定したスケジュールに従い実行されたタスクの実行結果を指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 正常終了 タスクの実行が正常終了したときに後段のスケジュールを実行する場合に使用します。</li> <li>• 異常終了 タスクの実行が異常終了したときに後段のスケジュールを実行する場合に使用します。</li> </ul>
「パラメータ名」	<p>「スケジュール ID」で指定したスケジュールの出力パラメータ名を指定します。  [参照] ボタンをクリックすると、パラメータ選択ダイアログが表示され、選択中のスケジュールの出力パラメータを選択できます。</p> <p> パラメータ選択ダイアログでは「型」の中に記載されている「文字列」/「ファイル」に合わせたパラメータが表示されます。目的のパラメータが表示されない場合は「型」が正しく指定されているか確認してください。</p>
「承認者 ID」	<p>承認を行うユーザを指定します。  [参照] ボタンをクリックすると、ユーザ選択ダイアログが表示され、承認者とするユーザを選択できます。</p>



### 15.1.3 連携パラメータ（スケジュール登録）の表示項目

シナリオ画面「スケジュール登録」エリアの連携パラメータの表示項目は、以下のとおりです。

図 15.1-7 スケジュール登録エリアの連携パラメータの表示例

スケジュール登録

名前  64文字以下

所属

シナリオID 9DefnLVOOhU\_Cv\_650cDOQ

シナリオ名

WinActor 指定なし

名前	型	必須	説明	値	省略値
入力パラメータ	InputString1	文字列	必須	<input type="text"/>	1024文字以下
	InputString2	文字列	必須	<input type="text"/>	1024文字以下

連携パラメータ

名前	型	情報
InputString1	リクエスト文字列	<input type="button" value="↑"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="✎"/> <input type="button" value="✖"/>

追加

データ一覧ファイル

データ分割数  2以上を指定することでその値だけデータ一覧ファイルを分割する。1を指定した場合、分割は行われず。

実行指定

アーカイブ  シナリオ実行後に作業ディレクトリのアーカイブを作成する  
 シナリオ実行後に作業ディレクトリのアーカイブを作成しない

ログ  シナリオ実行時のログを作業ディレクトリに出力する  
 シナリオ実行時のログを作業ディレクトリに出力しない


異常発生時  シナリオ実行時に異常が発生した場合、そこで停止させる  
 シナリオ実行時に異常が発生した場合、クリーンし、次のシナリオの実行の準備をする

リトライ回数

リトライ間隔  単位は秒

メモ  200文字以下

表 15.1-2 連携パラメータの表示項目

項目	概要
「連携パラメータ」	<p>連携パラメータはアンサンブル機能の「連結」、「条件分岐」、「承認」、「データ駆動」を行うためのパラメータとして設定します。また、シナリオの実行結果を次のシナリオの入力とする場合にパラメータの受け渡し指定のために設定します。</p> <p>[+] ボタンをクリックすると、連携パラメータの設定欄が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 名前 入力するパラメータの名前を表示します。</li> <li>• 型 連携パラメータの型を表示します。</li> <li>• 情報 連携パラメータ設定時に追加で指定した情報が表示されます。</li> </ul> <div style="display: flex; align-items: flex-start; margin-top: 10px;"> <div style="margin-right: 10px;">  </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 連携パラメータの順番を上に移動したい場合、[↑] ボタンをクリックします。</li> <li>• 連携パラメータの順番を下に移動したい場合、[↓] ボタンをクリックします。</li> <li>• 連携パラメータを編集する場合、[編集] ボタンをクリックします。</li> <li>• 連携パラメータを削除する場合、[-] ボタンをクリックします。</li> </ul> </div>

## 15.2 データ一覧ファイルを設定する

アンサンブル機能を用いたシナリオ連携の設定はシナリオ画面のスケジュール登録で実施します。「連携パラメータ」「データ一覧ファイル」「実行指定」を設定することでシナリオ連携を実現します。ここではデータ一覧ファイルを設定する手順について説明します。



データ一覧ファイルとして「ファイルを参照」「リクエストファイルを指定」を選択する場合はデータ一覧ファイルを WinActor Manager に登録しておいてください。



データ一覧ファイルの詳細につきましては WinActor Ver.7 のマニュアルを参照してください。



データ一覧ファイル以外の設定項目につきましては通常のスケジュール登録方法を参照してください。



『7.9 シナリオをスケジュール登録する』



『15.1.1 連携パラメータの設定手順』

### 15.2.1 データ一覧ファイルの設定項目

データ一覧ファイルはシナリオの入力データとして使用されますが、アンサンブル機能で使う場合はデータの受取方法とデータの分割数を指定します。データ分割数に 2 以上の値を指定した場合はアンサンブル機能の「データ分割」を行うことになり、入力データを指定数に分割し、複数の WinActor で処理を実行します。

データ一覧ファイルの設定項目は、以下のとおりです。選択した「型」の種類により設定する項目が変化します。

図 15.2-1 データ一覧ファイル（指定なし）

データ一覧ファイル	<input type="text" value="指定なし"/>
データ分割数	<input type="text" value="1"/> 2以上を指定することでその値だけデータ一覧ファイルを分割する。1を指定した場合、分割は行われない。

図 15.2-2 データ一覧ファイル（ファイルを参照）

データ一覧ファイル	<input type="text" value="ファイルを参照"/>	<input type="text" value="参照"/>	ファイルを一つ指定
データ分割数	<input type="text" value="1"/>	2以上を指定することでその値だけデータ一覧ファイルを分割する。1を指定した場合、分割は行われない。	






図 15.2-3 データ一覧ファイル（リクエストファイルを指定）


データ一覧ファイル	<input type="text" value="リクエストファイルを指定"/>
データ分割数	<input type="text" value="1"/> 2以上を指定することでその値だけデータ一覧ファイルを分割する。1を指定した場合、分割は行われない。

図 15.2-4 データ一覧ファイル（アウトプットパラメータを指定）

データ一覧ファイル	<input type="text" value="アウトプットパラメータを指定"/>								
<table><thead><tr><th>スケジュールID</th><th>アウトプットパラメータ名</th></tr></thead><tbody><tr><td><input type="text"/></td><td><input type="text"/></td></tr><tr><td><input type="button" value="参照"/> スケジ</td><td><input type="button" value="参照"/> アウトプットパ</td></tr><tr><td>ュールを指定</td><td>ラメータを指定</td></tr></tbody></table>		スケジュールID	アウトプットパラメータ名	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="button" value="参照"/> スケジ	<input type="button" value="参照"/> アウトプットパ	ュールを指定	ラメータを指定
スケジュールID	アウトプットパラメータ名								
<input type="text"/>	<input type="text"/>								
<input type="button" value="参照"/> スケジ	<input type="button" value="参照"/> アウトプットパ								
ュールを指定	ラメータを指定								
データ分割数	<input type="text" value="1"/> 2以上を指定することでその値だけデータ一覧ファイルを分割する。1を指定した場合、分割は行われない。								

表 15.2-1 データ一覧ファイル設定項目

項目	概要
データ一覧ファイル	<p>データ一覧ファイルの受取方法をプルダウンから選択し、必要な情報を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 指定なし データ一覧ファイルを使用しない場合に選択します。  図 15.2-1 参照</li> <li>● ファイルを参照 スケジュール実行前にデータ一覧ファイルとして使用するファイルが決まっている場合に選択します。 [参照] ボタンをクリックすると、ファイル選択ダイアログが表示され、WinActor Manager に登録されているファイルを選択できます。  図 15.2-2 参照</li> <li>● リクエストファイルを指定 データ一覧ファイルの登録をきっかけにシナリオの実行を開始するときに選択します。この設定を行うとデータ駆動機能で動作します。  図 15.2-3 参照</li> <li>● アウトプットパラメータを指定 ひとつ前のシナリオの出力結果（ファイル型のパラメータ）をデータ一覧ファイルとして受け取る際に選択します。（連結機能） 「スケジュール ID」の [参照] ボタンをクリックすると、スケジュール選択ダイアログが表示され、WinActor Manager に登録されているスケジュールを選択できます。 「アウトプットパラメータ名」の [参照] ボタンをクリックすると、パラメータ選択ダイアログが表示され、選択中のスケジュールの出力パラメータを選択できます。  図 15.2-4 参照</li> </ul> <div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="margin-right: 10px;"></div> <ul style="list-style-type: none"> <li>● データ一覧ファイルには CSV 形式、もしくは Excel ファイルを指定できます。</li> <li>● データ分割数を 2 以上に設定し、さらに Excel ファイルをデータ一覧ファイルとする場合、5MB を超えるファイルは指定できません。</li> </ul> </div>

項目	概要
「データ分割数」	<p data-bbox="515 331 1114 398">データ一覧ファイルの分割数を指定します。 2以上の値を指定するとデータ分割が行われます。</p> <div data-bbox="515 450 592 524">  </div> <ul data-bbox="608 443 1361 768" style="list-style-type: none"> <li>• ヘッダ行を除いたデータ一覧ファイルの行数以上の数は指定できません。</li> <li>• 2以上に設定する際、同時に実行予定 WinActor を設定することはできません。</li> <li>• データ一覧ファイルのデータ量が分割数未満の場合はタスクが実行されません。特にリクエストファイル、アウトプットパラメータでデータ一覧ファイルを受け取る場合でもデータ分割数はスケジュール登録時に設定しますので、データ量が分割数未満にならないようご注意ください。</li> </ul>

## 15.3 実行指定を設定する

アンサンブル機能を用いたシナリオ連携の設定はシナリオ画面のスケジュール登録で実施します。「連携パラメータ」「データ一覧ファイル」「実行指定」を設定することでシナリオ連携を実現します。ここでは実行指定を設定する手順について説明します。



実行指定以外の設定項目につきましては通常のスケジュール登録方法を参照してください。



『7.9 シナリオをスケジュール登録する』

『15.1.1 連携パラメータの設定手順』

### 15.3.1 実行指定の設定項目


実行指定はシナリオを実行するタイミングを指定する項目ですが、シナリオ連携を行う場合、先頭のスケジュールと後段のスケジュールで指定する内容が変化します。

実行指定の設定項目は、以下のとおりです。

図 15.3-1 実行指定

	種別
実行指定	即時

表 15.3-1 実行指定設定項目

項目	概要
実行指定	<p>スケジュールが実行されるタイミングを指定します。スケジュールが実行される位置、使用するパラメータにより指定する内容が変化します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>先頭スケジュール（連携パラメータを使用しない場合） 連携パラメータを使用しないスケジュール、データ一覧ファイルを使用しないスケジュール、データ一覧ファイルの指定方法として「ファイルを参照」を指定したスケジュールについては、既存と同じく「即時」、「日時指定」、「毎日」、「毎週」、「毎月」、「月末」、「データ駆動」、「条件指定」を選択することができます。</li> <li>先頭スケジュール（連携パラメータを使用する場合） 連携パラメータ（リクエスト文字列・承認等）を使用するスケジュール、データ一覧ファイルの指定方法として「ファイルを参照」以外を指定したスケジュール については「データ駆動」を選択します。</li> <li>後段のスケジュール 連結機能や条件分岐機能により、あるスケジュールの終了を待ってからスケジュールを開始する場合には「データ駆動」を選択します。</li> </ul> <p> 連携パラメータを指定すると実行指定の項目が「データ駆動」のみとなりますが、手動で「データ駆動」を選択した場合は必要なパラメータを正しく設定してください。</p>



## 16. シナリオ連携（アンサンブル機能）を管理する

この章ではアンサンブル機能を用いて作成したステージを確認するための進捗画面について説明します。

### 16.1 進捗画面の構成

進捗画面の全体的な構成は、以下のとおりです。

図 16.1-1 進捗画面の全体構成

The screenshot displays the progress management interface, divided into two main sections. The top section, labeled '検索条件' (Search Conditions), contains several input fields: 'ステージID' (Stage ID) with a dropdown set to '部分一致' (Partial Match) and a text box; 'スケジュール名' (Schedule Name) with a dropdown set to '部分一致' and a text box; '所属' (Affiliation) with two dropdown menus; and '更新日時' (Update Date) with a dropdown set to '次の範囲内' (Next Range) and two date input boxes in 'yyyy-mm-dd' format. A search button and a refresh button are located at the bottom right of this section. The bottom section, labeled '検索結果一覧' (Search Results List), features a table with columns for 'スケジュール名' (Schedule Name), '所属' (Affiliation), and '更新日時' (Update Date). The table lists three entries: '承認' (Approval) with update time 2020/04/21 19:32:17, '待機シナリオ' (Waiting Scenario) with update time 2020/04/18 14:01:10, and '文字列連結' (Text Concatenation) with affiliation 'NTTAT' and update time 2019/08/13 17:16:37. Above the table is a pagination control showing 'ページあたりの件数' (Items per page) set to 10, '3件中 1 - 3 件' (3 items, 1 - 3 items), and navigation buttons. A '新規ステージ登録' (Register New Stage) button is located at the top right of this section.

スケジュール名	所属	更新日時
承認		2020/04/21 19:32:17
待機シナリオ		2020/04/18 14:01:10
文字列連結	NTTAT	2019/08/13 17:16:37

履歴

スケジュール名	所属	ステージ状態	開始日時	終了日時
文字列連結	NTTAT	✓ 正常終了	2019/08/13 17:18:48	2019/08/13 17:18:51

ページあたりの件数  1件中 1 - 1件

ステージ

文字列連結 → 文字列・ファイル

詳細情報

スケジュールID [F3-zwnKASsMBDdtsMOTIAQ](#)

親スケジュールID

スケジュール名 [文字列連結](#)

所属 NTTAT

シナリオ名 [文字列連結](#)

タスク名

ステージID [aTgxCQbp3lj717nuUXSnw](#)

個別ステージID

状態 待機中

有効/無効 有効

実行予定WinActor 指定なし

名前	型	値	説明
InputString1	リクエスト 文字列		<a href="#">設定</a>

入力パラメータ

InputString 2	リクエスト 文字列		<a href="#">設定</a>
承認	承認	<a href="#">admin</a>	

名前	型	情報	説明
InputString1	リクエスト 文字列	文字列1	<a href="#">更新</a> <a href="#">一覧</a>
InputString 2	リクエスト 文字列	文字列2	<a href="#">更新</a> <a href="#">一覧</a>
承認	承認	<a href="#">admin(審査中)</a>	<a href="#">承認</a>

連携パラメータ

アーカイブファイル

出カパラメータ

データ一覧ファイル

データ分割数 1

種別
実行指定

データ駆動

登録日時 2021/09/09 15:44:46

更新日時 2021/09/09 15:44:46

開始日時

終了日時

アーカイブ シナリオ実行後に作業ディレクトリのアーカイブを作成しない

ログ シナリオ実行時のログを作業ディレクトリに出カしない

異常発生時 シナリオ実行時に異常が発生した場合、クリーンし、次のシナリオの実行の準備をする




終了後のメール送信 異常終了時のみ送信する

リトライ実行済み回数 0

メモ

表 16.1-1 進捗画面の構成要素

No.	項目	概要
①	「検索条件」	条件を設定して登録されているステージを検索するためのエリアです。 <a href="#">▶▶</a> 『16.2.1 ステージの検索条件』
②	「検索結果一覧」	①の検索条件にあてはまるステージが一覧表示されます。標準では、すべてのステージが、更新日時が新しい方から順に上から表示されます。 <a href="#">▶▶</a> 『16.2.2 ステージの検索結果一覧の詳細』

No.	項目	概要
③	「履歴」	②の検索結果一覧で選択したステージの実行履歴が表示されます。開始日時が新しい方から順に上から表示されます。  『16.2.3 ステージの履歴の詳細』
④	「ステージ」	③の履歴で選択したステージの進捗状況が表示されます。  『16.2.4 ステージのフロー情報の詳細』
⑤	「詳細情報」	④のステージで選択した要素の詳細情報を表示します。  『16.3 ステージの詳細情報を表示する』

## 16.2 ステージを検索する


検索条件を設定して、登録されているステージを検索します。

- 情報の検索手順については、『2.4 情報を検索する』を参照してください。
- ステージの検索条件については、『16.2.1 ステージの検索条件』を参照してください。
- ステージの検索結果一覧の詳細については、『16.2.2 ステージの検索結果一覧の詳細』を参照してください。

### 16.2.1 ステージの検索条件

ステージを検索する場合、以下の検索条件を設定できます。

表 16.2-1 ステージの検索条件

項目	概要
「ステージ ID」	ドロップダウンリストから、以下の検索条件を選択します。 <ul style="list-style-type: none"><li>• 完全一致 入力したステージ ID と完全に一致しているスケジュール名を検索</li><li>• 部分一致 入力したステージ ID の一部が含まれているスケジュール名を検索</li></ul>
「スケジュール名」	ドロップダウンリストから、以下の検索条件を選択します。 <ul style="list-style-type: none"><li>• 完全一致 入力した名前と完全に一致しているスケジュール名を検索</li><li>• 部分一致 入力した名前的一部分が含まれているスケジュール名を検索</li></ul>
「所属」	ドロップダウンリストから、所属を選択します。 選択した所属が含まれるステージが検索結果一覧に表示されます。  所属は、左から右方向（上位階層（親所属）から下位階層（孫所属））に選択していきます。たとえば、最上位の階層を選択すると、選択可能な場合、次の階層を選択できるようになります。
「更新日時」	ドロップダウンリストから、以下の検索条件を選択します。 <ul style="list-style-type: none"><li>• 次の範囲内 指定した検索開始日と検索終了日の間に更新されたステージを検索</li><li>• 以後 指定した検索開始日以後に更新されたステージを検索</li><li>• 以前 指定した検索終了日以前に更新されたステージを検索</li></ul>


## 16.2.2 ステージの検索結果一覧の詳細


「検索結果一覧」には、「検索条件」で設定した条件にあてはまるステージが一覧表示されます。

図 16.2-1 ステージの検索結果一覧の表示例



表 16.2-2 ステージの検索結果一覧の項目

No.	項目	概要
①	検索結果一覧	<p>検索条件にあてはまる WinActor が一覧表示されます。それぞれの列には、左から順に以下の情報が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• スケジュール名 スケジュール名が表示されます。</li> <li>• 所属 ステージの所属が表示されます。</li> <li>• 更新日時 更新日時が表示されます。</li> </ul> <p> スケジュール名にはステージ作成に用いたスケジュールのうち、先頭のスケジュール名が使用されますが、複数のステージを結合（待ち合わせによる連結）した場合はどちらかの先頭スケジュール名が使用されます。</p>
②	ステージ総数	検索条件にあてはまったステージの総数が表示されます。
③	ページ表示数	<p>ドロップダウンリストから、1 ページあたりの表示件数を選択できます。</p> <p>選択肢は、「10」「25」「50」「100」です。リストから値を変更すると別の画面への遷移時や再ログイン時も指定した値が使用されます。</p>

No.	項目	概要
④	ページ切り替え	<p>ページ番号をクリックして、ページを切り替えることができます。現在のページは青で表示されています。</p> <p>[&gt;&gt;] をクリックすると、次のページが表示されます。</p> <p>[&lt;&lt;] をクリックすると、前のページが表示されます。</p> <p>[&gt;&gt;&gt;] をクリックすると、最後のページが表示されます。</p> <p>[&lt;&lt;&lt;] をクリックすると、先頭のページが表示されます。</p>
⑤	[リロード] ボタン	検索結果をリロードします。
⑥	[新規ステージ登録] ボタン	<p>アンサンプルエディタ画面からステージを新規作成する場合に使用します。</p> <p> 『16.4 アンサンプルエディタからステージを作成する』</p>

## 16.2.3 ステージの履歴の詳細

「履歴」には、「検索結果一覧」で選択したステージの実行履歴が表示されます。

図 16.2-2 ステージの履歴の表示例



表 16.2-3 ステージの履歴の項目

No.	項目	概要
①	履歴	<p>検索結果一覧で選択したステージの実行履歴が表示されます。それぞれの列には、左から順に以下の情報が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• スケジュール名 スケジュール名が表示されます。</li> <li>• 所属 ステージの所属が表示されます。</li> <li>• ステージ状態 ステージの実行結果が表示されます。</li> <li>• 開始日時 ステージの開始日時が表示されます。</li> <li>• 終了日時 ステージの終了日時が表示されます。</li> </ul>
②	履歴総数	検索条件にあてはまった履歴の総数が表示されます。
③	ページ表示数	<p>ドロップダウンリストから、1 ページあたりの表示件数を選択できます。</p> <p>選択肢は、「10」「25」「50」「100」です。リストから値を変更すると別の画面への遷移時や再ログイン時も指定した値が使用されます。</p>
④	ページ切り替え	<p>ページ番号をクリックして、ページを切り替えることができます。現在のページは赤で表示されています。</p> <p>[&gt;] をクリックすると、次のページが表示されます。</p> <p>[&lt;&lt;] をクリックすると、前のページが表示されます。</p> <p>[&gt;&gt;] をクリックすると、最後のページが表示されます。</p> <p>[&lt;&lt;&lt;] をクリックすると、先頭のページが表示されます。</p>
⑤	[新規作成] ボタン	クリックするとステージエリアに新しいフローが表示されません。
⑥	[リロード] ボタン	検索結果をリロードします。



## 16.2.4 ステージのフロー情報の詳細

「ステージ」には、「履歴」で選択したステージがフロー表示されます。

図 16.2-3 ステージのフロー情報の表示例

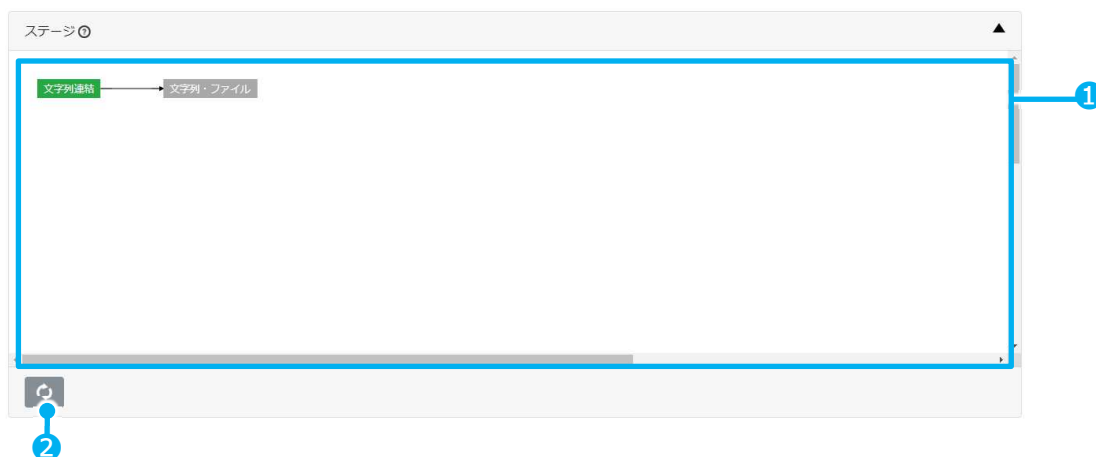


表 16.2-4 ステージのフロー情報の項目

No.	項目	概要
①	ステージ	履歴で選択したステージの進捗状況が表示されます。 <ul style="list-style-type: none"><li>スケジュール情報 連携パラメータを指定したスケジュールに対して、参照元と参照先の関係がわかるようにフロー図で表現されます。スケジュール名が 15 文字より多い場合、「最初の 15 文字...」のように表示されます。 例：スケジュール名が「タスク 2019/04/03T16:04:51」の場合、「タスク 2019/04/03T...」と表示されます。 スケジュール情報をクリックすると詳細情報が表示されます。</li></ul>
②	[リロード] ボタン	検索結果をリロードします。

## 16.3 ステージの詳細情報を表示する

進捗画面の「詳細情報」エリアでは、ステージを構成するスケジュールの詳細情報の表示に加え、リクエスト文字列等の登録／更新／削除、承認パラメータの承認／却下などの制御をすることができます。

- ▶▶ 詳細情報の表示手順については、『16.2.4 ステージのフロー情報の詳細』を参照してください。
- ▶▶ 進捗画面の「詳細情報」エリアの構成については、『16.3.1 ステージの詳細情報の構成要素』を参照してください。

### 16.3.1 ステージの詳細情報の構成要素

進捗画面の「詳細情報」エリアの構成は、以下のとおりです。

図 16.3-1 ステージの詳細情報エリアの表示例

詳細情報

スケジュールID [F3-zvmKASsMBDdtzM0TIAQ](#)

親スケジュールID

スケジュール名 [文字列連結](#)

所属 NTTAT

シナリオ名 [文字列連結](#)

タスク名

ステージID [aTgxCQbp3J717nuUXSnuw](#)

個別ステージID

状態 待機中

有効/無効 有効

実行予定WinActor 指定なし

名前	型	値	説明
InputString1	リクエスト文字列		

入力パラメータ

名前	型	情報	説明
InputString1	リクエスト文字列	文字列1	

連携パラメータ

名前	型	情報	説明
InputString2	リクエスト文字列	文字列2	

アーカイブファイル

出カパラメータ

データ一覧ファイル

データ分割数 1

実行指定	種別
データ駆動	

登録日時 2021/09/09 15:44:46

更新日時 2021/09/09 15:44:46

開始日時

終了日時

アーカイブ シナリオ実行後に作業ディレクトリのアーカイブを作成しない

ログ シナリオ実行時のログを作業ディレクトリに出力しない

異常発生時 シナリオ実行時に異常が発生した場合、クリーンし、次のシナリオの実行の準備をする


終了後のメール送信 異常終了時のみ送信する

リトライ実行済み回数 0




メモ

表 16.3-1 ステージの詳細情報エリアの項目

No.	項目	概要
①	詳細情報	<p>登録されている WinActor の情報が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● スケジュール ID スケジュール ID が表示されます。 スケジュール ID をクリックすると、スケジュール画面に遷移します。</li> <li>● 親スケジュール ID データ一覧ファイルを分割した際の親スケジュール ID が表示されます。 親スケジュール ID をクリックすると、スケジュール画面に遷移します。</li> <li>● スケジュール名 スケジュール名が表示されます。 スケジュール名をクリックすると、スケジュール画面に遷移します。</li> <li>● 所属 所属が表示されます。</li> <li>● シナリオ名 シナリオ名が表示されます。 シナリオ名をクリックすると、シナリオ画面に遷移します。</li> <li>● タスク名 タスク名が表示されます。 タスク名をクリックすると、タスク画面に遷移します。</li> <li>● ステージ ID ステージ ID が表示されます。 ステージ ID をクリックすると、該当のステージを検索します。</li> <li>● 個別ステージ ID 個別ステージ ID が表示されます。</li> <li>● 状態 タスクの状態が表示されます。</li> <li>● 有効/無効 スケジュールの有効/無効状態が表示されます。</li> <li>● 実行予定 WinActor スケジュールを実行する予定の WinActor 名が表示されます。 WinActor 名をクリックすると、WinActor 画面に遷移します。</li> <li>● 入力パラメータ 入力パラメータの名前、型、値、説明が表示されます。 型情報が「ファイル」の場合、ファイル ID が表示されます。 ファイル ID をクリックすると、ファイル画面に遷移します。 型情報が「スケジュールステータス」、「スケジュールパラメータ(文字列)」、「スケジュールパラメータ(ファイル)」、「スケジュールアーカイブファイル」、「スケジュールデータ一覧ファイル」の場合、スケジュール ID が表示されます。ス</li> </ul>

No.	項目	概要
		<p>スケジュール ID をクリックすると、スケジュール画面へ遷移します。タスク生成後は型情報が「スケジュールデータ一覧ファイル」の場合、ファイル ID となりクリックすると、ファイル画面へ遷移します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 連携パラメータ 連携パラメータの型、情報、説明が表示されます。型情報が「承認」の場合、ユーザ名をクリックすると、ユーザ画面へ遷移します。ただし、対象ユーザが削除されている場合、ユーザ名は「 - 」と表示されユーザ画面へ遷移できません。型情報が「スケジュールパラメータ(ファイル)」、「スケジュールアーカイブファイル」、「リクエストファイル」、「リクエストデータ一覧ファイル」、「スケジュールデータ一覧ファイル」の場合、ファイル ID が表示されます。ファイル ID をクリックすると、ファイル画面へ遷移します。</li> <li>● アーカイブファイル アーカイブファイル名が表示されます。ファイル名をクリックすると、ファイル画面に遷移します。</li> <li>● 出力パラメータ 出力パラメータの名前、型、値が表示されます。型情報が「ファイル」の場合、ファイル ID をクリックすると、ファイル画面へ遷移します。</li> <li>● データ一覧ファイル データ一覧ファイル名が表示されます。ファイル名をクリックするとファイル画面に遷移します。</li> <li>● データ分割数 データ一覧ファイルの分割数が表示されます。</li> <li>● 実行指定 スケジュールの実行指定の種別が表示されます。  実行指定の種別の設定については、『7.9.2 スケジュール登録の設定項目』を参照してください。</li> <li>● 登録日時 スケジュールを登録した日時が表示されます。</li> <li>● 更新日時 スケジュールを更新した日時が表示されます。</li> <li>● 開始日時 タスクが開始された日時が表示されます。</li> <li>● 終了日時 タスクが終了した日時が表示されます。</li> <li>● アーカイブ スケジュールのアーカイブの作成方法が表示されます。</li> <li>● ログ スケジュールのログの出力方法が表示されます。</li> <li>● 異常発生時 スケジュールに異常が発生したときの対処方法が表示されます。</li> </ul>

No.	項目	概要
		<ul style="list-style-type: none"> <li>終了後のメール送信 タスク実行終了時に送信するメール通知条件が表示されます。</li> <li>リトライ実行済み回数 タスクをリトライした回数が表示されます。</li> <li>メモ スケジュールのメモが表示されます。</li> </ul>
②	入力パラメータ [設定] ボタン	<p>型が「リクエスト文字列」、「リクエストファイル」、「リクエストデータ一覧ファイル」の場合に表示されます。 クリックするとリクエストパラメータを設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>名前 ボタンを押したパラメータの名前が表示されます。 型がリクエストデータ一覧ファイルの場合表示されません。</li> <li>型 ボタンを押したパラメータの型に対応した名称が表示されます。</li> <li>値 型がリクエストファイル、リクエストデータ一覧ファイルの場合、参照ボタンよりファイル選択ダイアログを開き、ファイルを選択します。 型がリクエスト文字列の場合、文字列入力フォームに10000文字以下で入力します。</li> </ul>
③	連携パラメータ [更新] ボタン	<p>型が「リクエスト文字列」、「リクエストファイル」、「リクエストデータ一覧ファイル」、「スケジュールパラメータ(文字列)」、「スケジュールパラメータ(ファイル)」、「スケジュールデータ一覧ファイル」、「スケジュールアーカイブファイル」の場合、表示されます。 クリックすると連携パラメータの情報を更新できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>名前 ボタンを押したパラメータの名前が表示されます。 型がリクエストデータ一覧ファイル、スケジュールパラメータ(文字列)、スケジュールパラメータ(ファイル)、スケジュールデータ一覧ファイルの場合表示されません。</li> <li>型 ボタンを押したパラメータの型に対応した名称が表示されます。</li> <li>値 型がリクエストファイル、リクエストデータ一覧ファイル、スケジュールパラメータ(ファイル)、スケジュールデータ一覧ファイル、スケジュールアーカイブファイルの場合、参照ボタンよりファイル選択ダイアログを開き、ファイルを選択します。</li> </ul>

No.	項目	概要
		型がリクエスト文字列、スケジュールパラメータ(文字列)の場合、文字列入力フォームに 10000 文字以下で入力します。
4	連携パラメータ [削除] ボタン	<p>クリックすると連携パラメータの情報を削除できます。</p> <p> タスクの実行が失敗した場合などに過去の実行結果が残っていると、新規作成から再実行を行っても今回の実行結果ではなく過去の実行結果がタスクの実行に使われる可能性があります。そのような場合は削除ボタンにより過去の結果を削除してからタスクの再実行を行ってください。</p>
5	連携パラメータ [一覧] ボタン	<p>型が「リクエスト文字列」、「リクエストファイル」、「リクエストデータ一覧ファイル」の場合、表示されます。クリックするとリクエストパラメータに設定済みの未使用引数一覧が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>更新 パラメータに設定されている値（文字列/ファイル）を変更することができます。</li> <li>削除 パラメータに設定されている値を削除できます。</li> </ul> <p> リクエスト文字列などのリクエストパラメータはシナリオ実行直前に値を設定しますが、パラメータに対して複数の値を設定することができます。値が複数設定されると、シナリオ実行時に設定順に使用しますが、[一覧] ボタンをクリックすることでどのような情報が設定済みであるかを確認することができます。</p>
6	連携パラメータ [承認] ボタン	<p>型が「承認」で、審査中かつ承認対象のユーザである場合、表示されます。クリックすると、承認/却下を選択できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>承認結果 承認/却下から選択します。</li> <li>コメント 承認結果にあたってコメントを入れることができます。</li> </ul> <p> 承認ボタンが表示されている場合、連携パラメータ欄に表示される更新ボタン、削除ボタンはクリックすることができなくなります。</p>

## 16.4 アンサンプルエディタからステージを作成する

進捗画面「検索結果一覧」エリアの「新規ステージ登録」ボタンをクリックすると、「アンサンプルエディタ」画面を表示することができます。この画面により複数のシナリオをどのような順番で実行し、どのようにパラメータを受け渡すかを設定することができます。

➤ アンサンプルエディタの操作方法については、『WinActor Manager on Cloud アンサンプルエディタユーザーマニュアル』も合わせて参照してください。

### 16.4.1 アンサンプルエディタの構成要素

アンサンプルエディタの構成は、以下のとおりです。

図 16.4-1 アンサンプルエディタの表示例

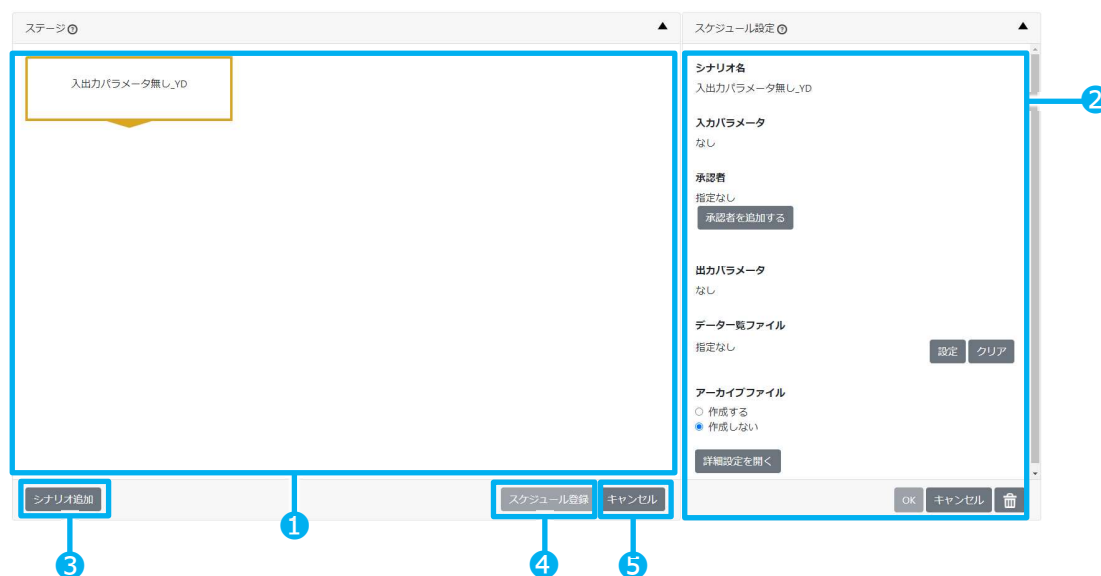




表 16.4-1 アンサンプルエディタの項目

No.	項目	概要
①	ステージ	アンサンプル機能で実行するシナリオを表示します。 初期状態では空欄ですが、シナリオを追加することでフロー図のように表示します。 ステージ内の要素はマウスのドラッグアンドドロップで入れ替えることができます。 さらに、ステージ内の要素右上の「×」ボタンをクリックすることで要素を削除することができます。
②	スケジュール設定	ステージ上のシナリオをクリックすると表示されます。 入力パラメータの値の設定などを行うことができます。 ➤ スケジュール設定方法については、『16.4.3 スケジュール設定の構成要素』を参照してください。

No.	項目	概要
③	[シナリオ追加] ボタン	クリックすると、シナリオをステージに追加するためのダイアログを表示します。
④	[スケジュール登録] ボタン	クリックすると、ステージで設定したスケジュールをWinActorManagerへ登録します。 すべてのスケジュール登録に成功した場合は、進捗画面の検索画面に遷移します。
⑤	[キャンセル] ボタン	クリックすると進捗画面に戻ります。

また、ステージ上のシナリオは、ステータスにより色別に表示されます。

表 16.4-2 各色のシナリオの状態

表示イメージ	状態
	スケジュールが設定されていないシナリオです。 スケジュール設定画面で編集を行うことができます。 スケジュール設定が完了すると、シナリオの色が青色に変わります。
	スケジュールが設定されているシナリオです。 スケジュール設定画面では、設定済みの内容の編集を行うことができます。
	スケジュールの設定内容にエラーがあるシナリオです。 操作対象のシナリオが青色のとき、その前段シナリオが別のシナリオに変わってしまった場合や、前段シナリオが削除された場合に、青色からこの色に変わります。 スケジュール設定画面では、設定済みの内容の編集を行うことができます。 スケジュール設定が完了すると、シナリオの色が青色に戻ります。
	スケジュールが登録されたシナリオです。 スケジュール設定画面では、編集を行うことができません。 また、このシナリオは順番を入れ替えることができず、削除を行うこともできません。
	 スケジュール登録ボタンクリック後、エラーによりすべてのスケジュールの登録が行えなかった場合に、この色のシナリオが表示されます。





スケジュール登録ボタン押下時、スケジュール登録に失敗したシナリオは緑色に変わらず、青色のままとなります。

以下のような設定がされていると、スケジュール登録に失敗する場合がありますのでご注意ください。

<例>

- 先頭シナリオのスケジュール設定画面において、実行指定で「条件指定」を選択し、誤った cron 式を設定した場合  
(例：開始日時で、終了日時よりも後の日付を指定する)
- スケジュール設定画面で指定した所属と、選択した承認者やファイルに設定されている所属が異なる場合
- 先頭以外のスケジュール設定画面において、前段シナリオの終了状態による本シナリオの実行で「前段シナリオの異常終了時に実行する」を設定し、さらに以下のいずれかの設定を加えた場合
  - ・ 入力パラメータ 「前段シナリオの出力パラメータを受け取る」
  - ・ 入力パラメータ 「前段シナリオのアーカイブファイルを受け取る」
  - ・ データ一覧ファイル 「前段シナリオの出力パラメータを受け取る」
- 2つ以上連続しているシナリオで、前段シナリオのスケジュール設定画面ではアーカイブファイルで「出力しない」、後段シナリオのスケジュール設定画面では入力パラメータで「前段シナリオのアーカイブファイルを受け取る」と設定した場合

## 16.4.2 シナリオ情報ポップアップの構成要素

ステージ内に配置したシナリオをマウスオーバーするとシナリオ情報をポップアップ表示します。シナリオ情報ポップアップの構成は、以下のとおりです。

図 16.4-2 シナリオ情報ポップアップの表示例

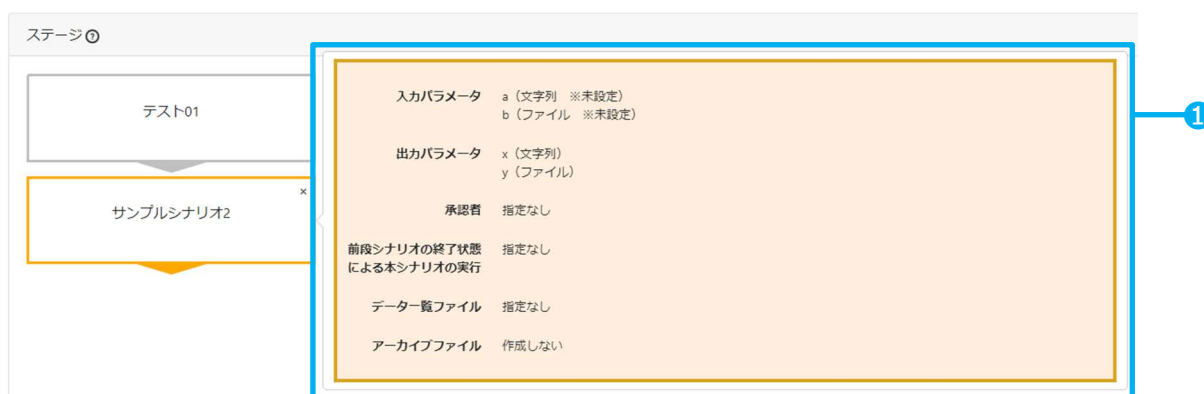


表 16.4-3 シナリオ情報ポップアップの項目

No.	項目	概要
①	表示項目	シナリオマウスオーバー時にスケジュール設定画面で設定した内容を表示します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>入力パラメータ シナリオに設定されている入力パラメータ名と、スケジュール設定画面で設定した値が表示されます。</li> <li>出力パラメータ シナリオに設定されている出力パラメータ名が表示されます。</li> <li>承認者 スケジュール設定画面で設定した承認者名が表示されます。</li> <li>前段シナリオの終了状態による本シナリオの実行 スケジュール設定画面で設定した前段シナリオの終了状態による本シナリオの実行条件が表示されます。</li> <li>データ一覧ファイル スケジュール設定画面で設定したデータ一覧ファイル名が表示されます。</li> <li>アーカイブファイル スケジュール設定画面で設定したアーカイブファイルの出力の有無を表示します。</li> </ul>

### 16.4.3 スケジュール設定の構成要素

ステージ内に配置したシナリオをクリックするとスケジュール登録に必要な情報を設定することができます。スケジュール設定の構成は、以下のとおりです。

図 16.4-3 スケジュール設定の表示例

スケジュール設定

シナリオ名  
サンプルシナリオ

入力パラメータ

a	<input type="text"/>	設定	クリア
b	<input type="text"/>	設定	クリア
c	<input type="text"/>	設定	クリア
d	<input type="text"/>	設定	クリア

承認者  
指定なし  
承認者を追加する

前段シナリオの終了状態による本シナリオの実行

指定なし  
 前段シナリオの正常終了時に実行する  
 前段シナリオの異常終了時に実行する

出力パラメータ

e	(文字列)
f	(文字列)
g	(ファイル)
h	(ファイル)

データ一覧ファイル  
指定なし  
設定  
クリア

アーカイフファイル

作成する  
 作成しない

詳細設定を開く

OK キャンセル 閉

スケジュール設定

詳細設定を閉じる

スケジュール名  
サンプルシナリオ 64文字以下

所属  
共有

WinActor  
指定なし  
シナリオを実行するWinActorを指定する

実行指定  
データ駆動

ログ  
 シナリオ実行時のログを作業ディレクトリに出力する  
 シナリオ実行時のログを作業ディレクトリに出力しない

異常発生時  
 シナリオ実行時に異常が発生した場合、そこで停止させる  
 シナリオ実行時に異常が発生した場合、クリーンし、次のシナリオの実行の準備をする

終了後のメール送信  
 送信しない  
 終了時に送信する  
 正常終了時のみ送信する  
 異常終了時のみ送信する

リトライ回数  
0

リトライ間隔  
0 単位は秒

メモ  
200文字以下

OK キャンセル 前




5



2

3

4

表 16.4-4 スケジュール設定の項目

No.	項目	概要
①	スケジュール設定	<p>シナリオクリック時にステージの横に表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>シナリオ名 編集対象のシナリオ名が表示されます。</li> <li>入力パラメータ シナリオに設定されている入力パラメータ名が表示されます。[設定] ボタンをクリックすると入力パラメータに値を設定できます。[クリア] ボタンをクリックすると設定を解除することができます。</li> <li>承認者 シナリオ実行の承認者を指定することができます。[承認者を追加する] ボタンをクリックすると承認者を指定できます。[クリア] ボタンをクリックすると承認者を解除することができます。</li> </ul> <p> 複数の承認者を指定する場合は複数回 [承認者を追加する] ボタンをクリックして指定してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>前段シナリオの終了状態による本シナリオの実行 前段シナリオの終了状態に応じて、本スケジュールが実行されるかを設定します。設定対象のシナリオが先頭の場合は非表示になります。</li> </ul> <p> 設定できるのはひとつの終了条件に対してのみであり、正常終了時は A シナリオを実行、異常終了時は B シナリオを実行、と設定したい場合は本画面ではなく従来の方法でスケジュール登録を実施してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>出力パラメータ シナリオに設定されている出力パラメータ名が表示されます。</li> <li>データ一覧ファイル データ一覧ファイルを指定することができます。[設定] ボタンをクリックするとデータ一覧ファイルを設定できます。[クリア] ボタンをクリックすると設定を解除することができます。</li> </ul> <p> データ一覧ファイルを分割して複数の WinActor で実行することはできません。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>アーカイブファイル シナリオ実行後に作業ディレクトリのアーカイブを作成するか否かを選択します。</li> <li>[詳細設定を開く] ボタン ボタンをクリックすると、詳細設定を開きます。</li> </ul>

No.	項目	概要
②	[OK] ボタン	クリックすると、スケジュールの設定内容を確定します。
③	[キャンセル] ボタン	クリックすると、スケジュールの設定内容を保存しません。
④	[削除] ボタン	クリックすると、ステージからシナリオを削除します。
⑤	スケジュール設定（詳細設定）	<p>スケジュール設定画面に表示されている内容に加え、さらに設定を行いたい場合に使用します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [詳細設定を閉じる] ボタン ボタンをクリックすると、詳細設定を閉じます。</li> <li>• スケジュール名 スケジュール名を設定します。</li> <li>• 所属 所属を設定します。</li> <li>• WinActor シナリオを実行する WinActor を指定します。[シナリオを実行する WinActor を指定する] ボタンをクリックすると WinActor を指定できます。[クリア] ボタンをクリックすると設定を解除することができます。</li> </ul> <p> 指定できる WinActor はひとつまでとなります。ユーザーに WinActor を設定している場合はその WinActor が初期選択されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 実行指定 実行時のスケジュールの種別を指定します。</li> </ul> <p> ステージの先頭以外のシナリオでは、「データ駆動」以外を選択することができません。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ログ シナリオ実行時のログを作業ディレクトリに出力するか否かを選択します。</li> <li>• 異常発生時 シナリオ実行時に異常が発生した場合の対処を選択します。</li> <li>• 終了後のメール送信 シナリオ実行後のメール送信の有無および送信契機を選択します。</li> <li>• リトライ回数 設定するスケジュールのリトライ回数を入力します。</li> <li>• リトライ間隔 設定するスケジュールのリトライ間隔を入力します。</li> <li>• メモ 設定するスケジュールのメモを入力します。</li> </ul>



ステージ先頭のシナリオのスケジュール設定画面の実行指定は初期状態で「データ駆動」になっています。このように「データ駆動」を指定している場合は、追加で以下のいずれか、または複数の項目の組み合わせの設定が必要となります。

- 入力パラメータで「リクエスト文字列とする」を選択
- 入力パラメータで「リクエストファイルとする」を選択
- 承認者を1人以上指定
- データ一覧ファイルで「リクエストファイルとする」を選択

また、ステージ先頭以外のシナリオのスケジュール設定画面では、シナリオを順に実行するために、以下のいずれか、または複数の項目の組み合わせの設定が必要となります。

- 入力パラメータで「前段シナリオの出力パラメータを受け取る」を選択
- 入力パラメータで「前段シナリオのアーカイブファイルを受け取る」を選択
- 前段シナリオの終了状態による本シナリオの実行で「前段シナリオの正常終了時に実行する」を選択
- 前段シナリオの終了状態による本シナリオの実行で「前段シナリオの異常終了時に実行する」を選択
- データ一覧ファイルで「前段シナリオの出力パラメータを受け取る」を選択



スケジュール設定の内容を編集、ステージに対して以下の操作を実施すると、スケジュール設定は閉じられ、編集が取り消されます。このとき確認のダイアログは表示されません。

- ステージ上のシナリオの×ボタンをクリックし、ステージから削除する
- ステージ上のシナリオの順番をドラッグアンドドロップで入れ替える
- シナリオ追加ボタンから、新たなシナリオを追加する



ステージ上のシナリオの順番を入れ替える、もしくはスケジュール設定画面の編集時に他のシナリオをクリックする操作を行った場合、シナリオの色が赤に変わることがあります。この場合はスケジュール設定画面に設定されている項目を改めて確認してください。

特に赤い文字列がある場合は以下に注意して設定を行ってください。

- 赤色の項目が一つでもある場合は、OK ボタンをクリックすることができません。
- 赤色の項目に対し、再設定（設定ボタンから再度値を設定する、クリアボタンを押す）を行うと項目は黒色に戻ります。

すべての設定を終え、OK ボタンをクリックするとシナリオの色が赤から青に変わります。


## 16.4.4 パラメータ設定ダイアログ（文字列）の構成要素

文字列型入力パラメータの設定ボタンをクリックすると設定用のダイアログが表示されます。パラメータ設定ダイアログ（文字列）の構成は、以下のとおりです。

図 16.4-4 パラメータ設定ダイアログ（文字列）の表示例



表 16.4-5 パラメータ設定ダイアログ（文字列）の項目

No.	項目	概要
①	選択項目	<p>文字列型入力パラメータの設定ボタンクリック時にダイアログ表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 値を指定する 直接値を指定する場合に指定します。入力パラメータに省略値が指定されている場合は、その省略値が初期設定されます。</li> <li>● リクエスト文字列とする スケジュール実行時に進捗画面上で値を設定する方式とする場合に指定します。</li> <li>● 前段シナリオの出力パラメータを受け取る スケジュール実行時に、前段シナリオの出力パラメータの値を受け取ります。この項目を選択すると、前段シナリオの出力パラメータを選択するラジオボタンが表示されます。</li> </ul> <p> 前段のシナリオが文字列型の出力パラメータを持っている場合に選択できます。また、先頭のシナリオでは選択することはできません。</p>
②	[OK] ボタン	クリックすると、入力パラメータの設定内容を確定します。





## 16.4.5 パラメータ設定ダイアログ（ファイル）の構成要素

ファイル型入力パラメータの設定ボタンをクリックすると設定用のダイアログが表示されます。パラメータ設定ダイアログ（ファイル）の構成は、以下のとおりです。

図 16.4-5 パラメータ設定ダイアログ（ファイル）の表示例



表 16.4-6 パラメータ設定ダイアログ（ファイル）の項目

No.	項目	概要
①	選択項目	<p>ファイル型入力パラメータの設定ボタンクリック時にダイアログ表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 値を指定する 直接値を指定する場合に指定します。入力パラメータに省略値が指定されている場合は、その省略値が初期設定されます。</li> <li>● リクエストファイルとする スケジュール実行時に進捗画面上で値を設定する方式とする場合に指定します。</li> <li>● 前段シナリオの出力パラメータを受け取る スケジュール実行時に、前段シナリオの出力パラメータの値を受け取ります。この項目を選択すると、前段シナリオの出力パラメータを選択するラジオボタンが表示されます。</li> </ul> <p> 前段のシナリオがファイル型の出力パラメータを持っている場合に選択できます。また、先頭のシナリオでは選択することはできません。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 前段シナリオのアーカイブファイルを受け取る スケジュール実行時に、前段シナリオで出力されたアーカイブファイルを受け取ります。</li> </ul> <p> 前段のシナリオがアーカイブファイルを出力する設定になっているか確認してください。また、先頭のシナリオでは選択することはできません。</p>
②	[OK] ボタン	クリックすると、入力パラメータの設定内容を確定します。

## 16.4.6 パラメータ設定ダイアログ（パスワード）の構成要素

パスワード型入力パラメータの設定ボタンをクリックすると設定用のダイアログが表示されます。パラメータ設定ダイアログ（パスワード）の構成は、以下のとおりです。

図 16.4-6 パラメータ設定ダイアログ（パスワード）の表示例



表 16.4-7 パラメータ設定ダイアログ（パスワード）の項目

No.	項目	概要
①	選択項目	パスワード型入力パラメータの設定ボタンクリック時にダイアログ表示します。 <ul style="list-style-type: none"><li>値を指定する 直接値を指定する場合に指定します。</li></ul>
②	[OK] ボタン	クリックすると、入力パラメータの設定内容を確定します。


## 16.4.7 データ一覧ファイル設定ダイアログの構成要素

データ一覧ファイルの設定ボタンをクリックすると設定用のダイアログが表示されます。データ一覧ファイル設定ダイアログの構成は、以下のとおりです。

図 16.4-7 データ一覧ファイル設定ダイアログの表示例



表 16.4-8 データ一覧ファイル設定ダイアログの項目

No.	項目	概要
①	選択項目	<p>データ一覧ファイルの設定ボタンクリック時にダイアログ表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>指定なし データ一覧ファイルを指定せずにスケジュールを実行する場合に指定します。</li> <li>ファイルを指定する 指定したデータ一覧ファイルを用いてスケジュールを実行する場合に指定します。</li> <li>リクエストファイルとする スケジュール実行時に進捗画面上で値を設定する方式とする場合に指定します。</li> <li>前段シナリオの出力パラメータを受け取る 前段シナリオの出力パラメータの値を、このシナリオのデータ一覧ファイルとする場合に指定します。</li> </ul> <p> 前段のシナリオがファイル型の出力パラメータを持っている場合に選択できます。また、先頭のシナリオでは選択することはできません。</p>
②	[OK] ボタン	クリックすると、データ一覧ファイルの設定内容を確定します。

## 16.5 同一 WinActor での連続タスク実行方法について

WinActor Manager ではアンサンプル機能を用いることで複数のシナリオを連続で実行することができますが、同一の WinActor を利用してシナリオ実行する方法について説明します。

### 16.5.1 実行 WinActor を指定する

アンサンプル機能で動作する全てのシナリオをスケジュール登録する際に同一の WinActor を指定することで同じ WinActor にて処理を実行することができます。ただし、アンサンプル機能のように実行時刻を指定しない場合は登録順にシナリオが実行されるため、途中でアンサンプル機能とは関係ないシナリオがスケジュール登録されると、そちらのシナリオが先に実行されてしまうことがあります。その場合はアンサンプル機能で使用する WinActor と、それ以外のシナリオ実行で利用する WinActor を分けて管理していただく必要があります。

図 16.5-1 スケジュール登録時の実行 WinActor 指定

スケジュール登録

名前  64文字以下

所属

シナリオID wVT3RcAWnTNAMCjff179jA

シナリオ名 タスクA

WinActor 指定なし

図 16.5-2 スケジュール登録時の実行 WinActor 指定 (アンサンプルエディタ)

スケジュール設定

スケジュール名  64文字以下

所属

WinActor 指定なし

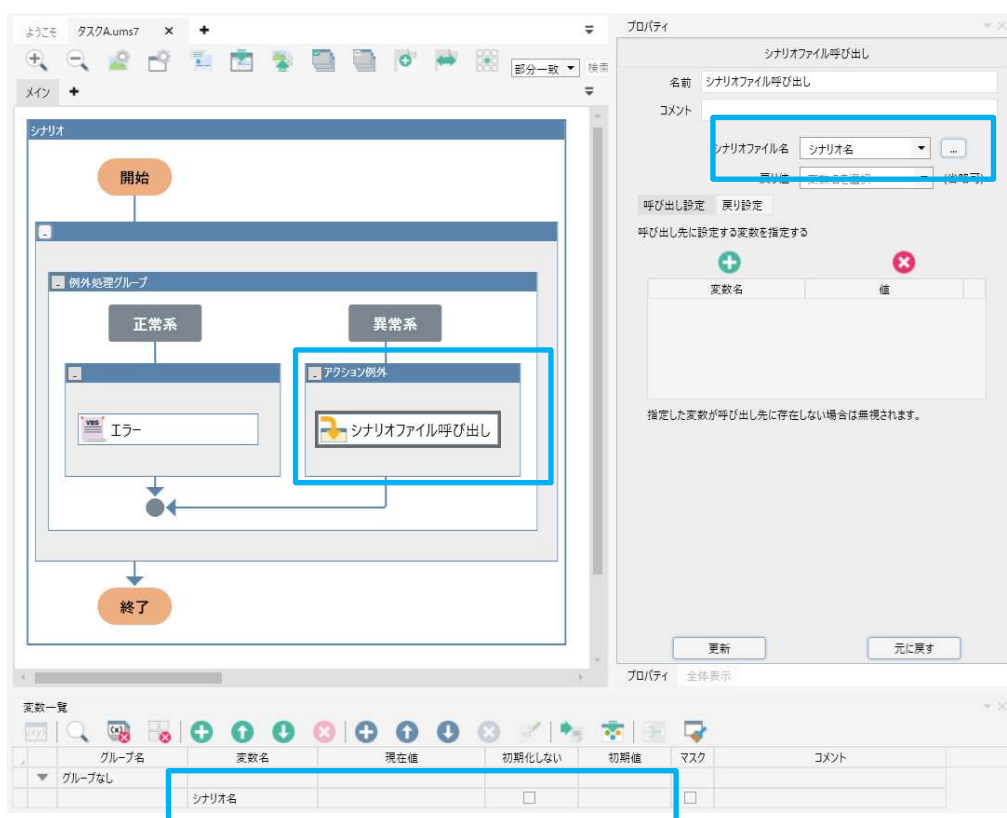
## 16.5.2 シナリオから外部シナリオを呼び出す

実行 WinActor を指定することで同一の WinActor を使用することは可能ですが、例えばファイルを開いて情報を取得するシナリオを実行していたが、異常終了してしまったためファイルが開いたまま残ってしまった。そのためファイルを閉じるシナリオを実行したい、のように、シナリオ実行直後に同一の WinActor で必ず別のシナリオを実行する必要がある、という場合はこの設定だけでは対応することができません。このような場合には WinActor のシナリオを修正する必要があります。

以下は「例外処理グループ」を用いた例ですが、「正常系」には本来実施したい処理を記載します（以下の例では「異常系」を実行するためにエラーを発生させるノードを設定しています）。「異常系」には外部のシナリオファイルを読み出すように記載します。外部のシナリオファイル名は変数を指定します。（以下の例では「シナリオ名」という変数を利用し、初期値は空の状態とします。）

**>>** WinActor の操作方法については、WinActor Ver.7 のマニュアルを参照してください。

図 16.5-3 WinActor シナリオから外部のシナリオファイルを読み出す



シナリオの修正が終わりましたら、WinActor Manager の設定を行います。呼び出し元のシナリオを「シナリオ A」、呼び出される外部シナリオを「シナリオ B」としますがシナリオ A、シナリオ B のシナリオファイルを WinActor Manager に新規登録します。続いてシナリオ A をシナリオ登録します。この際に「入力パラメータ」としてシナリオで指定した変数

「シナリオ名」を設定します。以下の例は「省略値」にシナリオ B のシナリオファイルを指定しています。

図 16.5-4 シナリオ A のシナリオ登録

名前	型	必須	省略値	説明
シナリオ名	ファイル	必須	7DyqAcecN585NrKldOXsIQ	クリア処理で呼び出すシナリオファイル

シナリオ登録が完了しましたらスケジュール登録を実施します。入力パラメータが先程指定したシナリオ B になっていることを確認します。

図 16.5-5 シナリオ A のスケジュール登録

この設定を行うことで同一の WinActor 上でシナリオを連続実行することができます。また、入力パラメータという形式とすることでスケジュール登録する際に、実行するシナリオを変更することが可能になります。このような設定とアンサンプル機能を組み合わせてシナリオの連続実行を設定してください。



## 17. 多要素認証を設定する

この章では WinActor Manager が提供する多要素認証の設定方法について説明します。通常 WinActor Manager にログインするためにはユーザ名とパスワードを用いますが、それ以外の要素と組み合わせてログインする設定に変更することが可能になります。多要素認証を使用することで仮にユーザ名やパスワードが他人に知られても不正に利用するのは非常に難しいため安心してご利用いただけるようになります。



多要素認証を使用するにはスマートフォンをご用意いただき、専用の認証アプリケーションをインストールしていただく必要があります。もし、この対応が難しい場合はメールアドレスを用いた方式もご用意していますのでこちらの使用を検討ください。

### 17.1 多要素認証方式について

WinActor Manager では以下の方式を使用することが可能です。

- 認証アプリケーションによる認証方式  
TOTP (Time-based One-time Password) に対応した認証アプリケーションを用いる方式です。スマートフォンをご用意いただき事前に Microsoft Authenticator アプリ、もしくは Google Authenticator アプリをインストールする必要があります。それぞれの認証アプリケーションの使用方法是各アプリケーションが提供しているドキュメントをご確認ください。
- メールアドレスによる認証方式  
メールアドレスに認証コードを送信する方式です。すでにメールが使用できるなどで事前準備が不要になる場合がありますが、メールの遅延などですぐにログインできない事象が発生する可能性があります。この方式を使用する場合は対象のユーザにメールアドレスを設定しておく必要があります。



## 17.2 多要素認証の設定方法について

ここでは多要素認証を設定する手順について説明します。

### 17.2.1 ロールを設定する

多要素認証を使用するためには事前にロールの設定を行う必要があります。

#### Steps

1. ロール画面で [新規作成] ボタンをクリック、もしくは既存ロールの「詳細情報」エリアで [更新] ボタンをクリックします。
  - ロールの新規作成方法については『13.6 ロールを新規作成する』も合わせて参照してください。
  - ロールの更新方法については『13.7 ロールを更新する』も合わせて参照してください。
2. [多要素認証] のプルダウンから項目を選択します。多要素認証を使用する場合は「設定可能」もしくは「設定必須」を選択して [OK] ボタンをクリックします。

新規作成

ロール名 fileuploader 英数字記号128文字以下

管理者権限 なし

多要素認証 設定不可

利用可否 ダッシュボード

Manager状態取得  WinActor統計情報取得  タスク統計情報取得

WinActor

一覧取得  詳細取得  更新  削除  停止  再起動  クリーン  新規タスク割当再開  新規タスク割当停止

CSV出力

ファイル

一覧取得  詳細取得  更新  削除  アップロード  ダウンロード  CSV出力  参照情報取得  ファイル名変更

シナリオ

一覧取得  詳細取得  履歴一覧取得  登録  更新  削除  CSV出力

スケジュール

一覧取得  詳細取得  実行一覧取得  登録  削除  有効化  無効化  引数登録  データ一覧登録

引数更新  引数削除  引数全削除  CSV出力  参照情報取得  引数一覧取得

タスク

一覧取得  詳細取得  削除  取消  連携タスク一覧取得  確認状態更新  CSV出力  カレンダー一覧取得

イベント

一覧取得  CSV出力

ステージ

一覧取得  実行履歴取得  連携スケジュール取得

OK

これにより多要素認証を設定するためのロールが作成されます。



多要素認証は [管理者権限] や [利用可否] の項目に関係なく、どのユーザにも設定することが可能です。



[多要素認証] で設定する項目には以下の違いがあります。

- 設定必須

このロールが割り当てられたユーザは多要素認証の設定が必要になります。対象のユーザは次のログインのタイミングで多要素認証の設定を実施することになります。ログイン中のユーザのロールを変更した場合は画面表示のタイミングなどでログアウトされますのでスケジュール登録などの作業中のユーザがないことを確認してから実施してください。

➤ 『17.2.5 ログイン時に多要素認証を設定する』

- 設定可能

このロールが割り当てられたユーザは多要素認証の設定が可能になります。ログイン後、ヘッダに表示されたユーザ名をマウスオーバーした際に表示されるポップアップ内のリンクから多要素認証設定画面に遷移して多要素認証を設定してください。ログイン中のユーザのロールを変更した場合は再ログイン後にポップアップ内にリンクが表示されるようになります。

➤ 『17.2.2 多要素認証設定画面を表示する』

- 設定不可

このロールが割り当てられたユーザは多要素認証を設定することはできません。



[多要素認証] の設定を「設定必須」「設定可能」から「設定不可」に変更する場合はこのロールを使用するユーザが存在しない、もしくはどのユーザも多要素認証を設定していない状態である必要があります。

3. ユーザ画面で多要素認証を設定したいユーザのロールを多要素認証の設定を行ったロールに変更します。[新規作成] ボタンをクリック、もしくは既存ユーザの「詳細情報」エリアで [更新] ボタンをクリックします。



ユーザの新規作成方法については『11.4 ユーザを新規作成する』も合わせて参照してください。



ユーザの更新方法については『11.5 ユーザ情報を更新する』も合わせて参照してください。

4. [ロール名] のプルダウンから項目を選択して [OK] ボタンをクリックします。

情報更新

ユーザID AlaCabA94G9ddhHYmMc8sA

ユーザ名 winactor01

パスワード  英数字記号64文字以下(変更しない場合は空欄)

パスワード(確認用)  パスワードと同じ文字列

所属  NTTAT

ロール名  fileuploader

メールアドレス  注意：メールアドレスは省略可能です。通知が必要なユーザのみ設定してください。

承認通知  
 タスク終了通知  
 WinActor異常通知  
 WinActorライセンス期限通知 (管理者権限必要)

メール通知契機  
 通信量超過通知 (管理者権限必要)  
 ストレージ使用量超過通知 (管理者権限必要)

ライセンス数上限通知 (管理者権限必要)

オートログアウト  1800 60秒以上(1分)、86400秒以下(1日)の整数(省略時は30分)

メモ  200文字以下

最終ログイン日時 2022/01/07 10:36:26

登録日時 2019/07/12 11:45:54

更新日時 2022/01/06 19:54:39

多要素認証 未設定

OK

これにより対象のユーザが多要素認証を設定するための準備が完了しました。

## 17.2.2 多要素認証設定画面を表示する

多要素認証を設定するためには以下の手順で多要素認証設定画面を表示します。

### Steps

1. ヘッダ上の [ユーザ名] 上にマウスを移動し、表示されたポップアップ内の [多要素認証設定] リンクをクリックします。



多要素認証設定画面が表示されます。



表 17.2-1 多要素認証設定画面の構成要素

項目	概要
[ユーザ名]	多要素認証の設定を行う対象のユーザ名を表示します。
[多要素認証]	対象ユーザの多要素認証の設定状態を表示します。以下のいずれかの状態が表示されます。 「未設定」 「設定済み(認証アプリケーション方式)」 「設定済み(メール方式)」
[多要素認証設定] ボタン	多要素認証が未設定の場合に設定を行う際に使用します。
[多要素認証解除] ボタン	多要素認証が設定済みの場合に解除を行う際に使用します。

## 17.2.3 認証アプリケーションを使用する

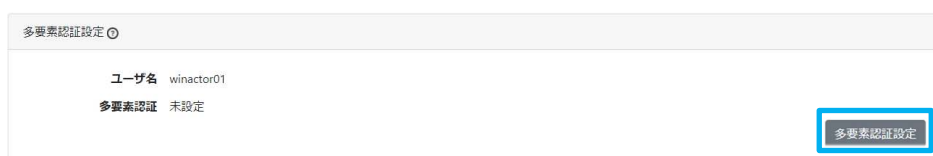
認証アプリケーション方式の設定手順について説明します。



認証アプリケーション方式を使用する場合は事前にスマートフォンをご用意いただき Microsoft Authenticator アプリ、もしくは Google Authenticator アプリをインストールする必要があります。

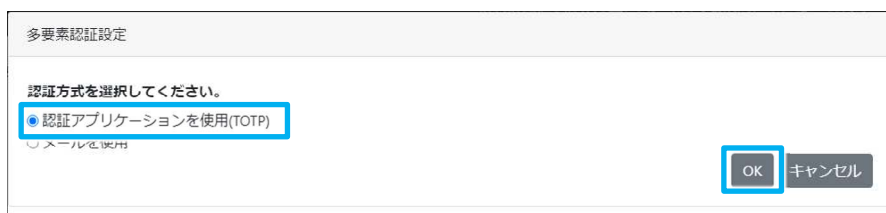
### Steps

1. 多要素認証設定画面にて、[多要素認証設定] ボタンをクリックします。



多要素認証選択画面が表示されます。

2. 多要素認証方式として [認証アプリケーションを使用(TOTP)] を選択し、[OK] ボタンをクリックします。



3. [QRコードを表示] ボタンをクリックします。



4. 認証アプリケーションから QR コードを読み込んでください。認証アプリケーションの操作方法については認証アプリケーションが提供しているドキュメントをご確認ください。

多要素認証設定(認証アプリケーションを使用(TOTP))

QRコード

スキャンできない場合

連続する2つの認証コードを入力してください。

認証コード1  数字6文字

認証コード2  数字6文字

OK キャンセル

5. 認証アプリケーションが QR コードを読み込めない場合は [スキャンできない場合] ボタンをクリックします。画面上に表示された秘密鍵を認証アプリケーションに登録してください。

多要素認証設定(認証アプリケーションを使用(TOTP))

秘密鍵:

戻る

連続する2つの認証コードを入力してください。

認証コード1  数字6文字

認証コード2  数字6文字

OK キャンセル

6. 認証アプリケーションに表示された 6 桁の数値を [認証コード 1] に入力します。

多要素認証設定(認証アプリケーションを使用(TOTP))

QRコード

スキャンできない場合

連続する2つの認証コードを入力してください。

認証コード1  数字6文字

認証コード2  数字6文字

OK キャンセル

7. 30秒経過すると認証アプリケーションに表示されている6桁の数値が切り替わりますのでその値を [認証コード 2] に入力して [OK] ボタンをクリックします。QRコードを表示してから5分以内に認証コードを入力して設定してください。

多要素認証設定(認証アプリケーションを使用(TOTP))

QRコード

スキャンできない場合

連続する2つの認証コードを入力してください。

認証コード1  数字6文字

認証コード2  数字6文字

OK キャンセル



[認証コード 1] [認証コード 2] には連続して表示された数値を指定してください。さらに30秒経過すると別の認証コードが表示されてしまいますので [認証コード 1] を入力後、しばらく時間が空いてしまった場合には [認証コード 1] の入力からやり直してください。

8. 確認ダイアログが表示されますので [OK] ボタンをクリックします。

多要素認証を設定します。よろしいですか?

OK キャンセル

9. 設定完了を確認したら [閉じる] ボタンをクリックします。

多要素認証を設定しました。

閉じる

10. 設定が完了すると [多要素認証] の内容が「設定済み(認証アプリケーション方式)」になり、[多要素認証設定] ボタンが [多要素認証解除] ボタンに変化します。

多要素認証設定

ユーザ名 winactor01

多要素認証 設定済み(認証アプリケーション方式)

多要素認証解除

これで認証アプリケーション方式の設定が完了しました。

## 17.2.4 メールアドレスへの認証コード送信を使用する

メール方式の設定手順について説明します。



メール方式を使用する場合は事前にユーザ画面にてメールアドレスを設定しておく必要があります。



『11.4 ユーザを新規作成する』

『11.5 ユーザ情報を更新する』

### Steps

1. 多要素認証設定画面にて、[多要素認証設定] ボタンをクリックします。

多要素認証選択画面が表示されます。

2. 多要素認証方式として[メールを使用]を選択し、[OK]ボタンをクリックします。

3. [認証コードを送信] ボタンをクリックします。

4. 認証コードを送信すると画面が切り替わります。メールに記載されている認証コードを[認証コード]に入力してOKボタンをクリックします。認証コードには有効期限があるためメールに記載されている時刻までに実施する必要があります。



多要素認証設定(メールを使用) ①

設定されているメールアドレスにメールを送信しました。  
メールに記載された認証コードを入力してください。

認証コード  英数字のみ

OK キャンセル

5. 確認ダイアログが表示されますので [OK] ボタンをクリックします。

多要素認証を設定します。よろしいですか?

OK キャンセル

6. 設定完了を確認したら [閉じる] ボタンをクリックします。

多要素認証を設定しました。

閉じる

7. 設定が完了すると [多要素認証] の内容が「設定済み(メール方式)」になり、[多要素認証設定] ボタンが [多要素認証解除] ボタンに変化します。

多要素認証設定 ①

ユーザー名 winactor01

多要素認証 設定済み(メール方式)

多要素認証解除

これでメール方式の設定が完了しました。

## 17.2.5 ログイン時に多要素認証を設定する

ロール設定時に多要素認証を「設定必須」とした場合、ログイン時に多要素認証を設定する必要があります。

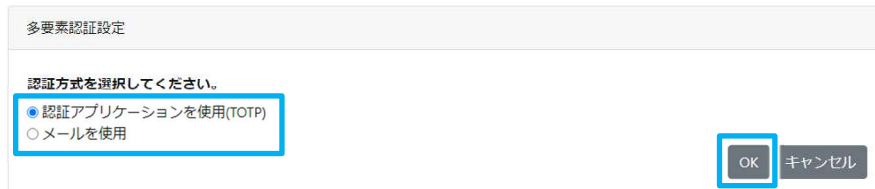
### Steps

1. ログイン画面でユーザ名、パスワードを指定してログインします。



The image shows the login interface for WinActor Manager on Cloud. At the top is the logo with a green arrow icon and the text "WinActor Manager on Cloud". Below the logo are two input fields: "ユーザ名" (Username) and "パスワード" (Password). A "ログイン" (Login) button is located below the password field. A small link "パスワードを忘れた方はこちら" (Click here if you forgot your password) is positioned below the login button.

2. 多要素認証の設定を開始します。多要素認証方式を選択し、[OK] ボタンをクリックします。



The image shows a dialog box titled "多要素認証設定" (Multi-factor authentication settings). The instruction "認証方式を選択してください。" (Please select an authentication method.) is displayed. There are two radio button options: "● 認証アプリケーションを使用(TOTP)" (Use authentication application (TOTP)) and "○ メールを使用" (Use email). The "OK" button is highlighted with a blue box, and the "キャンセル" (Cancel) button is also visible.

3. 多要素認証の設定を実施します。
  - 認証アプリケーション方式の設定方法については、『17.2.3 認証アプリケーションを使用する』を参照してください。
  - メール方式の設定方法については、『17.2.4 メールアドレスへの認証コード送信を使用する』を参照してください。
4. 多要素認証設定が完了するとダッシュボード画面が表示されます。

WinActor Manager on Cloud 2022/01/04 18:50:21 新しいシナリオを公開しました。ゼ... adminさん ログアウト

ダッシュボード

ライセンス

WinActor

ファイル

シナリオファイル

アーカイブファイル

その他のファイル

シナリオ

スケジュール

タスク

進捗

イベント

ユーザ

所属

ロール

設定

登録WinActor数 116

起動WinActor数 2

今月の通信量 0 KB

先月の通信量 0 KB

待機中タスク数 12

累計タスク数 125

フル機能版 4 / 5

実行版 0 / 10

管理実行版 0 / 10

ファイル数 5,885

シナリオ数 2,325

ファイルサイズ合計 1.67 GB

異常WinActor数 2

異常タスク数 (未確認) 128

実行中タスク数 0

タスクカレンダー

2022年1月9日 - 1月15日

前週 今日 次週
月表示 週表示 日表示

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1月9日	1月10日	1月11日	1月12日	1月13日	1月14日	1月15日
タスク登録	タスク登録	タスク登録	タスク登録	タスク登録	タスク登録	タスク登録

[もっと見る \(タスク画面へ\)](#)

© 2018 NTT Advanced Technology Corporation. WMC ver. 3.5

## 17.2.6 administrator ロールを持つユーザへの多要素認証設定

WinActor Manager に標準で用意されているロールの中に管理者用の administrator ロールがあります。このロールは通常設定変更はできませんが、多要素認証の設定のみ可能となっています。ここでは administrator ロールを使用するユーザが多要素認証を設定する方法を説明します。

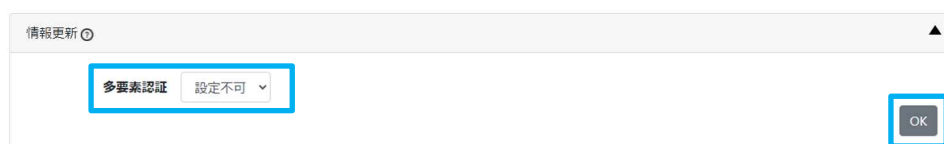
➤ 標準で用意されているロールについては『13.2 標準で用意されているロール』を参照してください。

### Steps

1. ロール画面で administrator ロールを選択し、「詳細情報」エリアを表示します。Administrator ロールを選択した場合、「詳細情報」エリアには「多要素認証」の項目のみが表示されます。[更新] ボタンをクリックします。



2. 多要素認証の設定を確認します。初期値は「設定不可」になっていますので「設定可能」もしくは「設定必須」に変更して [OK] ボタンをクリックします。



3. administrator ロールを使用しているユーザでログインし、多要素認証を設定します。
  - 多要素認証の設定を「設定可能」とした場合の設定方法については、『17.2.2 多要素認証設定画面を表示する』以降を参照してください。
  - 多要素認証の設定を「設定必須」とした場合の設定方法については、『17.2.5 ログイン時に多要素認証を設定する』を参照してください。

## 17.3 多要素認証の解除方法について

ここでは多要素認証を解除する手順について説明します。


### 17.3.1 多要素認証を解除する（多要素認証設定画面）

多要素認証設定画面からの解除手順について説明します。

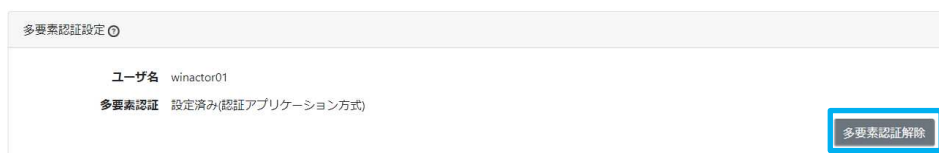


多要素認証を使用するためには認証コードが必要になります。スマートフォンの買い替えにより使用する認証アプリケーションが変わる場合などは、多要素認証を一度解除してから新しい端末で再登録するなどの対応をお願いいたします。

#### Steps

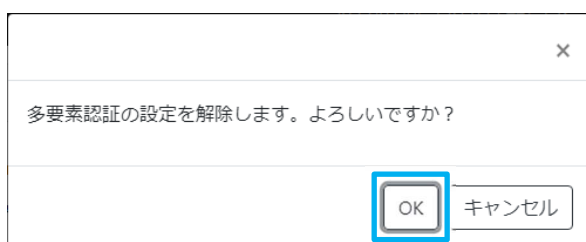
1. ヘッダ上の [ユーザ名] 上にマウスを移動し、表示されたポップアップ内の [多要素認証設定] リンクをクリックします。  
 多要素認証設定画面については、『17.2.2 多要素認証設定画面を表示する』を参照してください。

2. 多要素認証設定画面にて、[多要素認証解除] ボタンをクリックします。



多要素認証選択画面が表示されます。

3. 確認ダイアログが表示されますので [OK] ボタンをクリックします。



4. 画面が切り替わりますので認証アプリケーション方式の場合は認証アプリケーションに表示されている認証コードを、メール方式の場合は受信したメールに記載された認証コードを [認証コード] に入力して [OK] ボタンをクリックします。メール方式の場合はメールに記載されている時刻までに実施してください。

5. 解除完了を確認したら [閉じる] ボタンをクリックします。

6. 解除が完了すると [多要素認証] の内容が「未設定」になり、[多要素認証解除] ボタンが [多要素認証設定] ボタンに変化します。

これで多要素認証の解除が完了しました。

## 17.3.2 多要素認証を解除する（ユーザ画面）

多要素認証の解除はユーザ画面からも実施することができます。この方式ではログインユーザ以外のユーザの多要素認証も解除することができます。



多要素認証を解除するためにはログインユーザが管理者権限を持ち、さらに多要素認証を設定している必要があります。



誤って認証アプリケーションを削除してしまった、などで認証コードが不明になった場合もこの手順で解除が可能となります。ただし、管理者権限を持ち、さらに多要素認証を設定しているユーザが1名しかいない場合などでそのユーザが認証コード不明になってしまうと WinActor Manager から解除することができなくなってしまいますので認証アプリケーション等の管理には十分にご注意ください。

### Steps

1. ユーザ画面より多要素認証を解除したいユーザの詳細画面を表示し、[多要素認証解除] ボタンをクリックします。



ユーザの詳細画面の表示については『11.3 ユーザの詳細情報を表示する』を参照してください。

詳細情報	
ユーザID	AlaCabA94G9ddhHYmMc8sA
ユーザ名	winactor01
所属	NTTAT
ロール名	MFA_OPTIONAL
メールアドレス	
メール通知契機	<input type="checkbox"/> 承認通知 <input type="checkbox"/> タスク終了通知 <input type="checkbox"/> WinActor異常通知 <input type="checkbox"/> WinActorライセンス期限通知 (管理者権限必要) <input type="checkbox"/> 通信量超過通知 (管理者権限必要) <input type="checkbox"/> ストレージ使用量超過通知 (管理者権限必要) <input type="checkbox"/> ライセンス数上限通知 (管理者権限必要)
オートログアウト	1800
メモ	
最終ログイン日時	2022/01/06 17:33:56
登録日時	2019/07/12 11:45:54
更新日時	2022/01/06 19:32:59
多要素認証	設定済み(認証アプリケーション方式)

多要素認証解除 テストメール送信 ロック解除

2. 確認ダイアログが表示されます。『17.3.1 多要素認証を解除する（多要素認証設定画面）』の Step3 から 5 を実施し、多要素認証を解除します。



『17.3.1 多要素認証を解除する（多要素認証設定画面）』

3. 解除が完了すると [多要素認証] の内容が「未設定」になり、[多要素認証解除] ボタンが非表示となります。

詳細情報

ユーザID AlaCabA94G9ddhHYmMc8sA  
ユーザ名 winactor01  
所属 NTTAT  
ロール名 MFA\_OPTIONAL

メールアドレス

メール通知契機  承認通知  タスク終了通知  WinActor異常通知  WinActorライセンス期限通知 (管理者権限必要)  
 通信量超過通知 (管理者権限必要)  ストレージ使用量超過通知 (管理者権限必要)  
 ライセンス数上限通知 (管理者権限必要)

オートログアウト 1800

メモ

最終ログイン日時 2022/01/06 17:33:56  
登録日時 2019/07/12 11:45:54  
更新日時 2022/01/06 19:34:37  
多要素認証 未設定

テストメール送信 ロック解除

これで多要素認証の解除が完了しました。



## 17.4 多要素認証を用いてログインする

ここでは多要素認証を用いてログインする手順について説明します。



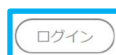
多要素認証を使用する場合は5回連続してログインに失敗すると、次のログインのタイミングでアカウントがロックされ15分間ログインできなくなります。認証コードの入力中にキャンセルする、もしくはブラウザを閉じた場合でも失敗とカウントされるため、アカウントロックの対象となります。



手動でロックを解除する方法については『11.7 ロックを解除する』を参照してください。

### Steps

1. ブラウザを起動し、ライセンス証書に記載されている WinActor Manager の URL にアクセスします。  
WinActor Manager のログイン画面が表示されます。
2. ユーザ名とパスワードを入力して、[ログイン] ボタンをクリックします。

© 2018 NTT Advanced Technology Corporation.

WMC ver. 3.3

3. 認証アプリケーション方式の場合は認証アプリケーションに表示されている認証コードを、メール方式の場合は受信したメールに記載された認証コードを [認証コード] に入力して [ログイン] ボタンをクリックします。  
メール方式の場合はメールに記載されている時刻までに実施してください。

多要素認証

多要素認証が設定されています。  
認証コードを入力してください。

認証コード 英数字のみ

ログイン

#### 4. WinActor Manager にログインすると、「ダッシュボード」画面が表示されます。

➡➡ ダッシュボードについては、『3. ダッシュボードで情報を確認する』を参照してください。

WinActor Manager on Cloud

2022/04/18 13:26:45 新しいシナリオを公開しました。ぜひスケジュール登録して... adminさん ログアウト

承認待ちタスク一覧

文字列連結  
画面表示

登録WinActor数 116	今月の通信量 17.42 MB	待機中タスク数 17
起動WinActor数 2	先月の通信量 514.17 MB	累計タスク数 2,522
フル機能版 1/2	ファイル数 130	異常WinActor数 2
実行版 0/2	シナリオ数 148	異常タスク数 (未確認) 5
管理実行版 0/5	ファイルサイズ合計 354.88 MB	実行中タスク数 0

タスクカレンダー

2022年5月1日 - 5月7日

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
5月1日	5月2日	5月3日	5月4日	5月5日	5月6日	5月7日
	タスク数	タスク数	タスク数	タスク数	タスク数	タスク数

もっと見る (タスク画面へ)

© 2018 NTT Advanced Technology Corporation. WMC ver. 3.6



---

NTTアドバンステクノロジー株式会社

Copyright © 2024 NTT Advanced Technology Corp. All Rights Reserved.

本書は著作権法上の保護を受けています。本書の一部あるいは全部を無断で複写、複製することは禁じられています。

本マニュアルの内容は予告なく変更される場合があります。

WMC-O-2024-0520

---